



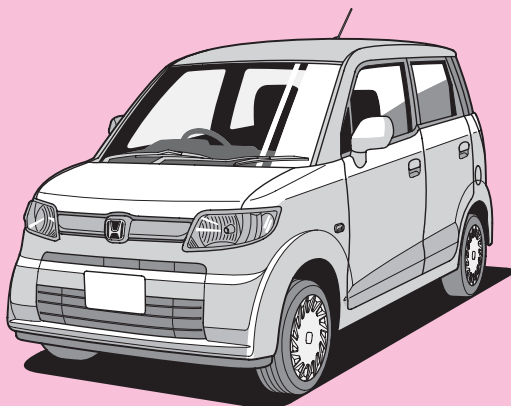
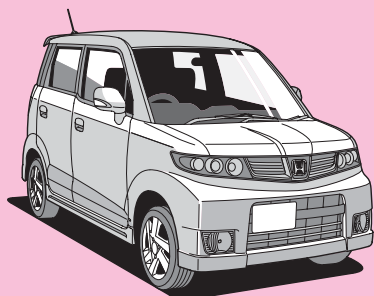
取扱説明書



ご使用前に
よくお読みください。

ZEST / **ZEST**
Spark

このたびはHonda車をお買い上げいただき、 ありがとうございます。

この本は **ZEST / Spark** の取り扱いについて
必要事項を説明しています。
安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、
ご使用前に必ずお読みください。



<ul style="list-style-type: none">● 運転はルールを守り、マナーよく。● シートベルトを着用しましょう。● 法定速度を守りましょう。● 子供やお年寄りをいたわりましょう。● 駐停車は、ルールに従いましょう。● 迷惑運転はやめましょう。● 自然環境保護に気をくばりましょう。	<ul style="list-style-type: none">● お車に“  ”の表示があるところは、ご使用前に本書の記載を確認してください。● 取扱説明書は、メンテナンスノートと共に、いつもお車に保管してください。● お車をゆずられるときは、つぎに所有されるかたのためにこの取扱説明書およびメンテナンスノートを車につけておいてください。
<ul style="list-style-type: none">● 保証や点検整備に関することはメンテナンスノートに記載しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。	<ul style="list-style-type: none">● ご不明な点は、担当セールスマンにおたずねください。

車の仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

本書の読みかた

この本はドライバーの動作に沿って各部の取り扱いを説明しています。
また、装備、万一のときの応急処置、お車の手入れなど、必要な情報を説明しています。

「安全ドライブのための必読6ポイント」

重要ですので、しっかりお読みください。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

アドバイス

お車のために守っていただきたいこと
(車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、異常事態の処置方法を記載していません)

知識

知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

タイトル

階層ごとにデザインを変えています

ヘッダー

ページの内容を示しています

ページ

インデックス
(→4ページ)

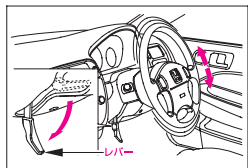
7. 車との上手なつきあい方 | 積雪・寒冷時の取り扱い

ハンドル・バックミラーの調節

チルトステアリング

ハンドルの高さを適切な位置に変えることができます。

レバーを押し下げ、ハンドルの高さを適切な位置にして、レバーを元の位置まで確実に引き上げて固定します。



△注意

- 走行中に調節するとハンドルが必要以上に動くことがあり、思わぬ事故につながるおそれがあります。調節は走行する前に行い、ハンドルに上下方向の力を加え固定されていることを確認してください。

ルームミラー

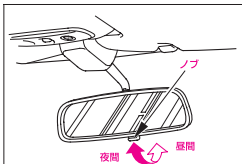
△知識

- 走行中はミラーの調節を行わないでください。

●防眩式ルームミラー

夜間走行時、後続車のライトがまぶしいときにライトの反射を弱くできます。

ノブを動かして切り換えます。



角度調節はノブを昼間の位置にして行ってください。

●長期間使わないで屋外におくとき

塗装面の保護とドアまわりの凍結を防ぐために、ボディカバーを使ってください。

△注意

- 格納するとき、エンジン部を毛布で覆ったり、ラジエーターのまわりに段ボールや新聞紙をはさみ込んでおかないでください。そのまま走行すると、火災のおそれがあります。

44

193

説明文

装置／機構について

解説
▼
操作方法

安全に関する表示

に分けて記載しています。

※このページはサンプルページですので、記載されている内容と実車は異なります。

本書の上手な使いかた

知りたい項目の説明がすぐ探せるように、いろいろな引きかたが用意されています。



タイトルから探すとき



目次(P.6)

ページインデックス：

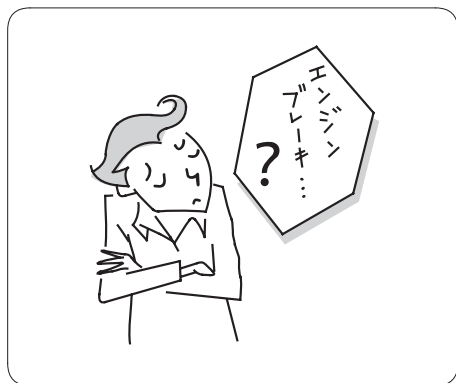
目次に対応しているので、目的のページが辞書を引くように探せます。



スイッチ類などの名称が
わからないとき



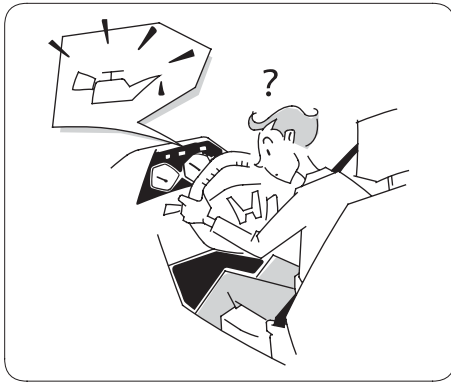
ビジュアル目次
(P.8~P.14)



名称から探すとき



さくいん
(P.366)



メーター内にランプ(警告灯)が
点灯したとき



警告灯目次(P.16)



故障かな、と思ったときや
万一のとき



さくいん(赤色文字)
(P.366)
「こんなことでお困りのとき」
(巻末)

目次

◆安全ドライブのための必読6ポイント

1. 車を運転する前に

2. 車を運転するときに

3. 安全装備

4. ドライブを快適にする装備

5. 万一のとき

6. 車の手入れ


7. 車との上手なつきあいかた

・ サービスデータ


・ さくいん


・ こんなことでお困りのとき


1. お出かけまえに 18	2. お子さまに思いやりを 20	17
3. 正しい知識で最適運転 24	4. オートマチック車の注意ポイント 26	
5. 駐車や停車はしっかりと 30	6. こんなことにも注意をしよう 32	

・各部の開閉 40	・セキュリティシステム 62	・シートの調節 66	39	
・バックミラーの調節 80	・シートベルト 84	・チャイルドシート固定装置 92		

・メーター 98	・表示灯 104	・警告灯 114	97	
・スイッチの使いかた 124	・運転のしかた 144			

・SRSエアバッグシステム 162	161		
・サイドエアバッグシステム/サイドカーテンエアバッグシステム 170			
・シートベルトプリテンショナー 186			・アンチロックブレーキシステム (ABS) 188
・四輪駆動機構(4WD) 190			・その他の安全装備 191

・エアコン 194	・オーディオ 210	・リヤカメラシステム 252	193	
・室内装備品 258				

・工具・スペアタイヤ・発炎筒 270	・故障したとき 272	・事故が起きたとき 274	269	
・けん引 276	・パンクしたとき 280			
・オーバーヒートしたとき 292	・電気系統が異常のとき 294			

・点検・整備について 316	・簡単な整備 318	・日常の手入れ 324	315	
・車にあった部品の使用 334				

・積雪・寒冷時の取り扱い 336	・こんなときは 348	335	
・環境にやさしい省エネドライブをするために 352			

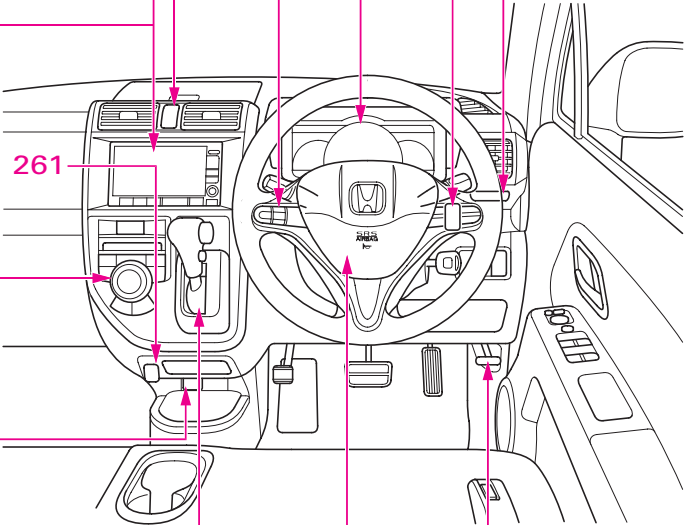
356

366

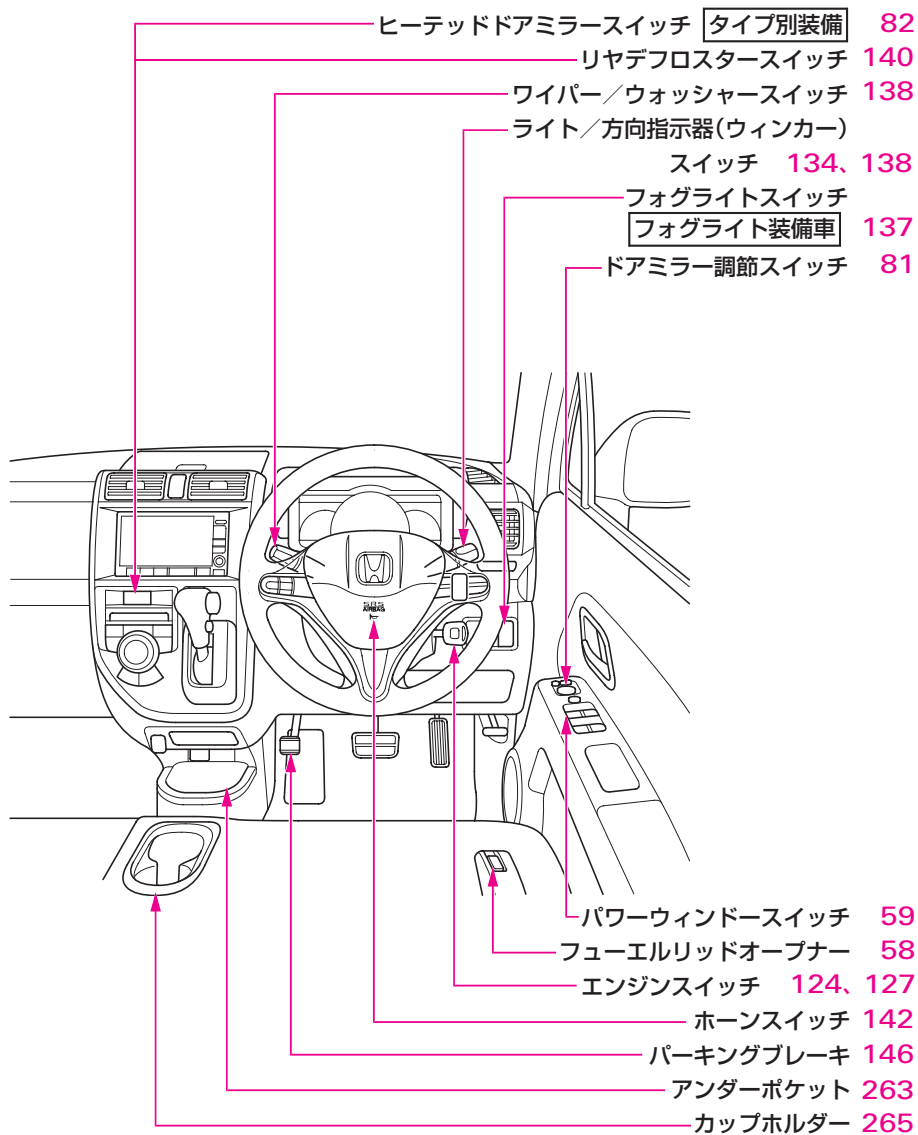
巻末

名称別ビジュアル目次

カップホルダー	265	
ヘッドライトレベリングダイヤル	136	
ハロゲンヘッドライト装備車		
メーター	98	
表示灯	104	
警告灯	114	
オーディオリモートコントロールスイッチ	251	
Hondaインターナビシステム装備車		
非常点滅表示灯(ハザード)スイッチ	141	
Hondaインターナビシステム*		
タイプ別注文装備		
オーディオ	210	
タイプ別注文装備		
アクセサリソケット	261	
エアコン	194	
AV入力端子*	267	
Hondaインターナビシステム装備車		
セレクタレバー	148	
SRSエアバッグシステム(運転席用)	162	
ボンネット解錠ノブ	55	



※：別冊のHondaインターナビシステムの取扱説明書をご覧ください。



名称別ビジュアル目次

シートベルト(チャイルドシート固定機構付き) 92

シートベルト 84

室内灯 258

サイドカーテンエアバッグシステム 170

タイプ別注文装備

サンバイザー 260

マップランプ 259

タイプ別装備

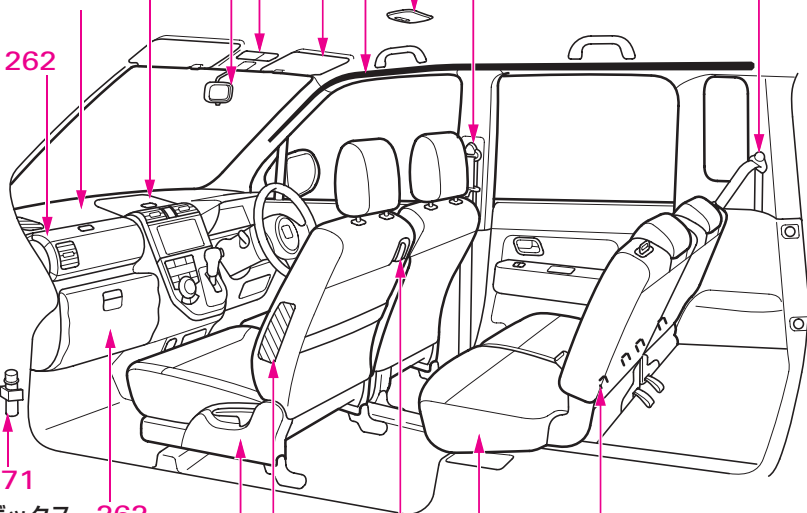
ルームミラー 80

センターアッパーボックス 263

SRSエアバッグシステム

(助手席用) 162

助手席
アッパー
ボックス 262



発炎筒 271

グローブボックス 262

フロントシート 70

サイドエアバッグシステム 170

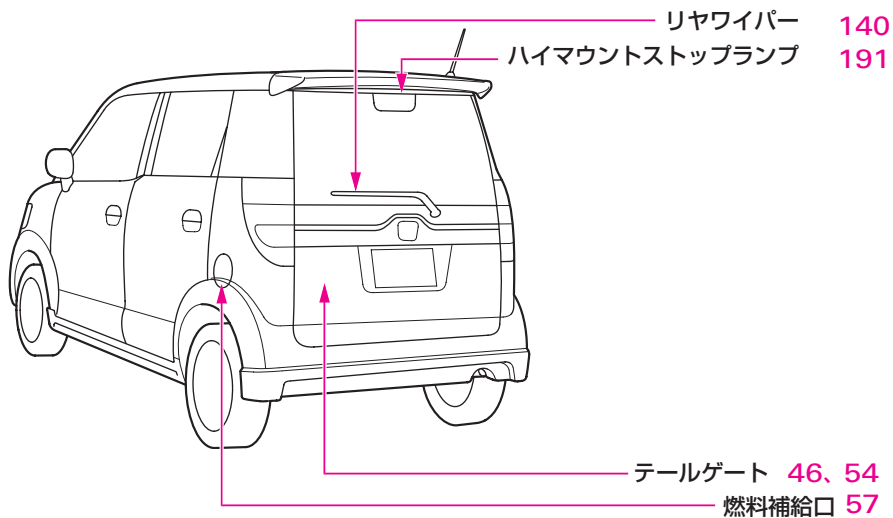
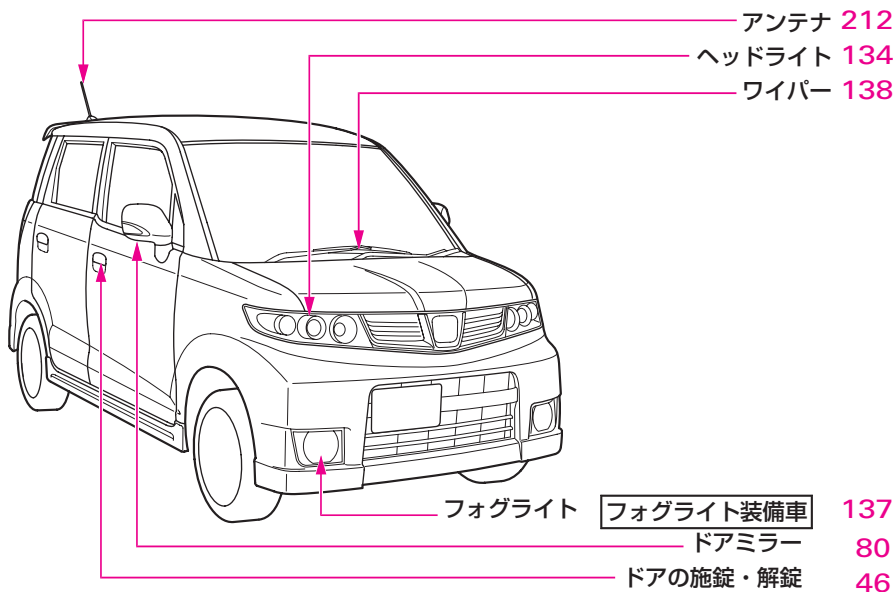
タイプ別注文装備

コンビニフック 266

タイプ別装備

リヤシート 72

車両限定型ISOFIX取付装置 94

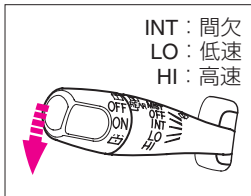


動作別ビジュアル目次

ワイパー

138ページ

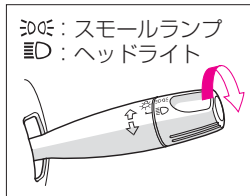
レバーを下げるとワイパーが作動します。



ライト

134ページ

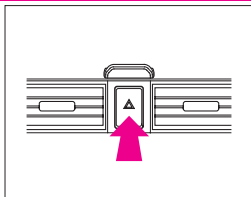
ツマミをまわすとライトが点灯します。



非常点滅表示灯(ハザード)

141ページ

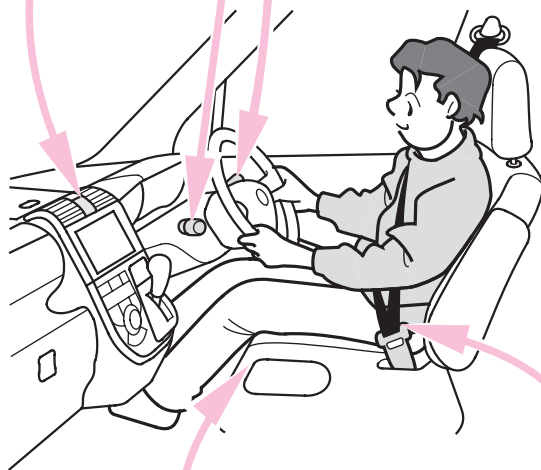
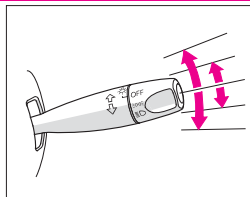
スイッチを押すとすべての方向指示器のランプが点滅します。



方向指示器(ウィンカー)

138ページ

レバーを上または下へ操作すると方向指示器が点滅します。



シート

66ページ

正しい運転姿勢がとれるようにシートを調節します。



シートベルト

84ページ

正しい運転姿勢でシートベルトを着用します。

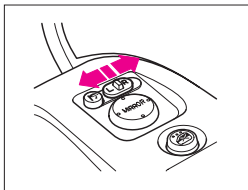


※基本的な操作のみを記載しています。ご使用前には、必ず本文をお読み下さい。

電動ドアミラー

81ページ

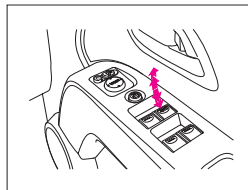
左右の切り換えスイッチを調節したい方向に動かかし、調節スイッチで角度を調節します。



パワーウィンドー

59ページ

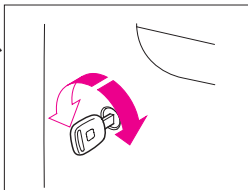
スイッチを上下に動かして開閉します。



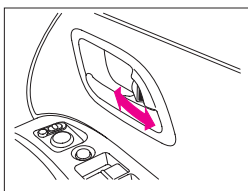
ドア

46ページ

車外からは、キーを回して施錠、解錠します。



車内からは、各ドアノブで操作します。

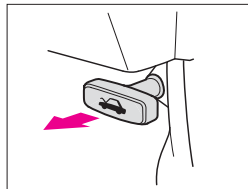


ボンネット

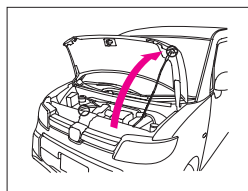
55ページ

開けかた

① 運転席足元のノブを引きます。



② ボンネットのレバーを左へ押しながら開け、ステーで固定します。

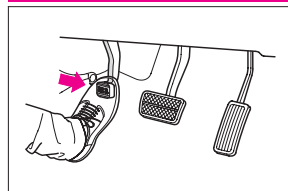


パワードアロック

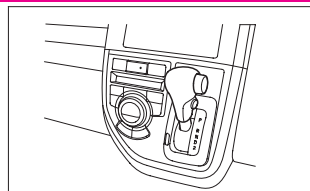
運転席のドアを施錠(解錠)すると、他のドアとテールゲートも同時に施錠(解錠)します。

エンジンのかけかた

144ページ



① パーキングブレーキをかけます。



② セレクトレバーをPにします。



③ アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを回します。

動作別ビジュアル目次

※基本的な操作のみを記載しています。ご使用前には、必ず本文をお読みください。

Hondaスマートキーシステム

Hondaスマートキーシステム装備車

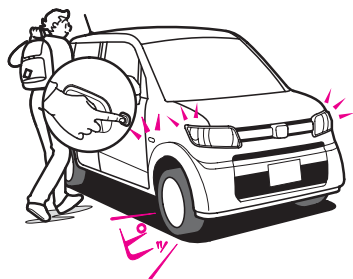
Hondaスマートキーを携帯すると、ドアとテールゲートの施錠・解錠およびエンジンの始動ができます。

解錠するとき 50ページ



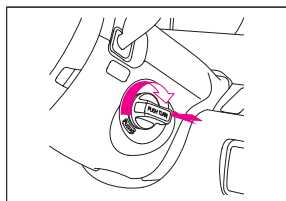
- ① 前席ドアまたはテールゲートのロック・アンロックボタンを押すと、すべてのドアとテールゲートが解錠します。

施錠するとき 50ページ

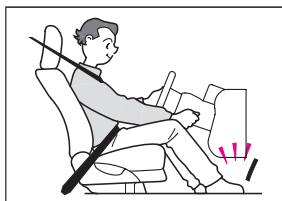


- ① すべてのドアとテールゲートが閉まっていることを確認します。
- ② 前席ドアまたはテールゲートのロック・アンロックボタンを押すと、すべてのドアとテールゲートが施錠します。

エンジンのかけかた 144ページ



① エンジンスイッチノブを押し込んで、ゆっくり回します。



② アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチノブを回します。

警告灯目次



ブレーキ警告灯

→116ページ



ドア/テールゲート
開閉警告灯

→119ページ



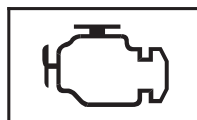
油圧警告灯

→117ページ



高水温警告灯(赤色)

→120ページ



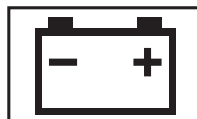
PGM-FI警告灯

→117ページ



SRSエアバッグシステム
警告灯

→121ページ



充電警告灯

→118ページ



アンチロックブレーキ
システム(ABS)
警告灯

→121ページ



トランスミッション
警告灯

→118ページ



エレクトリックパワー
ステアリング(EPS)
警告灯

→122ページ



燃料残量警告灯

→118ページ



Hondaスマートキー
システム警告灯

→123ページ



シートベルト非着用
警告灯

→119ページ

安全ドライブのための 必読6ポイント

ご使用の前に知っておいていただきたいこと、
守っていただきたいことをまとめてあります。

POINTS

6

- お出かけまえに…………… 18
- お子さまに思いやりを…………… 20
- 正しい知識で最適運転…………… 24
- オートマチック車の注意ポイント… 26
- 駐車や停車はしっかりと…………… 30
- こんなことにも注意をしよう …… 32

1 お出かけまえに・・・

点検をわすれずに。

<メンテナンスノート参照>

- 道路運送車両法により、法定定期点検と日常点検が義務づけられています。

安全・快適にお使いいただくために、Hondaの点検要領に従って必ず点検してください。

日常点検は車の使用状況に応じて、お客様の判断で適時行う点検で、お客様自身で実施が可能な項目となっています。

- 普段と違う点に気づいたら、Honda販売店で点検を受けてください。
(音、におい、ブレーキ液の不足、地面に油のあとが残っている時…)
- 走行中も車の状態に気を配り、いつもと違う音やにおい、運転感覚などを感じたら早めに点検しましょう。

シートベルトを正しく着用。

<84ページ参照>

- 運転する人はもちろん、同乗する人にも必ず着用させてください。
- シートに深く腰かけ、背もたれは必要以上に倒さないでください。
- 腰骨のできるだけ低い位置に着用してください。



- ベルトにねじれがないか確かめてください。



- ベルトがくび、あご、顔などに当たらないようにしてください。



- 一本のベルトを二人以上で使用しないでください。



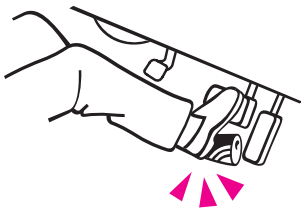
燃料の入った容器やスプレー缶などはのせないで。

引火、爆発のおそれがあります。



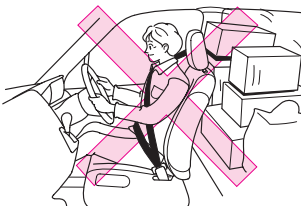
運転の妨げになる物には注意を。

- 走行中動きやすい物を床にそのまま置かないでください。
- フロアマットが、ペダルに引っかからないように注意してください。ブレーキやアクセルのペダル操作が、確実にできないおそれがあります。



- 手荷物はシートの高さを越えないようにしましょう。

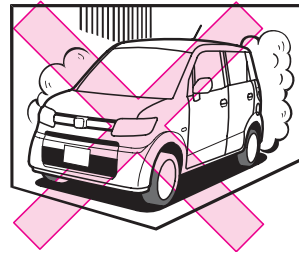
後方視界を妨げたり、急ブレーキのときなどに荷物がとび出すおそれがあります。



排気ガスには十分に気をつけて。

- 排気ガスには無色・無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 車庫や屋内などの換気の悪いところでは、エンジンをかけたままにしないでください。

車内や屋内などに排気ガスが充満し一酸化炭素中毒のおそれがあります。



- 排気管に穴や亀裂があったり、排気音の異常に気づいたらHonda販売店で点検を受けてください。車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。

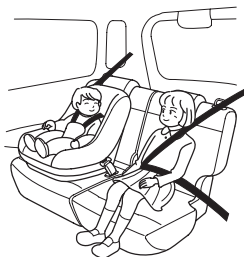
お子さまに思いやりを

お子さまは、うしろの席に。

- 助手席にのせるのは避けましょう。
 - 不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがあります。また、事故が起きた場合、後席のほうが安全といわれています。
 - インstrumentパネルに手をついたり、顔や胸を近づけた状態での乗車は、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受けるおそれがあり危険です。
 - サイドエアバッグ装備車では、フロントドアに寄りかかった状態での乗車は、サイドエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受けるおそれがあり危険です。
 - お子さまを後席に乗せることができなく、やむをえず助手席に乗せるときは、一番大きなお子さまを乗せてください。

お子さまにもシートベルトを。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させるか、チャイルドシート※をお使いください。
お子さまを抱いていても、衝突したときなどに支えることができず危険です。



- ※：乳児用シート、幼児用シート、学童用シートをまとめた総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

●お子さまのくびやあごにシートベルトがあたる場合や腰骨にかからない場合は、幼児用シートや学童用シートを使用してください。

- シートベルトをそのまま使うと衝突のときに腹部などに強い圧迫を受けるおそれがあります。また、ひとりですわることのできない小さなお子さまは乳児用シートを使用してください。
- チャイルドシートは安全装備です。国土交通大臣が型式を指定または認定したマークが付いているもの、もしくはアメリカやヨーロッパなどの安全基準に合格しているものを必ず選んでください。
- シート形状などにより、チャイルドシートを正しく取り付けできない席があります。このようなときは、他の席で試してください。または、この車に合ったチャイルドシートを使用してください。
- この車には、車両限定型ISOFIXチャイルドシートを固定するためのロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジ(アンカープレートアタッチメント)を取り付けるナットが装備されています。この車用に認可を取得した車両限定型ISOFIXチャイルドシートのみ固定し、使用することができます。

車両限定型ISOFIX
取付装置 →94ページ

- Honda純正品のチャイルドシートをご用意しています。ご購入、ご使用に際してはHonda販売店にご相談ください。

《選択の目安》

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ISOFIXタイプを除く

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	~10	~75	~12か月
幼児用(チャイルド)シート	9~18	70~100	9か月~4才
学童用(ジュニア)シート	15~32	100~135	4才~10才

車両限定型ISOFIXチャイルドシート

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	~9	~70	~9か月
幼児用(チャイルド)シート	9~18	70~100	9か月~4才

安全ドライブのための必読6ポイント

●チャイルドシートは確実に取り付けてください。

お子さまを乗せるときは、チャイルドシートが車に確実に取り付けられていることを確認してください。また、お子さまの体をチャイルドシートにきちんと固定してください。

- ISOFIX対応以外のチャイルドシートは、シートベルトの種類やチャイルドシートの種類と取り付けの向きによっては、固定金具(ロッキングクリップ)が必要になることがあります。

シートベルトの種類 →86ページ

チャイルドシート固定機構付き

シートベルト →92ページ

- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジ(アンカープレートアタッチメント)を用いて固定します。

車両側のトップテザーアンカレッジにこの車用のアンカープレートアタッチメント(トップテザーアンカレッジ)を取り付け、トップテザーストラップをアンカープレートアタッチメントに結合することにより、チャイルドシートを確実に固定することができます。

チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。後ろ向きに取り付けるときは、トップテザーアンカレッジは使用しません。

- アンカープレートアタッチメントは、Honda販売店で取り付けてください。

- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

車両限定型ISOFIX

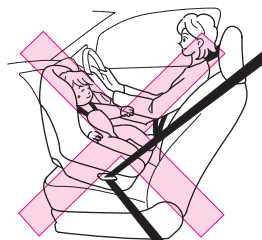
取付装置 →94ページ

- 詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

●助手席には乳児用シートを取り付けないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けないでください。

- SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け危険です。

- やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。



●チャイルドシートを取り外したまま車内に放置しないでください。

ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

お子さまを乗せないときでも確実に取り付けるか、家などに保管してください。

ドア、ウィンドー、シートの操作は必ず大人が。

- 手、足、顔などをはさまないように、気をつけてください。
- 走行する前にすべてのドアが完全に閉まっていることを確認してください。

ドアが完全に閉まっていないと走行中にドアが開き、思わぬ事故の原因となります。

- チャイルドブルーフを使って後席ドアを車内から開かないようにしてください。

<53ページ参照>

走行中にドアを開けると、お子さまが車外に放り出されるおそれがあります。

- パワーウィンドーのメインスイッチは、“OFF”にしておきましょう。

<59ページ参照>

- 走行中、一時停止のときなど、窓から手や頭、物などを出さないよう、注意してください。

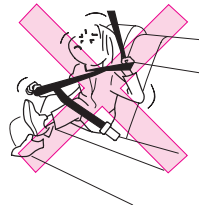
思わぬ障害物で事故のおそれがあります。

お子さまをシートベルトで遊ばせないで。

- チャイルドシート固定機構付きシートベルトでは、ベルトをすべて引き出すと完全にベルトを戻すまでは引き出し方向には動きません。

ベルトを身体に巻きつけたりして遊んでいると、固定機構が作動してベルトがゆるまなくなり、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあります。

万一ベルトをゆるめることができなくなった場合は、はさみなどでベルトを切断してください。



車から離れるときは、お子さまも一緒に連れて。

- お子さまだけを車内に残さないでください。

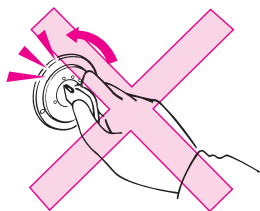
- 炎天下の車内は、高温になり危険です。
- お子さまのいたずらにより車の発進、火災などの思わぬ事故につながるおそれがあります。



正しい知識で最適運転

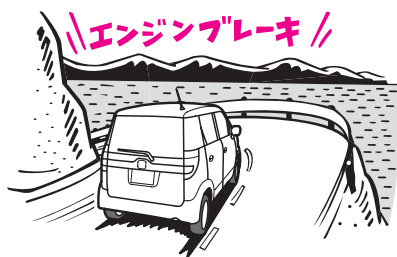
3

- 走行中ハンドルの中に手を入れて、スイッチを操作しないでください。ハンドル操作の妨げになり大変危険です。
- 走行中はエンジンを止めないでください。
 - ・ブレーキ倍力装置が作用しないため、ブレーキの効きが悪くなります。
 - ・パワーステアリングのパワー装置がはたらかなくなり、ハンドル操作が重くなります。



長い下り坂ではエンジブレーキを。

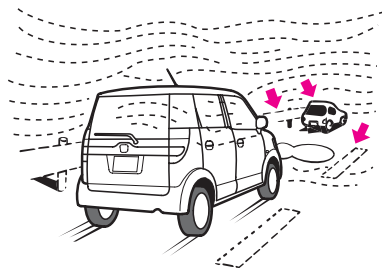
- ブレーキペダルを踏み続けて走行するとブレーキが過熱して、効きが悪くなる場合があります。
- 長い下り坂では、走行速度に合わせ、D3スイッチをONにするか②を使ってエンジブレーキを併用してください。



エンジブレーキ：
走行中アクセルペダルを戻したときにかかるブレーキ力のことで、低速ギヤほどよく効きます。

霧が出たときは。

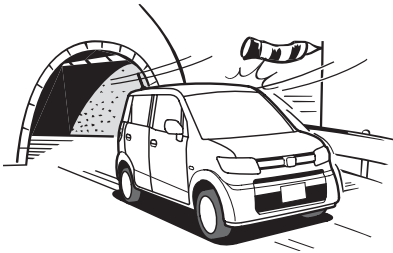
- 霧が出たときは、視界が悪くなります。昼間でもヘッドライトを下向きで点灯し、中央線、ガードレールや前の車の尾灯などをめやすにして、速度を落として運転してください。



横風の強い日は。

- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握り、スピードを徐々に下げて進路を立て直してください。

トンネルの出口、橋・土手の上、山を削った切り通し、大型トラックを追い越したり、追い越されたりするときなどには、特に横風の影響を受けやすいので十分注意してください。

**雨天時の走行には注意を。**

- 雨天時やぬれた道路では、路面が滑りやすくなっておりタイヤのグリップ力が低下するため、通常より注意深い運転が必要です。

急加速、急ブレーキや急ハンドルを避け、スピードを落として安全運転に心がけてください。

- わだちなどの水のたまりやすい場所では、ハイドロブレーキング現象を起こしやすくなります。

ハイドロブレーキング現象とは
→348ページ

- 冠水路などの深い水たまりは走行しないでください。

エンジンの破損や電装品の故障および車両故障につながるおそれがあります。

水たまりに入ったあとはブレーキの効き具合を確認。

- 水たまり走行後や洗車後は、低速で走行しながらブレーキペダルを軽く踏んで効き具合を確認してください。ぬれたブレーキは効きが悪かったり、ぬれていない片側だけが効いてハンドルをとられることがあります。
- ブレーキの効きが悪いときは、前後の車に十分注意しながら低速で走行し、ブレーキの効きが回復するまで、繰り返しブレーキペダルを踏んでください。

走行中異常があったら。

- 警告灯が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し処置をしてください。
<114ページ参照>

点灯したまま走行を続けると、思わぬ事故のもとになったり、エンジンなどを損傷するおそれがあります。

- 走行中にタイヤがパンクやバースト(破裂)してもあわてずに、ハンドルをしっかり握り、徐々にブレーキをかけてスピードを落とし、安全な場所に停車してください。

急ブレーキや急ハンドルは車のコントロールを失うことがあり危険です。

- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに車を止めて、ブレーキ液や燃料の漏れ、各部に損傷がないかを確認してください。

ブレーキ液や燃料の漏れ、損傷などにより思わぬ事故につながるおそれがあります。

オートマチック車の 注意ポイント

4

オートマチック車は、その特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

「オートマチック車の運転のしかた」もあわせてお読みください。



<152ページ参照>

オートマチック車の特性を正しく理解。

クリーブ現象とは

- エンジンがかかっているとき、セレクタレバーがP/N以外に入っていると、動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくりと動き出します。これをクリーブ現象といいます。

キックダウンとは

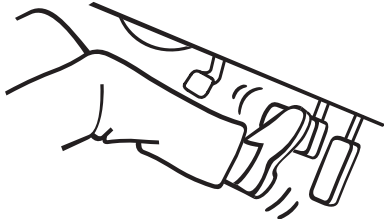
- またはで走行中にアクセルペダルをいっぱい踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り換わり、エンジンの回転数が上がって、力強い加速を得ることができます。これをキックダウンといいます。

1 ブレーキは右足で。

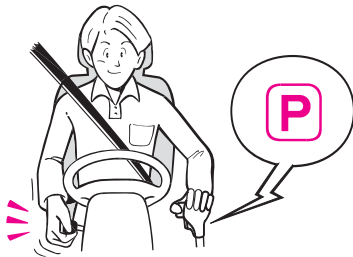
- ブレーキペダルは右足で踏む習慣をつけましょう。
不慣れな左足では、適切なブレーキ操作ができません。

2 エンジンをかけるまえに。

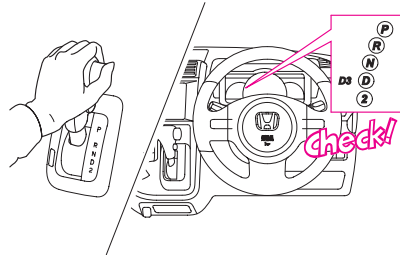
- ペダルの踏みまちがいのないよう、右足でペダルの位置を確認しておきましょう。

**3 エンジンをかけるとき。**

- 安全のため、セレクトレバーは駆動輪が固定されるPでエンジンをかけましょう。

**4 スタートするとき。**

- 思いちがいを防ぐため、セレクトレバーの位置を目で確認しましょう。



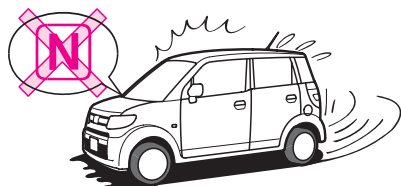
- 発進時のセレクトレバーの操作は、右足でブレーキペダルをしっかりと踏み、車が動かないようにして行いましょう。
- アクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーを操作しないでください。急発進して思わぬ事故のもとになります。
- エンジン始動直後は、自動的にエンジンの回転が上がリ、クリーブ現象が強くなりますので、ブレーキペダルはしっかりと踏んでいてください。エアコン作動時も同じです。
- 坂道での発進は車が後退しないように必ずパーキングブレーキを併用し、先にブレーキペダルを離してアクセルペダルに踏みかえてから、パーキングブレーキを解除してください。

安全ドライブのための必読6ポイント

5 走行しているとき。

- 走行中は、セレクトレバーをNにしな
ないでください。

エンジンブレーキが全く効かず、思
わぬ事故のもとになります。



- 上り坂で、速度を保とうとしてアク
セルペダルを踏み込んだとき、キッ
クダウンにより、急にエンジン回転
が上がり、思ったより速度が出てし
まうことがあります。

アクセルペダルは、慎重に操作して
ください。

また、すべりやすい路面やカーブで
は、急激なアクセルペダル操作は避
けてください。

- 下り坂では、エンジンブレーキも使
いましょう。

フットブレーキを使いすぎると、ブ
レーキが過熱して、ブレーキの効き
が悪くなるおそれがあります。

エンジンブレーキ →24ページ

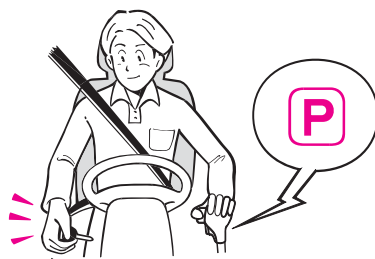
6 停車しているとき。

- 車が動かないようにブレーキペダル
をしっかりと踏み、必要に応じてパ
ーキングブレーキをかけましょう。
- 停車中の空ぶかしは、やめましょう。
万一、セレクトレバーがP/N以外の
とき、思わぬ急発進のもとになりま
す。

7 駐車するとき。

- 駐車するときは、パーキングブレー
キをかけてセレクトレバーをPに入
れ、エンジンを止めましょう。

万一、セレクトレバーがP/N以外に
入っていると、クリーブ現象で車が
動き出したり、乗り込むときに、
誤ってアクセルペダルを踏み込んで
急発進したりするおそれがあります。



ほかに気をつけたいこと。

- セレクトレバーは正しい位置で使用してください。

坂道などで、前進(D、2)の位置にしたまま惰性で後退したり、後退(R)の位置にしたまま前進したりすると、エンジンが停止してブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故の原因となるおそれがあります。

- 後退したあとは、すぐRからNにもどす習慣をつけましょう。

ちょっと後退したときなど、Rに入れたことを忘れてしまうことがあります。

- 前進から後退、後退から前進するときは車を完全に止め、ブレーキペダルを踏んだままセレクトレバーを操作してください。

車が完全に止まらないうちにレバーを操作すると、トランスミッション破損のおそれがあります。

- 車が完全に止まらないうちに、Rに入れないでください。

急停止して危険であるばかりでなく、トランスミッション破損のもとになります。

シフトロック装置の正しい理解を。

- ブレーキペダルを踏んでいないと、Rからのセレクトレバー操作はできません。

- エンジンスイッチが、“1”または“0”のときには、ブレーキペダルを踏んでも、レバーは操作できません。
- セレクトレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。

- R以外では、エンジンスイッチからキーは抜けません。

R以外では、キーが“1”から“0”に回りません。

- Rに入れるとブザーが鳴ります。

- セレクトレバーがRのときにブザーが鳴り、Rに入っていることを運転者に知らせます。
- 車外の人には音が聞こえませんので、ご注意ください。

- 万一、Rからセレクトレバーが操作できないときは：

- カバーを外し、

→155ページ

- キーをシフトロック解除穴に差し込み、
- キーを押しながら、セレクトレバーを操作します。



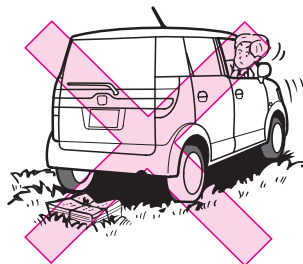
シフトロック解除穴

5 駐車や停車は しっかりと

可燃物には注意を。

- 枯草や紙、油、木材など燃えやすい物があるところには、駐停車しないでください。

排気管や排気ガスの熱により、着火するおそれがあります。



植込みなどにも注意して。

- 植込みなどの近くに駐停車するときには、排気ガスが当たらないように、車の向きを決めましょう。



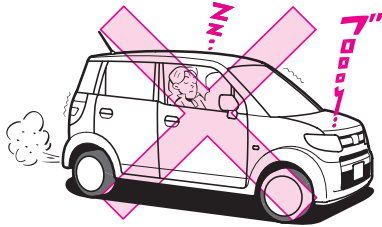
仮眠するときはエンジンを止める。

- エンジンを必ず止めてください。

無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、思わぬ事故を起こすおそれがあります。

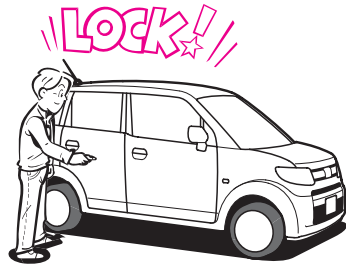
また、無意識にアクセルペダルを踏み続けたりした場合、オーバーヒートなどを起こしたり、エンジンや排気管などの異常過熱による火災事故が発生するおそれがあります。

さらに風向や周囲の状況等によっては、車内に排気ガスが侵入し一酸化炭素中毒のおそれもあります。



車から離れるときには施錠を。

- 必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止め、ドアを施錠してください。
- 車内の見えるところに、貴重品などを置かないようにしましょう。
- お子さまも連れていきましょう。



車の移動はエンジンをかけて。

- 車を移動するときは、必ずエンジンをかけてください。

下り坂を利用しての移動などは、思わぬ事故を招くことがあります。

坂道での駐車は。

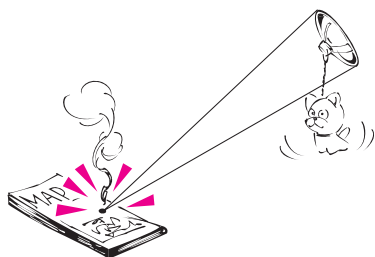
- パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPに入れてください。

さらに、タイヤに輪止めをすると効果があります。

こんなことにも 注意をしよう

アクセサリーの取り付けには注意を。

- 運転視界の中にアクセサリーなどを取り付けないでください。
 - ・視界の妨げにより思わぬ事故のもとになります。
 - ・アクセサリーなどの揺れる動きが、車外の状況認識を遅らせることがあります。
- ガラス面にアクセサリーなどを取り付けないでください。
 - ・吸盤がレンズのはたらきをして火災につながるおそれがあります。



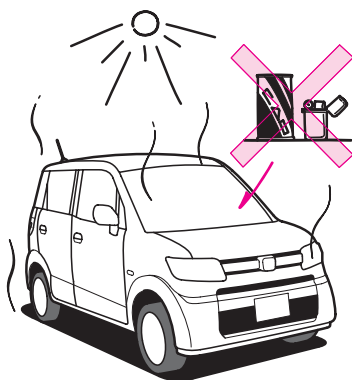
飲み物などを電装品にこぼさないように注意して。

オーディオやスイッチなどの電装品に飲み物がかかると、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。

万一、電装品に飲み物をこぼしたときは、Honda販売店にご相談ください。

車内にライターや炭酸飲料缶などを放置しないで。

炎天下での駐車などで車内温度が上昇すると、ライターなどの可燃物は自然発火したり、缶などは破裂したりするおそれがあります。



ラジエーターキャップに気をつけて。

- ラジエーターキャップが熱いときは、外さないでください。
蒸気や熱湯が吹き出し危険です。



動物を乗せるときは、動きまわらないように注意して。

運転の妨げになったり、急ブレーキのときなどに思わぬ事故につながるおそれがあります。

携帯電話の使用は停車中に。

- 運転者は、携帯電話を走行中に使用しないでください。
 - ・運転者が運転中にハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話を使用することは、法律で禁止されています。
 - ・運転中の使用により周囲の状況に対する注意が不十分になると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

改造はしない。

- Honda純正部品以外の、車の性能や機能に適さない部品を、使用しないでください。
 - ・適正な性能や機能を発揮しなかったり、思わぬ事故のもとになったりすることがあります。
 - ・Hondaが国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違反になることがあります。
- ホイールは、ZEST、ZEST Spark 専用品をご使用ください。
専用品以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすことがあります。
Honda販売店にご相談ください。
- 無線装置や自動車電話などの取り付けの際には、必ずHonda販売店にご相談ください。
装置や取り付け方法が適切でない場合、電子機器部品に悪影響をおよぼすことがあります。

安全ドライブのための必読6ポイント

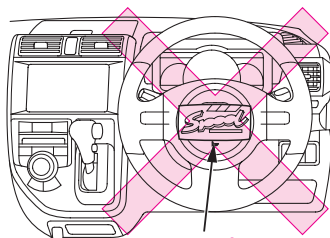
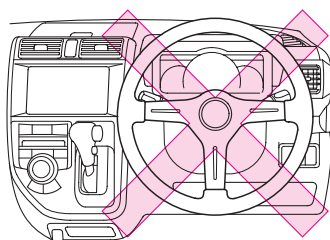
●運転席および助手席に、SRSエアバッグシステムが装備されています。ハンドルを交換したり、パッドにステッカー類を貼ったりしないでください。

インストルメントパネル上面には、ステッカー類を貼ったり、アクセサリや芳香剤など物を置かないでください。

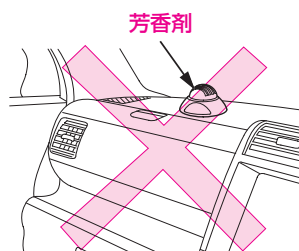
また、フロントガラスにアクセサリなどを取り付けたり、ルームミラーにワイドミラーを取り付けたりしないでください。

- SRSエアバッグが正常に機能しなくなります。
- 作動時にこれらの物が飛ぶことがあります危険です。
- 次の場合は、必ず、Honda販売店にご相談ください。

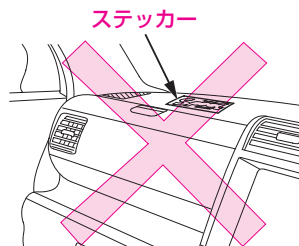
- ①ハンドルまわりの修理
- ②センターコンソール付近の修理
- ③カーステレオ等用品の取り付け
- ④ダッシュボード周辺の板金塗装および修理
- ⑤インストルメントパネルまわりの修理



ステッカー



芳香剤



ステッカー

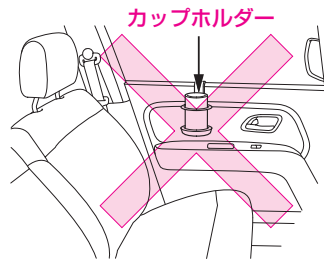
●運転席および助手席用サイドエアバッグシステム装備車は、フロントドアやその周辺にカップホルダーなどの用品を取り付けたりしないでください。

フロントシートとドアの間付近に傘などの物を置かないでください。

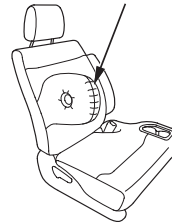
フロントシートにシートカバーを取り付けしないでください。

また、新車時についているビニールのシートカバーは、必ず外してください。

- ・サイドエアバッグが正常に機能しなくなります。
- ・作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。
- ・次の場合は、必ず、Honda販売店にご相談ください。
 - ①フロントシートまわりの修理
 - ②センターコンソール付近の修理
 - ③カーステレオ等用品の取り付け
 - ④センターピラーまわりの修理



サイドエアバッグ(ドア側)



安全ドライブのための必読6ポイント

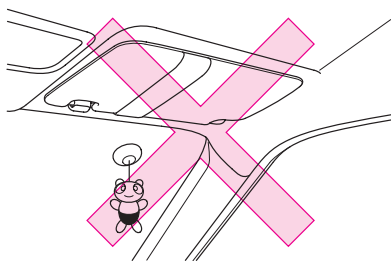
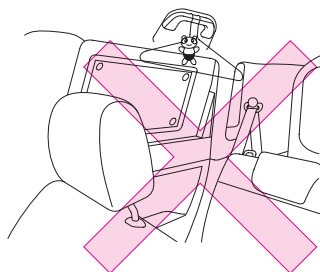
●サイドカーテンエアバッグシステム
装備車は、グラブレールに物をかけ
ないでください。

フロントガラス、ドアガラス、ク
ォーターガラス、フロント、センター、
クォーター、リヤの各ピラーまわり
にアクセサリーなどを取り付けない
でください。

また、カーゴスペースや座席に荷物
を載せるときは、サイドウィンドー
下端部の高さを越えないようにして
ください。

- ・サイドカーテンエアバッグが正常
に機能しなくなります。
- ・作動時にこれらの物が飛ぶことが
あり危険です。
- ・次の場合は、必ず、Honda販売店
にご相談ください。

- ①フロント、センター、クォー
ター、リヤの各ピラーまわりの修
理
- ②ルーフサイドまわりの修理
- ③センターコンソール付近の修理
- ④カーステレオ等用品の取り付け

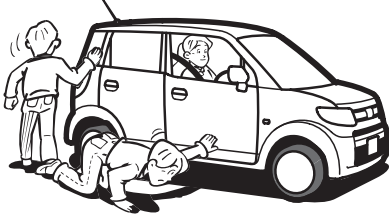


発進するときは、まわりの状況に十分注意して。

車のまわりには運転席から見えなところ(死角)があります。発進するときは子供や障害物など車のまわりの状況に十分注意してください。

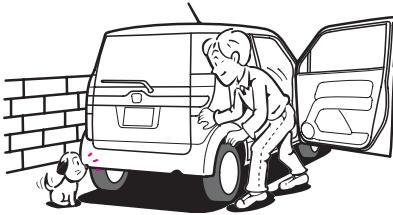
- 駐車後に発進するときは、車のまわりの安全確認を十分に行ってください。

死角に注意!

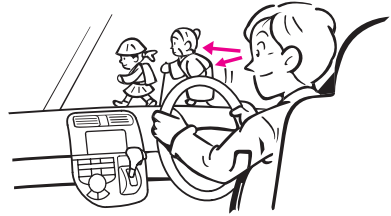


- 後退するときに十分な視界が得られない場合は、車から降りて後方を確認してください。

バックミラーでは確認しきれない死角(車の直後など)があります。



- 信号待ちなどの停車後に発進するときは、つねにまわりの状況に目を配り、安全確認を十分に行ってください。



安全ドライブのための必読6ポイント

ターボ車の取り扱いかた。

ターボ装置は、排気ガスの圧力でタービンを回してエンジンに大量の空気を圧縮して送り込み、より大きな馬力を引き出す非常に精密に作られた装置です。

ターボ装置の故障を防ぐため、必ず以下の点をお守りください。

●高速走行、登坂走行直後はすぐにエンジンを止めないでください。

- ・必ずアイドリング運転を行い、ターボ装置を冷却するようにしてください。

《エンジン停止前のアイドリング運転時間の目安》

運転状況	アイドリング時間
市街地、郊外などの一般走行	必要なし
高速走行	約1分
登坂路の連続走行	約2分

●高速走行や山道走行などの高負荷で走行したあとの再始動時に、高水温警告灯が点滅または点灯することがありますが、機能的に問題はありません。約1分間アイドリングをするか、走行すると消灯します。

●エンジン始動直後のエンジンが冷えているときは、空ぶかしや急加速はしないでください。

●エンジンオイル、オイルフィルターの交換時期を必ず守ってください。

- ・タービンは毎分10万回転以上の高回転で回り、しかも700°C以上の高温になります。

その潤滑と冷却は、エンジンオイルにより行われます。したがって、定められた距離または期間でエンジンオイル、オイルフィルターの交換を行わないと、劣化したエンジンオイルによりタービン軸受部の固着や異音の発生など、故障の原因になります。

エンジンオイルメンテナンス
表示灯 →112ページ

《エンジンオイル、オイルフィルターの交換時期》

エンジンオイル	5,000 kmごと または6か月ごと (どちらか早い方)
オイルフィルター	10,000 kmごと または1年ごと (どちらか早い方)

推奨エンジンオイル →361ページ



車を運転する前に

●各部の開閉

キーの種類	40
ドア、テールゲートの 施錠・解錠	46
テールゲートの開閉	54
ボンネット	55
燃料補給口	57
パワーウィンドー	59

●セキュリティシステム

イモビライザーシステムに ついて	62
セキュリティアラームシステム について	63

●シートの調節

正しい運転姿勢	66
シートアレンジインデックス	68
フロントシート	70
リヤシート	72
フラットシート	74
カーゴスペースの作りかた	76

●バックミラーの調節

ルームミラー	80
ドアミラー	80

●シートベルト

シートベルト	84
着用のしかた	90

●チャイルドシート固定装置

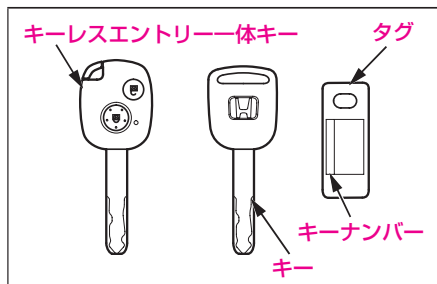
チャイルドシート固定機構付き シートベルト	92
車両限定型ISOFIX取付装置	94

各部の開閉

キーの種類

この車には、以下のキーが付いています。

Hondaスマートキーシステム非装備車

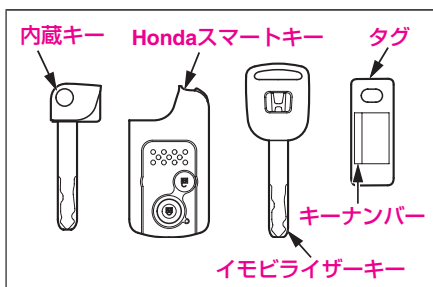


Hondaスマートキーシステム装備車

すべてのキーには、イモビライザー機能 (車両盗難防止装置)が付いています。

イモビライザーシステムについて

→62ページ



知識

- タグにはキーナンバーが表示してあります。キーを購入する際に必要となりますので、紛失しないように、キーとは別に車両以外の場所に大切に保管してください。
- キーを紛失したときや、追加したいときは、Honda販売店へご連絡ください。



●キー

Hondaスマートキーシステム非装備車

キーは、エンジンの始動、停止のほかに、ドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

→46ページ

エンジンのかけかた →144ページ

●イモビライザーキー

Hondaスマートキーシステム装備車

イモビライザーキーは、エンジンの始動、停止のほかに、ドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

→46ページ

エンジンのかけかた →144ページ

●キーレスエントリー一体キー

Hondaスマートキーシステム非装備車

キーは、エンジンの始動、停止のほかに、ドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

キーレスエントリーでは、ドアとテールゲートの施錠・解錠ができます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

→46ページ

エンジンのかけかた →144ページ

アドバイス

- イモビライザーキーおよびキーレスエントリー一体キーには、信号を発信するための精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。
 - ・直射日光が当たるところ、高温、多湿になるところには置かないでください。
 - ・衝撃を与えないでください。
 - ・水にぬらさないでください。
 - ・分解しないでください。
 - ・火であぶったりしないでください。
- 電子部品が故障すると、キーレスエントリーが正常に作動しなくなったりします。イモビライザーシステム装備車は、エンジンの始動ができなくなったりします。そのようなときは、Honda販売店にご連絡ください。

知識

- キーレスエントリーは微弱電波を使用しているため、周囲の状況により作動範囲が変化することがあります。

●Hondaスマートキー(キーレスエントリー機能付き)

Hondaスマートキーシステム装備車

Hondaスマートキーを携帯することで、ドアとテールゲートの施錠・解錠やエンジンの始動、停止ができます。

キーレスエントリーでは、ドアとテールゲートの施錠・解錠ができます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠 →46ページ

エンジンのかけかた →144ページ

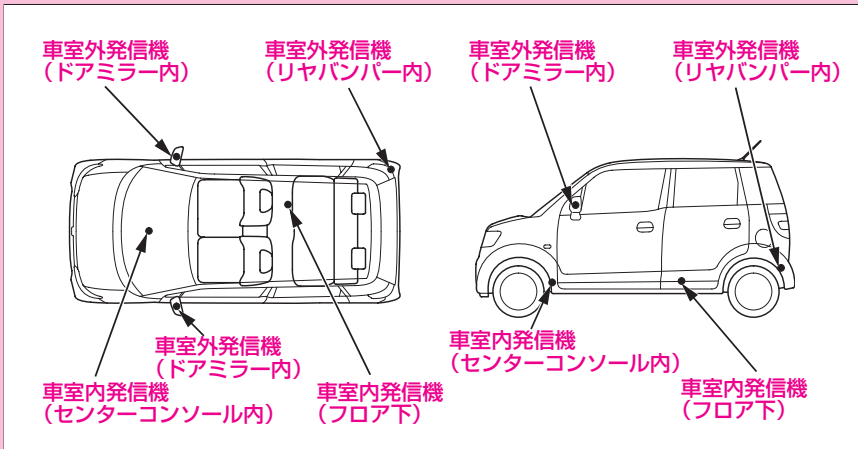
⚠注意

- ドアやテールゲートを施錠・解錠するときやエンジンスイッチを操作するときなどに車両からHondaスマートキーシステムの電波が発信されます。

その際、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える可能性があります。

車両に搭載されている発信機から22 cm以内に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が近づかないようにしてください。

その他の医療用電子機器を使用しているかたは、医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。





●内蔵キー

Hondaスマートキーシステム装備車

内蔵キーはエンジンの始動、停止のほかに、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

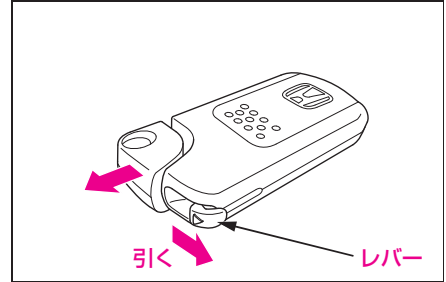
→46ページ

エンジンのかけかた →144ページ

Hondaスマートキーの電池が消耗したときや故障したときなどを考慮して、内蔵キーはHondaスマートキーに収納した状態で携帯してください。

取り出すとき

レバーを引きながら取り出します。



収納するとき

“カチッ”と音がするまで差し込みます。

アドバイス

- Hondaスマートキーおよび内蔵キーには、信号を発信するための精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。
 - 直射日光が当たるところ、高温、多湿になるところには置かないでください。
 - 衝撃を与えないでください
 - 水にぬらさないでください。
 - 分解しないでください。
 - 火であぶったりしないでください。
 - 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
 - テレビ、オーディオなど磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
- 電子部品が故障すると、エンジンの始動ができなくなったり、Hondaスマートキーシステムおよびキーレスエントリーが正常に作動しなくなったりします。そのようなときは、Honda販売店にご連絡ください。

知識

- Hondaスマートキーシステムは、車両とHondaスマートキーとの電子照合を行うときに微弱な電波を使用しています。次のような場合、正常に作動しなかったり、不安定な動作となることがあります。
 - 近くに強い電波を発する設備があるとき。
 - Hondaスマートキーを携帯電話や無線機などの通信機器やノートパソコンなどと一緒携帯しているとき。
 - Hondaスマートキーが金属物に触れていたり覆われているとき。
- Hondaスマートキーは常に電波を受信しているため、強い電波を受信し続けた場合は、電池を著しく消耗することがあります。テレビやパソコンなどの電化製品の近くには置かないでください。
- Hondaスマートキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池寿命は、使用状況によりますが約2年です。

電池消耗警告 →133ページ

電池交換のしかた →310ページ



知識

- Hondaスマートキーは、特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けています。次のことをお守りください。
 - 日本国内でのみ使用してください。
 - 電池交換時以外は分解しないでください。
 - 改造しないでください。
 - キーの内部にある技術基準適合表示を故意に消去、改ざんしないでください。
- 分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

- キーで施錠・解錠するとき…………… 47
- キーレスエントリーで施錠・解錠するとき…………… 47
- Hondaスマートキーで施錠・解錠するとき…………… 49
- 車内から施錠・解錠するとき…………… 52
- キーを使わないで施錠するとき…………… 52
- チャイルドブローフ…………… 53

注意

- 走行する前にすべてのドアが完全に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、走行中にドアが開き思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

知識

- ドアは不用意に開けると後続車などがぶつかることがあるので周囲の安全を確かめてから開けてください。
- 強風時にドアを開閉するときは、風にあおられないよう注意してください。
- 車から離れるときは、エンジンを止め、ドアを必ず施錠してください。
また、車内の見えるところに、貴重品などを置かないようにしましょう。
- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯が点灯・消灯します。

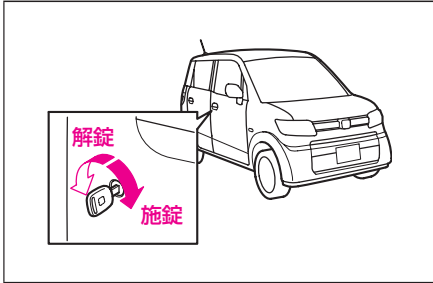
室内灯 →258ページ

パワードアロック

運転席ドアを施錠(解錠)すると、他のすべてのドアとテールゲートも同時に施錠(解錠)します。



- キーで施錠・解錠するとき
キーを確実に差し込んで回します。



Hondaスマートキーシステム装備車

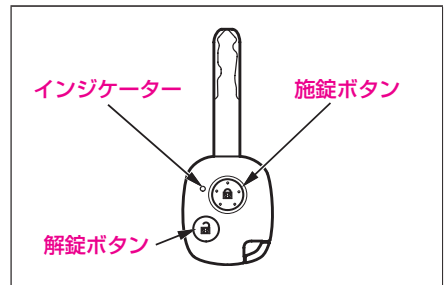
内蔵キーを使用するときは、Hondaスマートキーから取り出します。

内蔵キー →43ページ

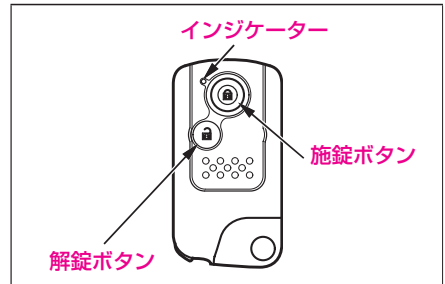
- キーレスエントリーで施錠・解錠するとき

施錠ボタンを押すとすべてのドアとテールゲートが施錠され、解錠ボタンを押すとすべてのドアとテールゲートが解錠されます。

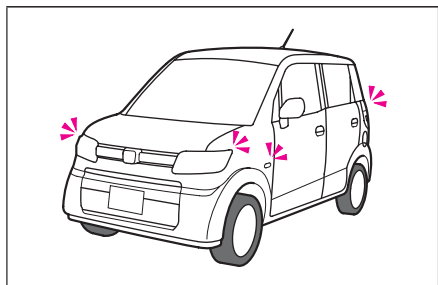
Hondaスマートキーシステム非装備車



Hondaスマートキーシステム装備車



キーレスエントリーで施錠・解錠を行うと、非常点滅表示灯が施錠時は1回、解錠時は2回点滅します。



🎓 知識

- 作動距離が不安定になった場合は、電池の消耗が考えられますので、早めに電池を交換してください。

電池交換のしかた

→310ページ

ボタンを押したときにインジケータが点灯しない場合は電池切れです。

- キーレスエントリーで解錠してから約30秒以内にドア、テールゲートを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- 次の場合、キーレスエントリーは作動しません。
 - ・エンジンスイッチが“0”以外のとき。
 - ・エンジンスイッチにキーが差し込まれているとき。
 - ・ドアまたはテールゲートが開いているとき。(施錠時のみ)

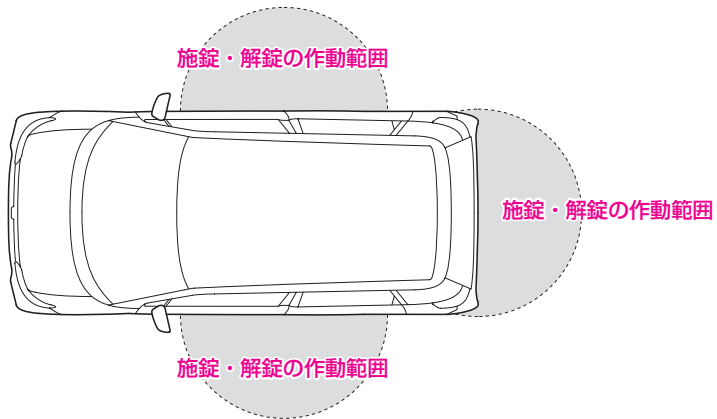


●Hondaスマートキーで施錠・解錠するとき

Hondaスマートキーシステム装備車

ドア、テールゲートの施錠・解錠の作動範囲

ドア、テールゲートの施錠・解錠が作動する範囲は、運転席ドアハンドル、助手席ドアハンドル、テールゲートハンドルから周囲約80 cmの範囲です。



ドアやドアガラス、テールゲートに近づき過ぎている場合などは、作動しないことがあります。

Hondaスマートキーは運転者が携帯してください。車内にHondaスマートキーを残したまま降車しないでください。

🎓 知識

- Hondaスマートキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。そのようなときは、イモビライザーキーまたは内蔵キーを使用してください。

キーで施錠・解錠するとき →47ページ

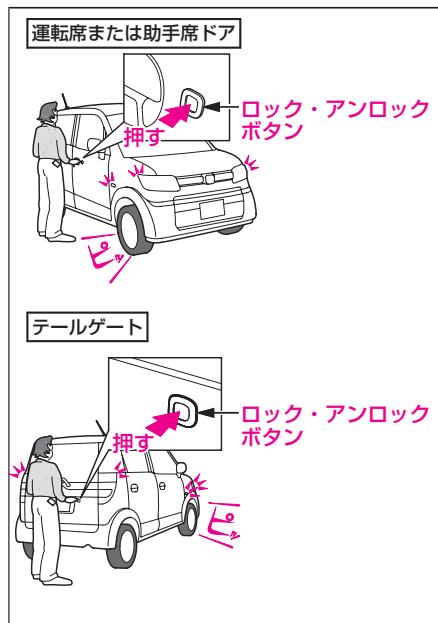
- ドアハンドルおよびテールゲートハンドルより約80 cm以内の距離でも、Hondaスマートキーが地面の近くや高い位置にある場合は、作動しないことがあります。
- 運転席ドアが施錠されているときに、テールゲートを閉めると、テールゲートも施錠されます。

Hondaスマートキーをカーゴスペース内に置き忘れないでください。

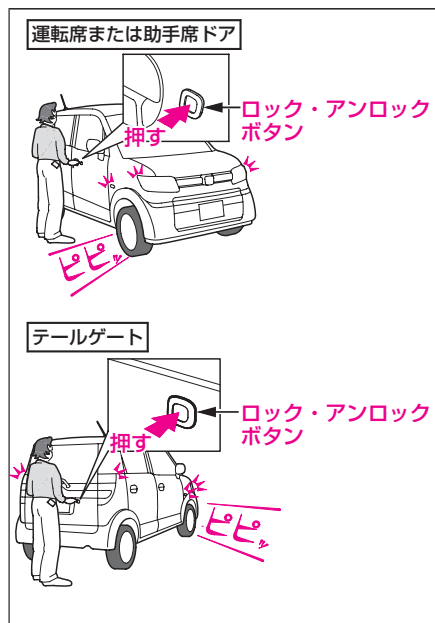
施錠・解錠

運転席ドアまたは助手席ドア、テールゲートのロック・アンロックボタンを押すとすべてのドアとテールゲートが施錠(解錠)され、もう一度押すと解錠(施錠)されます。

施錠時はアンサーバックブザーが“ピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が1回点滅します。



解錠時はアンサーバックブザーが“ピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が2回点滅します。





知識

- Hondaスマートキーで解錠してから約30秒以内にドア、テールゲートを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- Hondaスマートキーを携帯している人が同じ作動範囲内にいるときは、Hondaスマートキーを携帯していない人がロック・アンロックボタンを押しても施錠(解錠)されます。
- ロック・アンロックボタンを押した直後にドアハンドルまたはテールゲートハンドルを引くと、ドアまたはテールゲートが開かないことがあります。ボタンをもう一度押し直して、解錠されていることを確認してからドアハンドルまたはテールゲートハンドルを引いてください。
- 施錠・解錠時のブザー(アンサーバックブザー)の音量を変えることや、ブザーが鳴らないようにすることができます。(カスタマイズ機能)

カスタマイズ機能

Hondaスマートキーシステムでは、以下の機能の設定を変更することができます。

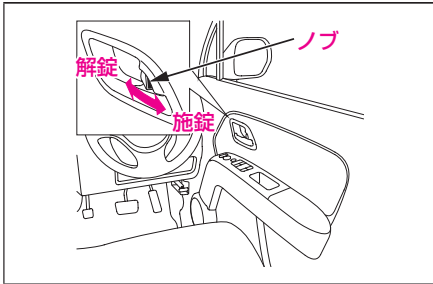
機能	工場出荷時の設定	変更できる設定内容
アンサーバックブザー音量 (→50ページ)	大	小
アンサーバックブザー作動 (→50ページ)	作動	非作動

カスタマイズ機能の詳細については、Honda販売店にご相談ください。

●車内から施錠・解錠するとき

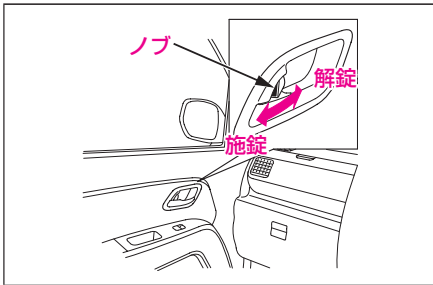
運転席ドア

運転席ドア部のノブを操作すると、他のすべてのドアとテールゲートも同時に施錠(解錠)します。



その他のドア

ノブを矢印の方向に動かします。



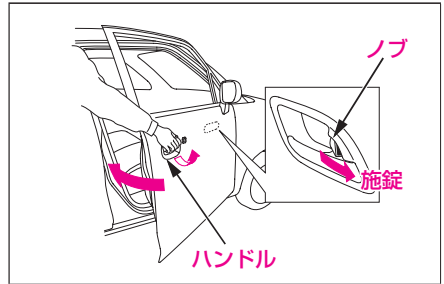
●キーを使わないで施錠するとき

知識

- キー閉じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠しましょう。

運転席ドア

- ①ドアハンドルを引いたまま、ノブを施錠の方向に動かします。



- ②ドアを閉めます。

・キー閉じ込み防止装置

キーがエンジンスイッチに差し込まれたままだと、施錠できません。

Hondaスマートキーシステム装備車

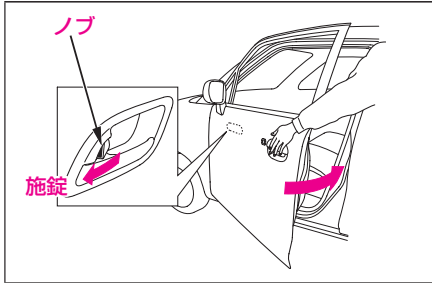
Hondaスマートキーが車内の作動範囲内に置いてあると、施錠できません。

エンジン始動の作動範囲 →128ページ



その他のドア

ノブを施錠の方向に動かしてドアを閉めます。

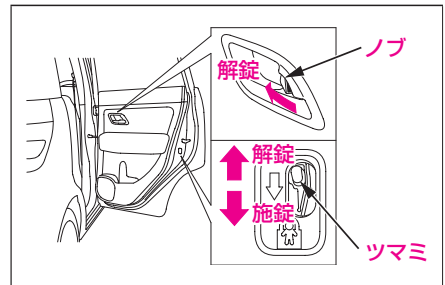


●チャイルドブルーフ

ノブの位置に関係なく、後席ドアが車内から開かなくなります。お子さまを乗せるときなどにお使いください。



ツマミを施錠の位置にしてドアを閉めます。



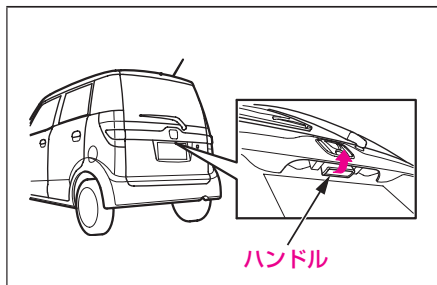
ドアを開く場合は、外側のドアハンドルで開けます。

🎓 知識

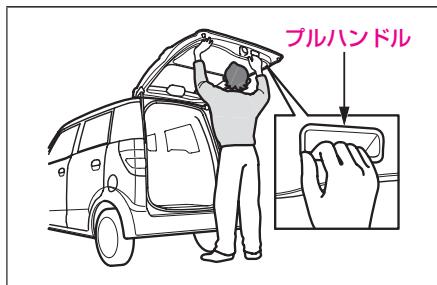
- 車内から開けたい場合は、ノブを解錠状態にして後席ウィンドーを下げ、窓から手を出して外側のドアハンドルを引いてください。

テールゲートの開閉

テールゲートを解錠してから、ハンドルを引き静かに引き上げて開けます。



閉めるときはプルハンドルを利用してください。



⚠ 注意

- テールゲートを閉めるときは頭をぶついたり、手などはさまないように注意してください。
- エンジンをかけた状態で手荷物を出し入れするときは、排気管の後方に立たないでください。やけどなど思わぬけがをすることがあります。
- カーゴスペース内には人を乗せないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをされるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- テールゲートの解錠ができないとき

→309ページ

📖 知識

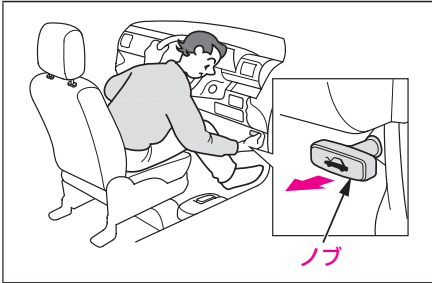
- テールゲートを開けたまま走行しないでください。車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。
- 運転席ドアを施錠したあとにテールゲートを閉めると、施錠されてテールゲートが開かなくなります。



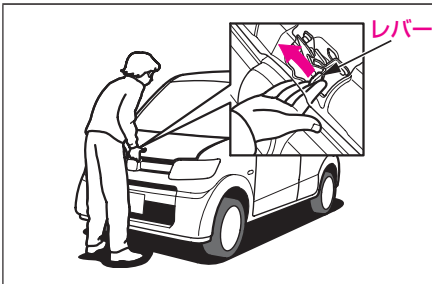
ボンネット

●開けかた

①運転席足元のノブを引きます。



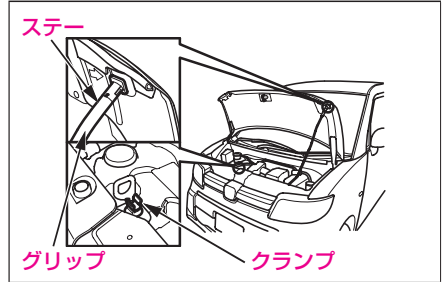
②ボンネット前部が少し浮き上がるので、レバーを左へ押しながら開けます。



🎓 知識

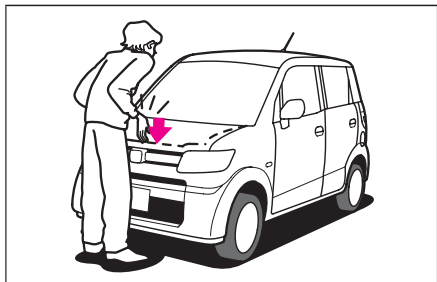
- ワイパーアームを起こした状態でボンネットを開けないでください。ボンネットがワイパーに当たり、ボンネットやワイパーが損傷します。

③ステーをかけるときは、グリップ部を持ち、確実に固定します。



●閉めかた

ステーを外し、クランプに納めます。
ボンネットを約25 cmの高さまで下げ、
手を離して閉めます。



ボンネットが完全に閉まっていることを
確認します。

⚠注意

- ボンネットを閉めるときは、手などははさまないように注意してください。

🎓知識

- ボンネットを開けているときに、風にあおられてステーが外れることがあります。特に風の強いときは、ご注意ください。
- ボンネットが完全に閉まっていないうままに走行すると開くことがあります。走行前に必ず確認してください。



燃料補給口

燃料補給口は車の左側後方にあります。

指定燃料：無鉛レギュラー ガソリン
(無鉛ハイオクも使用可能)

タンク容量：

二輪駆動車(2WD車) …………… 35 L

四輪駆動車(4WD車) …………… 31 L

アドバイス

- 必ず無鉛ガソリンを補給してください。補給するときは、無鉛ガソリンであることを確認してください。
- 有鉛ガソリンを補給すると、触媒装置などを損ないます。
- 高濃度アルコール含有燃料を補給すると、エンジンや燃料系などを損傷する原因となります。
- 軽油や粗悪ガソリンを補給したり、不適切な燃料添加剤を使うと、エンジンなどに悪影響を与えます。

●燃料補給のしかた

警告

- 燃料補給時は火気厳禁です。燃料は引火しやすいため火災や爆発のおそれがあります。
 - ・エンジンは必ず止めてください。
 - ・タバコなどの火気を近づけないでください。
 - ・こぼれた燃料はすみやかに拭き取ってください。
 - ・燃料の取り扱いは、屋外で行ってください。
- 燃料補給作業は身体の静電気を除去してから行ってください。静電気の放電による火花により気化したガソリンに引火し、やけどを負うおそれがあります。

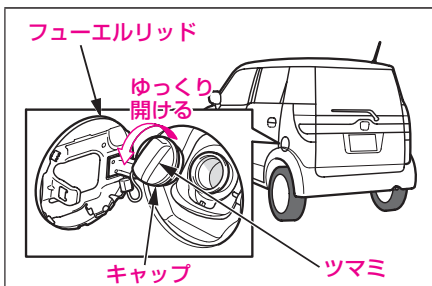
知識

- 車体や給油機などの金属部分に触れると、静電気を放電することができます。
- 燃料補給作業は、静電気を放電した人のみで行ってください。
- 燃料補給中に車内にもどったりすると再び帯電することがあります。再度、静電気を除去してください。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

- ①運転席右下にあるフューエルリッドオープナーを引き上げてリッドを開けます。



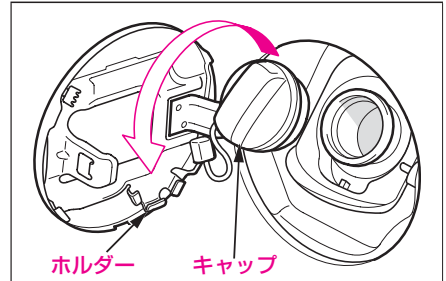
- ②フューエルキャップを開ける前に、身体の静電気除去を行います。
③ツマミを持ってキャップをゆっくり回して開けます。



⚠ 注意

- キャップはゆっくり開けてください。
急激に開けると燃料補給口より吹き返しが発生し、火災になるおそれがあります。

- ④キャップはフューエルリッドにあるホルダーにかけてください。



- ⑤給油ノズルを奥まで差し込んで補給します。
燃料タンクが満タンになると給油ノズルの自動停止がはたらき、給油が停止します。

⚠ 注意

- 給油ノズルの自動停止後は、追加補給しないでください。
気温などの変化により燃料があふれ、火災になるおそれがあります。

🏠 知識

- 気温などの変化により燃料があふれないように、タンク容量に達すると燃料タンクに空間を残して給油ノズルの自動停止がはたらくようになっています。



⑥キャップを“カチッ”という音が2回以上するまで締め付けます。フューエルリッドは手で押さえつければ閉まります。

⚠注意

- キャップが確実に閉まっていることを確認してください。確実に閉まっていないと走行中に燃料がもれ、火災になるおそれがあります。

パワーウィンドー

エンジンスイッチが“II”のとき、ウィンドーの開閉ができます。

開閉は、それぞれのドアにあるスイッチで操作します。

- 運転席スイッチは、助手席および後席ウィンドーも操作できます。

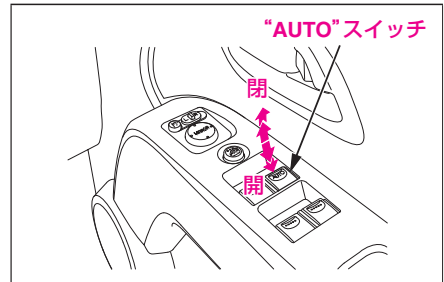
●運転席ウィンドーの開閉

スイッチを軽く操作している間、作動します。

強く操作すると、自動で全開(全閉)します。

開けるとき…スイッチを押します。

閉めるとき…スイッチを引き上げます。



自動開閉中にウィンドーを停止させるときは、スイッチを作動方向とは逆へ軽く操作します。

●運転席以外のウィンドーの開閉

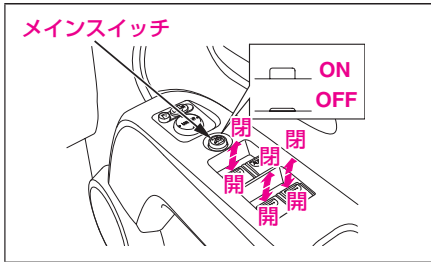
メインスイッチを“ON”にしてから、スイッチを操作します。メインスイッチを押すごとに“ON” ↔ “OFF”が切り換わります。

スイッチを操作している間、作動します。

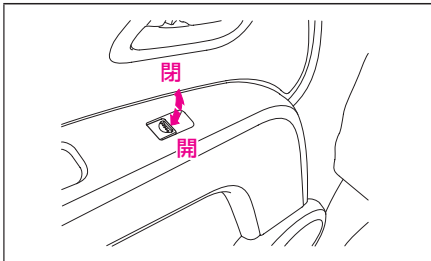
開けるとき…スイッチを押します。

閉めるとき…スイッチを引き上げます。

・運転席ドアスイッチ



・その他のドアスイッチ



運転席以外のウィンドーを動かなくしたいとき(メインスイッチ)

メインスイッチを“OFF”にしておけば、運転席以外のウィンドーは作動しません。

⚠警告

- パワーウィンドーを閉めるときは、手や顔などをはさまないようにしてください。
ドアガラスにはさまれて重大な傷害を受けるおそれがあります。
特にお子さまには気をつけてください。

⚠注意

- 車から離れるときはキーを抜き、お子さまも一緒に連れて行ってください。
いたずらなど誤った操作をしても思わぬ事故につながるおそれがあります。

🎓知識

- ウィンドーの開閉はお子さまではなく大人が操作するようにしてください。
- 小さなお子さまが同乗しているときは、お子さまが誤って操作しないよう、メインスイッチを“OFF”にしておきましょう。



●はさみ込み防止機構(運転席のみ)

運転席ウィンドーを自動で閉じているときに、窓枠とドアガラスの間に異物のはさみ込みを検知するとはさみ込み防止機構が作動し、ドアガラスの上昇が停止して自動で下降します。

⚠注意

- ウィンドーを確実に閉めるため、閉めきる直前の部分では、はさみ込みを検知できない領域があります。指などはさまないように注意してください。

🎓知識

- 故障などではさみ込み防止機構が作動してしまい、ウィンドーを自動で閉めることができなくなったときは、スイッチを軽く引き上げ続けると閉めることができます。
- 環境や走行条件による衝撃などで、はさみ込み防止機構が作動することがあります。

セキュリティーシステム

セキュリティー（盗難防止）システムは、イモビライザーシステム（注文装備）およびセキュリティーアラームシステムにより、お車を盗難から守るための装置です。

イモビライザーシステムについて

Hondaスマートキーシステム装備車

キーに信号を発信する電子部品があり、あらかじめ登録されたキーでないとエンジンの始動ができないようにしたシステムです。

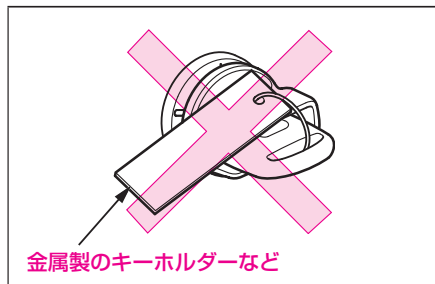
イモビライザーシステム表示灯
→110ページ

アドバイス

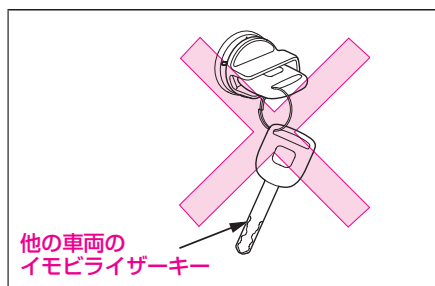
- システムを改造したりしないでください。
エンジンシステムが故障するおそれがあります。

イモビライザーシステムは、車両とキーとの電子照合を行うとき、微弱な電波を使用しています。次のような場合、車両がキーからの信号を正確に受信できず、エンジンの始動ができないことがあります。

- 近くに強い電波を発する設備があるとき。
- キーが金属物に触れたり覆われているとき。



- 他の車両のイモビライザーシステム用のキーが近くにあるとき。





セキュリティアラームシステムについて

このシステムは、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーを使わずにドア、テールゲートを開けたり、ボンネットを開けたりすると警報装置が作動し、ホーンを鳴らし、同時に非常点滅表示灯を点滅させます。

●警報装置について

警報装置は、セキュリティアラームシステムがセットされているときに次のようなことのいずれかを行うと作動します。

- ドアまたはテールゲートをキー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーを使わずに開けようとしたとき
- ボンネットをこじ開けようとしたとき
- エンジンスイッチを“II”にしたとき

警報装置が作動すると、ホーンが断続的に鳴り、非常点滅表示灯がすべて点滅します。

警報装置は、セキュリティアラームシステムを止めるまで最大5分間作動します。（ホーンおよび非常点滅表示灯は1回の警報作動につき約30秒間作動し、その警報作動が最大10回行われます。）

警報装置の止めかた

キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーで解錠すれば、その時点で警報装置は止まります。

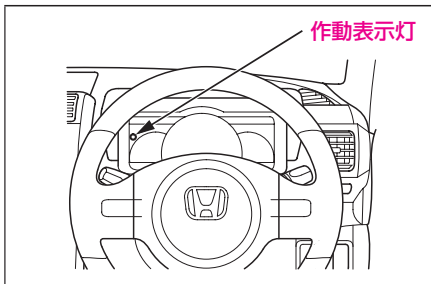
●セッットのしかた

次の操作がすべて行われると自動的にセキュリティアラームシステムがセットされます。

- エンジンスイッチを“0”にしてキーを抜く。
- Hondaスマートキー(Hondaスマートキーシステム装備車)を使っているときは、エンジンスイッチを“0”(プッシュオフ)にする。
- ボンネットを閉める。
- すべてのドアとテールゲートを閉め、施錠する。

上記がすべて行われると、メーター内にある作動表示灯が点滅を始めます。約15秒後に点滅間隔が変わり、セキュリティアラームシステムがセットされたことを知らせます。

作動表示灯は、セキュリティアラームシステムがセットされている間は、点滅を続けます。



セッ트를解除するときは、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーで解錠します。作動表示灯が消灯し、セッ트가解除されたことを知らせます。

🎓 知識

- 車から離れるときは、セキュリティアラームシステムがセットされ、作動していることを作動表示灯で確認してください。
- ボンネット、ドア、テールゲートのすべてが完全に閉まっていないと、セキュリティアラームシステムはセットされません。
- 車内に人が乗っている状態またはウィンドーが開いた状態でもセキュリティアラームシステムは作動します。警報装置の思わぬ作動を防ぐため、人が乗っている状態またはウィンドーが開いた状態ではセキュリティアラームシステムをセットしないでください。
- セキュリティアラームシステムをセットしたあとに、バッテリーあがりなどでバッテリーの充電・交換をする際は、警報装置が作動する場合がありますので、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーでドアを解錠し、セキュリティアラームシステムを解除してください。

1.車を運転する前に

セキュリティーシステム



シートの調節

正しい運転姿勢

運転者は正しい運転姿勢がとれるようにシートを調節します。

正しい運転姿勢とは、シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込め、ハンドルが楽に操作できる姿勢をいいます。



同乗者も、シートに深く腰かけ、背もたれから背を離さないようにしてください。

助手席同乗者はインストルメントパネルに顔や胸が必要以上に近づかないように、シートを後ろに下げます。



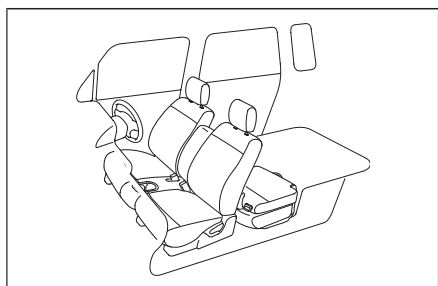
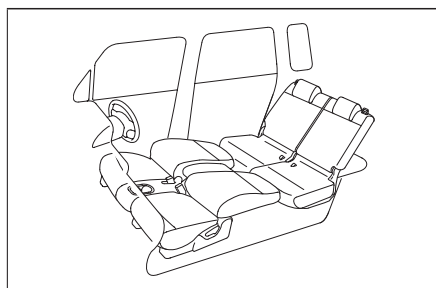
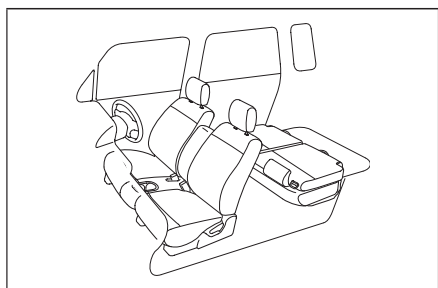
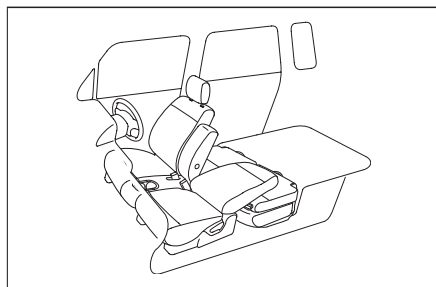
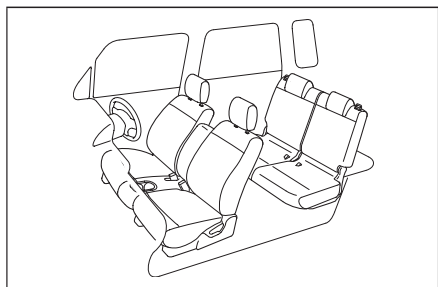
⚠ 警告

- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。
寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- SRSエアバッグに必要以上に近づくと、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。
 - 運転者は正しい運転姿勢がとれる範囲で、シートを後ろに下げてください。
 - 助手席同乗者はインストルメントパネルに近づかないように、シートを後ろに下げてください。

⚠ 注意

- 走行中に調節するとシートが必要以上に動くことがあり、思わぬ事故につながるおそれがあります。調節は走行する前に行い、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。
- 背もたれと背中の中にクッションなどをいれないでください。
正しい運転姿勢がとれないばかりか、シートベルトなどの効果が十分に発揮されないおそれがあります。
- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などはさまないように十分注意してください。
- シートアンダートレイ以外のシートの下に物を置かないでください。
物がはさまってシートが固定されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートアレンジインデックス

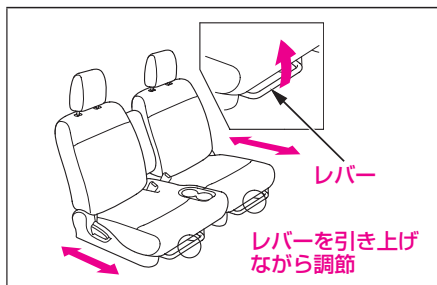




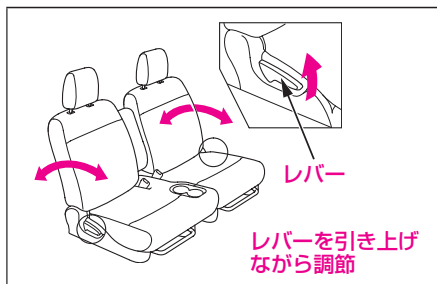
フロントシート	70
リヤシート	72
フラットシート	74
カーゴスペースの作りかた	76

フロントシート

●前後位置の調節



●背もたれの調節



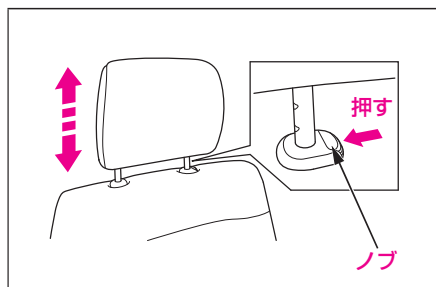
●ヘッドレストの調節

走行する前に耳とヘッドレストの中心が同じ高さになるように調節し、確実に固定します。

背が高い人は、固定できる範囲で一番高い位置にしてお使いください。

高くするときは、ヘッドレストを持ち上げます。

低くするときはノブを押しながらヘッドレストを下げます。



⚠ 警告

●ヘッドレストを外した状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。

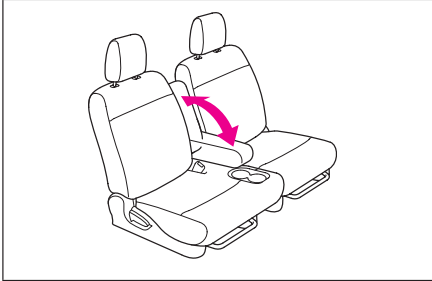
衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。

走行前に必ず正しい位置に調節してください。



●アームレスト

前に倒して使います。



⚠ 注意

- シートベルト着用時にアームレストに引っかけると、万一のときシートベルトの機能が発揮できないことがあります。
シートベルトは正しく着用してください。

アドバイス

- アームレストに腰をかけたたり荷物を載せるなどの大きな力を加えないでください。アームレストが破損するおそれがあります。

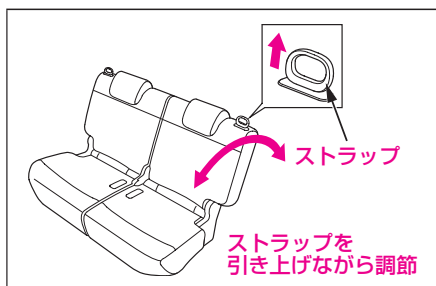
知識

- アームレストを使用するときはカップなどに当たらないことを確認して使用してください。

リヤシート

●背もたれの調節

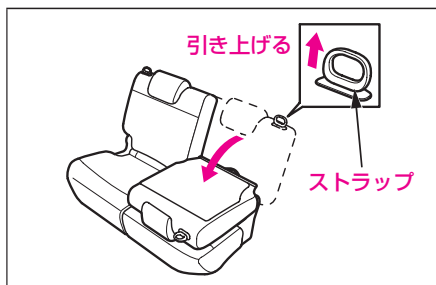
ストラップを引き上げながら、背もたれの角度を調節します。



片側ずつ独立して行えます。

●背もたれの倒しかた

ストラップを引きながら、背もたれを前に倒します。



片側ずつ独立して行えます。

●起こしかた

ストラップを引き上げながら、背もたれを起こして固定します。

⚠注意

- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などはさまないように十分注意してください。
- 倒した背もたれの上やカーゴスペースには人を乗せて走行しないでください。
ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。

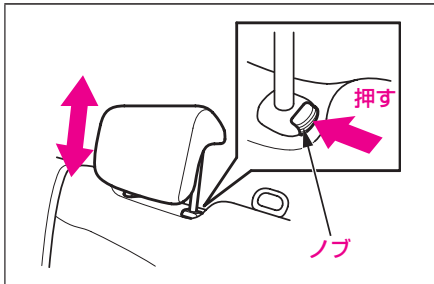
🎓知識

- 背もたれを起こすときは、シートベルトを背もたれではさみ込まないようにしましょう。はさまれると正しく着用できません。
- 背もたれを起こしたときは、背もたれを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。



●ヘッドレストの位置変更

乗車するときは、走行する前にヘッドレストを引き上げて、確実に固定します。下げるときは、ノブを押しながらヘッドレストを下げます。



⚠警告

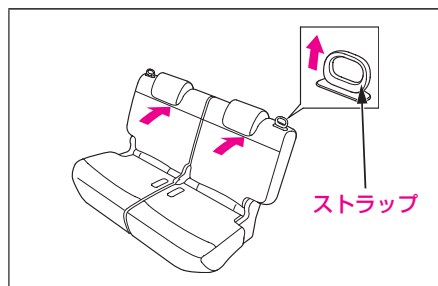
- 乗車するときは、ヘッドレストを下げた状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。走行前に必ず引き上げてください。

フラットシート

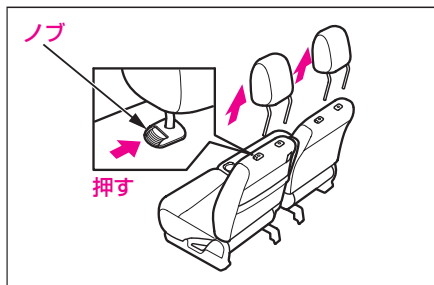
タイプ別装備

フロントシート(運転席、助手席)の背もたれを倒すと、リヤシートとフラットな状態にできます。

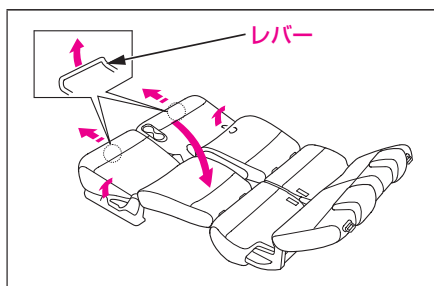
- ①ストラップを引き上げながら、リヤシートの背もたれを後ろへ倒して固定します。



- ②ノブを押して、フロントシートのヘッドレストを外します。



- ③レバーを引き上げながらフロントシートを前方いっぱい動かします。背もたれを後ろに倒して固定します。



元に戻すときは逆の手順で行います。

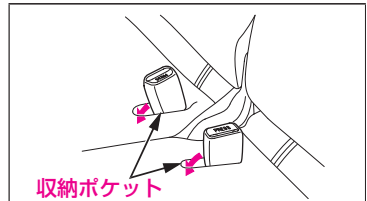


⚠️ 注意

- フラットな状態で、人や荷物などを乗せたまま走行しないでください。
ブレーキをかけたときなどに、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フラットな状態で、シートの上を走り回らないでください。
また、シートの上を移動するときは、シートの中央を踏んでゆっくりと移動してください。
シートの端を踏むと足を踏み外すおそれがあります。
- アームレストは収納してください。
つまずいたり、足を踏み外すおそれがあります。
- 操作するときは、手や足などをはさまないように十分注意してください。
- 背もたれが急に戻り、顔などにけがをするおそれがあります。背もたれを起こすときは、必ず背もたれに手を添えて操作してください。

🎓 知識

- フラットにしたときや元に戻したときは、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。
- フラットシート使用時にシートベルトバックルを収納ポケットに入れておくと快適に使用できます。



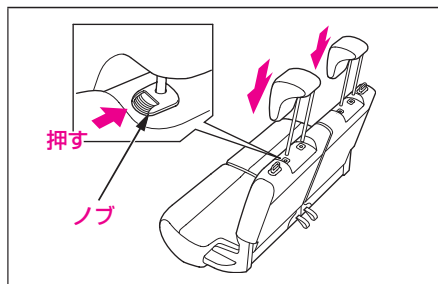
カーゴスペースの作りかた

リヤシートを格納して荷室を広くできます。
片側ずつ独立して行えます。

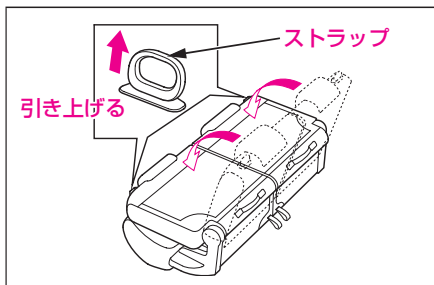
- ▼
- ①フロントシートを前方いっぱいに動かします。

フロントシートの前後位置調節
→70ページ

- ②ノブを押しながら、ヘッドレストを一番下まで下げます。

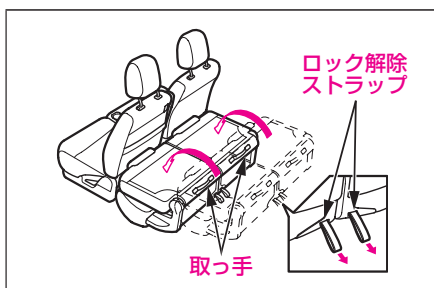


- ③ストラップを引き上げながら、リヤシートの背もたれを前に倒します。



- ④ロック解除ストラップを引きシートロックを解除します。

- ⑤取っ手を持ってシートを上へ持ち上げたまま、前へ押し出し静かに落とし込みます。



🎓 知識

- シートをひきずりながら操作しないでください。シートやフロアに傷がつく原因となります。

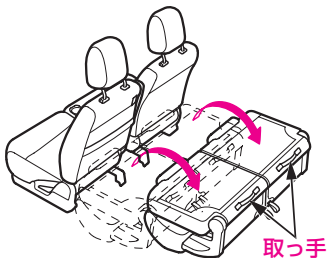
**●元に戻すとき**

- ①フロントシートを前方いっぱいに動かします。

フロントシートの前後位置調節

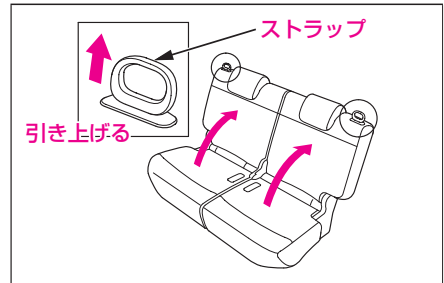
→70ページ

- ②取っ手を持って、シート全体を後ろへ引き上げます。

**🎓 知識**

- 取っ手以外の部分を持ってシートを引き上げないでください。破損の原因となります。

- ③ストラップを引ながら、背もたれを起こして固定します。



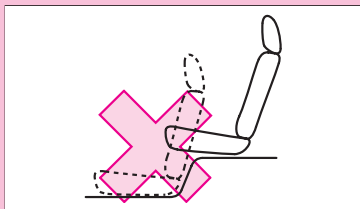
- ④フロントシートの前後位置を調節します。

フロントシートの前後位置調節

→70ページ

⚠ 注意

- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などはさまないように十分注意してください。
- 倒した背もたれの上やカーゴスペースには人を乗せて走行しないでください。
ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
- 倒した背もたれの上やカーゴスペース内を走り回らないでください。思わぬけがをすることがあります。
- シートを格納した状態で背もたれを起こして使用しないでください。ブレーキや追突のときなどに飛び出し傷害をうけるおそれがあります。



🎓 知識

- リヤシートを格納した場合は、フロントシートのスライド量は制限されます。
- 背もたれを倒さないと、シートロックの解除ができません。
- シートを元に戻したときは、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。
- シートアンダートレイに大きい物（高さのある物）を置くと、シートを元に戻したときに、確実に固定されません。

リヤシートアンダートレイ
→264ページ

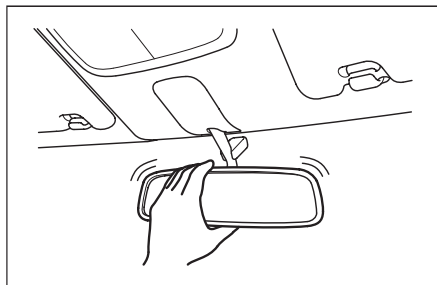


18 horizontal dashed lines for writing.

バックミラーの調節

ルームミラー

ミラー全体を動かして調節します。



知識

- 走行中はミラーの調節を行わないでください。

ドアミラー

知識

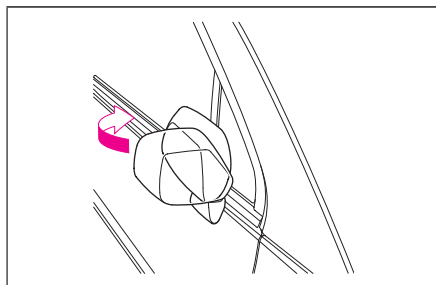
- ミラーを格納したまま走行しないでください。また、走行中はミラーの調節を行わないでください。
- ミラーを格納するときは、周囲の人の手などをはさまないようにしてください。

●格納のしかた

ミラーを折りたたむことができます。狭い所へ駐車をするときに便利です。走行するときは、必ず元に戻してください。

手動格納式

タイプ別装備





電動格納式

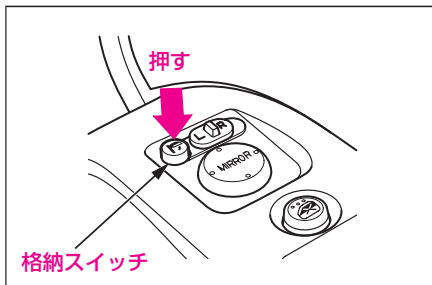
タイプ別装備

エンジンスイッチが“II”のとき、スイッチで左右のミラーをたたむことができます。



格納スイッチを押すごとに“ON”⇔“OFF”が切り換わります。

	格納スイッチの状態	ミラーの状態
ON		
OFF		



知識

- 次の場合は手動で操作しても、ミラーは自動的に格納スイッチの状態に戻ります。
 - 手動で操作したあとにエンジンスイッチを“II”にしたとき。

●角度調節のしかた

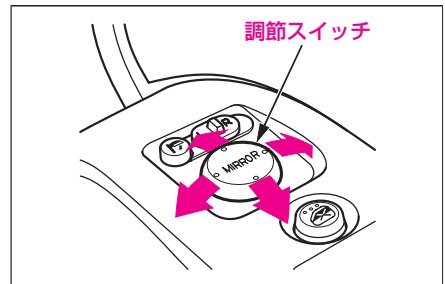
エンジンスイッチが“II”のとき調節スイッチを操作すると、ミラーの角度調節ができます。



- ①左右切り換えスイッチを調節したい方に動かします。



- ②調節スイッチで角度を調節します。

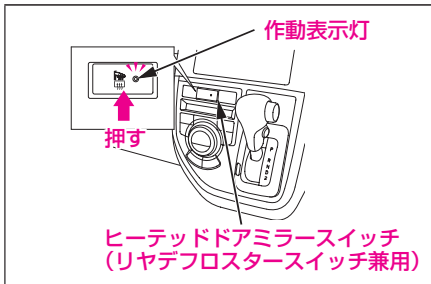


直接手で鏡面を動かして角度を調節することもできます。

●ヒートッドアミラー

タイプ別装備

ヒートッドアミラースイッチ(リヤデフロスタースイッチ兼用)を押すとミラーが暖められ曇りが取れます。



エンジンスイッチが“II”のとき、スイッチを押すと“ON”になり、同時に作動表示灯が点灯します。もう一度スイッチを押すと“OFF”になり、作動表示灯は消灯します。

🎓 知 識

- ヒートッドアミラースイッチを押すと、リヤガラスの曇り取りも同時に機能します。
リヤデフロスター →140ページ
- この装置は消費電力が大きいので曇りが取れたら“OFF”にしてください。また、エンジンの回転が低いとき長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。



●アクアクリンミラー (親水ミラー)

タイプ別装備

ミラー表面には、付着した雨滴を膜のように広げる親水効果を持つコーティングをほどこしており、雨天時などにおける後方視認性を向上させます。

ミラー表面に汚れなどが付着して親水効果が低くなったときは、水道水をかけて洗い流し、太陽光を当てることにより効果が回復します。

親水効果を早く回復させたいとき

→329ページ

🚗 アドバイス

- フロントドアガラスに撥水剤やボディにワックスを塗布するときは、ミラー表面に撥水剤やワックスが付着しないようにドアミラーを布などで覆ってください。
ミラー表面にこれらの物が付着すると親水効果を失います。
- ミラー表面が凍結しているときは、ヒートドドアミラースイッチを“ON”にするか、温水や水道水を使って溶かしてください。解氷剤を使ったり、プラスチックの板を使って削り落とすと、ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。
- 砂の付いた布や油膜取り剤(コンパウンドなど)でミラー表面をこすらないでください。
ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。

🎓 知識

- 汚れや水滴を拭き取るときは、きれいな布で拭き取ってください。
- 水洗いでミラーの汚れが落ちない場合は、家庭用中性洗剤を使って柔らかい布でミラー表面を拭き取ることで回復できます。
- 次のようなときは、一時的に親水効果が低下しますが異常ではありません。親水効果は数日間の日射で回復します。
 - ・素手でミラーに触れたり油のついた布などでミラー表面を拭き取ったとき。
 - ・自動洗車機のワックスがミラー表面に付着したとき。
 - ・長期間、地下駐車場など日の当たらないところに駐車したとき。
- 自動洗車機で洗車するときは、ミラー表面に洗剤やワックスが付着しないようドアミラーを格納してください。

親水効果を早く回復

させたいとき →329ページ

格納のしかた →80ページ

シートベルト

シートベルト

シートベルトは、車を運転するまえに運転者は正しい運転姿勢で着用し、同乗者にも必ず着用させてください。



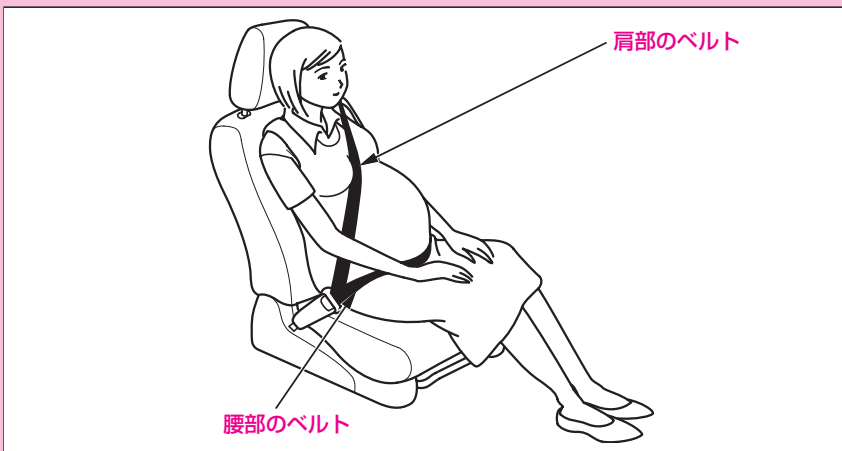
⚠ 警告

- シートベルトは全員が着用してください。
着用しないと、衝突したときなどに重大な傷害を受けたり死亡することがあります。
- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。
寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまにもシートベルトを着用させるか、チャイルドシートをお使いください。
お子さまを抱いていても、衝突したときなどに支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けたり死亡するおそれがあります。



⚠️ 注意

- シートベルトを正しく着用していないと本来の機能をはたさず、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
 - 腰部のベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にぴったり着用してください。ベルトが腰骨からずれていると腹部などに強い圧迫を受けます。
 - ベルトはねじれがないように着用してください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、局部的に強い力がかかります。
 - ベルトがくび、あご、顔などに当たらないように着用してください。
 - 一本のベルトを二人以上で使用しないでください。
 - 三点式シートベルトは腕の下に通して着用しないでください。ベルトが肩に十分かかっていないと前方に投げ出されるおそれがあります。
 - ベルトにはクリップや洗たくばさみなどでたるみをつけないでください。
- 妊娠中のかたや疾患のあるかたもシートベルトを着用してください。ただし、万一のとき腹部、胸部、肩部などに圧迫を受けることがありますので、医師に確認してください。
 - 妊娠中のかたは、三点式シートベルトを使用してください。
 - 妊娠中のかたは、ベルトを着用するときは、腰部のベルトを腹部からさけて腰骨のできるだけ低い位置にかかるとして身体に密着させてください。また、肩部のベルトは腹部からさけて胸部にかかるとしてください。



●シートベルトの種類

シート	シートベルトの種類
フロントシート	ELR付三点式シートベルト
リヤシート	ELR・ALR付三点式シートベルト

ELR付三点式シートベルト：

体の動きにあわせて伸縮し、強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックします。

ELR・ALR付三点式シートベルト：

通常はELRシートベルトとして機能します。

ALRはチャイルドシートを固定する機構です。

チャイルドシート固定機構付きシートベルト →92ページ



●三点式シートベルト

シートベルトリマインダー (非着用警報装置)

エンジンスイッチを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまでシートベルトリマインダーが作動し、メーター内のシートベルト非着用警告灯が点灯し続けます。

また、エンジンスイッチを“II”にしたときや走行したときは、運転席シートベルトを着用するまで、数秒間ブザーが鳴ります。(ブザーが鳴っている間は、警告灯が点滅します。)

知識

- 運転席シートベルトを着用していない場合でも、停車すると、ブザーは止まります。また、走行しているときでも、一定回数を超えるとブザーは止まります。
- セレクトレバーを[R]に入れたときは、後退位置警報装置のブザーが鳴り、シートベルト警告ブザーは鳴りません。

チャイルドシート固定機構付きシートベルト(後席)

→92ページ

知識

- 後席シートベルトを着用した状態で上体を大きく動かしたときに、シートベルトがすべて引き出されてチャイルドシート固定機構が作動することがあります。

このときは、チャイルドシート固定機構を解除してから再度シートベルトを着用してください。

解除のしかた →93ページ

シートベルトプリテンショナー (前席のみ)

→186ページ

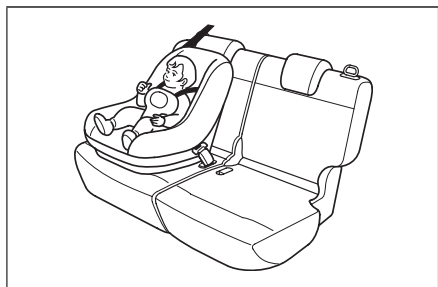
●お子さまを乗せるときは

お子さまは、後席に乗せシートベルトを着用させてください。

ただし、装備されているシートベルトは大人用ですので、ベルトがくびやあごに当たる場合や腰骨にかからない場合は、幼児用シートや学童用シートを使用してください。シートベルトをそのまま使うと、衝突のときに腹部などに強い圧迫を受けるおそれがあります。

また、ひとりですわることのできない小さなお子さまは乳児用シートを使用してください。

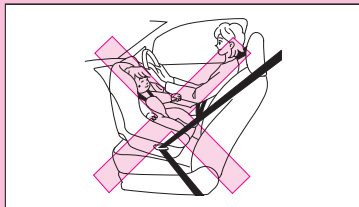
お子さまを後席に乗せることができなく、やむをえず助手席に乗せるときは、一番大きなお子さまを乗せてください。



⚠警告

●助手席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け、重大な傷害を受けたり、死亡するおそれがあります。

また、やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。





知識

- 乳児用シート、幼児用シート、学童用シートは、お子さまの体重や身長によりお使いになれるタイプや取り付け方法が異なります。
- ISOFIX対応以外のチャイルドシートは、シート形状などにより、チャイルドシートを正しく取り付けできない席があります。このようなときは、他の席で試してください。または、この車に合ったチャイルドシートを使用してください。
- 車両限定型ISOFIXテザータイプのチャイルドシートは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジ(アンカープレートアタッチメント)を用いて固定します。車両側の取り付けナットにこの車用のアンカープレートアタッチメント(トップテザーアンカレッジ)を取り付け、トップテザーストラップを結合することにより、チャイルドシートを確実に固定することができます。
チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。
後ろ向きに取り付けるときは、テザーアンカーは使用しません。
- アンカープレートアタッチメントは、Honda販売店で取り付けてください。
- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

車両限定型ISOFIX取付装置 →94ページ

- Honda純正品のチャイルドシートをご用意しています。ご購入、ご使用に際してはHonda販売店にご相談ください。

《選択の目安》

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ISOFIXタイプを除く

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	～10	～75	～12か月
幼児用(チャイルド)シート	9～18	70～100	9か月～4才
学童用(ジュニア)シート	15～32	100～135	4才～10才

車両限定型ISOFIXチャイルドシート

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	～9	～70	～9か月
幼児用(チャイルド)シート	9～18	70～100	9か月～4才

●シートベルトの取り扱い、手入れ

●次のような場合はベルト一式を交換してください。

- ベルトを着用した状態で事故にあったとき。
- シートベルトプリテンショナーが作動したとき。

シートベルトプリテンショナー

→186ページ

- ベルトにほつれ、すりきれ、破れなどができたとき。
- シートベルトを十分に機能させるために、バックルおよび自動巻き取り装置の内部に異物を入れないようにしてください。
- ベルトが汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に布をひたして拭き取り乾かしてください。薬剤を使ったり漂白や染色は絶対しないでください。ベルトを弱めます。

着用のしかた

●三点式シートベルト

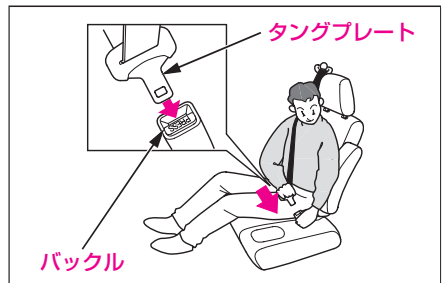
①正しい運転姿勢でシートにすわりま
す。

(→66ページ)

②タングプレートをつかみ、ゆっくり
引き出します。



③ベルトにねじれがないようにし、タ
ングプレートをバックルの中へ“カチ
リ”と音がするまで差し込みます。



④ベルトがねじれたり、引っかかった
りしていないかを確認します。



- ⑤ベルトを腰骨のできるだけ低い位置にかかるとように引き、たるみがないように身体に密着させます。

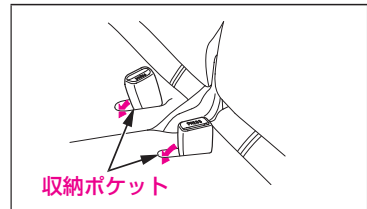


- ⑥外すときはバックルのPRESSボタンを押します。
ベルトが自動的に収納されますので、ひっかかったり、ねじれたりしていないかを確認します。



知識

- リヤシートのシートベルトを使わないときは、バックルを図のように収納できます。



チャイルドシート固定装置

チャイルドシート固定機構 付きシートベルト(後席)

後席の三点式シートベルトには、チャイルドシート固定機構がついています。シートベルトを引き出し方向に動かないようにできるため、チャイルドシートを固定することができます。

取り付けかたは、チャイルドシートの形状、取り付け方法によって異なります。チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けてください。

⚠ 警告

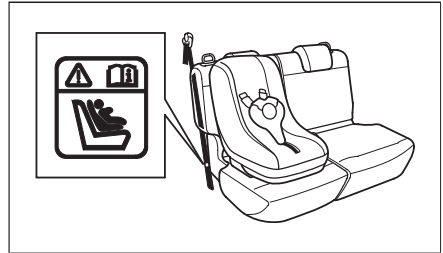
- お子さまをシートベルトで遊ばせないでください。固定機構が作動するとベルトがゆるまなくなり、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあります。万一ベルトをゆるめることができなくなった場合は、はさみなどでベルトを切断してください。

📖 知識

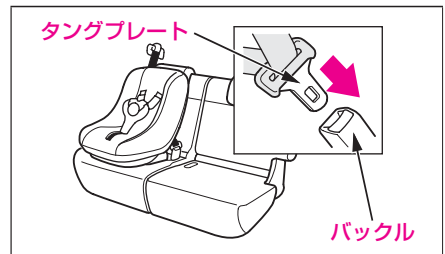
- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートを取り付けるとき
車両限定型ISOFIX
取付装置 →94ページ

●チャイルドシートを取り付けるとき

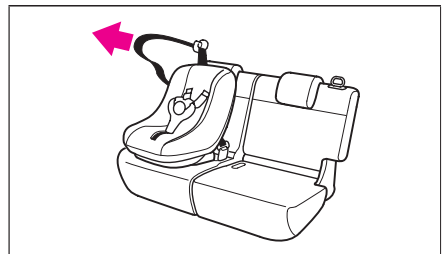
- ①チャイルドシートをリヤシートに置きます。



- ②ベルトにねじれがないことを確認し、タングプレートをバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。



- ③ベルトをゆっくりと引き出します。すべて引き出すと、チャイルドシート固定機構が作動します。





④ベルトを少し巻き取らせます。その後、ベルトをゆっくりと引き、ベルトが引き出し方向に動かないことを確認します。ベルトが引き出し方向に動く場合は、再度ベルトをすべて引き出してください。

⚠️ 注意

●必ずベルトが引き出し方向に動かないことを確認してください。ベルトが引き出し方向に動く状態では、チャイルドシート固定機構が作動していないので、ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

⑤チャイルドシートに体重をかけてリヤシートに押しつけながら、ベルトを巻き取らせ、しっかりと固定します。

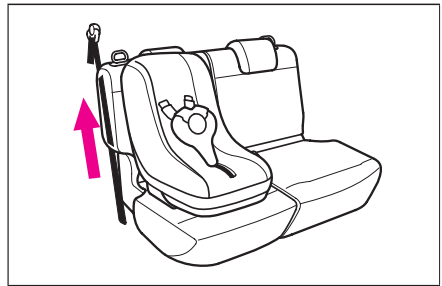


⚠️ 注意

●チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

●解除のしかた

- ①チャイルドシートからベルトを外します。
- ②ベルトをいっぱいまで巻き取らせると、チャイルドシート固定機構は解除されます。



車両限定型ISOFIX取付装置 (後席)

後席には、車両限定型ISOFIXチャイルドシートを固定するためのロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジ(アンカープレートアタッチメント)が装備されています。

この車用に認可を取得した車両限定型ISOFIXチャイルドシートのみ固定し、使用することができます。

チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。

後ろ向きに取り付けるときは、トップテザーアンカレッジは使用しません。

チャイルドシートはシートベルトで固定する必要はありません。

アンカープレートアタッチメント(トップテザーストラップ取り付け金具)は、Honda販売店で取り付けてください。

Honda純正品のチャイルドシートをご用意しています。

ご購入、ご使用に際してはHonda販売店にご相談ください。

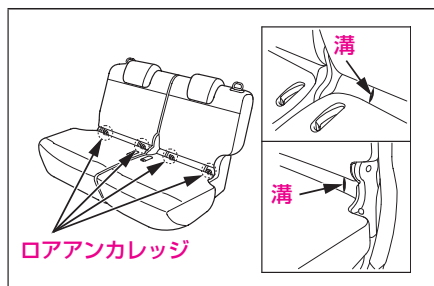
知識

- チャイルドシート固定機構付きシートベルトを使って取り付けるとき

チャイルドシート固定機構付き
シートベルト →92ページ

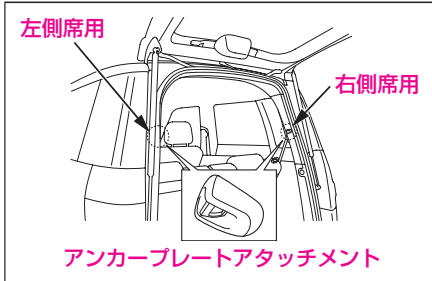
●チャイルドシートを取り付けるとき

- ①シートクッション後方の溝の中にあるロアアンカレッジの位置を確認します。

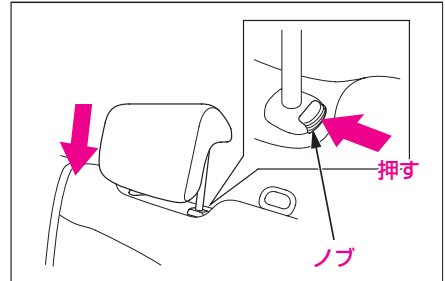




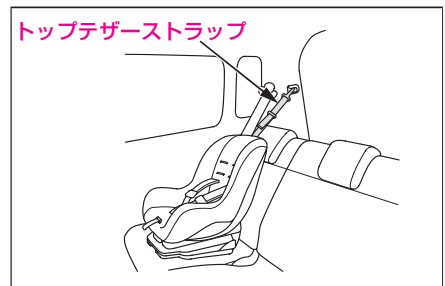
- ②アンカープレートアタッチメントの位置を確認します。



- ③ノブを押しながら、ヘッドレストを一番下まで下げます。



- ④チャイルドシートとトップテザーストラップをチャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けます。



⚠ 注意

- シートが確実に固定されているのを確認してからチャイルドシートを取り付けてください。
確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにシートといっしょにチャイルドシートが動き傷害を受けるおそれがあります。
- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートを取り付けるときは、ロアアンカレッジ周辺に異物がないこと、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。
異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが確実に固定されず、ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。
確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

●取り外すとき

チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り外します。

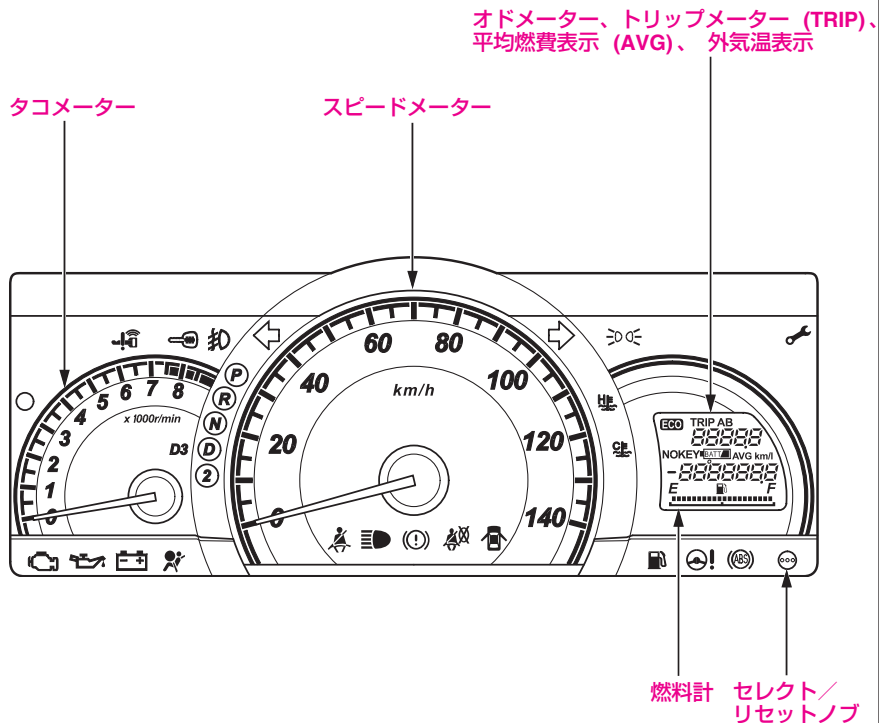
2

車を運転するときに

- メーター …………… 98
- 表示灯…………… 104
- 警告灯…………… 114
 - 警告灯の電球切れの点検 …………… 123
- スイッチの使いかた
 - エンジンスイッチ
 - (キーを使った操作) …………… 124
 - エンジンスイッチ
 - (Hondaスマートキーを使った操作)…………… 127
 - ライトスイッチ …………… 134
 - フォグライトスイッチ…………… 137
 - 方向指示器(ウィンカー)
 - スイッチ…………… 138
 - ワイパー/ウォッシャー
 - スイッチ…………… 138
 - リヤデフロスタースイッチ …………… 140
 - 非常点滅表示灯(ハザード)
 - スイッチ…………… 141
 - ホーンスイッチ …………… 142
- 運転のしかた
 - エンジンのかけかた …………… 144
 - パーキングブレーキ…………… 146
 - セレクトレバーの操作…………… 148
 - オートマチック車の運転のしかた…………… 152

メーター

イラストは代表例を掲載しています。





スピードメーター

走行速度をkm/hで示します。

タコメーター

1分間あたりのエンジン回転数を示します。



アドバイス

- エンジン故障の原因となりますので、下表の限界回転数以上(レッドゾーン)に入らないように運転してください。特に高速走行時、変速(シフトダウン)するときには注意してください。

タイプ	限界回転数 (rpm)
ゼスト ゼストスパーク	7,500
ゼストスパーク (ターボ車)	7,000

- 停車中の空ぶかしは、エンジン回転数が4,200 rpmになると燃料供給が停止されます。

燃料計

エンジンスイッチが“II”のとき、燃料の残量を示します。

“E”に近づいたら早めに補給してください。

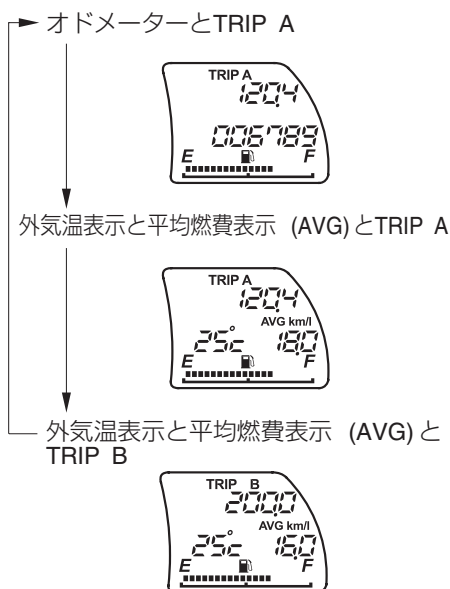
燃料の補給について →57ページ

オドメーター、トリップメーター (TRIP)、平均燃費表示 (AVG)、外気温表示

エンジンスイッチを“II”にするとオドメーター、トリップメーター、平均燃費または外気温が表示されます。

表示の切り換え

セレクト/リセットノブを押すごとに表示が切り換わります。



オドメーター

走行距離の累計をkmで示します。

トリップメーター (TRIP)

リセットしてからの走行距離をkmで示します。“TRIP A”と“TRIP B”でそれぞれ別の走行距離を知ることができます。

・リセットのしかた

- ①セレクト/リセットノブを押して、リセットしたい表示(“TRIP A”または“TRIP B”)を選びます。
- ②セレクト/リセットノブをメーター表示が“0”になるまで押し続けて、リセットされたらノブを離します。

🎓 知識

- 走行距離が9999.9 kmを超えると0 kmに戻ります。
- “TRIP A”または“TRIP B”をリセットすると、それぞれの平均燃費もリセットされます。

平均燃費表示 →102ページ



外気温表示

走行中(車速約30 km/h以上)の外気温を測定し表示します。また、エンジンスイッチを“II”にしたときはそのときの外気温を表示し、走行(車速約30 km/h以上)するまでその表示を続けます。走行中に外気温が下がってきて3°C以下になったとき、外気温を点滅表示します。このとき表示が外気温表示以外であれば、自動的に外気温を点滅表示し、約10秒後もとの表示に戻ります。

知識

- フロントバンパー付近の外気温を測定しているため、エンジンルームや路面の熱の影響を受けやすい停車中や渋滞中など(車速約30 km/h以下)は正しい外気温を表示しないことがあります。
- 外気温表示の自動切り換え点滅表示は、エンジンスイッチを“II”にしてから最初に3°C以下に下がったときにのみ作動します。

・外気温補正の設定

外気温表示の表示温度に補正をかけることができます。
+3°Cから-3°Cの間で設定できます。

- ①セレクト/リセットノブを押して外気温を表示させます。
- ②セレクト/リセットノブを押し続けると(約10秒)、外気温の補正表示に切り換わります。数字は約1秒毎に“0→1→2→3→-3→-2→-1→0”の順に切り換わります。
- ③補正をかけたい温度の数字が表示されたらセレクト/リセットノブから手を離します。

知識

- セレクト/リセットノブを押し、外気温の補正表示に切り換わる前にノブを放すとトリップメーターがリセットされます。

平均燃費表示 (AVG)

トリップメーター(“TRIP A”、“TRIP B”)と連動し、それぞれの平均燃費を約10秒間ごとに更新して、km/lで表示します。

“TRIP A”または“TRIP B”がリセットされると、それぞれの平均燃費もリセットされます。

トリップメーター →100ページ

知 識

- 表示される平均燃費は、実際に走行した燃費と異なる場合があります。
- 停車時または低速走行中にリセットしたときは、走行を始めてから燃費の計算を開始します。



A large area of the page is left blank for writing, with a horizontal line at the top and a horizontal line at the bottom. The central area contains 15 horizontal dashed lines, providing a guide for handwriting practice.

表示灯

イラストは代表例を掲載しています。

セキュリティアラーム
システム作動表示灯

エンジンオイル
メンテナンス表示灯

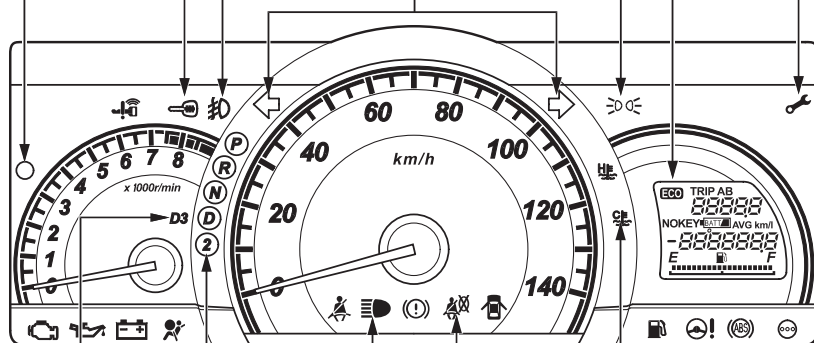
フォグライト点灯表示灯

方向指示器表示灯

ライト点灯表示灯

イモビライザー
システム表示灯

エコ(ECO)
表示灯



D3 ON表示灯

ヘッドライト上向き
(ハイビーム)表示灯





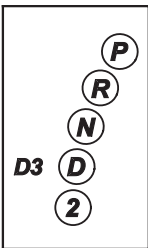
低水温表示灯(青色)

セレクトポジション表示灯

サイドエアバッグ
自動停止表示灯



表示灯はタイプ等により、装備の有無があります。下表の装備一覧をご覧ください。

表示灯	タイプ			
	N	D	G	W
 方向指示器表示灯	○	○	○	○
 ヘッドライト上向き (ハイビーム)表示灯	○	○	○	○
 ライト点灯表示灯	○	○	○	○
 フォグライト点灯表示灯*	—	—	○	○
 セレクトポジション 表示灯	○	○	○	○

○：標準装備

△：注文装備

※：フォグライト装備車

表示灯はタイプ等により、装備の有無があります。下表の装備一覧をご覧ください。

表示灯	タイプ			
	N	D	G	W
 D3 ON表示灯	○	○	○	○
 低水温表示灯(青色)	○	○	○	○
 エコ(ECO)表示灯	○	○	○	○
 イモビライザーシステム 表示灯	—	△	△	△
 サイドエアバッグ 自動停止表示灯	—	△	△	△
 表示灯 セキュリティアラーム システム作動表示灯	○	○	○	○
 エンジンオイル メンテナンス表示灯*	—	—	○	○

○：標準装備

△：注文装備

※：ターボ装備車



方向指示器表示灯

方向指示器のランプの点滅状態を表示します。

知識

- 電球が切れたときや、ワット(W)数の違った物を使ったときは、表示灯の点滅周期が異常になります。
電球(バルブ)の交換
→305、306ページ
電球(バルブ)のワット数
→359ページ



ヘッドライト上向き(ハイビーム)表示灯

ヘッドライトが上向きのときに点灯します。



ライト点灯表示灯

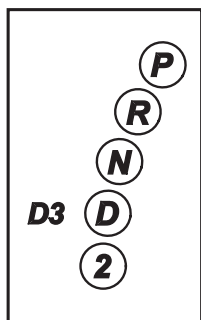
ライトスイッチが“OFF”以外のときに点灯します。



フォグライト点灯表示灯

フォグライト装備車

フォグライトが点灯しているときに点灯します。



セレクトポジション表示灯 (トランスミッション警告灯兼用)

使用中のセレクトレバー位置が表示されます。

トランスミッションが異常のときには、**D**が点滅します。

トランスミッション警告灯 →118ページ



D3 ON表示灯

D3スイッチが“ON”のとき点灯します。エンジンスイッチを“II”にしたときに点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。

D3スイッチ →150ページ



低水温表示灯(青色)

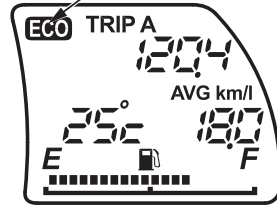
エンジン冷却水の温度が低いときに点灯します。



アドバイス

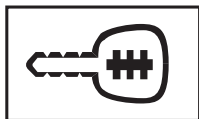
- 暖機を十分にした状態で、表示灯が点灯したままのときは、温度センサーなどの異常が考えられます。Honda販売店で点検を受けてください。

エコ(ECO)表示灯



エコ(ECO)表示灯

定速走行時や減速運転時のエンジンの燃費の状態が良いときに点灯し、経済運転をしていることをお知らせします。



イモビライザーシステム表示灯

Hondaスマートキーシステム装備車

エンジンスイッチを“II”にすると、数秒間点灯してから消灯します。点灯中は車両とキーとの電子照合を行っています。

点滅したときは

システムがキーの信号を認識していないので、エンジンを始動することはできません。

- キーを使っているときは、エンジンスイッチを“0”へ回しキーを抜いてから、もう一度エンジンスイッチに差し込み“II”にしてください。
- Hondaスマートキーを使っているときは、エンジンスイッチノブを“0”（プッシュオフ）にしてから、もう一度エンジンスイッチノブを押し込んで、エンジンスイッチを“II”にしてください。

エンジンスイッチを次のようにしたときも、数回点滅します。

- キーを使ってエンジンスイッチを“II”から“I”または“0”にしたとき。
- Hondaスマートキーを使ってエンジンスイッチを“II”から“0”（プッシュオフ）にしたとき。

イモビライザーシステムについて →62ページ

アドバイス

- エンジンスイッチを“II”にしても表示灯が点灯しないときや、頻繁に表示灯の点滅を繰り返す場合は、システムの異常が考えられますので、Honda販売店で点検を受けてください。



サイドエアバッグ自動停止表示灯

サイドエアバッグシステム/
サイドカーテンエアバッグシステム装備車

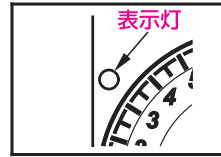
乗員姿勢検知システムにより、助手席用サイドエアバッグの作動を自動停止しているときに点灯します。



点灯したときは

上体を起こして座ってください。また、小さなお子さまの場合は、後席に乗せてください。

乗員姿勢検知システム →179ページ



セキュリティーアラームシステム 作動表示灯

セキュリティーアラームシステムがセットされているときに点滅します。

セキュリティーアラーム
システムについて →63ページ



エンジンオイルメンテナンス表示灯

ターボ装備車

リセットしてからの走行距離に応じて、エンジンオイルの交換時期を表示灯の点滅(または点灯)でお知らせします。



リセットしてからの走行距離が4,500 km未滿のとき

エンジンスイッチを“II”にしたときに数秒間点灯して消えるのが正常です。

リセットしてからの走行距離が4,500 kmから5,000 km未滿のとき

エンジンスイッチを“II”にしたときに数秒間点灯したのち、約10秒間点滅してから消灯します。

リセットしてからの走行距離が5,000 km以上のとき

エンジンスイッチを“II”にすると点灯します。すみやかにエンジンオイルの交換を行ってください。

エンジンオイル交換後に、走行距離をリセットしてください。

知識

- エンジンオイル交換後、走行距離をリセットするまで、エンジンオイルメンテナンス表示灯が点灯しつづけます。また、次の交換時期の表示が正しく行われません。
- この表示灯は、走行距離のみを積算してエンジンオイルの交換時期をお知らせします。
前回エンジンオイル交換後、リセットしてからの走行距離が5,000 km未滿であっても、6ヶ月が経過した場合にはエンジンオイルを交換してください。

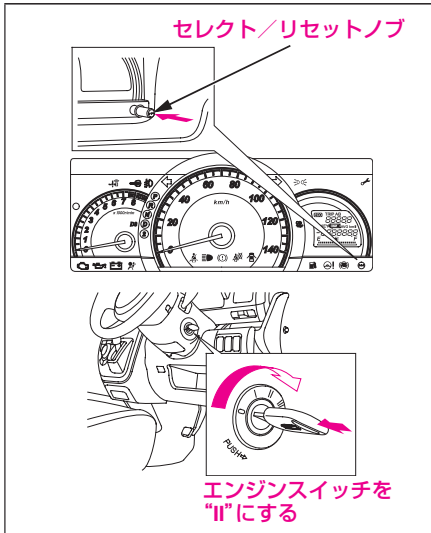
エンジンオイル、
オイルフィルターの交換時期

→38ページ

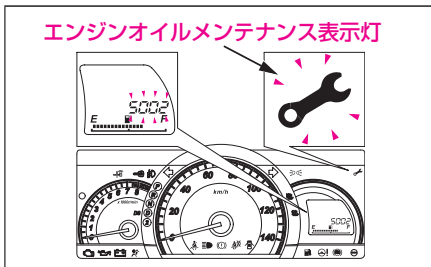


・リセットのしかた

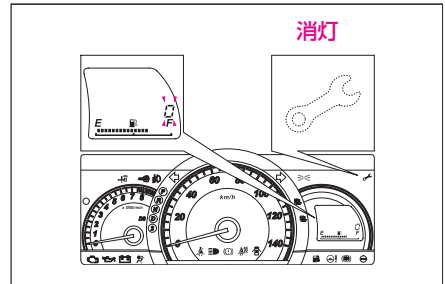
- ①セレクト／リセットノブを押したまま、エンジンスイッチを“II”にします。



- ②そのままセレクト／リセットノブを押し続けると、通常表示(オドメーター、TRIP A、TRIP B、平均燃費、外気温)から、前回リセットしてからの走行距離表示に切り換わり点滅します。そのとき、エンジンオイルメンテナンス表示灯も同時に点滅します。



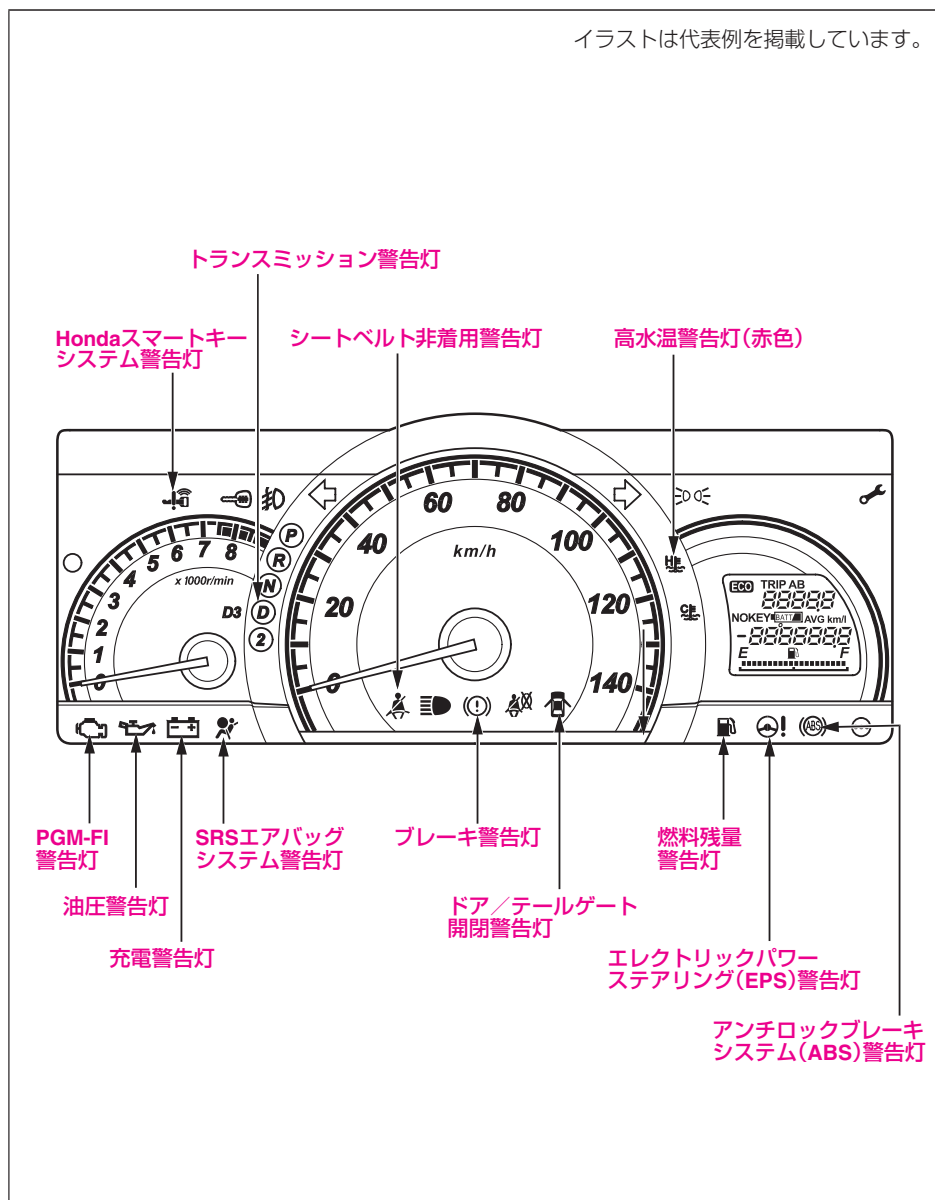
- ③走行距離表示とエンジンオイルメンテナンス表示灯が点滅を始めたら、いったんセレクト／リセットノブから手を離し、もう一度押しなおしてから走行距離表示が“0”になるまで押しつづけます。走行距離表示が“0”になると、エンジンオイルメンテナンス表示灯は消灯します。



- ④セレクト／リセットノブから手を離すと、通常表示に戻ります。

警告灯

イラストは代表例を掲載しています。





警告灯はタイプ等により、装備の有無があります。下表の装備一覧をご覧ください。

警告灯	タイプ			
	N	D	G	W
 ブレーキ警告灯	○	○	○	○
 油圧警告灯	○	○	○	○
 PGM-FI警告灯	○	○	○	○
 充電警告灯	○	○	○	○
 トランスミッション警告灯 (セレクトポジション 表示灯兼用)	○	○	○	○
 燃料残量警告灯	○	○	○	○
 シートベルト非着用警告灯	○	○	○	○
 ドア/テールゲート 開閉警告灯	○	○	○	○
 高水温警告灯(赤色)	○	○	○	○
 SRSエアバッグシステム 警告灯	○	○	○	○
 アンチロックブレーキ システム(ABS)警告灯	○	○	○	○
 エレクトリックパワー ステアリング(EPS)警告灯	○	○	○	○
 Hondaスマートキー システム警告灯	—	△	△	△

○：標準装備

△：注装備



ブレーキ警告灯

パーキングブレーキが完全に解除されていないときに点灯します。この状態で走行するとブザーが鳴ります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザー
→147ページ

ブレーキ液量がいちじるしく減少しているときにも点灯します。また、ABSが異常のときABS警告灯と同時に点灯することがあります。



点灯したときは

走行中点灯したときやパーキングブレーキを解除しても消灯しないときは、

- ①ブレーキ液量を点検します。
- ②下限より下がっていたらただちに

Honda販売店へご連絡ください。

ブレーキ液量が下限以下になっていないのに点灯するときや、パーキングブレーキをかけても点灯しないときは、お早めにHonda販売店で点検を受けてください。

ABS警告灯と同時に点灯したときは

ブレーキ液量が正常で、アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯と同時に点灯したときは、アンチロックブレーキシステム(ABS)の異常が考えられます。高速走行や急ブレーキを避けて、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。

ABS警告灯 →121ページ



油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

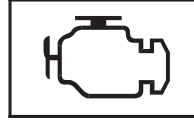
点灯したときは

エンジン回転中に点灯した場合は、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、エンジンオイル量を点検してください。

エンジンオイルが減っていないのに点灯しているときや、エンジンオイルを補給しても点灯するときは、ただちにHonda販売店へご連絡ください。

アドバイス

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンが破損するおそれがあります。



PGM-FI警告灯

エンジン制御システムが異常のときに点灯します。

エンジン各気筒の失火状態を検知したときに点滅します。

点灯したときは

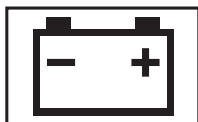
運転中に点灯した場合は、高速走行を避けて、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。

点滅したときは

- ①走行中に点滅した場合は、枯草などの可燃物のない安全な場所に停車し、10分間以上エンジンを止めて、冷えるまでお待ちください。
- ②エンジン再始動後、警告灯が消灯しないときや再び点滅するときは、触媒装置保護のため、急加速、急減速などの無理な運転を避け、50km/h以下の速度で、最寄りのHonda販売店まで走行し点検を受けてください。

アドバイス

- 警告灯が点滅した状態で運転は続けしないでください。触媒装置を焼損することがあります。



充電警告灯

充電システムが異常のときに点灯します。



点灯したときは

運転中に点灯した場合は、電気の消費を減らすため、エアコンスイッチ、リヤデフロスタースイッチを“OFF”にして、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。



トランスミッション警告灯 (セレクトポジション表示灯兼用)

トランスミッションが異常のときに点滅します。



点滅したときは

運転中に点滅した場合は、急発進、急加速を避けて、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。



燃料残量警告灯

燃料タンク内のガソリン残量が5 L前後になったときに点灯します。

燃料の補給 →57ページ



シートベルト非着用警告灯

エンジンスイッチを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまでシートベルトリマインダー(非着用警報装置)が作動し、点灯し続けます。

また、エンジンスイッチを“II”にしたときや走行したときは、運転席シートベルトを着用するまで、数秒間ブザーが鳴ります。

(ブザーが鳴っている間は、警告灯が点滅します。)

知識

- 運転席シートベルトを着用していない場合でも、停車すると、ブザーは止まります。また、走行しているときでも一定回数を超えると、ブザーは止まります。
- セレクトレバーをRに入れたときは、後退位置警報装置のチャイムが鳴り、シートベルト非着用警告ブザーは鳴りません。



ドア／テールゲート開閉警告灯

ドア、テールゲートが完全に閉まっていないときに点灯します。



ドア、テールゲートを完全に閉めてください。



高水温警告灯(赤色)

エンジン冷却水の温度が上がると点滅し、さらに上がると点灯します。



点滅したときは

運転中に点滅した場合は、ゆっくり走行してください。

点灯したときは

運転中に点灯した場合は、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停めてエンジンを冷やしてください。

アドバイス

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンが破損するおそれがあります。

オーバーヒートしたとき

→292ページ

知 識

●ゼストスパーク(ターボ車)

高速走行や山道走行などの高負荷で走行したあとの再始動時に、高水温警告灯が点滅または点灯することがありますが、機能的に問題はありません。約1分間アイドリングをするか、走行すると消灯します。



SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステムとシートベルトシステム警告灯兼用)

次のシステムの異常を検出すると点灯します。

- SRSエアバッグシステム →162ページ
- サイドエアバッグシステム、
- サイドカーテンエアバッグシステム
- 170ページ
- 乗員姿勢検知システム
- 179ページ
- シートベルトプリテンショナー
- 186ページ



アンチロックブレーキシステム (ABS)警告灯

ABSが異常のときに点灯します。

→189ページ



エレクトリックパワーステアリング (EPS)警告灯

EPSが異常のときに点灯します。

点灯したときは

運転中に点灯したとき(安全な場所に停車してからエンジンを再始動し、その後走行中に消灯していれば正常です。)は、システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。

知 識

- 警告灯が点灯しているときは、パワー装置のはたらきを制限するので、ハンドル操作が重くなります。
- 停車中にエンジンの空ぶかしを行うと、警告灯が点灯しハンドル操作が重くなる場合があります。このときは、エンジンを再始動すると警告灯が消灯します。
- 停車中または極低速でハンドル操作をくり返したときなどシステムの温度が上昇すると、システム保護のためパワー装置のはたらきを制限するので、ハンドル操作が徐々に重くなります。システムの温度が下がると復帰します。システム保護がはたらくような使いかたを連続的にくり返すと、システム破損の原因となります。



Hondaスマートキーシステム警告灯

Hondaスマートキーシステム装備車

Hondaスマートキーシステムが異常のときに点灯します。



警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。

- 運転中に点灯したとき。
- エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき。
- エンジンスイッチが“0”のときに数秒間点灯したとき。

アドバイス

- 警告灯が点灯した場合は、Hondaスマートキーを使わずに、イモビライザーキーまたは内蔵キーを使ってください。

イモビライザーキーを使うとき

→126ページ

内蔵キーの差し込みかた

→313ページ

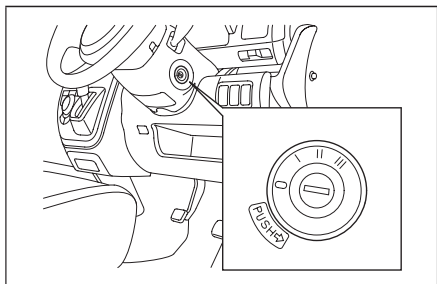
警告灯の電球切れの点検

エンジンスイッチを“II”にしたとき、下記の警告灯類が点灯するのが正常です。点灯しないときは、Honda販売店へご連絡ください。

- **ブレーキ警告灯**
(パーキングブレーキが解除されているときは数秒後消灯)
(パーキングブレーキをかけているときは完全に解除すると消灯)
- **油圧警告灯**
(エンジン始動後消灯)
- **PGM-FI警告灯**
(エンジン始動後消灯)
- **充電警告灯**
(エンジン始動後消灯)
- **トランスミッション警告灯**
(数秒後消灯)
- **高水温警告灯(赤色)**
(数秒後消灯)
- **SRSエアバッグシステム警告灯**
(約6秒後消灯)
- **アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯**
(数秒後消灯)
- **エレクトリックパワーステアリング(EPS)警告灯**
(エンジン始動後消灯)
- **Hondaスマートキーシステム警告灯**
(数秒後消灯)

スイッチの使いかた

エンジンスイッチ (キーを使った操作)



0

キーを抜き差しする位置です。

I

エンジンをかけずにラジオなどのアクセサリーを使用するときの位置です。

II

運転するときの位置です。

III

エンジン始動位置です。始動したら、キーから手を離してください。自動的に「II」に戻ります。

エンジンスイッチを“0”から“I”へ回すとき

Hondaスマートキーシステム装備車

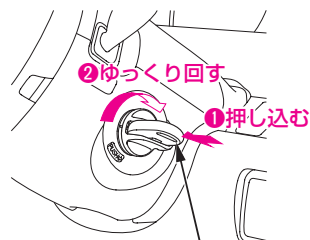
イモビライザーキーまたは内蔵キーを押し込んで、ゆっくり回します。

イモビライザーキーを使うとき

→126ページ

内蔵キーの差し込みかた →313ページ

イモビライザーキー



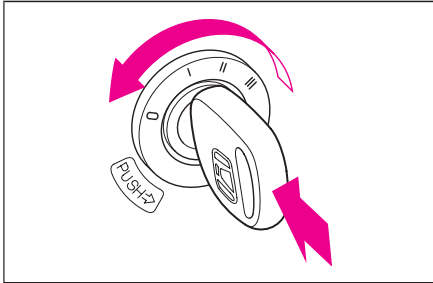
内蔵キー





キーを抜くとき

- セレクトレバーをPにします。
- “I”でキーを押し込んで“0”まで回してキーを抜きます。



知識

- キーを抜くとハンドルがロックされます。
- セレクトレバーがP以外のときは、エンジンスイッチが“0”まで回らないので、キーを抜くことができません。

- **Hondaスマートキーシステム** 装備車

Hondaスマートキーを使ったエンジンスイッチの操作

→127ページ

“0”から“I”にキーが回らないとき (ハンドルロックの解除)

ハンドルを左右に回しながらキーを回せば容易に回ります。

知識

- エンジンスイッチを“0”にするときは、途中の位置で止めずに“0”まで回してください。
- エンジンを止めた状態で“I”または“II”のまま、長時間放置しないでください。
バッテリー容量が低下し、エンジンがかからなくなることがあります。
- 車から離れるときは、バッテリー保護のため必ず“0”にしてください。

●キー抜き忘れ警告ブザー

エンジンスイッチが“I”または“0”でキーを差し込んだまま車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りキーの抜き忘れを知らせます。

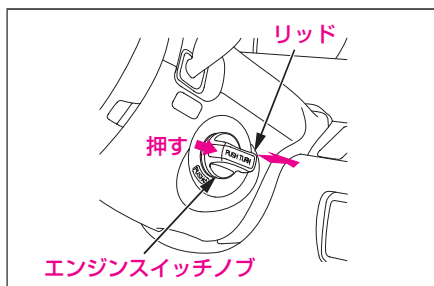
●イモビライザーキーを使うとき

Hondaスマートキーシステム装備車

イモビライザーキーを使って、エンジンの始動や、ハンドルロックの解除をするときは、エンジンスイッチノブのリッドを取り外します。

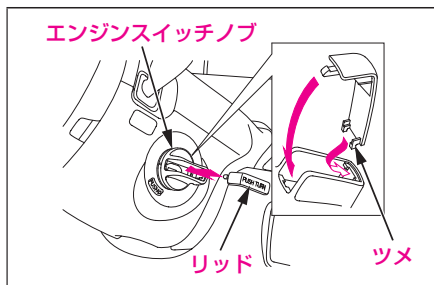
取り外すとき

リッドの手前側を押しながら、リッドを外します。



取り付けるとき

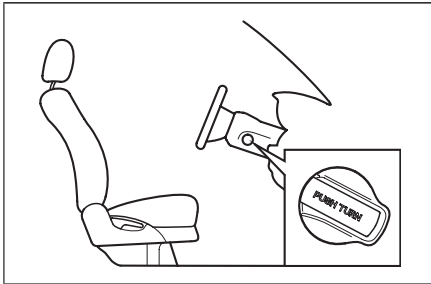
リッドのツメをエンジンスイッチノブに引っかけて、取り付けます。





エンジンスイッチ (Hondaスマートキーを使った操作)

Hondaスマートキーシステム装備車



0

(ブッシュオフ)
エンジンスイッチがロックされる位置です。

0

(ブッシュオン)
エンジンスイッチノブを押すと、ロックが解除されエンジンスイッチを回すことができます。

I

エンジンをかけずにラジオなどのアクセサリを使用するときの位置です。

II

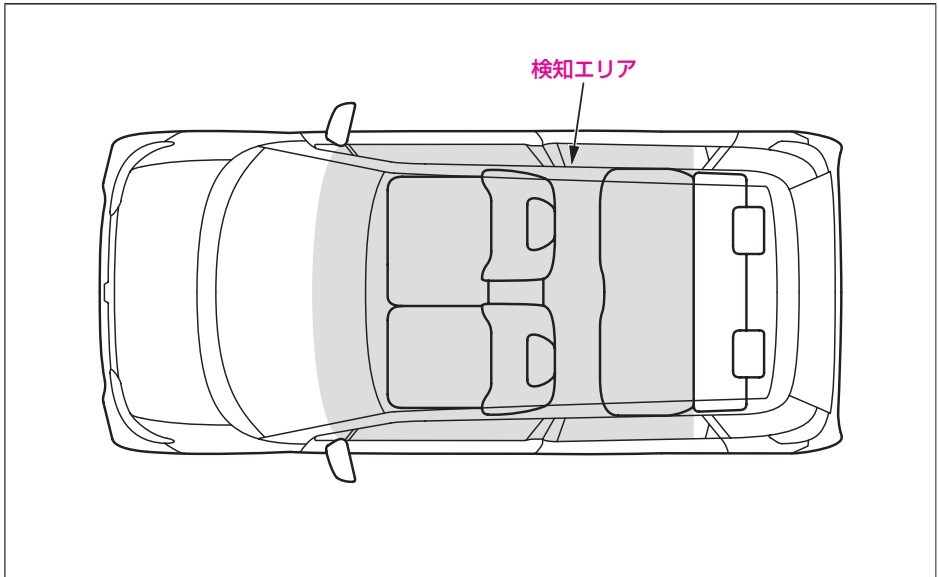
運転するときの位置です。

III

エンジン始動位置です。始動したら、エンジンスイッチノブから手を離してください。自動的に「II」に戻ります。

●エンジン始動の作動範囲

エンジン始動の機能が作動する範囲は、インストルメントパネル上、カーゴルームやグローブボックス、ドアポケットなどの各種小物入れを除く車内です。



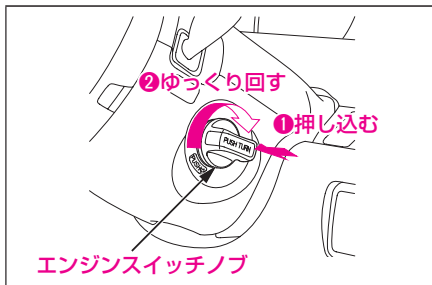
🎓 知識

- Hondaスマートキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。
- 次のような場合、システムがHondaスマートキーを認識できないため、エンジンスイッチの操作ができず、エンジンの始動ができないことがあります。
 - ・インストルメントパネル上やカーゴルーム、グローブボックスや各種小物入れなどにHondaスマートキーを置いたとき。
 - ・Hondaスマートキーを入れている物(バッグやポケット)の中に、携帯端末などの電波を発する物やノイズを発する物があるとき。
- 車外にHondaスマートキーがあっても、ドアやドアガラスに近づき過ぎている場合は、エンジンの始動ができることがあります。



エンジンスイッチを“0”から“1”へ回すとき

エンジンスイッチノブを押し込みます。エンジンスイッチのロックが解除されると、“ピッ”とブザーが鳴ります。ブザーが鳴ったら、エンジンスイッチをゆっくりと回します。



エンジンスイッチが“0”から“1”に回らないとき

(ハンドルロックの解除)

ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチを回せば容易に回ります。

もし、エンジンスイッチが回らない場合は、もう一度エンジンスイッチノブを押し直してゆっくりと回してください。

Hondaスマートキーの作動不良などにより、エンジンスイッチが回せない場合は、エンジンスイッチをいったん戻し、イモビライザーキーまたは内蔵キーを挿入してエンジンスイッチを回してください。

イモビライザーキーを使うとき

→126ページ

内蔵キーの差し込みかた →313ページ

エンジンスイッチを“0”に回すとき

- セレクトレバーをPにします。
- エンジンスイッチノブを“0”に回します。

車から離れるときは、エンジンスイッチノブを“0”にしてから離れるようにしてください。

知 識

- エンジンスイッチを“0”にするときは、途中の位置で止めずに“0”まで回してください。
- エンジンを止めた状態で“1”または“II”のまま、長時間放置しないでください。

バッテリー容量が低下し、エンジンがかからなくなることがあります。

- エンジンスイッチが“0”以外では、Hondaスマートキーで施錠できません。

車から降りてドアを閉めたときに警告ブザー(ピピピピピピ)が鳴ったときは、車の状態を確認してください。

Hondaスマートキー持ち去り警告
→131ページ

- エンジンスイッチを“0”にするとハンドルがロックされます。
- セレクトレバーがP以外のときは、エンジンスイッチが“0”まで回りません。



●エンジンスイッチ警告ブザー

エンジンスイッチが“1”で、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りエンジンスイッチを“0”にしていないことを知らせます。

知識

- エンジンスイッチが“0”の位置で、エンジンスイッチノブを押し込んでいるときに、運転席ドアを開けた場合にもブザーが鳴ります。

●Hondaスマートキー持ち去り警告

誤操作や車両盗難防止のために、警告音を鳴らしたり、メーター内に警告を表示します。警告音が鳴ったり、警告表示が出た場合は、必ず車両およびHondaスマートキーの確認を行ってください。



Hondaスマートキーをエンジン始動の作動範囲外に持ち出してドアを閉めると、Hondaスマートキー持ち去り警告が作動します。

エンジン始動の作動範囲 →128ページ

警告ブザーの種類

警告ブザーは、車内警告ブザーと車外警告ブザーの2種類があります。

・車内警告ブザー

“ピーッピーッピーッピーッピーッ”と6回鳴ります。

・車外警告ブザー

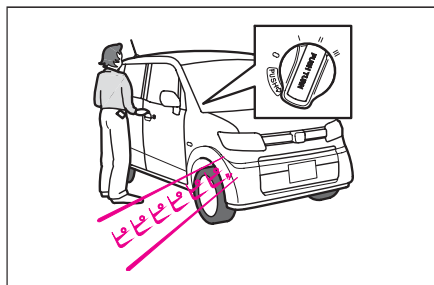
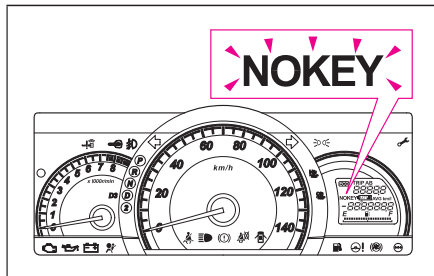
“ピピピピピピ”と6回鳴ります。

🎓 知識

- Hondaスマートキーを持ち出した状態で、エンジンスイッチを“0”（プッシュオフ）にすると、エンジンスイッチの操作ができなくなります。
エンジンスイッチを操作するときは、Hondaスマートキーを持っていることを確認してください。
- 窓からの受け渡しでは、Hondaスマートキーの持ち去りを検知せず、警告は作動しません。
- エンジン始動の作動範囲内にHondaスマートキーがあってもHondaスマートキーの携帯状態や周囲の環境、電波状態などにより、Hondaスマートキーの位置を認識できないときも、警告が行われません。
故障ではありませんが、Hondaスマートキーを携帯していることを確認してください。

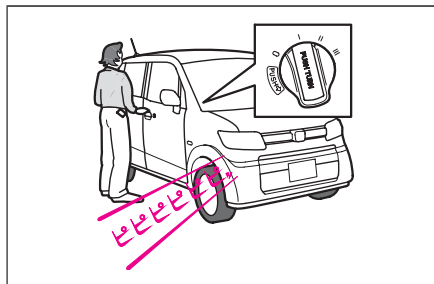
エンジンスイッチが“II”のとき

メーター内の“NO KEY”表示が点滅し、車内警告ブザーと車外警告ブザーが鳴ります。



エンジンスイッチが“I”または“0”（プッシュオン）のとき

車外警告ブザーが鳴ります。





Hondaスマートキー持ち去り警告が出たときは

エンジン始動の作動範囲内にHondaスマートキーを戻して、ドアを閉めると警告が解除されます。



エンジン始動の作動範囲内であってもHondaスマートキーの位置や状態、周囲の環境や電波状態などにより、警告が解除されず、再度Hondaスマートキー持ち去り警告が行われることがあります。故障ではありませんが、Hondaスマートキーを携帯していることを確認してください。

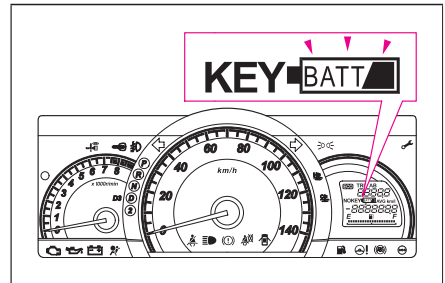
警告状態が続く場合は、Hondaスマートキーの携帯位置を変更することをお勧めします。


●Hondaスマートキー電池消耗警告

電池の残量が少なくなったときに、警告音を鳴らし、メーター内に警告を表示して知らせます。



エンジンスイッチを“II”にしたときに、メーター内に“KEY  ” (“  ”は点滅)が表示され、車内警告ブザーが鳴ります。



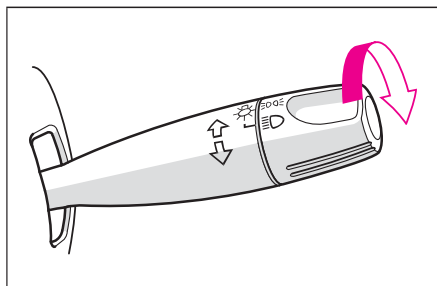
“KEY  ”が表示されたときは、早めにHondaスマートキーの電池を交換してください。

電池交換のしかた →312ページ

ライトスイッチ

●ライトの点灯・消灯

エンジンスイッチの位置に関係なく次のように点灯、消灯します。



スイッチの位置	☺☺☺	☺☺☺
ヘッドライト	—	点灯
計器類照明灯 車幅灯・尾灯 番号灯	点灯	点灯

ライト類が点灯すると、メーター内の表示灯が点灯します。

ライト点灯表示灯 →107ページ

🎓 知 識

- エンジンが止まっている状態で、ライト類を点灯したままにしないでください。バッテリーあがりの原因となります。
- ディスチャージヘッドライト装備車**
ディスチャージヘッドライトのバルブは、点灯・消灯を繰り返すとバルブの寿命が短くなる特性があります。



●ライト消し忘れ警告ブザー

次の場合に、ブザーが鳴りライトの消し忘れを知らせます。

- ライトを点灯したままエンジンスイッチからキーを抜いて、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)。
- **Hondaスマートキーシステム装備車**

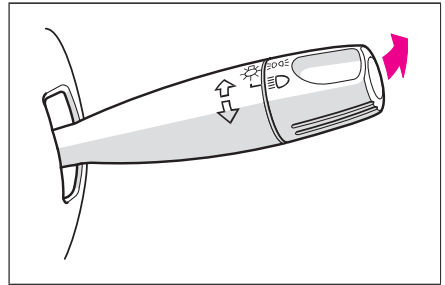
ライトを点灯したままエンジンスイッチを“0”(プッシュオフ)にして、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)。

●ヘッドライトの上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)の切り換え

レバーを前方へ押すと上向きになります。戻すと下向きになります。

上向きのときは、メーター内の表示灯が点灯します。

ヘッドライト上向き(ハイビーム)
表示灯 →107ページ

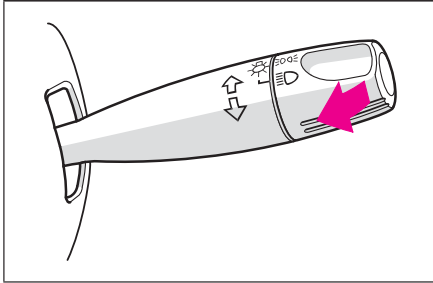


🎓 知識

- 対向車のあるときや市街地走行など、上向きが不適切なときは下向きにします。

●追越合図(パッシング)

レバーを手前に引いている間、上向きが点灯します。



●オートレベリング機能

ディスチャージヘッドライト装備車

ヘッドライトには、積載時などの車両の姿勢の変化に応じて光軸の上下方向を自動的に調節するオートレベリング機能が装備されています。

アドバイス

- ヘッドライト光軸の上下方向に異常を感じたときはHonda販売店で点検を受けてください。

●ヘッドライトレベリングダイヤル

ハロゲンヘッドライト装備車

エンジンスイッチが“II”のとき、ヘッドライトの照らす方向(光軸)を下向きに調節することができます。

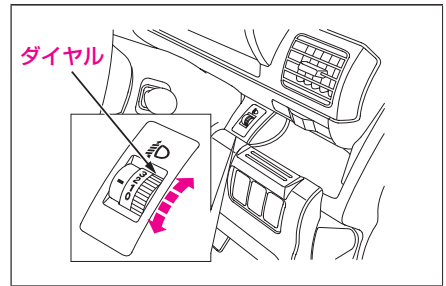
乗員や荷物が多いときなど、ヘッドライトが通常より上を向いているときは、ヘッドライトの光軸を下向きにしてください。



光軸の調節はダイヤルを回して行います。

下方向へ回すとヘッドライトの光軸は下向きに変わります。

ダイヤルの数字が大きいほど光軸は下向きになります。





乗員の人数や荷物の量に応じて、下記の表を目安にダイヤル位置を調節してください。

《ダイヤル位置の目安》

乗員やカーゴスペースの積載状況	ダイヤル位置
運転席のみ乗車時	0
運転席と助手席に乗車時	
4名乗車時	1
4名乗車で カーゴスペース満載時	2
運転席のみ乗車で カーゴスペース満載時	3

🎓 知識

- ダイヤル位置2は、乗員の人数や荷物の量に応じて、調節してください。
- 車検などで光軸調整をするときは、ダイヤルを“0”の位置に戻してから行ってください。

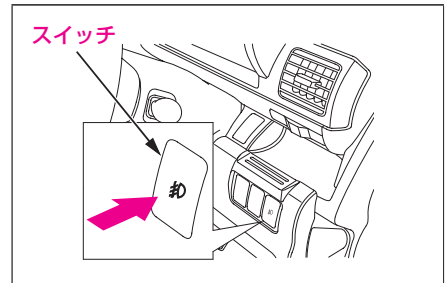
フォグライトスイッチ

フォグライト装備車

ライトスイッチが“OFF”以外のときスイッチを押すとフォグライトが点灯します。同時にメーター内の表示灯が点灯します。

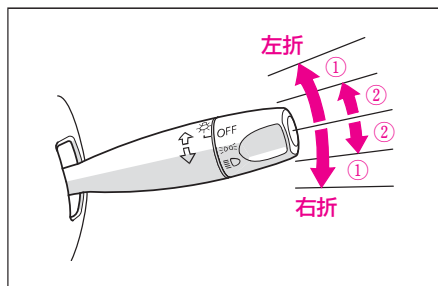
もう一度押すと消灯します。

フォグライト点灯表示灯 →108ページ



方向指示器(ウィンカー)スイッチ

エンジンスイッチが「II」のとき使えます。ふだんは①の位置で使います。この位置ではハンドルの切り角が小さいときには戻らない場合もあります。戻らないときは手で戻してください。車線変更などでは②の位置に軽く手で押さえながら使います。



ワイパー/ウォッシャースイッチ

⚠ 注意

- 寒冷時はフロントガラスが暖まるまでウォッシャー液を噴射しないでください。ウォッシャー液が凍りついて視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🎓 知識

- から拭きをしないでください。ガラス面に傷をつけたり、ブレード(ゴム部)を傷めたりします。
- ウォッシャー液が出ないときはウォッシャースイッチを切ってください。ウォッシャー液がないまま動かすとポンプの故障の原因となります。
- 寒冷時、ブレード(ゴム部)がガラス面に張りつくことがありますのでデフロスターを使ってフロントガラスを暖めてください。凍りついたまま動かすとブレード(ゴム部)を傷めたり、ワイパーモーターの故障の原因となります。

デフロスター →200、205ページ



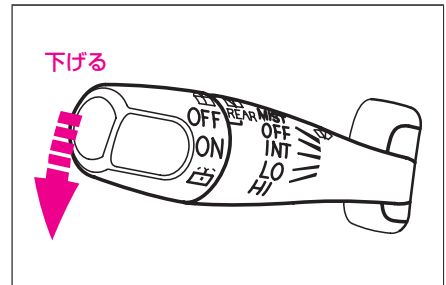
知識

- ワイパーを作動中にガラスに雪などがたまりワイパーが停止したときは、安全な場所に停車してワイパースイッチを“OFF”、エンジンスイッチを“0”または“1”にしてワイパーが作動できるように雪などの障害物を取り除いてください。
- ワイパーモーターには、保護機能としてブレーカーを内蔵しています。モーターの負荷が大きい状態が続いたときなどには、ブレーカーが作動し、一時的にモーターが止まることがあります。数分ほどすると、ブレーカーが復帰して通常通り使用できるようになります。

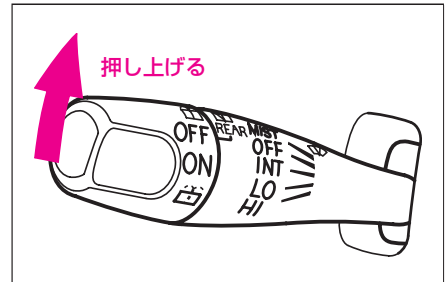
エンジンスイッチが“11”のとき使えます。

●フロントガラス

ワイパースイッチ



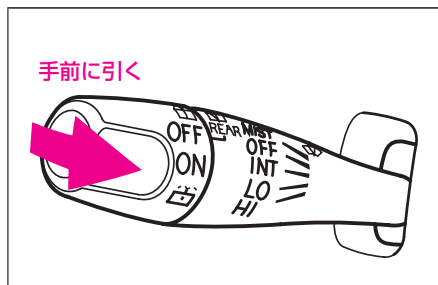
- OFF…………… 停止
 INT(間欠) …… 雨量の少ないとき
 LO(低速) …… 普通雨量のとき
 HI(高速) …… 雨量の多いとき



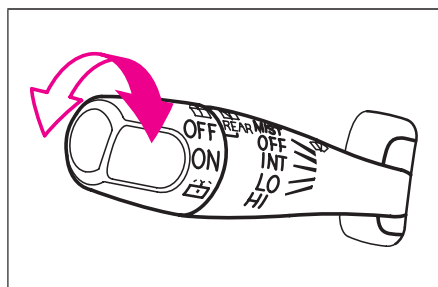
- MIST……………
 レバーを押し上げている間、低速で作動します。
 霧や小雨のときなどに使うと便利です。


ウォッシャースイッチ

レバーを手前に引くとウォッシャー液が噴射します。レバーを引いている間はワイパーが作動し、レバーを離れた後さらに2～3回作動します。



● リヤガラス

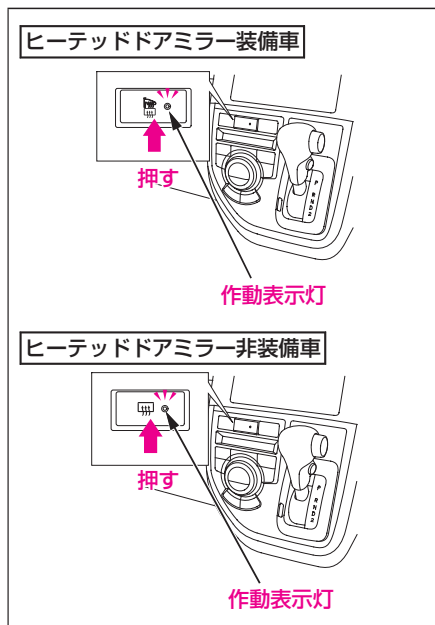


- OFF…………… 停止
- ON…………… ワイパーが作動します。
-  …………… スイッチを回している間、ウォッシャー液が噴射します。

リヤデフロスタースイッチ

リヤガラスを暖め、曇りを取ることができます。

エンジンスイッチが「II」のときスイッチを押すと「ON」になり、同時に作動表示灯が点灯します。もう一度スイッチを押すと「OFF」になり、作動表示灯は消灯します。





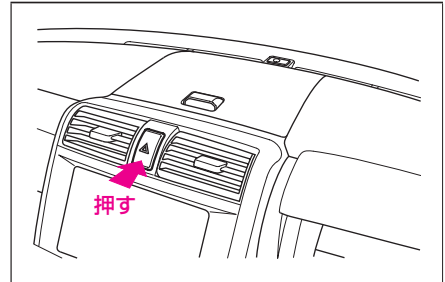
🎓 知識

- この装置は消費電力が大きいので曇りが取れたら“OFF”にしてください。また、エンジンの回転が低いとき長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- リヤガラスの内側に電熱線が装着されています。電熱線は傷つきやすいので清掃のときは電熱線に沿ってやわらかい布で拭いてください。また、手荷物などで傷つけないようにしてください。
- ヒータードアミラー装備車**
リヤデフロスタースイッチを押すと、ドアミラーの曇り取りも同時に機能します。

ヒータードアミラー
→82ページ

非常点滅表示灯(ハザード)スイッチ

スイッチを押すとすべての方向指示器のランプが点滅します。
故障でやむをえず路上駐車するときに使います。



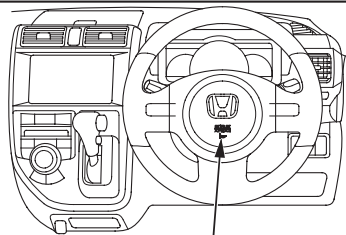
🎓 知識

- 非常時にのみお使いください。
完全充電の新しいバッテリーでも約2時間以上使うとバッテリー容量が低下し、エンジンの始動ができなくなります。

ホーンスイッチ

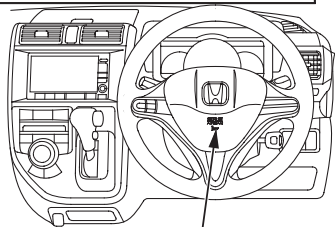
ハンドルのパッドを押すとホーンが鳴ります。

Hondaインターナビシステム非装備車



パッド

Hondaインターナビシステム装備車



パッド

2.車を運転するときに

スイッチの使いかた



A series of horizontal dashed lines for writing, starting below the first solid line and ending above the second-to-last solid line.

運転のしかた

エンジンのかけかた

⚠ 警告

- バッテリー液が不足しているときは、エンジンの始動をしないでください。
バッテリーが破裂するおそれがあります。
- 車庫や屋内などの換気の悪いところでは、エンジンをかけたままにしないでください。
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンを始動するときは、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

🚗 アドバイス

- 排気音が変わったり、車内でガソリンや排気ガスのおいが消えない場合は、排気系や燃料系の異常が考えられますので、必ずHonda販売店で点検を受けてください。

Hondaスマートキーシステム装備車は、Hondaスマートキーを運転者が携帯し、車内にHondaスマートキーを残したまま降車しないでください。

また、電池の消耗などでHondaスマートキーが正常に作動しないときは、イモビライザーキーまたは内蔵キーを使ってエンジンを始動してください。

イモビライザーキーを使うとき

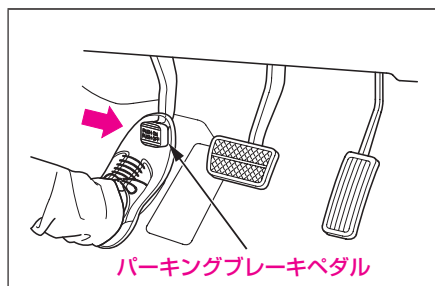
→126ページ

内蔵キーの差し込みかた →313ページ

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

パーキングブレーキの操作

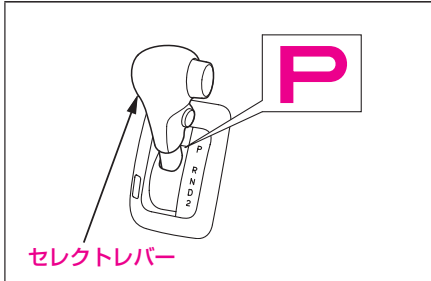
→146ページ





- ②セレクトレバーがPの位置にあることを確認してください。

セレクトレバーの操作 →148ページ



- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

- ④ **Hondaスマートキーシステム装備車**
エンジンスイッチノブを押し込みます。“ピッ”というブザーが鳴ってから、ゆっくりと回してください。



- ⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチをゆっくりと“III”まで回し、エンジンが始動したら手を離してください。自動的に“II”に戻ります。



知識

- 消費電力の大きいライト類、エアコン、リヤデフロスターのスイッチは“OFF”にした方が始動は容易になります。
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジンスイッチは連続して15秒以上回さないでください。15秒回してもエンジンが始動しなかったときは、一度エンジンスイッチを“I”に戻して10秒以上待ってから再始動してください。

知識

Hondaスマートキーシステム装備車

周囲の電波状態などによりエンジンが始動できないことがあります。

イモビライザーシステムについて

→62ページ

Hondaスマートキーシステム装備車

エンジンスイッチを“II”にした直後（イモビライザーシステム表示灯点灯中）は、エンジンが始動できないことがありますので、表示灯が消灯するのを確認してから、エンジンスイッチを回すことをおすすめします。

イモビライザーシステム表示灯

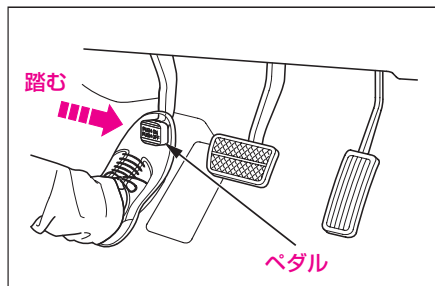
→110ページ

- エンジンのあたたまっていると始動に時間がかかることがあります。アクセルペダルを半分程度踏み込んだまま、エンジンスイッチを回してください。エンジンが始動したらアクセルペダルを徐々に戻してください。
- 始動時にアクセルペダル操作が必要な場合は、始動後、右足でブレーキペダルを踏んでください。
- エンジン始動後は、エンジン制御システムの働きによりエンジン回転が高くなりますが、自動的に適正回転に下がります。

パーキングブレーキ

かけるとき

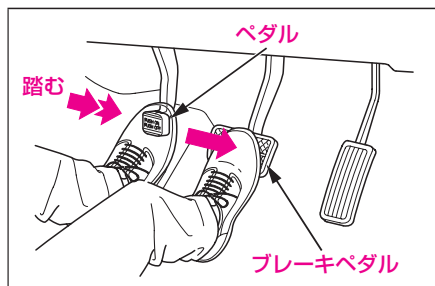
左足でパーキングブレーキペダルをいっぱい踏み込みます。



後輪ブレーキが効きます。

解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。





⚠️ 注意

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

🎓 知識

- パーキングブレーキをかけたあとに再度かけなおしたいときは、一度解除してからもう一度踏み込んでください。
- 駐車するときは、車が動き出さないように必ずパーキングブレーキをかけてください。

寒冷時のパーキングブレーキの
取り扱い →343ページ

パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザー

パーキングブレーキが完全に解除されていない状態で走行(車速約7 km/h以上)するとブザーが鳴り、パーキングブレーキの戻し忘れを知らせます。パーキングブレーキを完全に解除するとブザーは止まります。

パーキングブレーキを解除するときは、一旦停車してから操作してください。

ブレーキ警告灯 →116ページ

🎓 知識

- 停車(車速約3 km/h以下)するとブザーによる警告は一旦止まります。

セレクトレバーの操作

●それぞれの位置のはたらき

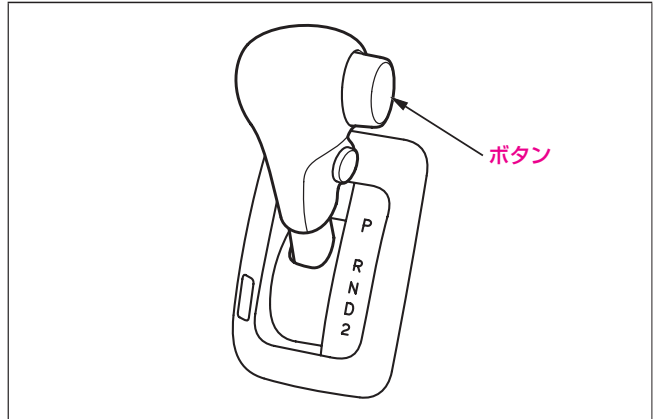
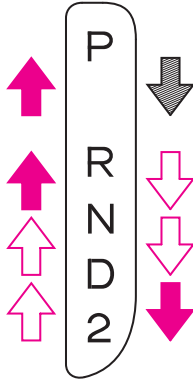
P	パーキング	駐車およびエンジンを始動する位置。 キーを抜く位置。
R	リバース	車を後退(バック)させる位置。 ブザーが鳴り、セレクトレバーが R に入っていることを運転者に知らせます。
N	ニュートラル	中立位置。 (エンジン始動できますが、安全のため P で行ってください。)
D	ドライブ	通常の走行をする位置。 (1速から4速まで自動的に変速されます。) D3スイッチONのとき、1速から3速まで自動的に変速されます。
2	セカンド	エンジンブレーキが必要なときや、雪道などの滑りやすい路面での発進に使う位置。 (2速のままで変速されません。)

知識

- セレクトレバーが**P**以外の場合は、エンジンスイッチが“0”まで回らないので、キーを抜くことができません。



●セレクトレバーの動かしかた



ブレーキペダルを踏んだまま、ボタンを押してレバーを操作します。



ボタンを押さずにレバーを操作します。




ボタンを押してレバーを操作します。

🎓 知識

- セレクトレバーの操作は誤操作防止のため各位置ごとに節度をつけ、確実に行ってください。
- P**のときは、ボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。
- エンジンスイッチが“1”または“0”のときは、ブレーキペダルを踏んでも**P**から他の位置に切り換えられません。
- いつもボタンを押して操作すると意に反して**P****R****2**に入れてしまうおそれがあります。

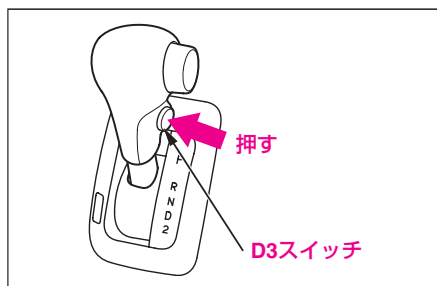
↑ ↓ の操作は、ボタンを押さずに動かす習慣をつけてください。

●D3スイッチ

スイッチを“ON”にしておくと、の位置で走行中ギヤが1速から3速まで自動変速し、ゆるい坂道走行などに適します。

- スイッチを押すごとに“ON”と“OFF”に切り換わります。
- “ON”のときD3 ON表示灯が点灯します。

(→108ページ参照)



スイッチがONのとき

ゆるい坂道走行などに適します。

速度によりギヤが1速から3速まで自動変速します。

下り坂では軽いエンジンブレーキが得られます。

上り坂では変速回数の少ないなめらかな走行ができます。

スイッチがOFFのとき

通常走行に適します。

速度によりギヤが1速から4速に自動変速します。

知識

- エンジンスイッチを“1”または“0”にするとD3はOFFの状態に戻ります。



●速度範囲

エンジンを過回転させないために、下表の各セレクトレバー位置での速度範囲内で切り換えを行ってください。

セレクトレバーの位置		速度範囲	変速範囲
D	D3スイッチOFF	0 km/h～	1↔2↔3↔4速
	D3スイッチON	0 km/h～	1↔2↔3速
2		0～80 km/h	2速固定

⚠注意

- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキがタイヤのスリップを招くことがあります。シフトダウンする際の車速には、十分注意してください。

🎓知識

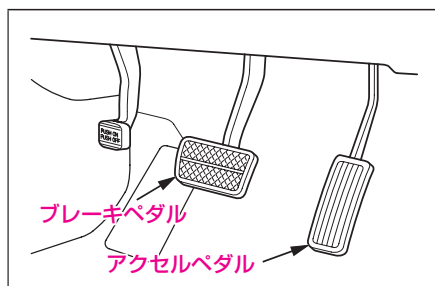
- 法定速度を守って走行してください。
- 1,000 km走行するまではエンジンや駆動系の保護のため急発進、急加速を避け控えめな運転をしてください。
- エンジンの回転をあやまって限界回転数以上(レッドゾーン)で運転した場合、エンジン保護装置により、燃料供給が停止されます。そのとき、軽い衝撃を感じる場合がありますが、異常ではありません。

オートマチック車の 運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作とギヤの切り換えを自動化したもので、その分、操作の負担が軽くなり、運転が楽になります。運転の基本を十分理解し、正しく操作する習慣をつけてください。

エンジンをかける前に

正しい運転姿勢をとり、右足でアクセルペダルとブレーキペダルが確実に踏めるか確認します。



🎓 知識

- ペダルの踏みまちがいを防ぐため、ペダルの位置を実際に踏んでみて足におぼえさせておくことが重要です。
また、不慣れな左足では、適切なブレーキ操作ができません。
- 車を少し移動させるときにもペダルが確実に踏めるように、正しい運転姿勢をとりましょう。



エンジン始動

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認。
- ②セレクトレバーがPに入っていることを確認。

知識

- Nでも始動できますが、安全のため駆動輪が固定されるPで行ってください。

- ③ブレーキペダルを右足で踏んで始動。



知識

- **Hondaスマートキーシステム装備車**

イモビライザーシステム表示灯が点滅しているときはエンジンを始動することができません。

イモビライザーシステムについて →62ページ

イモビライザーシステム表示灯 →110ページ

- 始動時にアクセルペダル操作が必要な場合は、始動後、右足でブレーキペダルを踏んでください。

発進

- ①右足でブレーキペダルを踏んだまま、セレクトレバーを前進は[D]、後退は[R]に入れる。



⚠ 注意

- アクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーを操作しないでください。急発進して思わぬ事故の原因になります。
- ②レバーの位置を目で再確認。
③パーキングブレーキを解除する。
④ブレーキ警告灯が消灯したことを確認。
- (→116ページ)
- ⑤ブレーキペダルを徐々に離して、アクセルペダルをゆっくりと踏む。

🎓 知識

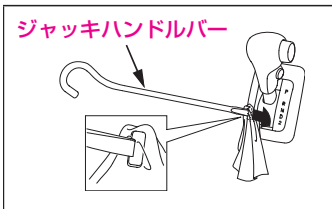
- セレクトレバーを[P/N]以外に入れると、クリーブ現象により、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。ブレーキペダルを踏んでください。
- エンジン始動直後は、自動的にエンジンの回転が上がり、クリーブ現象が強くなりますので、ブレーキペダルはしっかり踏んでください。
- セレクトレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。
- オートマチック車は、発進時の速度をアクセル操作のみで調節するので、アクセル操作は慎重に行ってください。



知識

- 万が一、ブレーキペダルを踏んでも回から他の位置に切り換えられないときは、
 - ①ジャッキハンドルバーまたはドライバーの先端に布等をまいて、シフトロック解除穴のカバーを外します。

工具の格納場所 →270ページ



- ②シフトロック解除穴にキーを差し込み、押しながらレバーを操作してください。



急な坂道での発進

セレクトレバーの位置を目で確認し、

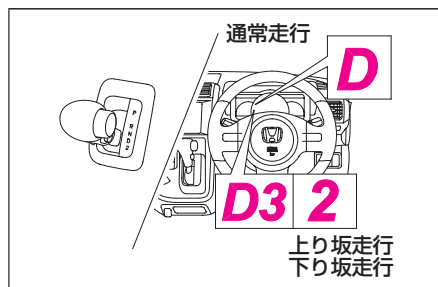
- パーキングブレーキをかけたままブレーキペダルを離し、
- アクセルペダルをゆっくり踏んで、
- 車が動き出す感触を確認しながら、
- パーキングブレーキを解除して発進。

走行

走行中はセレクトレバーを**N**にしないでください。

知識

- N**にするとエンジンブレーキが全く効かなくなるため思わぬ事故の原因になります。
また**N**にしても燃費の差はほとんどありません。



注意

- フットブレーキを使いすぎると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあります。長い下り坂や急な下り坂では、必ずエンジンブレーキを併用してください。

エンジンブレーキ →24ページ

通常走行

セレクトレバーを**D**にして走行します。アクセルペダルの踏み加減と走行速度により、1速から4速まで自動的に変速されます。

急加速したいとき

アクセルペダルをいっぱい踏み込むと、キックダウンして急加速します。

上り坂走行

坂の勾配に応じ、セレクトレバーを**D**(D3スイッチON)または**2**にしておくと、エンジン回転数の変化が少ない、なめらかな走行ができます。

下り坂走行

下り坂を**D**のまま走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、速度が出すぎてしまうことがあります。

このようなときには、D3スイッチONまたはセレクトレバーを**2**にします。



停車

①Dのままブレーキペダルをしっかりと踏んでおく。

必要に応じてパーキングブレーキをかける。



アドバイス

- アクセルペダルとブレーキペダルを同時に踏んだり、上り坂でP/N以外に入れた状態で、アクセルを調節しながら車を停車させたりしないでください。
トランスミッションが過熱し、故障の原因となります。



知識

- 上り坂での停車はクリーブ現象で前へ進もうとする力よりも車が後退しようとする力の方が大きくなり、車が後退することがあります。ブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキをかけてください。
- セレクトレバーがP/N以外でエアコンスイッチが入っている場合などは、エンジン回転数が断続的に高くなりクリーブ現象が強まります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏み込んでください。

②停車時間が長くなるときはセレクトレバーをNに入れる。

⚠注意

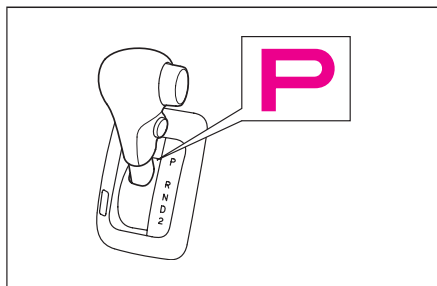
- 停車中、空ぶかしをしないでください。
万一、セレクトレバーがP/N以外
のとき、思わぬ急発進の原因
になります。

🎓知識

- 停車後、再発進するときは、思い違いのないようセレクトレバーがDにあることを確認してください。
- セレクトレバーがNでもエンジンが冷えているときは、トランスミッションオイルの粘性により車がわずかに動き出すことがありますので、ブレーキペダルをしっかりと踏み、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。

駐車

- ①車を完全に止める。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかける。
- ③セレクトレバーをPに入れる。



知識

- 駐車の際は、セレクトレバーが必ずPに入っていることを確認してください。セレクトレバーがPのときは、駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。

- ④エンジンを止める。

注意

- エンジンをかけたままにしておくと、万一、セレクトレバーがP/N以外に入っていたとき、クリープ現象で車がひとりでに動き出したり、乗り込むときに誤ってアクセルペダルを踏み急発進するおそれがあります。

アドバイス

- 車が完全に止まらないうちにPに入れないでください。トランスミッション破損の原因となります。

知識

- 環境保護のため駐車時にはエンジンを止めましょう。



ほかに気をつけたいこと

⚠ 注意

- セレクトレバーは正しい位置で使用してください。
坂道などで、前進(D、2)の位置にしたまま惰性で後退したり、後退(R)の位置にしたまま前進したりすると、エンジンが停止してブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故の原因となるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

このような場合でも、正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダルとアクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

この場合、体をうしろにひねった姿勢になり、ペダルの操作がしにくくなります。ブレーキペダルは確実に踏めるよう注意してください。



アドバイス

- セレクトレバーがRの位置のときに、エンジン回転数が4200 rpmになると燃料供給が停止されます。

3

安全装備

●SRSエアバッグシステム

SRSエアバッグシステムの しくみ	162
作動するとき	164
作動しないとき	165
SRSエアバッグシステムの 効果を十分に発揮させる ために	166
お子さまを乗せるときは	167
取り扱いについて	168

●サイドエアバッグシステム／ サイドカーテンエアバッグ システム

サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグ システムのしくみ	170
作動するとき	174
作動しないとき	176
サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグ システムの効果を十分に 発揮させるために	177
乗員姿勢検知システム (助手席のみ)	179

お子さまを乗せるときは	181
取り扱いについて	182

●シートベルト プリテンショナー

シートベルトプリテンショナーの しくみ	186
取り扱いについて	187

●アンチロックブレーキシステム (ABS)

ABSのしくみ	188
運転のしかた	188
取り扱いについて	189

●四輪駆動機構(4WD)

運転するとき	190
取り扱いについて	190

●その他の安全装備

191

SRSエアバッグシステム (運転席／助手席用シートベルト補助乗員保護装置)

SRSエアバッグシステムのしくみ

●SRSエアバッグシステムとは

前方向からの衝突により、SRSエアバッグが膨らんで運転者および助手席同乗者の顔面への衝撃を緩和する装置です

SRSエアバッグシステムはシートベルトに代わるものではありません。必ず、シートベルトを着用してください。

警告

- SRSエアバッグシステム装備車であっても、必ずシートベルトを着用してください。
シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと衝突などのときSRSエアバッグの効果が十分に発揮されず、重大な傷害や死亡などの危険性が高くなります。

*SRS：サプリメンタルレストレイントシステム(Supplemental Restraint System)の略でシートベルトの補助拘束装置の意味

●どのように作動するか

エンジンスイッチが“II”のとき、前方向からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃(正しくシートベルトを着用していてもハンドルに顔面があたり、けがをするような場合)を感知するとシステムが作動し、SRSエアバッグが膨らんで運転者および助手席同乗者の顔面への衝撃を緩和します。

注意

- SRSエアバッグが膨らんだ直後は、SRSエアバッグ構成部品に触れないでください。
構成部品が熱くなっているため、やけどなど思わぬけがをすることがあります。



知識

- 車体が衝撃を十分に吸収できた場合、システムは作動しません。
- SRSエアバッグは非常に速い速度で膨らむため、SRSエアバッグとの接触によりすり傷、やけど、打撲などを受けることがあります。
- 膨らんだSRSエアバッグはすぐにしぼみます。視界を妨げません。
- SRSエアバッグが膨らむと白煙が出ますが、火災ではありません。また、人体への影響もありません。ただし、残留物(カスなど)が目や皮膚などに付着したときには、できるだけ早く水で洗い流してください。
皮膚の弱いかなどは、まれに皮膚を刺激することがあります。
- SRSエアバッグは一度膨らむと再使用できません。
Honda販売店で交換してください。

運転席用SRSエアバッグシステム

作動時



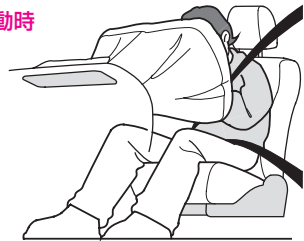
作動後



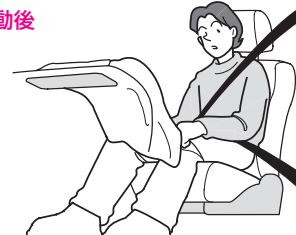
助手席用SRSエアバッグシステム

助手席用SRSエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。

作動時



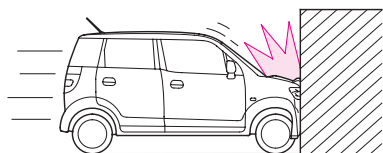
作動後



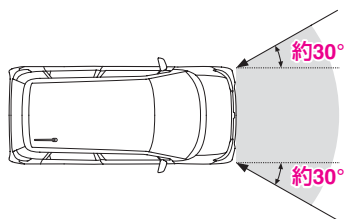
作動するとき

次のような場合に作動します。

20~30 km/h以上の速度で、きわめて厚い固定されたコンクリートの壁に真正面から衝突したときと同等か、それ以上の衝撃を受けたとき



車両の前方左右約30度以内の方向から強い衝撃を受けたとき

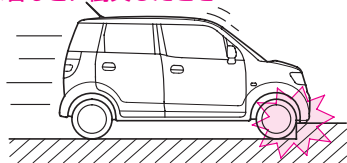


知識

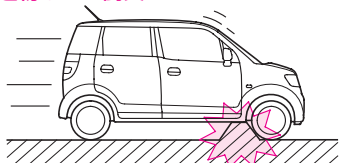
- 衝撃を吸収できる物(車やガードレールのように変形する物)に衝突した場合、SRSエアバッグが作動するときの速度(車速)は高くなります。

次のような場合、車両下部に強い衝撃を受けたとき作動することがあります。車両に衝撃を受けないように十分に速度を落とし障害物をさけて走行してください。

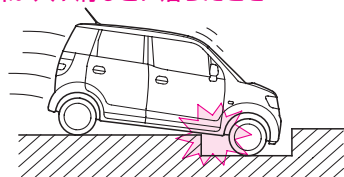
縁石などに衝突したとき



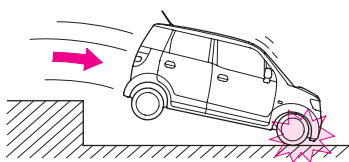
突起物などに衝突したとき



深い穴や溝などに落ちたとき



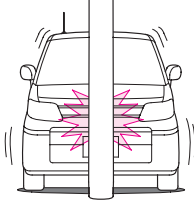
高いところから落ちたとき



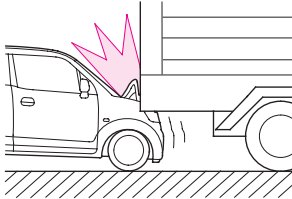


衝突の位置、衝撃の度合い、角度によって、作動しないことがあります。

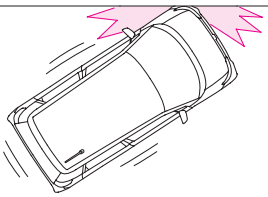
電柱、立木などへの衝突



トラックなどへの潜り込み



部分的な衝突や斜め方向からの衝突



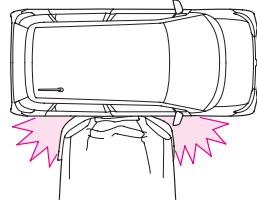
知識

- 車体の部位によって衝撃の吸収度合いが異なりますので、損傷状態の大小とSRSエアバッグの作動は必ずしも一致しません。

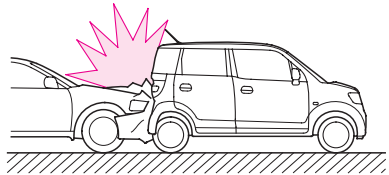
作動しないとき

シートベルトだけで乗員を保護できるような低い速度での衝突や次のような場合、乗員保護の効果がないので作動しません。

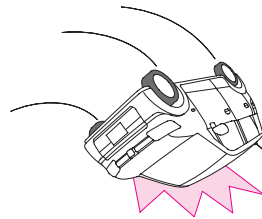
横方向からの衝突



後部からの衝突



横転または転覆



知識

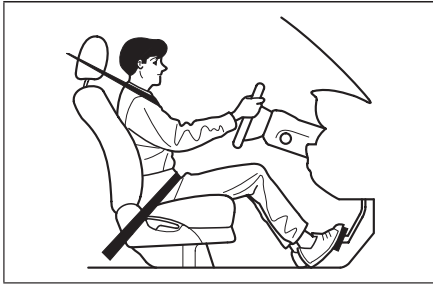
- 事故の状況、形態によっては、SRSエアバッグが作動することがあります。

SRSエアバッグシステムの効果を十分に発揮させるために

●正しい乗車姿勢で

運転席

正しい運転姿勢(シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込め、ハンドルが楽に操作できる状態)がとれる範囲で、シートを後ろに下げます。

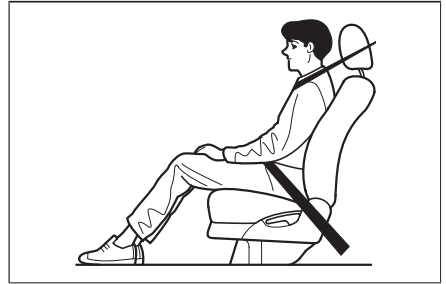


⚠ 警告

- ハンドルに顔や胸などを近づけていると、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。

助手席

シートを後ろに下げて深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。



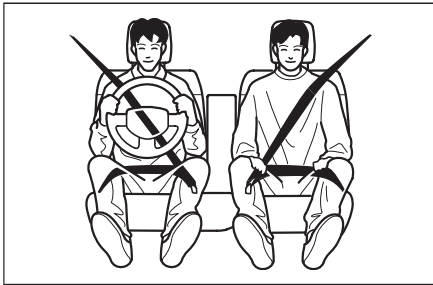
⚠ 警告

- インストルメントパネルに顔や胸などが近づかないようにシートを後ろに下げてください。また、インストルメントパネルに手や足を置かないでください。
SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。



●シートベルトは必ず着用

このシステムは、シートベルトと併用することでその効果を発揮します。必ず、シートベルトを着用してください。



お子さまを乗せるときは

お子さまは、後席に乗せ必ずシートベルトを着用させてください。

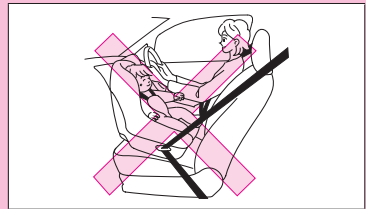
正しく着用できない小さなお子さまは、体格に合わせてチャイルドシートをお使いください。

●チャイルドシートの取り付けについて

⚠ 警告

●助手席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け、重大な傷害を受けたり、死亡するおそれがあります。

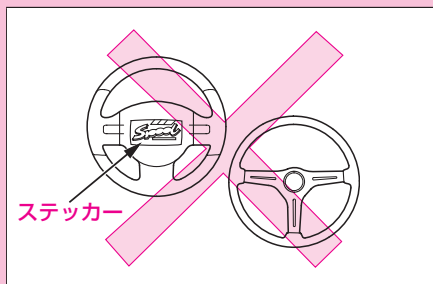
また、やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。



取り扱いについて

⚠ 注意

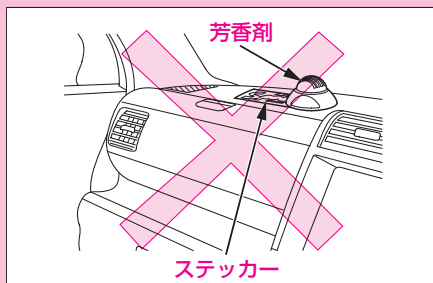
- SRSエアバッグの取り外し、分解などはしないでください。
不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。
- ハンドルを交換したり、パッドにステッカー類を貼ったりすると正常に機能しなくなります。



- インstrumentパネル上面にステッカー類を貼ったり、アクセサリや芳香剤など物を置かないでください。
フロントガラスにアクセサリなどを取り付けたり、ルームミラーにワイドミラーを取り付けたりしないでください。

また、SRSエアバッグと乗員との間にテレビなどの用品を取り付けたり、物を置いたりしないでください。

正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。



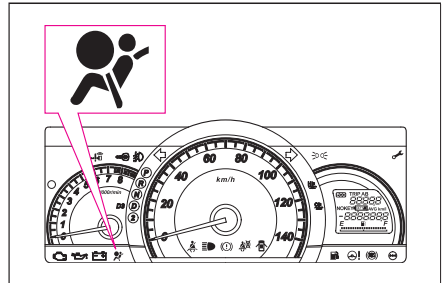


知識

- ハンドルまわり、インストルメントパネルまわりやセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品の取り付けおよびダッシュボード周辺の板金塗装および修理をする場合は、SRSエアバッグシステムに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずHonda販売店にご相談ください。
- SRSエアバッグシステム装備車を廃棄するときは必ずHonda販売店にご相談ください。正しく取り扱わないとSRSエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。
- サスペンションの改造をしないでください。車高やサスペンションの硬さが変わるとSRSエアバッグの誤作動につながります。(Honda純正品を除く)

●SRSエアバッグシステム警告灯

メーター内に組み込まれており、SRSユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。



エンジンスイッチを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。
 - ・運転中に点灯したとき。
 - ・エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき。
 必要なときにSRSエアバッグが膨らまないおそれがあります。

サイドエアバッグシステム／ サイドカーテンエアバッグシステム

タイプ別注文装備

サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグシステムのしくみ

●サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグシステムとは

側面からの衝突により、サイドエアバッグ(運転者または助手席同乗者)およびサイドカーテンエアバッグが膨らんで乗員と車両側面の間に入り込むことにより、車両側面と乗員の頭部や胸部などが衝突するときの衝撃を緩和する装置です。

サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムはシートベルトに代わるものではありません。必ず、シートベルトを着用してください。

⚠ 警告

- サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステム装備車であっても、必ずシートベルトを着用してください。シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと衝突などのときエアバッグの効果が十分に発揮されず、重大な傷害や死亡などの危険性が高くなります。

●どのように作動するか

エンジンスイッチが「II」のとき、側面からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃(頭部や胸部に重傷を及ぼすような場合)を感知するとシステムが作動し、衝撃を受けた側のサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんで乗員と車両側面の間に入り込むことにより、車両側面と乗員の頭部や胸部などが衝突するときの衝撃を緩和します。

助手席側は乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断した場合は、サイドエアバッグの作動を自動停止します。

乗員姿勢検知システム →179ページ

⚠ 注意

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんだ直後は、エアバッグ構成部品に触れないでください。構成部品が熱くなっているため、やけどなど思わぬけがをすることがあります。

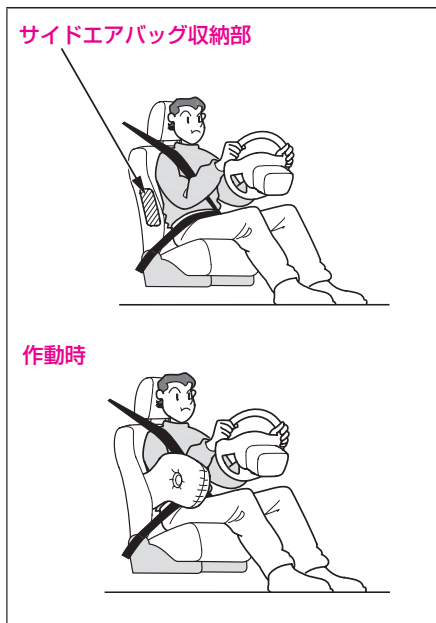


知識

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは非常に速い速度で膨らむため、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグとの接触によりすり傷、やけど、打撲などを受けることがあります。
- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは膨らんだあとにしぼみます。
- サイドエアバッグが膨らむと白煙が出ますが、火災ではありません。また、人体への影響もありません。ただし、残留物(カスなど)が目などに付着したときには、できるだけ早く水で洗い流してください。
- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは一度膨らむと再使用できません。

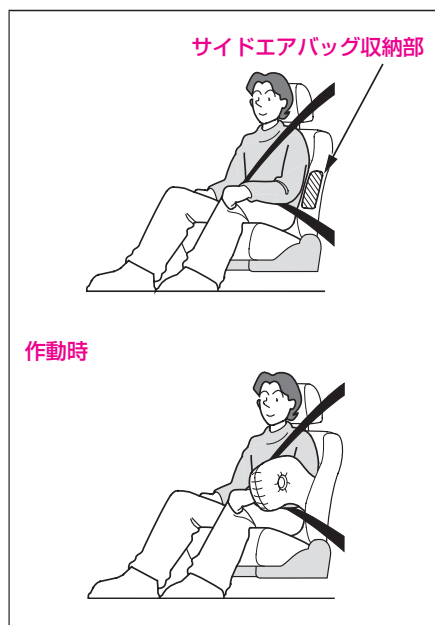
Honda販売店で交換してください。

運転席サイドエアバッグシステム



助手席サイドエアバッグシステム

助手席用サイドエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。

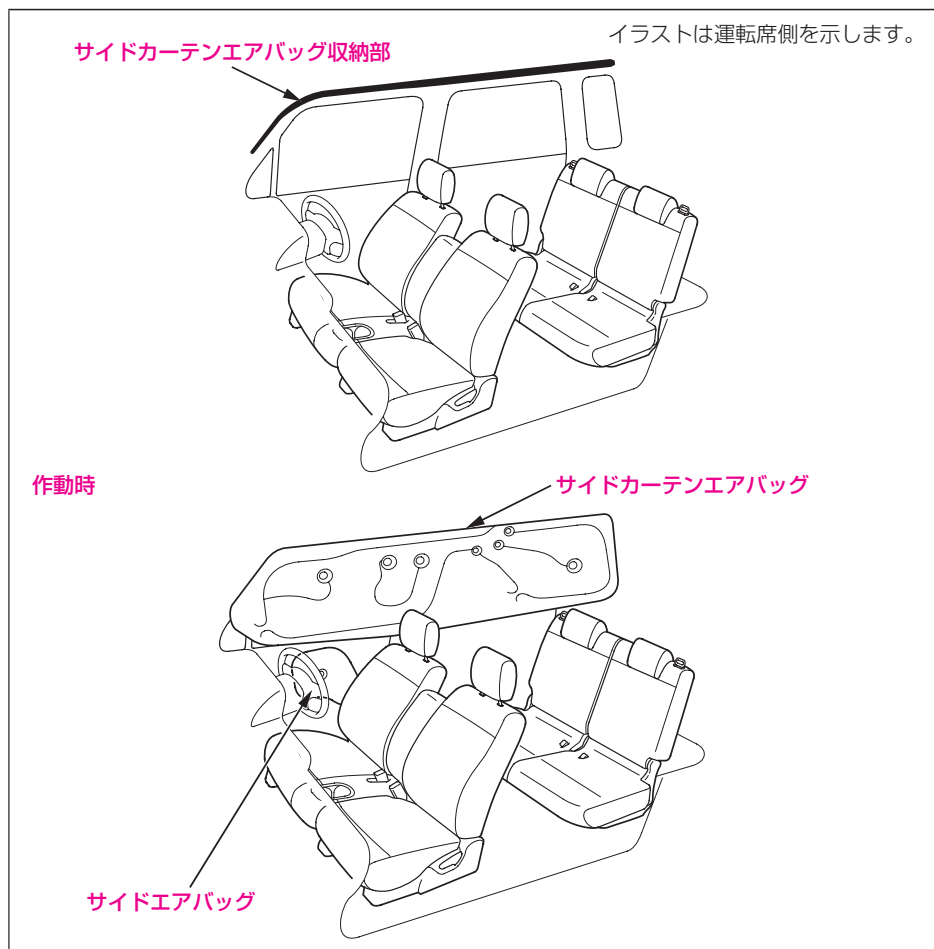




サイドカーテンエアバッグシステム

助手席側にもサイドカーテンエアバッグが収納されています。

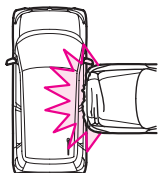
助手席側サイドカーテンエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。



作動するとき

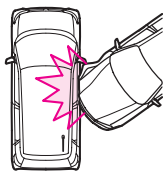
次のような場合に作動します。

約30 km/h以上の速度で自車と同等の車が真横から側面衝突したときと同等か、それ以上の衝撃を受けたとき



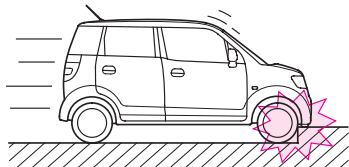
知識

- 側面に斜めから衝突された場合、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動するときの速度(車速)は高くなります。

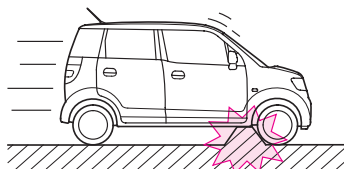


次のような場合、車両下部に強い衝撃を受けたとき作動することがあります。車両に衝撃を受けないように十分に速度を落とし障害物をさけて走行してください。

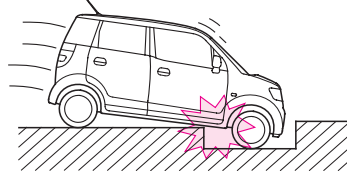
縁石などに衝突したとき



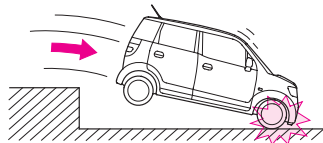
突起物などに衝突したとき



深い穴や溝などに落ちたとき



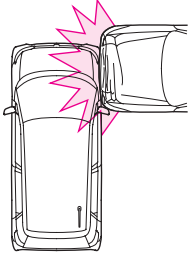
高いところから落ちたとき



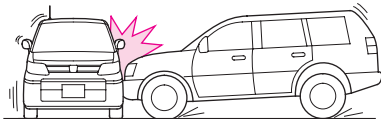


次のような場合、作動しないことがあります。

乗員付近以外の側面に衝突されたとき



車高の高い車に側面衝突されたとき



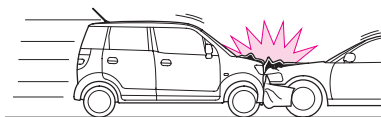
知識

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは乗員の受ける衝撃の大きさによって作動するようになっていますので車両の損傷状態の大小とサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの作動は必ずしも一致しません。

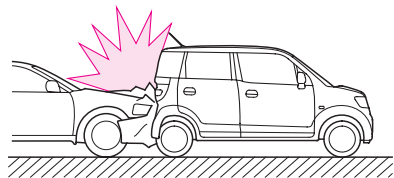
作動しないとき

低い速度での衝突や次のような場合、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんでも乗員保護の効果がないので作動しません。ただし、状況によっては、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動することがあります。

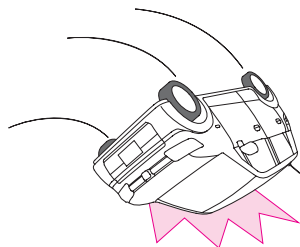
正面衝突



後部からの衝突



横転または転覆



知 識

- 事故の状況と、形態によっては、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動することがあります。

助手席側は、乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断した場合は、サイドエアバッグの作動を自動停止します。

乗員姿勢検知システム →179ページ

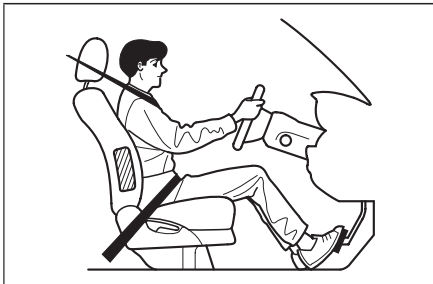


サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムの効果を十分に発揮させるために

●正しい乗車姿勢で

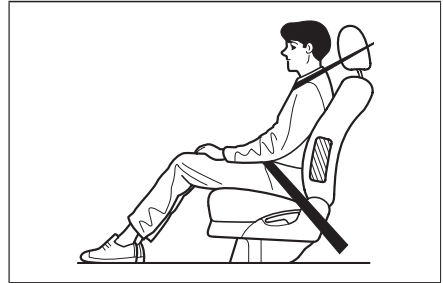
運転席

正しい運転姿勢(シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込め、ハンドルが楽に操作できる状態)がとれる範囲で、シートを後ろに下げます。



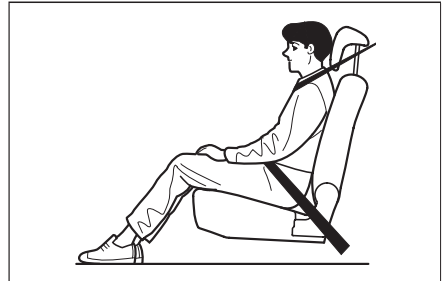
助手席

シートを後ろに下げて深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。



後席

シートに深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。



⚠ 注意

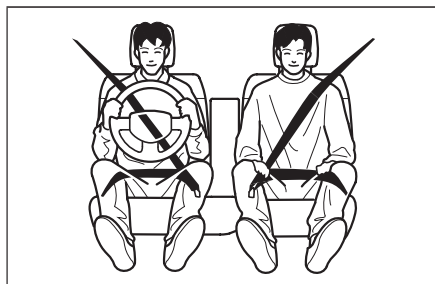
- ドアに寄りかからないようにしてください。サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、傷害を受けるおそれがあります。



- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの各格納部に手や顔などを必要以上に近づけないでください。また、後席同乗者は前席の背もたれを抱えないでください。
サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、傷害を受けるおそれがあります。

●シートベルトは必ず着用

このシステムは、シートベルトと併用することでその効果を発揮します。
必ず、シートベルトを着用してください。





乗員姿勢検知システム(助手席のみ)

●乗員姿勢検知システムとは

乗車時の姿勢が不適切な場合、サイドエアバッグが膨らむことにより重大な傷害を受けるおそれがあるため、助手席乗員の姿勢を検知し、サイドエアバッグの作動を自動的に停止する装置です。



🎓 知識

- シート表皮の裏にセンサーが取り付けられているため、次のような場合には、乗員姿勢検知システムが正常に機能しないおそれがあります。
 - ・シートの背もたれがぬれているとき。
 - ・金属など電気を通す物が接しているとき。
 - ・シートにクッションなどを装着しているとき。
 - ・ダウンジャケット等の厚い上着を着ているとき。
 - ・水分を含んだ物を助手席に置いているとき。

●サイドエアバッグの作動を自動停止するとき

次のような場合、サイドエアバッグの作動を自動停止します。このときメーター内のサイドエアバッグ自動停止表示灯が点灯します。

サイドエアバッグ自動停止表示灯
→111ページ

小さなお子さまがドアに寄りかかって、サイドエアバッグがとび出す付近に頭があるようなとき

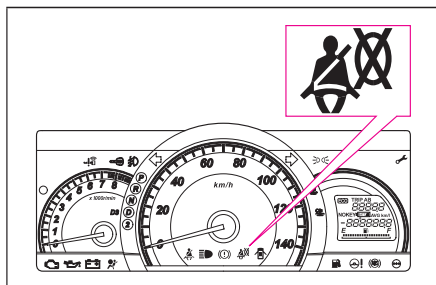


🎓 知識

- 次のような場合でも、サイドエアバッグの作動を自動停止することがあります。
 - ・小柄な大人の方が上のイラストと同じような姿勢をとったとき。
 - ・大人の方が前かがみになる。または、寝そべっていて、ドア側に寄りかかっているとき。

●サイドエアバッグ自動停止表示灯

メーター内に組み込まれており、乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断し、サイドエアバッグの作動を自動停止しているときに点灯します。表示灯が点灯したときは、上体を起こして座ってください。また、小さなお子さまの場合は、後席に乗せてください。



エンジンスイッチを“II”にしたときに約5秒間点灯して消えるのが正常です。

アドバイス

- 表示灯が次のような状態になったときは、乗員姿勢検知システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。
 - ・正しい乗車姿勢をとっても消灯しないとき、あるいは助手席に乗員がいないのに消灯しないとき。
 - ・エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約5秒経過しても消灯しないとき。



お子さまを乗せるときは

知識

- 次のような場合は、表示灯が点灯することがあります。表示灯が点灯しているときは、サイドエアバッグの作動を自動停止します。
 - シートの背もたれがぬれているとき。
 - 金属など電気を通す物が接しているとき。
 - 水分を含んだ物を助手席に置いているとき。

お子さまは、後席に乗せ必ずシートベルトを着用させてください。

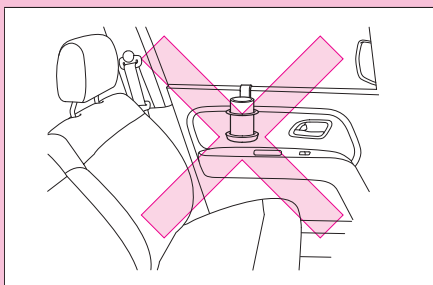
正しく着用できない小さなお子さまは、体格に合わせてチャイルドシートをお使いください。

取り扱いについて

⚠ 注意

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの取り外し、分解などはしないでください。
不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。

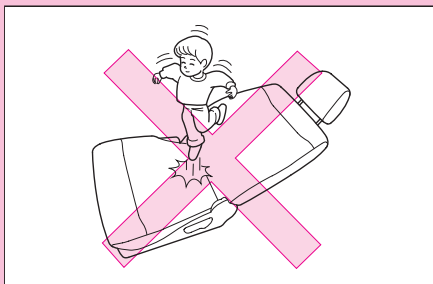
- ドアやその周辺にカップホルダーなどを取り付けしないでください。
また、シートとドアの間付近に傘などの物を置かないでください。
サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグはドアに沿って膨らむため、正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。



- フロントシートにシートカバーを取り付けしないでください。サイドエアバッグはシートの背もたれ外側に収納されていて、シート表皮のぬい目を破って膨らむため、正常に機能しなくなるおそれがあります。



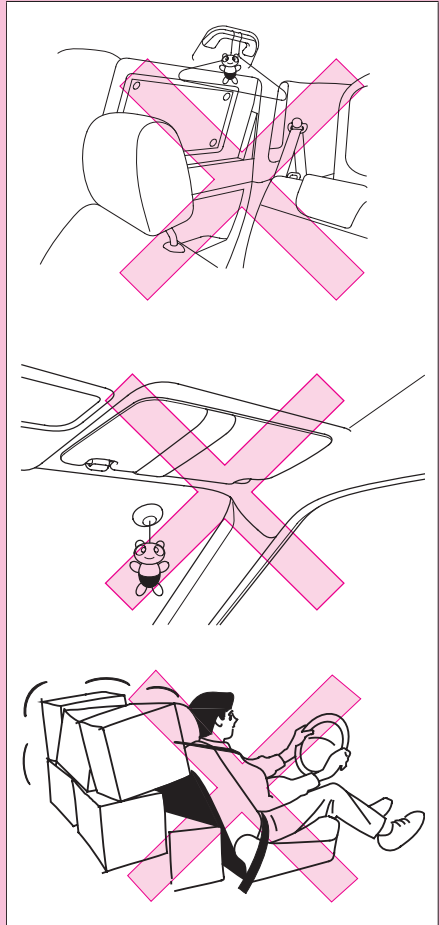
- フロントシートの背もたれを倒した状態でとびはねるなど、サイドエアバッグ収納部に無理な力を加えないでください。





⚠ 注意

- グラブレードに物をかけないでください。
フロントガラス、ドアガラス、クォーターガラスに物やアクセサリなどを取り付けないでください。フロント、センター、クォーター、リヤの各ピラーまわりにアクセサリなどを取り付けないでください。
サイドカーテンエアバッグが正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。
- フロント、センター、クォーター、リヤの各ピラーやルーフなど、サイドカーテンエアバッグ収納部に衝撃を加えたりしないでください。
- エアバッグが収納されているルーフサイド、フロント、センター、クォーター、リヤの各ピラーやルーフに傷がついていたり、ひび割れがある時は、そのまま使用せずにHonda販売店で交換してください。
- カーゴスペースや座席に荷物を載せるときは、サイドウィンドー下端部の高さを越えないようにしてください。サイドカーテンエアバッグが正常に機能しなくなったり、作動時に荷物が飛ぶことがあります。



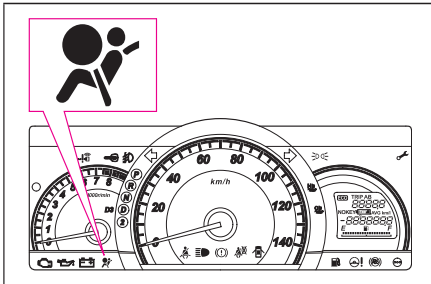
知識

- フロントシートまわり、フロント、センター、クォーター、リヤの各ピラーまわりやセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品を取り付ける場合は、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずHonda販売店にご相談ください。
- サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステム装備車を廃棄するときは必ずHonda販売店にご相談ください。正しく取り扱わないとサイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。



●SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステムとシートベ ルトプリテンショナー警告灯兼 用)

メーター内に組み込まれており、サイドエアバッグユニットまたはサイドカーテンエアバッグユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。



エンジンスイッチを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

●アドバイス

●警告灯が次のような状態になったときは、サイドエアバッグシステム、サイドカーテンエアバッグシステムまたは、乗員姿勢検知システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。

- ・運転中に点灯したとき。
- ・エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき。

必要なときにサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らまないおそれがあります。

シートベルトプリテンショナー

シートベルトプリテンショナーのしくみ

●シートベルト プリテンショナーとは

前方向や側面(サイドエアバッグシステム/サイドカーテンエアバッグシステム装備車)からの衝突により、前席シートベルトを瞬間的に引き込み、シートベルトの拘束効果をいっそう高める装置です。

●どのように作動するか

エンジンスイッチが“II”のとき、前方向や側面(サイドエアバッグシステム/サイドカーテンエアバッグシステム装備車)からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃を感知するとシステムが作動し、前席シートベルトを瞬間的に引き込み、シートベルトの拘束効果をいっそう高めます。



⚠注意

●シートベルトを着用するときは、必ず次のことをお守りください。守らないとプリテンショナーが十分に効果を発揮しません。

- シートベルトを正しく着用してください。

シートベルト →84ページ

- 正しい運転(乗車)姿勢をとってください。

正しい運転姿勢 →66ページ

🎓知識

- シートベルトプリテンショナーは、一度作動すると使用できません。衝突したときは、Honda販売店で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。



取り扱いについて

⚠️ 注意

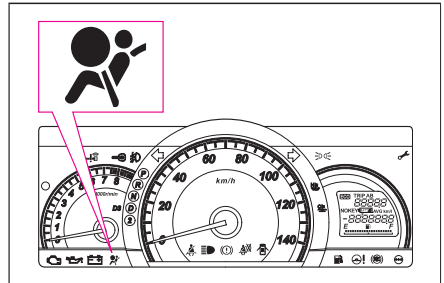
- シートベルト引き込み装置の取り外し、分解などはしないでください。
不適切に扱うと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。

🎓 知識

- シートベルト引き込み装置やセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品の取り付けおよび修理をする場合は、プリテンショナーに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずHonda販売店にご相談ください。
- シートベルトプリテンショナー装備車を廃棄するときは、必ずHonda販売店にご相談ください。正しく取り扱わないとプリテンショナーとSRSエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。

●SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステムとシートベルトプリテンショナー)

メーター内に組み込まれており、SRSユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。



エンジンスイッチを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

🚗 アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。
 - 運転中に点灯したとき。
 - エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき。
 必要なときにシートベルトが引き込まれないおそれがあります。

アンチロックブレーキシステム (ABS)

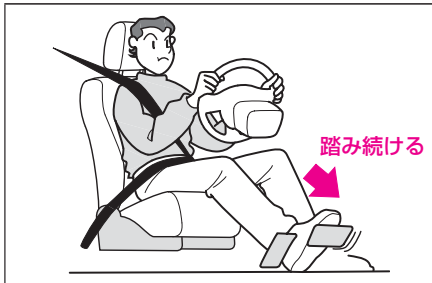
ABSのしくみ

●ABSとは

急制動や滑りやすい路面で制動するとき、車輪のロックを防止することで車両の姿勢を安定させ、ハンドルの効きを確保しようとする装置です。

●作動について

- ブレーキペダルを踏んだとき、ペダルが小刻みに動くことがあります。これはABSが作動しているときの現象で異常ではありません。そのまま、ブレーキペダルを強く踏み続けてください。



- 低速(車速約10 km/h以下)ではABSは作動せず、普通のブレーキと同じ作動になります。

🎓 知識

- エンジン始動後、最初の発進時に、エンジンルームからモーター音等が聞こえることがありますが、これはシステムの動作チェックをしている音で異常ではありません。

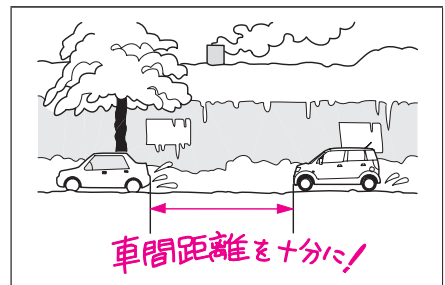
運転のしかた

- この装置は制動距離を短くするためのものではありません。ABSを装備していない車両と同様に、路面が滑りやすくなるほど長い制動距離が必要になります。

また、ABSが作動した状態でも車両の姿勢やハンドルの効きには限界がありますので、ハイドロプレーニング現象が起こりやすい雨天時の高速走行などにおいても過信せず、安全運転に心がけてください。

- 悪路、砂利道、深い新雪などの路面では、ABSの装備されていない車両に比べて制動距離が長くなることがあります。

このような道路条件では速度は控えめにして車間距離を十分にとって運転してください。





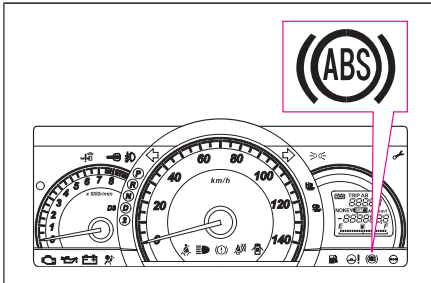
取り扱いについて

知識

- タイヤは必ず四輪とも同一指定サイズのものをお使いください。サイズ(外径)の異なるタイヤを混用すると、ABSが正常に機能しなくなることがあります。

●アンチロックブレーキシステム (ABS)警告灯

メーター内に組み込まれており、ABSが異常のときに点灯します。



エンジンスイッチを“II”にしたとき点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。

また、運転中に数秒間点灯してもすぐ消灯し、その後走行中に点灯しなければ正常です。

アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。
 - ・運転中に点灯したとき。
 - ・エンジンスイッチを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき。
 なお、この場合でも通常のブレーキとしての性能は確保されています。(ABSとしての作動はしません)
- 警告灯がブレーキ警告灯と同時に点灯したときは、ブレーキ力の配分機能も作動しないため、急ブレーキ時に車両が不安定になる可能性があります。高速走行や急ブレーキを避けて、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。

四輪駆動機構(4WD)

タイプ別装備

運転するとき

四輪駆動車(4WD車)は積雪地、砂地、ぬかるみ、急坂路など滑りやすい路面において二輪駆動車(2WD車)に比べて走破性にすぐれていますが、万能ではありません。アクセル、ハンドル、ブレーキの操作は一般の車と同じく慎重に行い、常に安全運転を心がけてください。

4WD車は、オフロードやラリー走行を目的とした車ではありません。必ず、次のことをお守りください。

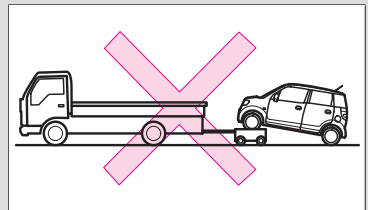
- 砂地、ぬかるみ等、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
- 渡河などの水中走行はしないでください。
- ブレーキ性能は2WD車と比べてほとんど差がないので、滑りやすい路面での走行には十分車間距離をとってください。

取り扱いについて

アドバイス

- 4WD車は、四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合の異なるタイヤを混用すると動力伝達装置に悪影響を与えます。
- けん引される場合、前輪または後輪を台車に載せた(車輪が回転できない)状態でのけん引は、絶対に行わないでください。駆動装置が破損したり、車輪が台車からとび出すおそれがあります。

けん引 →276ページ





その他の安全装備

ほかに、次のような安全装備を採用しています。

●シフトロック装置

セレクトレバーの誤操作防止を助けます。
(→29ページ)

●ハイマウントストップランプ

ストップランプを高い位置にも設置し、後方から見えやすくしています。

●後席三点式シートベルト

上半身も拘束する三点式シートベルトを後席にも採用しています。
(→87ページ)

●シートベルトリマインダー (非着用警報装置)

シートベルトの未着用をランプとブザーで知らせ、ベルトの着用を促します。
(→87ページ)

●ブレーキアシスト

緊急制動時に、より大きい制動力を発生させ運転者のブレーキ操作を補助する装置です。
ブレーキペダルを強く踏み込んだときに、ブレーキがより強く効くようになります。

●ドアビーム

側面から外力が加わったときに、ドアの変形を抑える効果があります。

●ロールオーバーバルブ

車が転倒したとき、燃料タンクからの燃料流出を防止します。

●難燃性材料使用の内装

フロアカーペットやシートなどには、燃え広がりにくい素材を採用しています。

●リヤワイパー

雨天時の後方視界の確保に効果があります。
(→140ページ)

4

ドライブを快適にする装備

●エアコン

吹き出し風の調節	194
エアコンインデックス	195
オートエアコン	196
ヒーター・マニュアル式 エアコン	202
エアクリーンフィルター	208

●オーディオ

上手な使い方	210
アンテナ	212
オーディオインデックス	213
バックモニター付きFM/AMラジオ 一体式CDステレオ	214
FM/AMラジオ一体式 CDステレオ	235
オーディオリモート コントロールスイッチ	251

●リヤカメラシステム

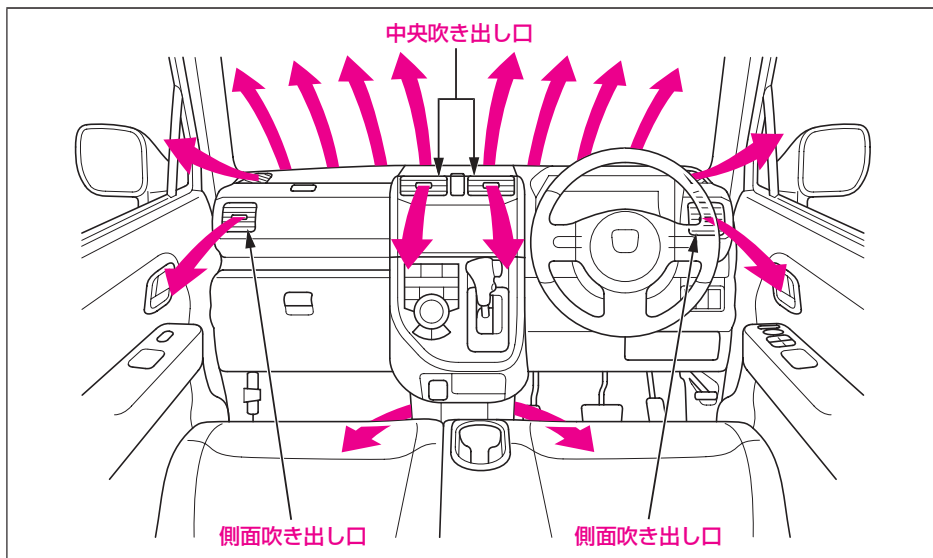
リヤカメラシステムに ついて	252
画面に表示される映像の 範囲	253
ガイド線の消しかた	254
色調整のしかた	255

画面調整のしかた	256
画面の消しかた	257

●室内装備品

室内灯	258
マップランプ	259
サンバイザー	260
チケットホルダー	260
グラブレール	261
アクセサリーソケット	261
小物入れ	262
カップホルダー	265
ボトルホルダー	266
コンビニフック	266
AV入力端子	267

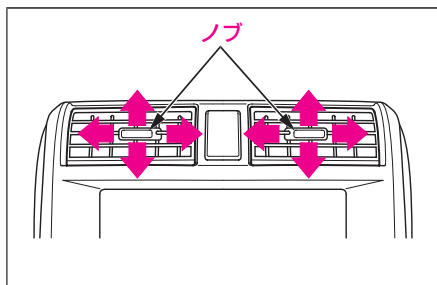
エアコン



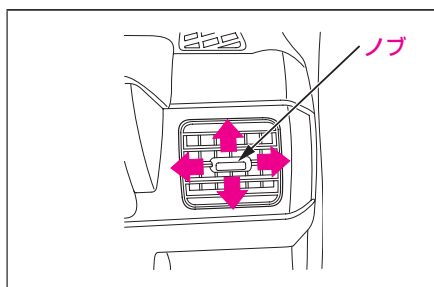
吹き出し風の調節

ノブを上下または左右に動かして、吹き出し風の向きを調節します。

・中央吹き出し口



・側面吹き出し口



知識

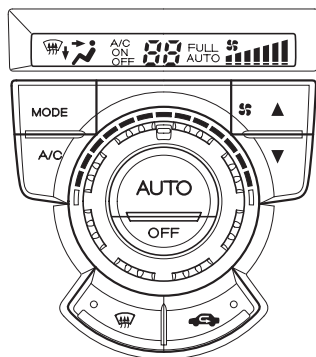
- 側面ガラスが曇ったときは、吹き出し風がガラスに直接当たるよう両側の吹き出し口の向きを調節すれば、より早く曇りを取ることができます。



エアコンインデックス

オートエアコン

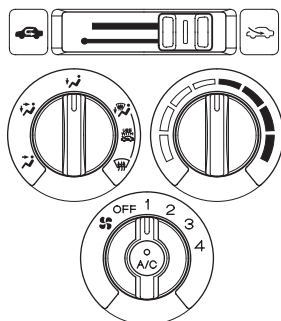
タイプ別装備



- オートエアコンを使うとき …………… 196
- マニュアルセレクトで使うとき …………… 198
- 前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき(デフロスター) …………… 200
- 急速に霜を取りたいとき …………… 200
- エアコンを常用しないとき …………… 201
- 温度感知装置 …………… 201

ヒーター・マニュアル式エアコン

タイプ別装備



- 暖房するとき …………… 204
- 急速に車内を暖めたいとき …………… 204
- 曇り止め暖房をしたいとき …………… 204
- 前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき(デフロスター) …………… 205
- 急速に霜を取りたいとき …………… 205
- 梅雨時などの湿度の高いとき …………… 205
- 冷房するとき …………… 206
- 急速に車内を冷やしたいとき …………… 206
- エアコンを常用しないとき …………… 207

オートエアコン

タイプ別装備

●オートエアコンを使うとき

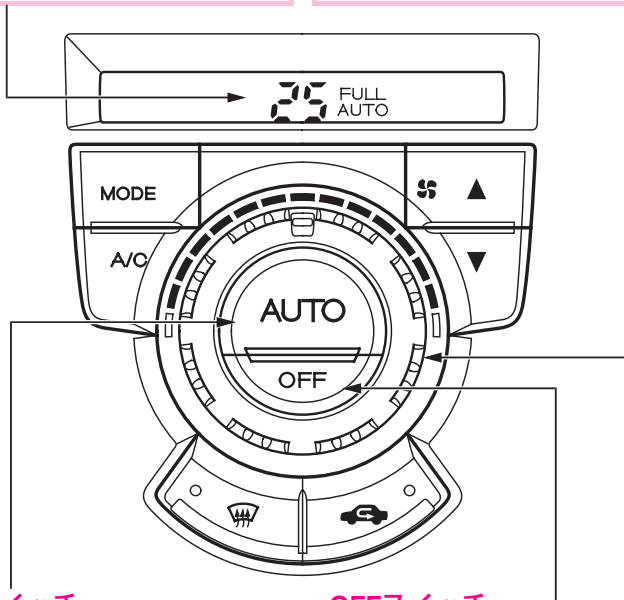
エンジンをかけた状態で使います。

温度表示

設定温度を表示します。
表示温度は室温設定時の目安となります。

温度調節ダイヤル

ダイヤルを回して温度を調節します。



AUTOスイッチ

スイッチを押すと、オートエアコンが作動します。（“FULL AUTO”が点灯）
風量、吹き出し口や内外気の切り換え、エアコンの“ON/OFF”などが自動制御されます。

OFFスイッチ

スイッチを押すとエアコン、ファンの作動が停止します。



通常の使いかた

- ①AUTOスイッチを押します。
- ②温度調節ダイヤルで室内の温度を設定します。

停止するときはOFFスイッチを押します。

知識

- 外気温によっては、冷風の吹き出しを防ぐため、オートエアコン作動後一定時間ファンが回転しないことがあります。
- 希望温度に設定したら、温度調節ダイヤルをむやみに動かさないでください。設定温度への到達時間が長くなることがあります。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。
- 設定温度表示で“Lo”は最大冷房を“Hi”は最大暖房を示します。
- 急な上り坂などでは、走行性能を優先するため、エアコンが作動しないことがあります。

●マニュアルセレクトで使うとき

A/C(エアコン)スイッチ

スイッチを押すたびにエアコンの“ON”“OFF”が切り換わります。表示部に、“A/C ON”“A/C OFF”が表示されます。冷房や除湿暖房をするときは“ON”にします。

MODEスイッチ

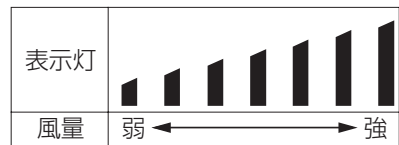
スイッチを押すたびに吹き出し口が切り換わり(右ページ参照)、それぞれの表示灯が点灯します。

内外気切り換えスイッチ

スイッチを押して外気導入(表示灯消灯)と内気循環(表示灯点灯)を切り換えます。トンネルや渋滞地域などで汚れている外気を室内に入れたくないときは、内気循環にします。

ファンスピード切り換えスイッチ

スイッチを押してファンスピードを切り換えます。



各スイッチを組み合わせることで使うことができます。

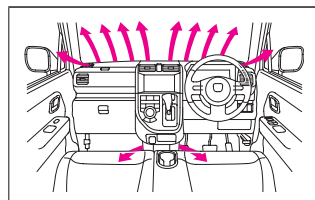
“FULL AUTO”(自動)で使用中でも押したスイッチの機能が優先されます。このとき“FULL”の表示は消えますが、押したスイッチの機能以外は自動制御されます。

“FULL AUTO”(自動)に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

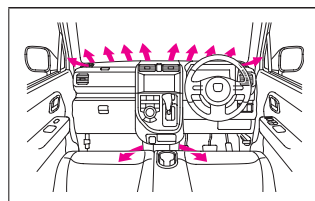


●MODEスイッチ

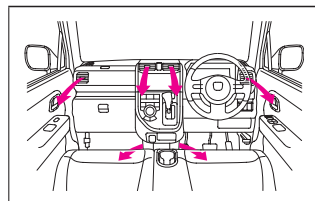
足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



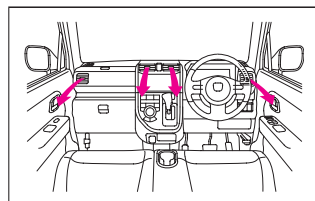
足元に送風したいとき



上半身、足元に送風したいとき



上半身に送風したいとき

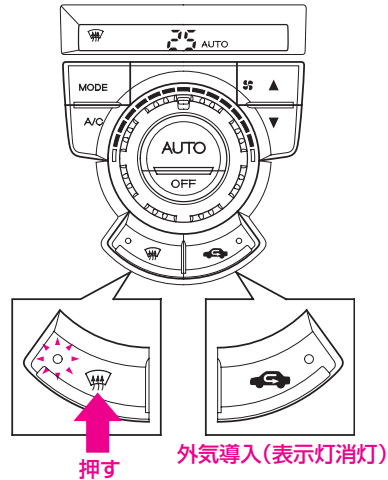
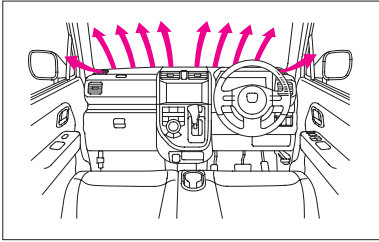


●前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき(デフロスター)

デフロスタースイッチを押します。

デフロスタースイッチ

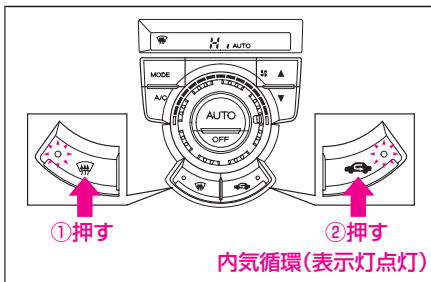
ガラスの曇り取りなどに使用します。スイッチを押すと自動的にエアコンが作動し、外気導入に切り換わります。また、吹き出し口が前面および側面ガラスに切り換わります。



知識

- デフロスタースイッチを入れているときは、設定温度を最大冷房付近にしないでください。冷風が前面ガラスにあたるとガラスの外側が曇ることがあり、視界の妨げになります。

急速に霜を取りたいとき



知識

- 内気循環で使い続けると車内の湿気で窓ガラスが曇り、視界の妨げになります。一度霜を取った後は外気導入で使ってください。



●エアコンを常用しないとき

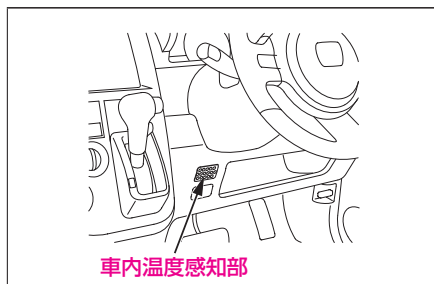
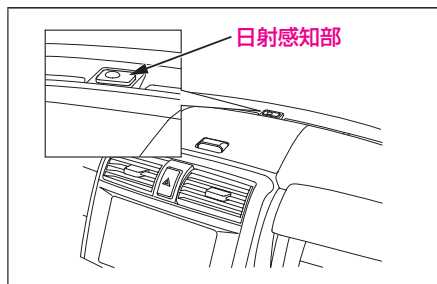
装置各部のオイルをきらさないために、ときどきエンジンを低回転させた状態で数分間冷房または除湿暖房をしてください。

知識

- 室内の温度が低い場合は、エアコンが作動しないことがあります。このような場合には、内気循環で室内を暖めてからエアコンスイッチを入れると作動します。

●温度感知装置

オートエアコンには、温度感知装置などのセンサーがついています。日射感知部や車内温度感知部の上に物を置いたり、水をかけたりしないでください。車内温度が設定温度とずれることがあります。



ヒーター・マニュアル式エアコン

タイプ別装備

エンジンをかけた状態で使います。

内外気切り換えレバー

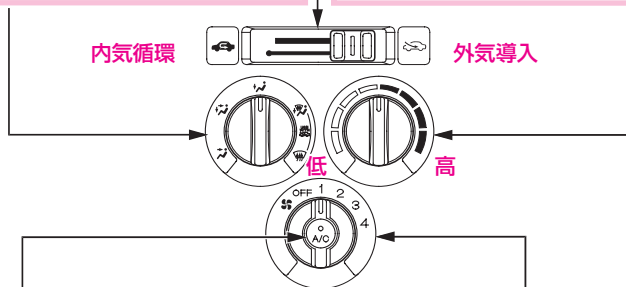
通常の暖房時はガラスの曇りを防ぐため外気導入で使い、トンネルや渋滞地域などで外気が汚れているときは一時的に内気循環にしてください。

吹き出し口切り換えダイヤル

ダイヤルを回すと吹き出し口が切り換わります。(右ページ参照)

温度調節ダイヤル

ダイヤルを回して吹き出し風の温度を調節します。



A/C(エアコン)スイッチ

ファンスピード切り換えダイヤルが“OFF”以外のとき、スイッチを押すとエアコンが作動します。(表示灯点灯)
冷房や除湿暖房をするときに使います。

ファンスピード切り換えダイヤル

OFF	停止
1	弱
2	中
3	強
4	最強

知識

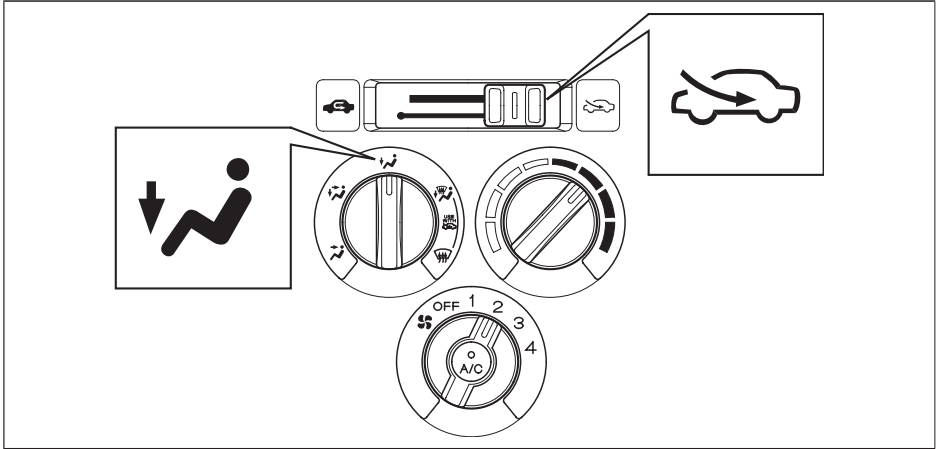
- 吹き出し口切り換えダイヤルを“”または“”にして、ガラスの曇りを取りたいときは、“”が示すように内外気切り換えレバーを外気導入にすると効率よく曇りが取れます。



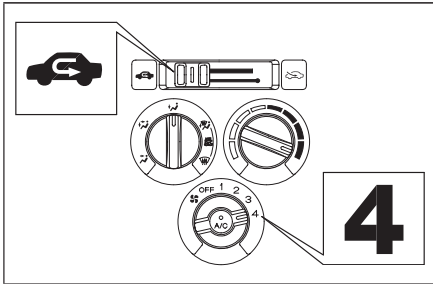
●吹き出し口切り換えダイヤル

上半身に送風したいとき		
上半身、足元に送風したいとき		
足元に送風したいとき		
足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき		
窓ガラスの曇りを取りたいとき		

●暖房するとき



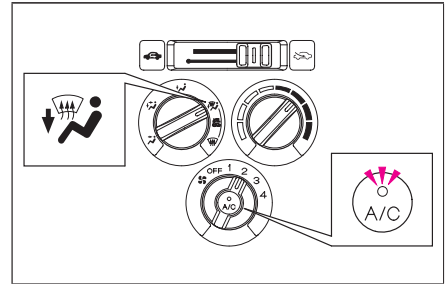
急速に車内を暖めたいとき



🎓 知識

- 内気循環で使い続けると車内の湿気で窓ガラスが曇り、視界の妨げになります。一度暖めた後は外気導入で使ってください。

曇り止め暖房をしたいとき

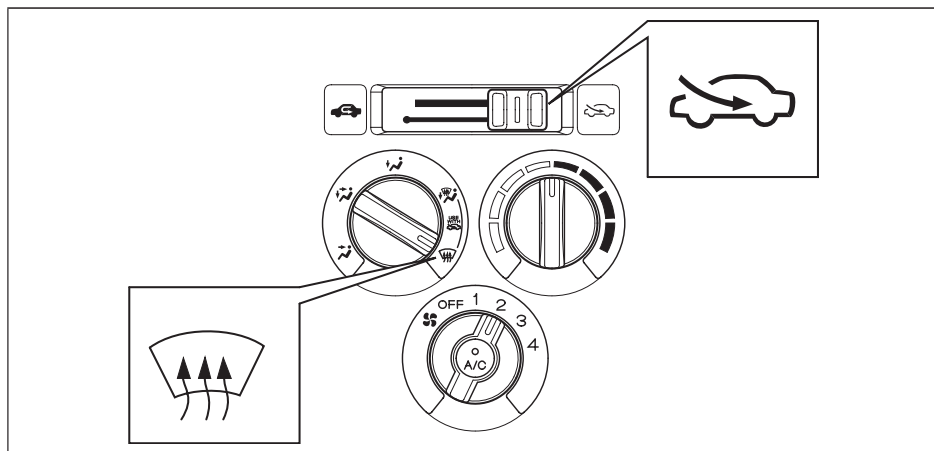


エアコンスイッチを入れると除湿暖房ができます。

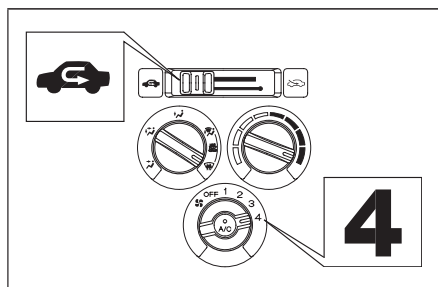
春、秋などの雨天でガラスが曇りやすいときに使います。外気が除湿され、乾燥した空気で暖めますので、曇り止めに役立ちます。



●前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき(デフロスター)



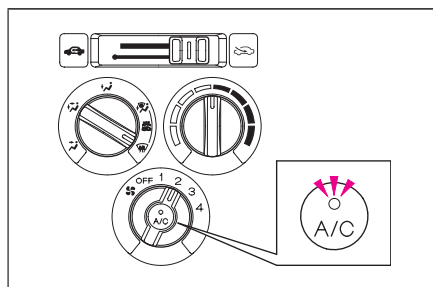
急速に霜を取りたいとき



🎓 知識

- 内気循環で使い続けると車内の湿気で窓ガラスが曇り、視界の妨げになります。一度霜を取った後は外気導入で使ってください。

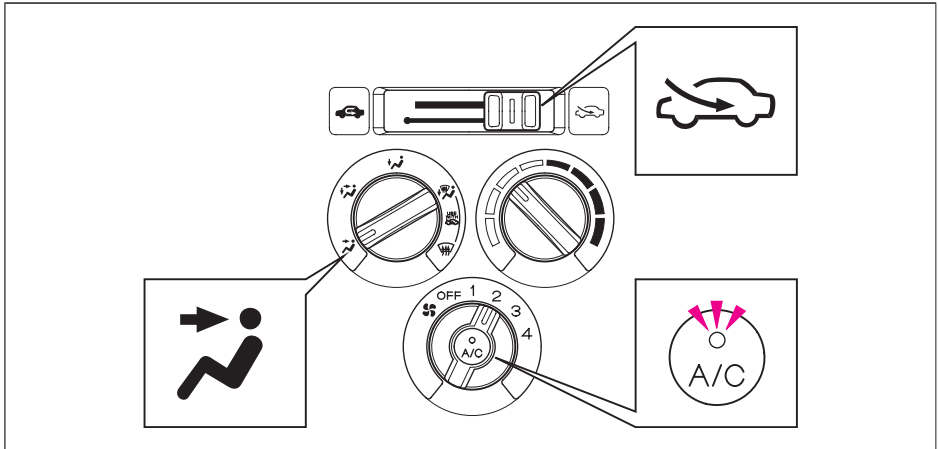
梅雨時など湿度の高いとき



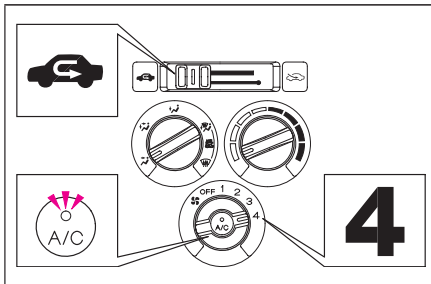
🎓 知識

- エアコンスイッチを入れているときは、温度調節ダイヤルを最大冷房付近にしないでください。冷風が前面ガラスにあたるとガラスの外側が曇り、視界の妨げになります。

●冷房するとき



急速に車内を冷やしたいとき



🎓 知識

- 急速冷房で車内が冷えたら外気導入にしてください。内気循環のまま長時間使うと車内の空気が汚れます。

🎓 知識

- 炎天下に駐車していたときは、熱気を追い出すため窓を開け、冷房を開始してください。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 急な上り坂などでは、走行性能を優先するため、エアコンが作動しないことがあります。



●エアコンを常用しないとき

装置各部のオイルをきらさないために、ときどきエンジンを低回転させた状態で数分間冷房または除湿暖房をしてください。

知識

- 室内の温度が低い場合は、エアコンが作動しないことがあります。このような場合には、内気循環で室内を暖めてからエアコンスイッチを入れると作動します。

エアークリーンフィルター

タイプ別装備

エアコンには、空気中の花粉、粉じんを集じんし、アレルギーを処理、排気ガス臭も低減するエアークリーンフィルターが取り付けられています。

エアークリーンフィルターの交換は、通常1年または15,000 kmごとに行ってください。ただし、使用条件により異なりますので粉じんの多い場所などでは、早めの交換をおすすめします。

また、芳香剤を使用すると脱臭効果が弱くなったり、脱臭寿命が短くなることがあります。

- エアコンの風量が著しく減少したり、ガラスが曇りやすくなったときなどは、フィルターの目詰まりが考えられます。



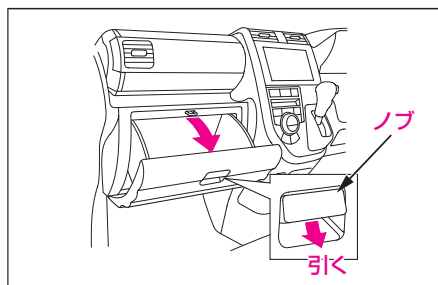
知識

- グローブボックスの内側に交換時期が記載してあります。

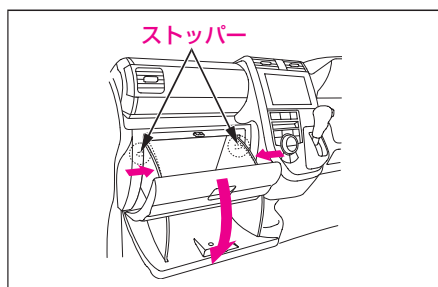


●交換のしかた

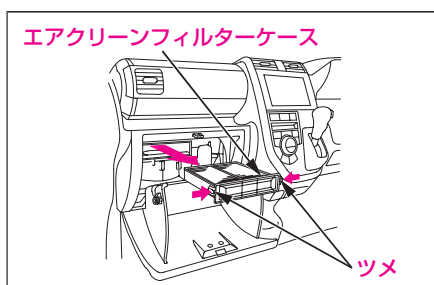
①ノブを引いてグローブボックスを開けます。



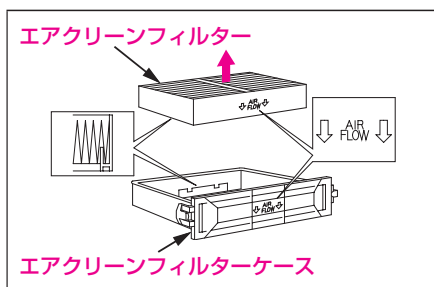
②グローブボックスの両側についているストッパー付近を内側に押し込んでグローブボックスを下ろします。



③左右にあるツメを押しながら、エアークリーンフィルターケースを引き出します。



④ケースからエアークリーンフィルターを取り出して新品と交換します。交換するときはケースとフィルターの“AIR FLOW”マークの矢印が同じ方向になるように取り付けてください。



🎓 知識

- エアークリーンフィルターを交換するときは、フィルターの取り付け方向に注意してください。取り付け方向を間違えると、フィルターの効果を十分に発揮しません。

オーディオ

上手な使いかた

知識

- 運転中の音量は車外の音が聞こえる程度の音量でお使いください。車外の音が聞こえない状態では安全運転の妨げとなります。また、運転中のオーディオ操作は、安全運転に支障がないようにしてください。
- 車内や車の近くで携帯電話や無線機を使うとオーディオに雑音が入ることがあります。

● ラジオについて

ラジオの受信については、車の走行にともない受信状態が刻々と変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。

● CDについて

ディスクの変形を避けるため、直射日光や高温多湿を避けてケースに入れ保管してください。

悪路走行などで激しく振動した場合、音とびすることがあります。

寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内部に露(水滴)が生じ、正しく作動しなくなることがあります。その場合、ディスクを取り出し、換気または除湿をしてからお使いください。

**CD**

ディスクの信号面は直接手で触れないでください。指紋等の汚れが付くと、音とびなどをすることがあります。

下記マークのついていないディスクおよび円形以外のディスクは使えません。

- ・オーディオトラック

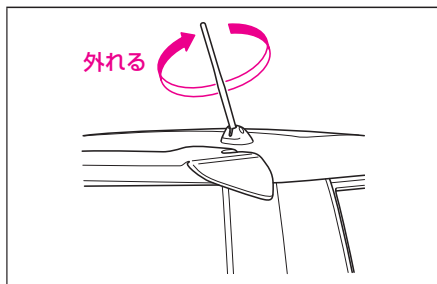
**知 識**

- ディスクは必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因となります。

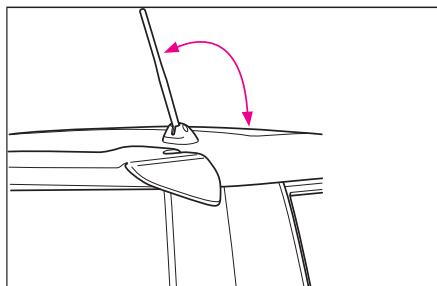
アンテナ

●ルーフアンテナ

自動洗車機を使う場合は、アンテナを外してください。



ルーフアンテナは、後方セット位置にしてください。



🎓 知識

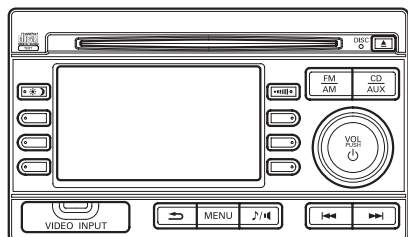
- アンテナの角度は、後方セット位置にしてください。それ以外の角度では正常に受信できないことがあります。



オーディオインデックス

バックモニター付き
FM/AMラジオ一体式CDステレオ

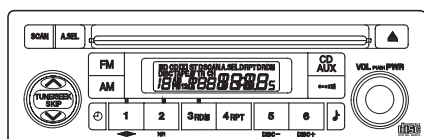
タイプ別注文装備



- 電源の入れかた …………… 214
- 音量調節のしかた …………… 214
- 音質、バランス(音場)調節、車速連動音量設定のしかた …………… 215
- モードの切り換え …………… 216
- 明るさの調節 …………… 216
- ラジオの使いかた …………… 218
- CDプレーヤーの使いかた …………… 222
- AV入力端子の使いかた …………… 225
- エラーメッセージについて …………… 229
- 時計 …………… 230
- その他の設定 …………… 232

FM/AMラジオ一体式CDステレオ

注文装備



- 電源の入れかた …………… 235
- 音量調節のしかた …………… 235
- 音質、バランス調節のしかた …………… 236
- オーディオモードの切り換え …………… 236
- ラジオの使いかた …………… 237
- CDプレーヤーの使いかた …………… 241
- MD/カセットプレーヤーの
使いかた※ …………… 243
- エラーコードについて …………… 249
- 時計 …………… 250

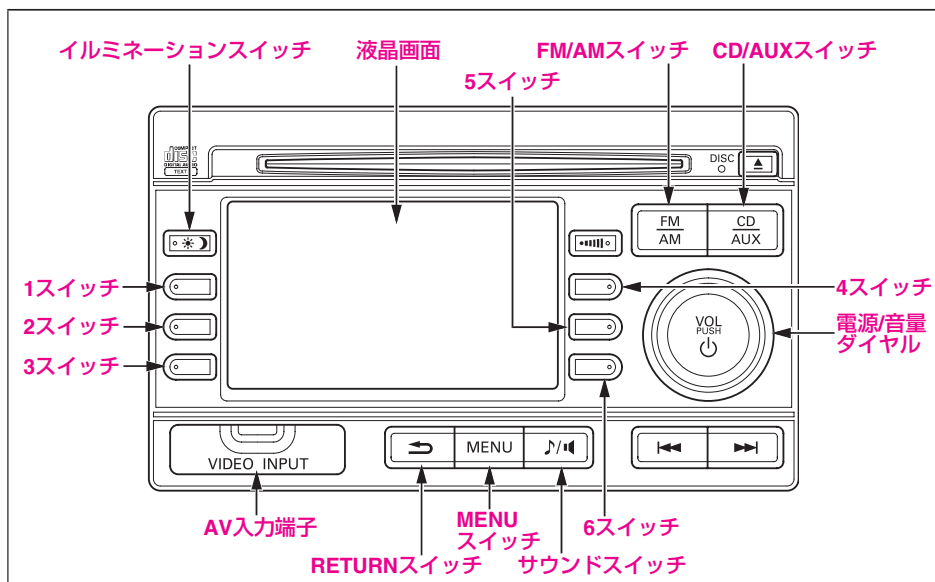
Hondaインターナビシステム装備車のオーディオ・テレビ・DVDの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

※：Honda純正のオーディオを接続し、操作することができます。詳しくはHonda販売店にご相談ください。

バックモニター付きFM/AMラジオ一体式CDステレオ

タイプ別注文装備

エンジンスイッチが“I”または“II”のときに使えます。

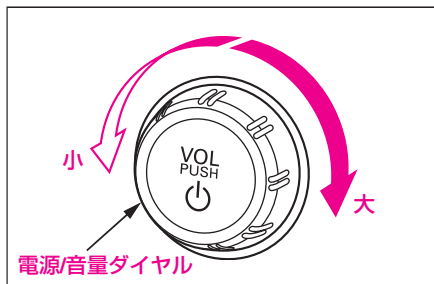


●電源の入れかた

電源/音量ダイヤルスイッチを押して、電源を入れます。

押すたびに“ON” ↔ “OFF”になります。また、FM/AMスイッチ、CD/AUXスイッチを押して、電源を“ON”にすることもできます。

●音量調節のしかた





●音質、バランス(音場)調節、車速連動音量設定のしかた

①サウンドスイッチを押します。



②画面に従い、3、6スイッチを押して項目を選択します。

③画面に従い、1、2、4、5スイッチを押して調節します。

④調節終了後はRETURNスイッチまたはサウンドスイッチを押します。



🎓 知識

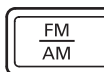
- 音質、バランス(音場)調節、車速連動音量の設定ができます。
- 項目に応じて画面が切り換わります。

🎓 知識

- 車速連動音量調節(SVC)は、車の速度に応じて音量を自動的に調節する機能です。車の速度が上がると、自動的に音量が上がります。
 - ・工場出荷時は“MID”に設定されています。
 - ・車速に応じた音量変化を大きくするときは、“HIGH”にします。
 - ・車速に応じた音量変化を小さくするときは、“LOW”にします。
 - ・機能を解除するときには、“OFF”にします。
 - ・リヤ用スピーカーはタイプ別注文装備です。スピーカーが装備されていない場合も、前後バランスの設定画面は表示されます。

●モードの切り換え

・FM/AMスイッチ



ラジオに切り換わります。

・CD/AUXスイッチ

CDまたはAUXに切り換わります。

AV入力端子の使いかた→225ページ



●明るさの調節

画面の明るさを昼間(車幅灯消灯時)と夜間(車幅灯点灯時)にわけて、別々に調節できます。また、画面の表示を全て消すことができます。

①イルミネーションスイッチを押します。



スイッチを押すたびに、昼間→夜間→表示OFF→昼間・・・の順に切り換わります。

②3、6スイッチを押して調節します。



明るくする：6スイッチを押す

暗くする：3スイッチを押す

③調節終了後は5スイッチまたはRETURNスイッチを押します。

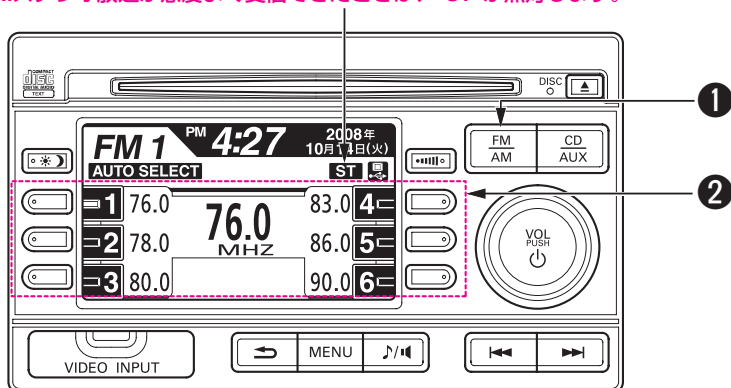


知識

- 明るさが最大/最小になると電子音が鳴ります。
- オーディオの電源がOFFのときにも、調節できます。
- ライトスイッチのON/OFFに連動して、画面の明るさが自動で切り換わります。
夜間は(ライトスイッチを  または  にすると)、画面の明るさが自動的に減光します。
- スイッチ操作をせずに約5秒が経過すると、自動的に明るさ調節モードが終了します。
- ライトスイッチの位置に関係なく、調節を終了したときの画面(昼間/夜間)が表示されます。その後ライトスイッチを操作すると、通常のライトスイッチに連動した表示に戻ります。
消えた画面を再び表示させるときは、再度イルミネーションスイッチを押します。

●ラジオの使いかた ラジオ放送のききかた

FMステレオ放送が感度よく受信できたときは、“ST”が点灯します。



①ラジオに切り換え、バンドを選ぶ(FM/AMスイッチ)

スイッチを押して、FM1/FM2/AMを選びます。

②選局する(1~6スイッチ)

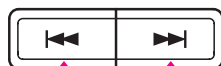
あらかじめ放送局をセットしておく、ワンタッチで選局できます。

FM12局(FM1、FM2それぞれ6局)、AM6局まで記憶できます。



ワンタッチ選局のセットのしかた

- ①FM/AMスイッチでFM1/FM2/AMを選びます。
- ②MENUスイッチを押して、ラジオメニューを表示させます。
- ③3スイッチを押すと、プリセット画面が表示されます。
- ④ ◀◀または▶▶スイッチで選局します。



低 高
周波数

- ◀◀または▶▶スイッチを押すと、受信周波数が少しずつ変わります。
- ◀◀または▶▶スイッチを押し続けると、自動選局になり放送を受信すると止まります。

- ⑤1～6スイッチのいずれかを押します。
- ⑥続けてセットする場合は、④、⑤の操作を繰り返します。
- ⑦メニュー画面に戻るときは、MENUスイッチまたはRETURNスイッチを押します。

知識

- 受信電波が弱いときは、自動選局できないことがあります。このようなときは手で選局してください。

自動で放送局を数秒ずつ聞きたいときは(スキャン)

放送局でどんな番組を放送しているかを知りたいときに、操作します。

MENUスイッチを押して、ラジオメニューを表示させ、1スイッチを押します。

電波の強い放送局が周波数の低い順から選局され、約10秒間つぎつぎと受信します。

聞きたい放送局を受信したら、もう一度1スイッチを押します。

自動で放送局を記憶するには(オートセレクト)

放送局の違う地域へ出かけたときなど、セットされた放送局が聞けなくなった場合に操作します。

MENUスイッチを押して、ラジオメニューを表示させ、4スイッチを押します。

自動選局された電波の強い放送局が、周波数の低い順から1~6スイッチにFM12局、AM6局まで自動的に記憶されます。記憶が終了すると画面に“AUTO SELECT”が表示され、通常のラジオ画面に戻ります。

オートセレクトを途中で中止するときは、4スイッチをもう一度押します。中止すると、1~6スイッチの記憶は、オートセレクトをする前の状態に戻ります。

解除するとき

オートセレクトを解除すると、登録した放送局(周波数)はオートセレクトをする前の状態に戻ります。

- ①MENUスイッチを押して、ラジオメニューを表示させます。
- ②4スイッチを押します。(“AUTO SELECT”が消灯)

知識

- 放送局が12局または6局にみえない場合、残りのスイッチには何も記憶されません。記憶されていないスイッチを押すと、周波数が“0”と表示されます。
- オートセレクトされた放送局を個別に変更することもできます。



交通情報をきくとき

●●●● スイッチを押すと、ワンタッチで交通情報を受信できます。（“●●●●”が点灯）



周波数を切り換えるとき(1620 kHz↔1629 kHz)

… 1、2スイッチまたは◀◀/▶▶スイッチで切り換えます。

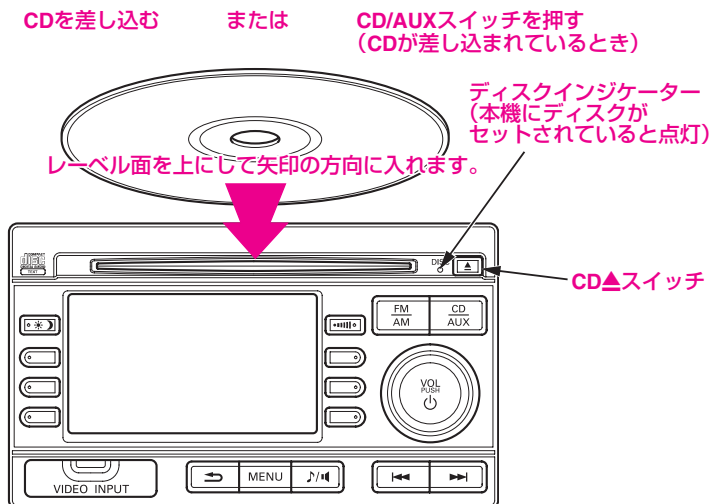
解除するとき

●●●● スイッチをもう一度押します。他のモードに切り換えたときも解除されます。

知識

●●●● スイッチにあらかじめセットされている受信周波数を変えることはできません。

●CDプレーヤーの使いかた ディスク演奏のききかた



🎓 知識

- 8 cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- ディスクやプレーヤーをゴミやほこりから保護するため、ディスクが押し出されたままで約10秒経過すると、自動的に内部に引き込まれます。
- CD-RおよびCD-RWは録音に使用したレコーダーやディスクの状態によって再生できない場合があります。



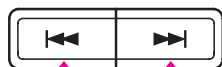
CDを取り出すとき

CD ▲スイッチを押して、CDを取り出します。



早送り／早戻し、スキップ／リプレイをするとき

◀◀または▶▶スイッチを押します。



↑ 早戻し
↑ リプレイ

↑ 早送り
↑ スキップ

- 押し続けると、早送り／早戻しになります。
- 短く押すと、スキップ(先の曲の頭出し)／リプレイ(演奏中や前の曲の頭出し)になります。

ききたい曲を探すとき(スキャン)

MENUスイッチを押して、CDメニューを表示させ、1スイッチを押します。

各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。

ききたい曲のところで1スイッチをもう一度押すと、スキャン演奏の機能は解除されます。

知識

- すべての曲をスキャン演奏し終ると、スキャン演奏を開始した曲から通常の演奏になります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき(リピート)

MENUスイッチを押して、CDメニューを表示させ、4スイッチを押します。

リピート機能を解除するときは、4スイッチをもう一度押します。

RETURNスイッチまたはMENUスイッチを押すと、通常のCD再生画面に戻ります。

知識

- リピート再生中は画面にリピートアイコンが表示されます。
- CDメニュー画面で6スイッチを押すと、“その他設定”画面に切り換わります。

その他の設定 →232ページ

ディスクの曲順をランダムに演奏するとき

MENUスイッチを押して、CDメニューを表示させ、5スイッチを押します。

ランダム演奏の機能を解除するには、5スイッチをもう一度押します。

RETURNスイッチを押すと、通常のCD再生画面に戻ります。

知識

- ランダム再生中は画面にランダムアイコンが表示されます。

演奏中の曲名、ディスクの名称を表示するとき

CD-TEXT 対応のデータが含まれるディスクを再生すると、曲名、アルバム名、アーティスト名が表示されます。

リストによる選曲をするとき

①CD再生画面で6スイッチを押して、選曲リストを表示させます。

②4、6スイッチを押して選曲します。

リストアップ：4スイッチを押す

リストダウン：6スイッチを押す

③聞きたい曲が表示されたら、5スイッチを押すと、通常のCD再生画面に戻ります。

知識

- 選曲リストは安全上の配慮から、停車時のみ表示します。走行中は4、6スイッチによる操作で選択中の曲だけが表示されます。



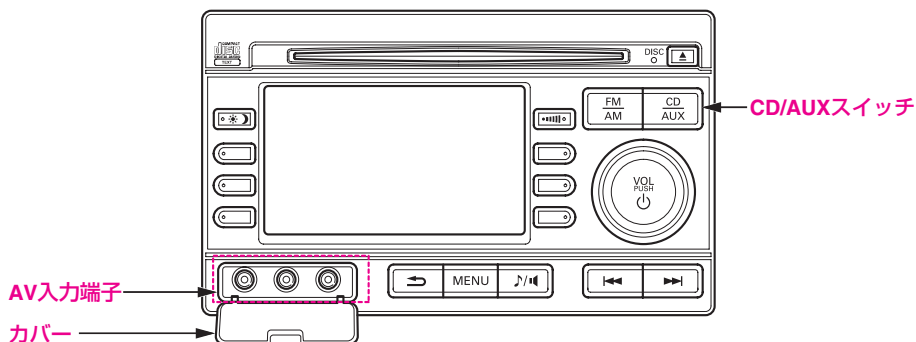
●AV入力端子の使いかた

市販のポータブルオーディオやビデオ機器などを、AV入力端子に接続することができます。

ポータブルオーディオやビデオ機器などを接続する場合は別売りのVTRコードが必要になります。ポータブルオーディオやビデオ機器のご使用については、Honda販売店にご相談ください。

AV入力端子の音声入力は、ステレオ方式です。

接続のしかた



AV入力端子のカバーを開け、ビデオ機器などのジャックをAV入力端子の同色の端子に差し込みます。

モードの切り換え

CD/AUXスイッチを押します。



アドバイス

ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。

知識

- AUXモード中は、スイッチ操作をせずに約5秒が経過すると、液晶画面上部の時計表示が自動的に消えます。
時計表示をONに設定している場合も、時計は表示されません。
- 映像は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ見ることができます。停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。



画面表示サイズ設定のしかた

- ①AUXモードのときにMENUスイッチを押します。
- ②3スイッチを押して“ワイド切換”画面を表示させます。
- ③1～3スイッチを押して選択します。
ノーマル：1スイッチを押す
ワイド：2スイッチを押す
ズーム：3スイッチを押す
- ④選択終了後、6スイッチまたはRETURNスイッチを押してAUXメニュー画面に戻ります。

画面の調整のしかた

明るさとコントラストの調整ができます。

- ①AUXモードのときにMENUスイッチを押します
- ②1スイッチを押して“画面調整”画面を表示させます。
- ③2、5スイッチおよび、3、6スイッチを押して調整します。
明るさ
明るくする：5スイッチを押す
暗くする：2スイッチを押す
コントラスト
強くする：6スイッチを押す
弱くする：3スイッチを押す
- ④調整終了後、4スイッチまたはRETURNスイッチを押してAUXメニュー画面に戻ります。

画質調整のしかた

色合いと色の濃さの調整ができます。

- ①AUXモードのときにMENUスイッチを押します。
- ②4スイッチを押して“画質調整”画面を表示させます。
- ③2、5スイッチおよび、3、6スイッチを押して調整します。

色合い

緑よりにする：5スイッチを押す

赤よりにする：2スイッチを押す

色の濃さ

濃くする：6スイッチを押す

薄くする：3スイッチを押す

- ④調整終了後、4スイッチまたはRETURNスイッチを押してAUXメニュー画面に戻ります。

知識

- 画面や画質の調整、表示方法の設定は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ行うことができます。
- AUXメニュー画面で6スイッチを押すと、“その他設定”画面に切り換わります。



●エラーメッセージについて

液晶画面にエラーメッセージが表示されたときは、下表にしたがって点検してください。

液晶画面	原因
再生できないディスクです ディスクをお確かめください	ディスクの読み込みができない(露つき、傷、汚れ、ディスクが裏返し、対応していないファイル形式で記録されているなど)
異常検知で停止中です	ディスクの取り出しができない等、機械的な不具合
高温のため停止中です	プレーヤー内部の温度上昇による一時停止状態

●時計

時計は、エンジンスイッチが“I”または“II”のときに表示されます。

表示の合わせかた

①MENUスイッチを押して、現在選択中のモードのメニュー画面を表示させます。



②6スイッチを押して、“その他設定”画面を表示させます。

③4スイッチを押して、“時計設定”画面を表示させます。

④時刻を合わせます。

時：1、2スイッチを押す

分：4、5スイッチを押す

⑤時刻設定が完了し、“その他設定”画面に戻るときは6スイッチを押します。続けて日付の設定を行うときは、3スイッチを押して“日付設定”画面を表示させます。

⑥4、5スイッチを押して、「年」を設定します。

⑦3スイッチを押して、「月日」を設定します。

月：1、2スイッチを押す

日：4、5スイッチを押す

⑧設定が完了したら6スイッチを押します。（“その他設定”画面に戻ります）

時報合わせ…“その他設定”画面が表示されているときに、6スイッチを押し、“時報合せ”画面が表示されているときに時報と同時に6スイッチを押します。

（例） 1：01～1：29の場合…1：00

1：30～1：59の場合…2：00



知識

- 安全上の配慮から、走行中は日付の設定操作はできません。
- 時刻および日付の設定操作中にRETURNスイッチを押すと、前の画面に戻ります。このとき、時刻および日付の設定内容は反映されません。
- “その他設定”画面が表示されているときや設定操作中にMENUスイッチを押すと、設定モードが解除され、メニュー画面に戻ります。
- 時計表示のON/OFFや時間表示の切り替え、時計のデザインを変更することができます。

時計表示ON/OFFの設定のしかた →232ページ

時制の切り換え →234ページ

時計のデザイン変更 →234ページ

●その他の設定

時計表示、記念日の設定や画面のカスタマイズができます。
電源のON/OFFにかかわらず操作できます。

知識

- 安全上の配慮から、走行中の各種設定機能は限定されます。走行中に操作できない項目は薄い色で表示されます。

時計表示ON/OFFの設定のしかた

オーディオの電源がONのとき、約10秒間スイッチ操作がない場合に自動的に時計を表示するように設定することができます。

- ①MENUスイッチを押して現在選択中のモードのメニュー画面を表示させます。
- ②6スイッチを押して“その他設定”画面を表示させます。
- ③3スイッチを押すたびに時計表示のON(表示する)/OFF(表示しない)を切り換えることができます。

知識

- カスタマイズメニューで選択した時計が表示されます。

時計のデザイン変更 →234ページ

画面の調整のしかた

液晶画面の明るさとコントラストの調整ができます。

- ①“その他設定”画面で1スイッチを押して“画面調整”画面を表示させます。

- ②2、5スイッチおよび、3、6スイッチを押して調整します。

明るさ

明るくする：5スイッチを押す

暗くする：2スイッチを押す

コントラスト

強くする：6スイッチを押す

弱くする：3スイッチを押す

- ③調整終了後、4スイッチまたはRETURNスイッチを押して“その他設定”画面に戻ります。



記念日の設定

誕生日、記念日、結婚記念日の設定ができます。また、記念日の当日にメッセージを表示するように設定することができます。

“その他設定”画面で5スイッチを押して、“記念日”画面を表示させます。“その他設定”画面に戻るときはRETURNスイッチを押します。

記念日の登録

記念日を3つまで登録できます。

- ①4～6スイッチを押して、記念日登録画面に切り替えます。
- ②3スイッチを押して記念日の種類を選択します。
- ③日付を設定します。
月：1、2スイッチを押す
日：4、5スイッチを押す
- ④6スイッチを押して、登録を決定します。
- ⑤続けて登録する場合は、①～④の操作を繰り返します。

記念日表示のON/OFFの設定

それぞれの記念日について設定することができます。

“記念日”画面で1～3スイッチを押すたびに記念日表示のON(表示する)/OFF(表示しない)が切り換わります。

記念日表示をONに設定し、その記念日の前日と当日にエンジンスイッチをIまたはIIにすると、液晶画面にメッセージが表示されます。また、記念日用の壁紙に自動的に切り換わります。

知識

●次のような場合、記念日を登録することができません。

- 重複する日付を設定したとき。
- 日付の設定を行わなかったとき。

3スイッチを押して修正を行うか、6スイッチを押して登録操作を終了してください。

カスタマイズ機能

画面の配色や画面などの表示設定、スイッチと時計のデザイン選択、時制の切り替えや年中行事の表示のON/OFFの設定ができます。

“その他設定”画面で2スイッチを押して“カスタマイズ”画面に切り替えます。“その他設定”画面に戻るときはRETURNスイッチを押します。

スイッチのデザイン変更

1スイッチを押すたびにスイッチのデザインが切り換わります。

スイッチのデザインは2種類から選べます。

壁紙の変更

2スイッチを押すたびに壁紙のデザインが切り換わります。

壁紙は4種類から選べます。

画面の配色変更

3スイッチを押すたびに画面の配色が切り換わります。配色は6種類から選べます。

時制の切り換え

4スイッチを押すたびに、時計の時間表示が24時間↔12時間に切り換わります。

年中行事ON/OFFの設定

5スイッチを押すたびに年中行事のON(表示する)/OFF(表示しない)が切り換わります。年中行事をONに設定すると、その記念日の前日と当日にエンジンスイッチをIまたはIIにすると、液晶画面にメッセージを表示します。

また、その当日には画面上部に「クリスマス」など年中行事を表示し、自動的にその内容に応じた壁紙に切り換わります。

時計のデザイン変更

① “カスタマイズ”画面で6スイッチを押して“時計選択”画面に切り替えます。

② 時計のデザインを1、2、4、5スイッチから選択します。

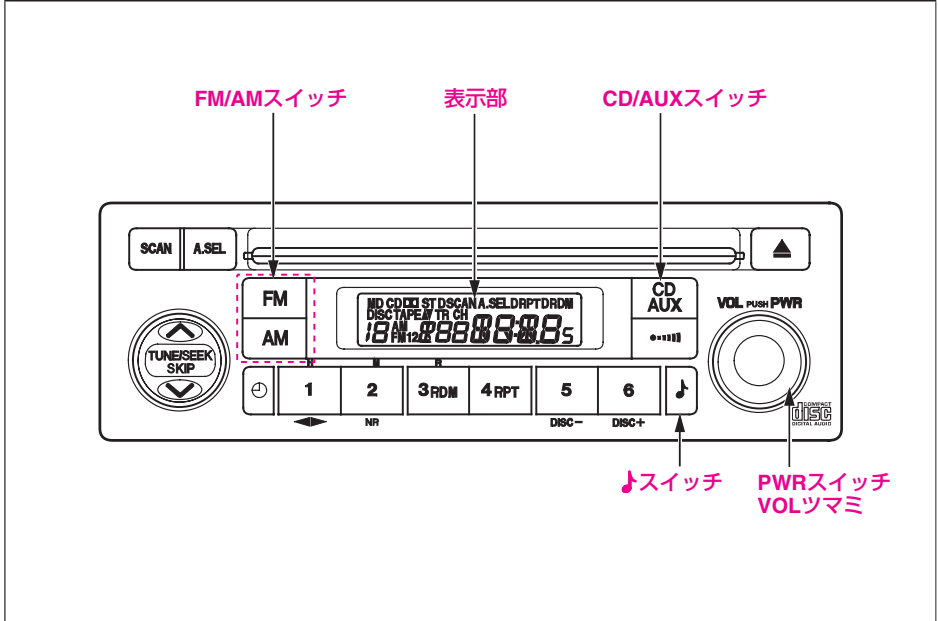
③ 選択終了後6スイッチまたはRETURNスイッチを押すと、“カスタマイズ”画面に戻ります。



FM/AMラジオ一体式CDステレオ

注文装備

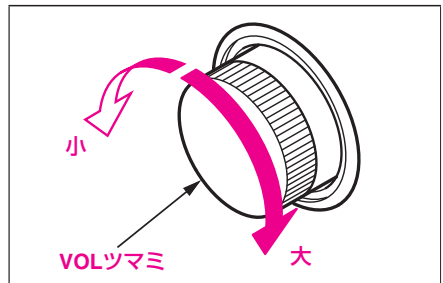
エンジンスイッチが「I」または「II」のときに使えます。



●電源の入れかた

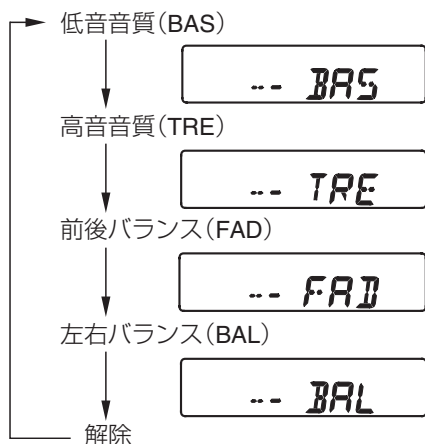
PWRスイッチを押して、電源を入れます。押すたびに“ON” ↔ “OFF”になります。また、FM/AMスイッチ、CD/AUXスイッチを押して、電源を“ON”にすることもできます。

●音量調節のしかた



●音質、バランス調節のしかた

♪スイッチを押して切り換え、VOLツマミで調節します。



♪スイッチを押すたびに切り換わります。(リヤ用スピーカーは装備していません。)

🎓 知識

- 調節後約5秒すぎると自動的に解除されます。
- 調節位置が中央のときに表示部に“---”(センター)を表示します。

●オーディオモードの切り換え

各モードスイッチで切り換えます。

・FM/AMスイッチ



ラジオに切り換わります。

・CD/AUXスイッチ

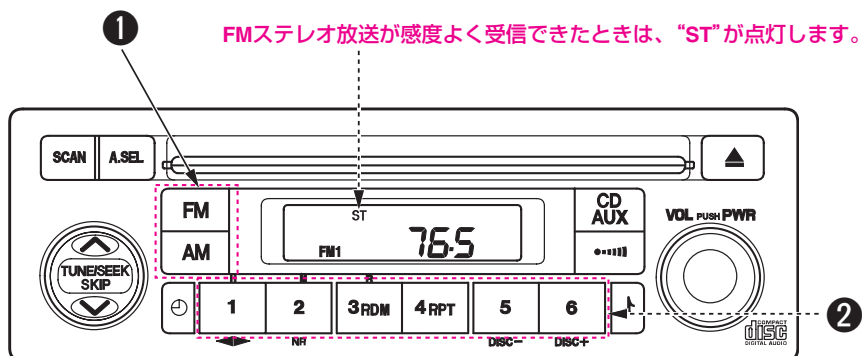


ディスクが入っているときに押すと、CD演奏に切り換わります。

Honda純正のオーディオを接続しているときに押すと、それらの演奏に切り換わります。



●ラジオの使いかた ラジオ放送のききかた



① ラジオに切り換え、バンドを選ぶ(FM/AMスイッチ)

スイッチを押して、FM1/FM2/AMを選びます。

② 選局する(ワンタッチ選局スイッチ)

あらかじめ放送局をセットしておく、ワンタッチで選局できます。

FM12局(FM1、FM2それぞれ6局)、AM6局まで記憶できます。

ワンタッチ選局のセットのしかた

- ①FM/AMスイッチでFM1/FM2/AMを選びます。
- ②TUNE/SEEK SKIPスイッチで選局します。



高

周波数

低

- 短く押すと、押すたびに受信周波数が少しずつ変わります。(手動選局)
- “ピッ”という電子音ができるまで押すと、自動選局になり放送を受信すると止まります。



知識

- 受信電波が弱いときは、自動選局できないことがあります。このようなときは手動で選局してください。

- ③ワンタッチ選局スイッチのいずれか一つを“ピッ”という電子音ができるまで(約2秒間)押し続けます。



知識

- 一度電源が切れた場合(車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど)、記憶が消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

自動で放送局を数秒ずつ聞きたいときは(スキャン)

放送局でどんな番組を放送しているかを知りたいときに、操作します。

SCANスイッチを押します。“SCAN”が点灯)



電波の強い放送局が周波数の低い順から選局され、約5秒間つぎつぎと受信します。

解除するときは、スイッチをもう一度押します。他のモードに切り換えたときも解除されます。



自動で放送局を記憶するには(オートセレクト)

放送局の違う地域へ出かけたときなど、セットされた放送局が聞けなくなった場合に操作します。

A.SELスイッチを押します。(“A.SEL”が点滅)



A.SEL

自動選局された電波の強い放送局が、周波数の低い順からワンタッチ選局スイッチにFM12局、AM6局まで自動的に記憶され“A.SEL”が点滅から点灯に変わります。

解除するときは、スイッチをもう一度押します。解除すると、ワンタッチ選局スイッチの記憶は、オートセレクトをする前の状態に戻ります。

知識

- 放送局が12局または6局にみえない場合、残りのスイッチには何も記憶されません。記憶されていないスイッチを押すと、周波数が“0”と表示されます。
- オートセレクトされた放送局を個別に変更することもできます。

交通情報をきくとき

●●●● スイッチを押すと、ワンタッチで交通情報を受信できます。



周波数を切り換えるとき(1620 kHz↔1629 kHz)
…TUNE/SEEK SKIPスイッチで切り換えます。

解除するとき

●●●● スイッチをもう一度押します。他のモードに切り換えたときも解除されます。



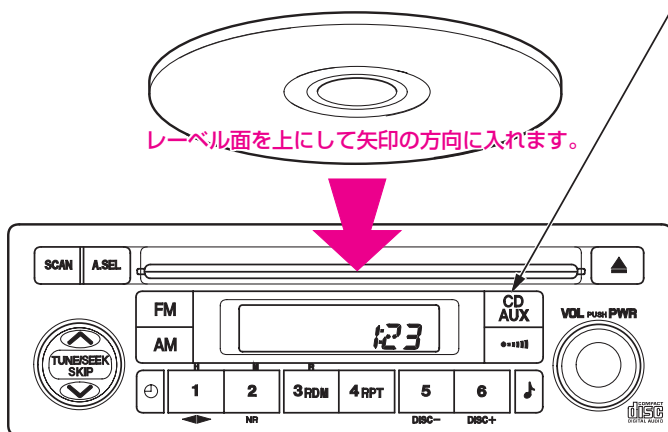
知識

●●●● スイッチにあらかじめセットされている受信周波数を変えることはできません。



●CDプレーヤーの使いかた ディスク演奏のききかた

ディスクを差し込む または CD/AUXスイッチを押す
(ディスクが差し込まれているとき)



🎓 知識

- このCDプレーヤーは12 cm CD専用です。8 cm CDは使わないでください。
(CDアダプターを付けても使わないでください。)故障の原因になることがあります。
- ディスクやプレーヤーをゴミやほこりから保護するため、ディスクが押し出されたままで約10秒経過すると、自動的に内部に引き込まれます。
- CD-RおよびCD-RWは再生できない場合があります。

ディスクを取り出すとき

▲スイッチを押して、ディスクを取り出します。



ディスク演奏中にエンジンスイッチを“0”にした場合でも、
▲スイッチを押せばディスクを取り出すことができます。

早送り／早戻し、スキップ／リプレイをするとき

TUNE/SEEK SKIPスイッチを押します。



早送り
スキップ
早戻し
リプレイ

- 押し続けると、早送り／早戻しになります。
- 短く押すと、スキップ(先の曲の頭出し)／リプレイ(前の曲の頭出し)になります。

ききたい曲を探すとき(スキャン)

SCANスイッチを押します。(“SCAN”が点灯し、トラックナンバーが点滅します)
各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。



ききたい曲のところでスイッチをもう一度押すと、スキャン演奏の機能は解除されます。

知識

- すべての曲をスキャン演奏し終ると、スキャン演奏を開始した曲から通常の演奏になります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき(リピート)

RPTスイッチを押します。(“RPT”が点灯)



リピート機能を解除するときは、スイッチをもう一度押します。

ディスクの曲順をランダムに演奏するとき

RDMスイッチを押します。(“RDM”が点灯)



ランダム演奏の機能を解除するには、スイッチをもう一度押します。

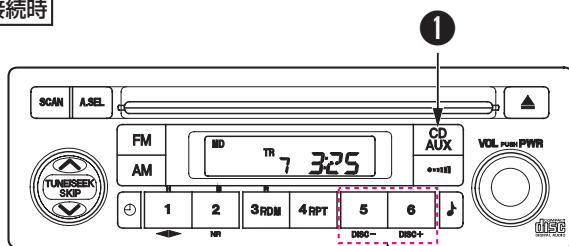


●MD/カセットプレーヤーの使いかた

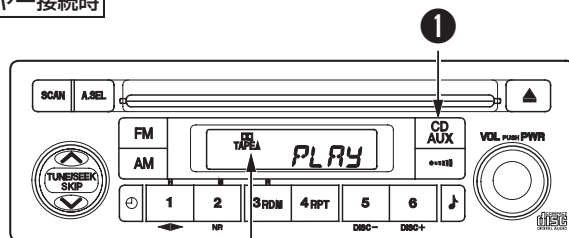
演奏のききかた

Honda純正のMD/カセットプレーヤー接続時

MDプレーヤー接続時



カセットプレーヤー接続時



テープ演奏中は“▲”または“▼”のテープ走行表示灯が点灯

①切り換える(CD/AUXスイッチ)

スイッチを押して、切り換えます。スイッチを押すたびに接続されているMD/カセットプレーヤーなどに切り換わります。



②グループを選ぶ(DISC-/DISC+スイッチ)

MDプレーヤー接続時

MDプレーヤーのグループ機能が“ON”のときに操作できます。

DISC-、DISC+スイッチを押すごとに切り換わります。

ディスクスイッチに続けてSEEK/SKIPスイッチを押すと、トラックナンバーの指定もできます。



MDプレーヤー接続時

早送り／早戻し、スキップ／リプレイをするとき

TUNE/SEEK SKIPスイッチを押します。



早送り
スキップ

早戻し
リプレイ

- 押し続けると、早送り／早戻しになります。
- 短く押すと、スキップ(先の曲の頭出し)／リプレイ(前の曲の頭出し)になります。

ききたい曲を探すとき(トラックスキャン)

SCANスイッチを押します。(“SCAN”が点灯し、トラックナンバーが点滅します。)



- **MDプレーヤー側のグループ機能がOFFのとき**
演奏中のディスクの各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。

MDプレーヤー側のグループ機能がONのとき

演奏中のグループの各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。

ききたい曲のところでスイッチをもう一度押すと、スキャン演奏の機能は解除されます。

知識

- すべての曲をスキャン演奏し終ると、スキャン演奏を開始した曲から通常の演奏になります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき(リピート)

RPTスイッチを押します。("RPT"が点灯)

4 RPT

- リピート演奏の機能を解除するときは、スイッチをもう一度押します。

ディスクの曲順をランダムに演奏するとき

RDMスイッチを押します。("RDM"が点灯)

3 RDM

- MDプレーヤー側のグループ機能がOFFのとき
演奏中のディスクをランダムに演奏します。
MDプレーヤー側のグループ機能がONのとき
演奏中のグループの曲をランダムに演奏します。

ランダム演奏の機能を解除するには、スイッチをもう一度押します。



カセットプレーヤー接続時

早送り／巻戻し、頭出しをするとき

TUNE/SEEK SKIPスイッチを押します。



早送り
頭出し(次の曲)

巻戻し
頭出し(演奏中の曲)

- “ピッ”という電子音がするまで押すと、早送り／巻戻しになり、“FF”/“REW”が点灯します。
- 短く押すと頭出し(次の曲の最初／演奏中の曲の最初)になり、“FF”/“REW”が点滅します。

早送り／巻戻しを止めるときは、スイッチをもう一度押すか ◀▶ スイッチを押します。

知識

- 曲間の無音部分が4秒以上ないときや雑音が入っているとき、曲の途中に無音部分があるときは、頭出し機能が動かないことがあります。

走行方向を切り換えるとき

◀▶ スイッチを押します。



テープの片面が終了したときは、自動的に切り換わります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき(リピート)

RPTスイッチを押します。("RPT"が点灯)



リピート演奏の機能を解除するときは、スイッチをもう一度押します。


ドルビーNRについて

ドルビーNR録音されたテープを再生すると、高域雑音の少ない演奏が楽しめます。



NRスイッチで、ドルビーNR再生およびその解除を行います。
(ドルビーNR再生中は"NR"が点灯)

※ドルビーノイズリダクションシステムはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。

ドルビー、DOLBY及びダブルD記号  はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。



●エラーコードについて

表示部にエラーコードが表示されたときは、表示されているプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。



エラーが発生しているプレーヤーを表します。

エラーコードの種類を表します。

CD (本機)
MD (MDプレーヤー)
TAPE (カセットプレーヤー)

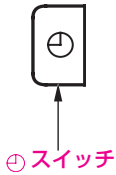
エラーコード	原因
ERR	ディスクの取り出しができない等、機械的な不具合
Hot	プレーヤー内部の温度上昇による一時停止状態
DISC	ディスクが汚れている、または裏返しになっている

●時計

時計は、エンジンスイッチが「I」または「II」のときに表示されます。

表示の切り換え

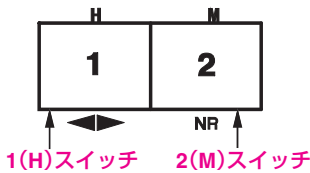
オーディオ作動時の時計の表示が切り換えられます。



⊕スイッチを押します。押すたびに時計表示のON↔OFFが切り換わります。

表示の合わせかた

- ①時計表示しているときに⊕スイッチを“ピッ”という電子音がするまで押します。
(時計表示が点滅)
- ②「時」の調整…1(H)スイッチを押します。
「分」の調整…2(M)スイッチを押します。



- ③⊕スイッチをもう一度押します。

時報合わせ…時計表示が点滅しているときに、時報と同時に3(R)スイッチを押します。



(例) 1:01 ~ 1:29の場合…1:00
1:30 ~ 1:59の場合…2:00

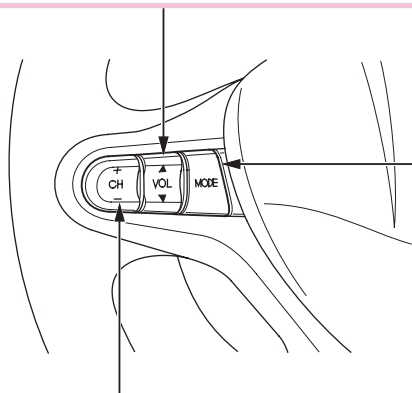


オーディオリモートコントロールスイッチ

Hondaインターナビシステム装備車

音量調節スイッチ

- ▲を押す…音量が大きくなります。
- ▼を押す…音量が小さくなります。



MODEスイッチ

FM1 → FM2 → AM → CD/DVD^{※1}
 ↓
 SC^{※2}
 ↓
 TV1 → TV2 → ビデオ

スイッチを押すたびに切り換わります。

CH(チャンネル)スイッチ

ラジオを聞いているとき
 テレビを見ているとき

- +を押す…プリセットされている次の放送局を選局します。
- を押す…プリセットされている前の放送局を選局します。

CD、SC^{※2}を聞いているとき

- +を押す…スキップ(次の曲の頭出し)します。
- を押す…リプレイ(演奏中や前の曲の頭出し)します。

DVDを見ているとき

- +を押す…スキップ(次のチャプターの頭出し)します。
- を押す…リプレイ(再生中や前のチャプターの頭出し)します。

※1：ディスクがセットされているときに切り換わります。

※2：SC(サウンドコンテナ)

リヤカメラシステム

タイプ別注文装備

リヤカメラシステムについて

リヤカメラシステムは、エンジンスイッチが“II”のとき、セレクトレバーを[R]の位置に入れるとバックモニター付きオーディオ装置およびナビゲーションシステムの液晶画面に車両後方の映像を表示させるシステムです。リヤカメラシステムは、後退時に車両後方の障害物などを確認するための補助装置です。

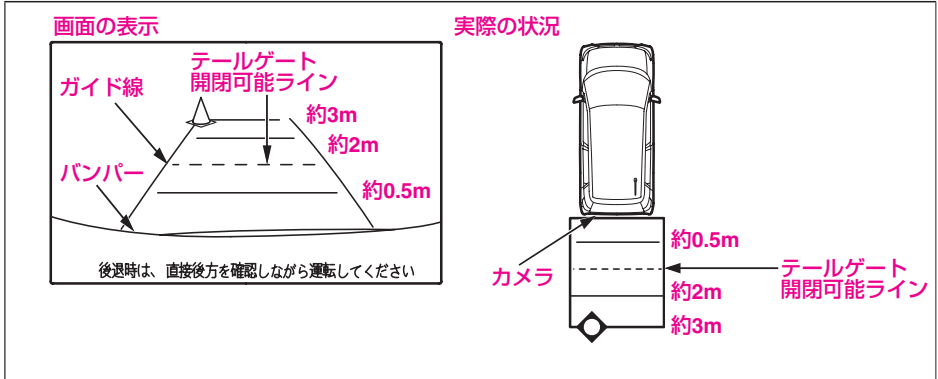
⚠ 注意

- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認して運転してください。また画面を見るときは、必要最小限にしてください。

画面に表示される映像の範囲には限度があるため、画面だけを見て後退すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。



画面に表示される映像の範囲


知識

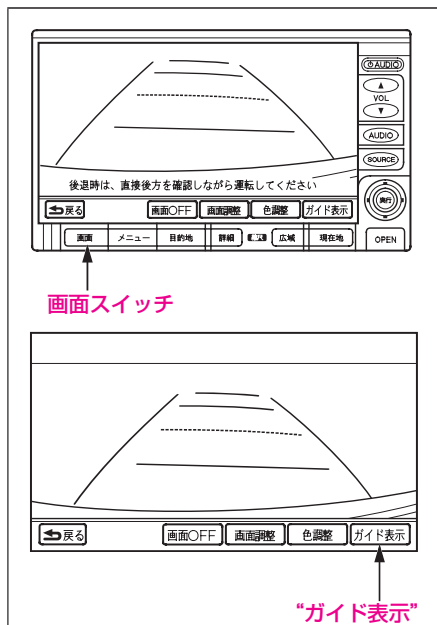
- リヤカメラシステムの映像は、オーディオ画面またはナビゲーション画面よりも優先して表示されます。
- Honda インターナビシステム装備車は、エンジン始動直後は、セレクトレバーを[R]の位置に入れてもナビゲーションシステムが起動するまでリヤカメラシステムのガイド線は表示されません。
- リヤカメラシステムのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に表示される映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。
- 画面に表示される映像の範囲には限度があり、バンパーの両コーナー付近やバンパーの下にある物は表示されません。
- カメラのレンズが汚れていると、鮮明な映像が表示されません。
レンズが汚れたときは、水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。(ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。レンズが破損する原因となります。)
- 次の場合、映像が見えにくくなるありますが、異常ではありません。
 - ・夜間または暗い所。
 - ・カメラのレンズに直接光が入ったとき。(カメラに強い光が入ると、光源を中心に縦に白い光の線が出ます。)
 - ・カメラの温度が高いとき。
 - ・カメラのレンズに水滴が付いたとき。

ガイド線の消しかた

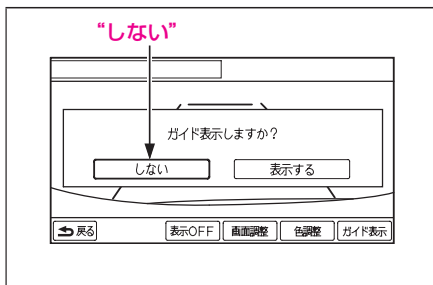
Hondaインターナビシステム装備車

画面に表示しているガイド線を消すことができます。

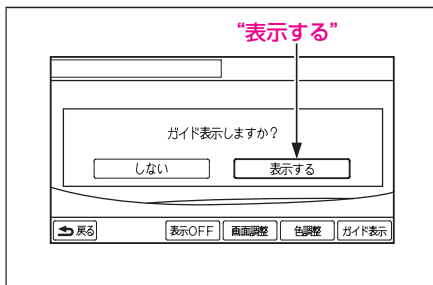
- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
- ②エンジンスイッチを“II”にして、セレクタレバーを[R]にします。
- ③画面スイッチを押します。
- ④画面上の「ガイド表示」に触れます。



- ⑤画面上の「しない」に触れます。



もう一度ガイド線を表示するときは、①～④の操作を繰り返し、画面上の「表示する」に触れます。



知識

- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

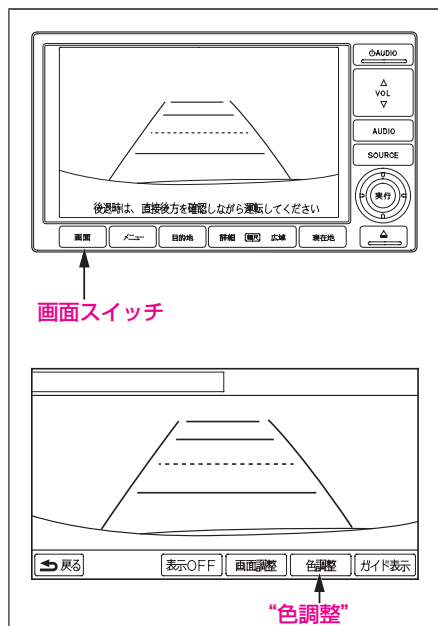


色調整のしかた

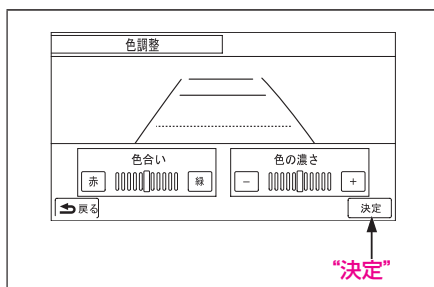
Hondaインターナビシステム装備車

画面の色合いと色の濃さを調整することができます。

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
- ②エンジンスイッチを“II”にして、セレクタレバーを[R]にします。
- ③画面スイッチを押します。
- ④画面上の「色調整」に触れます。



- ⑤色合いを調整するときは、画面上の「赤」、「緑」に触れて調整し、色の濃さを調整するときは、「-」、「+」に触れて調整します。「決定」に触れると、元の画面に戻ります。



知識

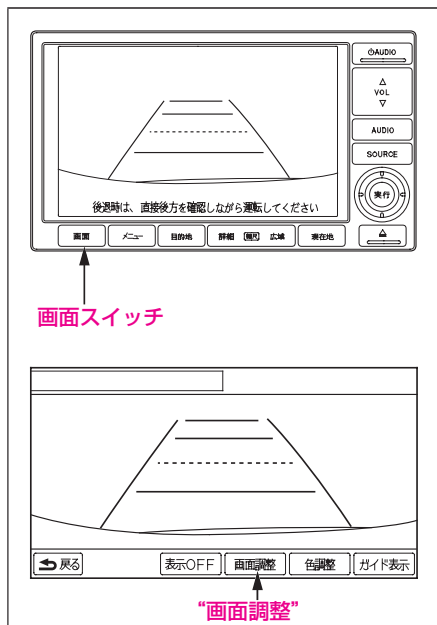
- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

画面調整のしかた

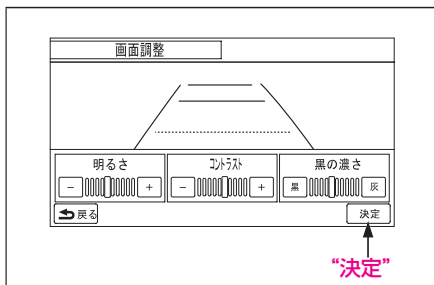
Hondaインターナビシステム装備車

画面の明るさやコントラスト、黒の濃さを調整することができます。

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
- ②エンジンスイッチを“II”にして、セレクタレバーを“R”にします。
- ③画面スイッチを押します。
- ④画面上の「画面調整」に触れます。



- ⑤明るさとコントラストを調整するときは、画面上のそれぞれの「-」、「+」に触れて調整し、黒の濃さを調整するときは「黒」、「灰」に触れて調整します。「決定」に触れると、元の画面に戻ります。



知識

- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

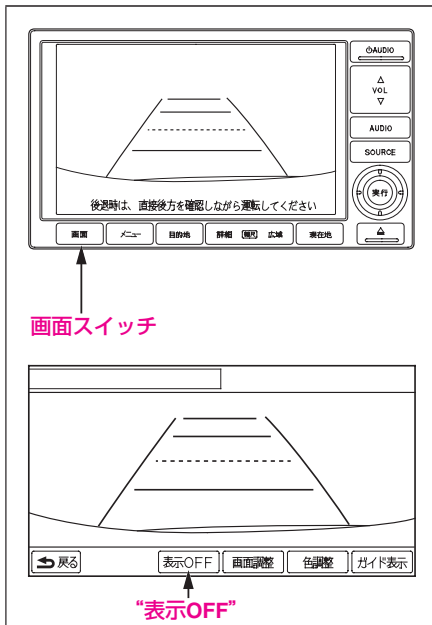


画面の消しかた

Hondaインターナビシステム装備車

画面の表示をすべて消すことができます。

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
- ②エンジンスイッチを“II”にして、セレクトレバーを[R]にします。
- ③画面スイッチを押します。
- ④画面上の表示OFFに触れると画面表示が消えます。



知 識

- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。
- セレクトレバーを[R]以外の位置にすると、リヤカメラシステムの表示OFFは解除されます。表示OFFにすると、ナビゲーションシステムの画面も“OFF”になります。画面を再び表示させるときは、現在地スイッチなどを押しませず。

室内装備品

室内灯

“ON”

ドア、テールゲートの開閉に関係なく点灯します。

(中間)

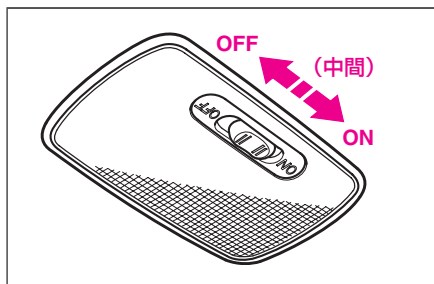
ドア、テールゲートを開けると点灯し、閉めると消灯します。

また、次の場合にも点灯し、その後消灯します。

- 運転席ドアを解錠したとき。
(ウエルカムランプ機能)
- エンジンスイッチからキーを抜いたとき。
- Hondaスマートキーシステム装備車は、エンジンスイッチを“0”(プッシュオフ)にしたとき。

“OFF”

ドア、テールゲートの開閉に関係なく消灯します。





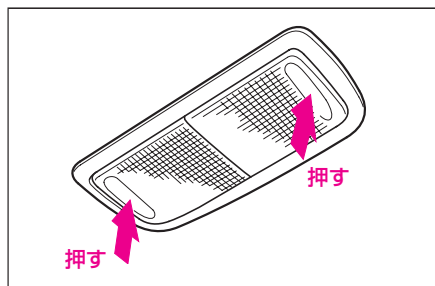
知識

- 次の操作を行ったときは、室内灯はすぐに消灯します。
 - 運転席ドアを施錠したとき。
 - エンジンスイッチにキーが差し込まれた状態で運転席ドアを閉めたとき。
 - Hondaスマートキーシステム装備車は、エンジンスイッチが“0”（プッシュオフ）以外の状態で運転席ドアを閉めたとき。
 - エンジンスイッチを“II”にしたとき。
- エンジンスイッチにキーが差し込まれているときは、運転席ドアを解錠しても室内灯は点灯しません。
- エンジンスイッチにキーを差し込んでいないときは、バッテリー保護のためドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。

マップランプ

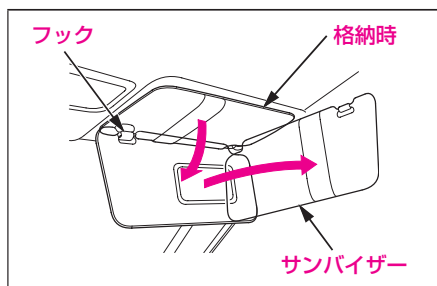
タイプ別装備

レンズを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。
夜間、車を止めて地図などを見るときの便利です。



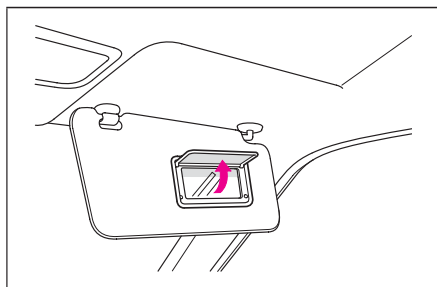
サンバイザー

サンバイザーを横にするときは、フックから外して行います。



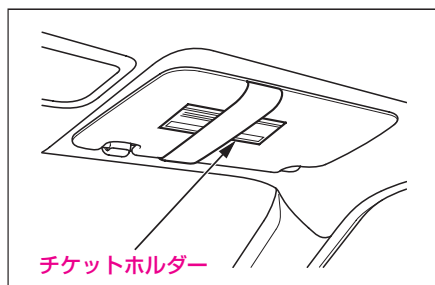
●バニティミラー(化粧鏡)

運転席のサンバイザーに鏡があります。お化粧のときなどに便利です。



チケットホルダー

運転席側のサンバイザーにあります。

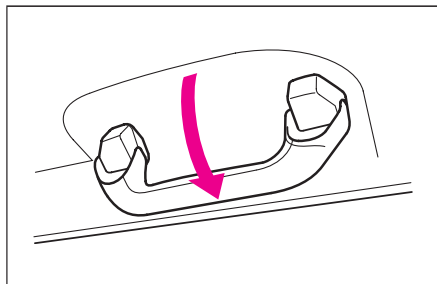




グラブレール

タイプ別装備

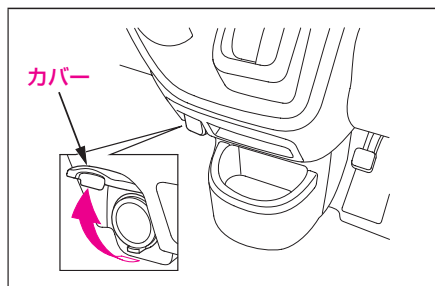
回転させて使います。



アクセサリースOCKET

エンジンスイッチが「I」または「II」のときに使えます。

▼
カバーを開けて使用します。
Honda純正の電気製品の電源を取り出すのに使用します。
(消費電力120W [12ボルト、10アンペア]まで使用できます。)



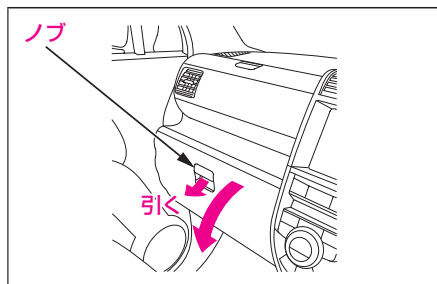
知識

- Honda純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。バッテリーあがりやアクセサリースOCKETの損傷の原因となります。
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジンがかかっている状態でご使用ください。
- シガレットライターは差し込まないでください。発熱するおそれがあります。
- アクセサリースOCKETを使わないときは、異物の侵入を防ぐためカバーを閉めてください。

小物入れ

●グローブボックス

ノブを引くと開きます。

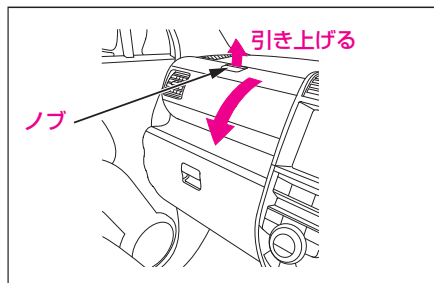


⚠ 警告

- 走行中は、グローブボックスのフタを必ず閉めてください。グローブボックスのフタが開いていると、衝突したときなどにフタにぶつかったり、内部の物がとび出したりして思わぬ事故につながります。

●助手席アッパーボックス

ノブを引き上げると開きます。



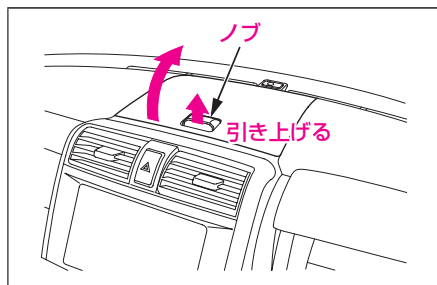
⚠ 警告

- 走行中は、助手席アッパーボックスのフタを必ず閉めてください。助手席アッパーボックスのフタが開いていると、衝突したときなどにフタにぶつかったり、内部の物がとび出したりして思わぬ事故につながります。

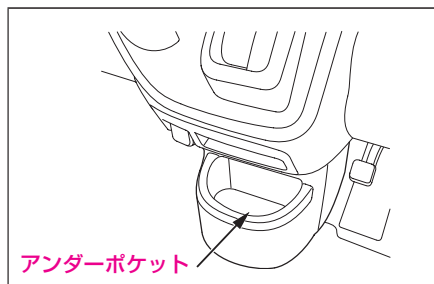


●センターアッパーボックス

ノブを引き上げると開きます。フタを開けると、小物入れがあります。車検証、取扱説明書などを入れておくのに便利です。



●アンダーポケット



⚠注意

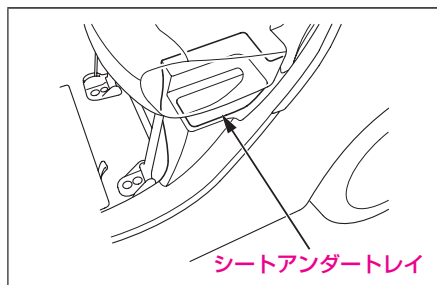
- 走行中は、センターアッパーボックスのフタを必ず閉めてください。衝突したときなどに内部の物が飛び出したりしてケガをするおそれがあります。

●リヤシートアンダートレイ

リヤシート下のフロアにあります。

リヤシートを格納すると、物を取り出しやすくなります。

カーゴスペースの作りかた →76ページ



⚠注意

- シートアンダートレイ以外のシートの下に物を置かないでください。物がはさまってシートが固定されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖知識

- トレイに大きい物(トレイより高さのある物)を置くと、クッションやシートを元に戻したときに、確実に固定されません。
- クッションやシートが確実に固定されない状態で、上に乗ったり無理な力をかけないでください。破損や変形などの原因になります。



カップホルダー

カップなどを置くときに使います。

⚠️ 注意

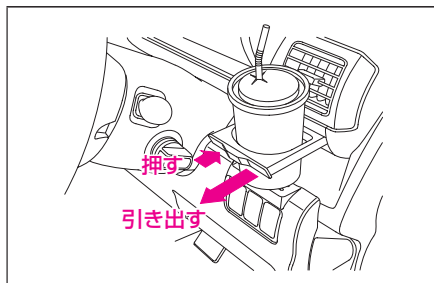
- オーディオやスイッチなどの電装品に飲み物などをこぼさないように注意してください。故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。万一、電装品に飲み物をこぼしたときは、Honda販売店にご相談ください。

🎓 知識

- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますので注意してください。

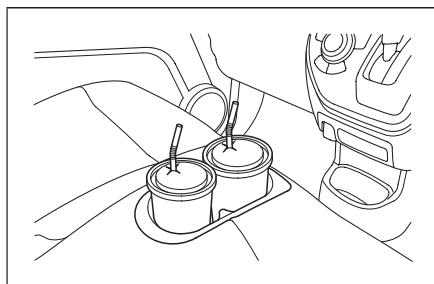
●運転席用

押すと手前へ出てきます。引き出して使います。



カップホルダーを使わないときは、格納してください。

●前席用

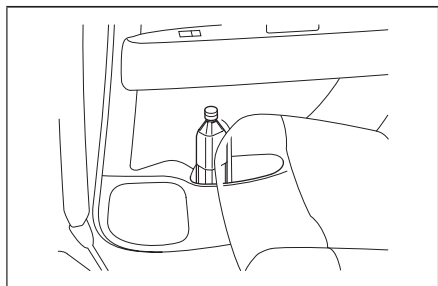


🎓 知識

- アームレストを使用するときはカップなどに当たらないことを確認して使用してください。

ボトルホルダー

後席ドアポケットにあります。
ペットボトルなどを置くときに使います。



⚠ 注意

- オーディオやスイッチなどの電装品に飲み物などをこぼさないように注意してください。
故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。
万一、電装品に飲み物をこぼしたときは、Honda販売店にご相談ください。

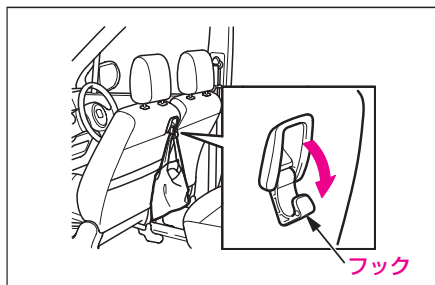
🎓 知識

- 飲み物の入ったカップや栓をしていないペットボトルなどは、収納しないでください。

コンビニフック

タイプ別装備

助手席側背もたれの後ろにあります。
軽い荷物をかけておくのに便利です。
フックを手前に倒して使います。
使用しないときは、フックを元に戻しておいてください。



🎓 知識

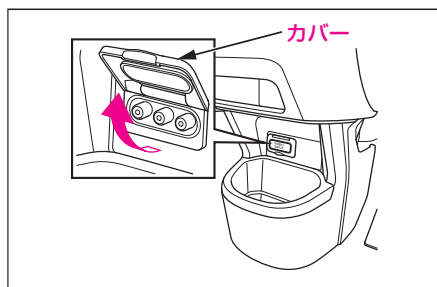
- 重い物(約3 kg以上)や大きな物をかけないでください。特に、重い物をかけるとフックが外れることがあります。



AV入力端子

Hondaインターナビシステム装備車

使用するときは、カバーを開けて、入力端子にビデオ機器などの端子を差し込みます。



詳細に関しては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

5

万一のとき

●工具・スペアタイヤ・発炎筒

格納場所	270
工具の種類	271
発炎筒について	271

●故障したとき

踏切で動けなくなったとき	272
高速道路で故障したとき	272
道路で動けなくなったとき	273
故障の修理について	273

●事故が起きたとき

●けん引

けん引されるとき (ロープによるけん引)	276
-------------------------	-----

●パンクしたとき

ジャッキの取り扱い	280
応急用スペアタイヤ	282
タイヤ交換	283

●オーバーヒートしたとき

.....	292
-------	-----

●電気系統が異常のとき

バッテリーあがりのとき	294
ライト類が点灯しないとき、 電気装置が作動しないとき	296
テールゲートの解錠が できないとき	309
キーの電池が消耗したとき	310
Hondaスマートキーで エンジンスイッチを 操作できないとき	312

*全国のHonda販売店およびJAFの電話番号は別冊の「サービス網一覧」に記載してあります。

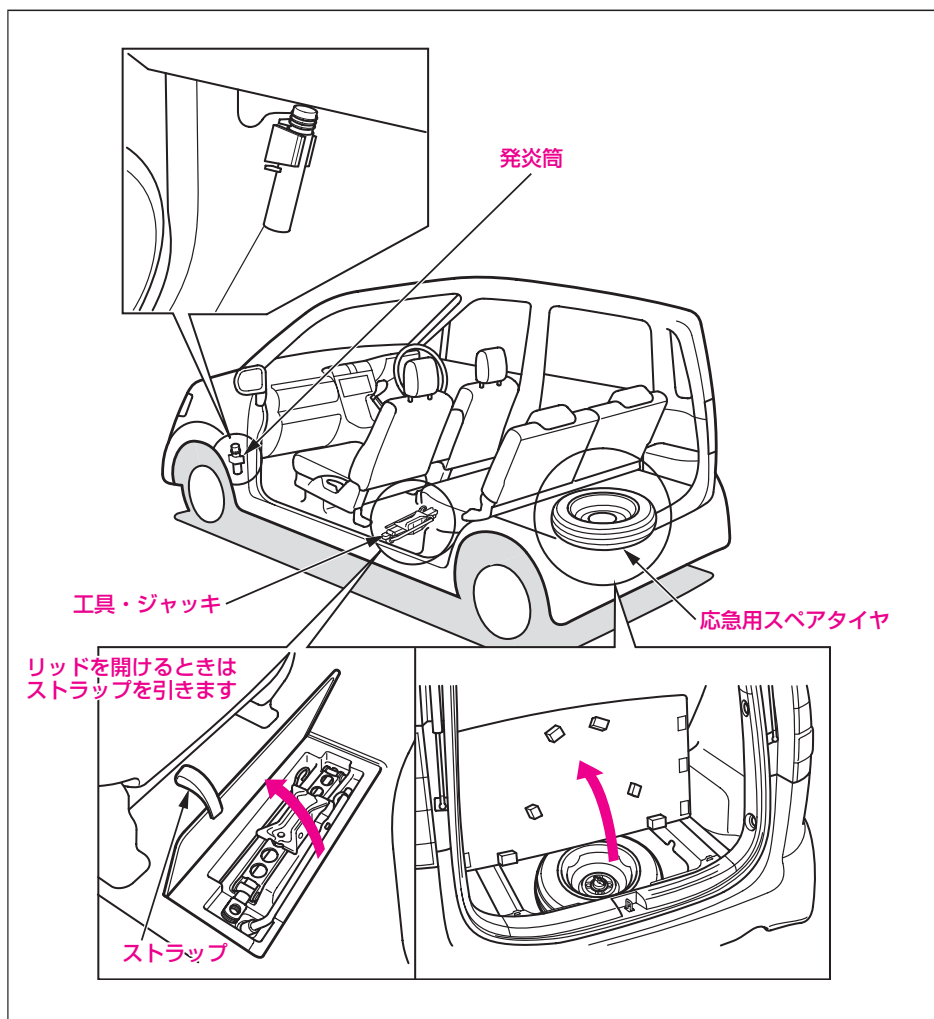
工具・スペアタイヤ・発炎筒

格納場所

●工具・スペアタイヤ・発炎筒

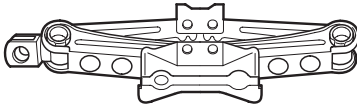
発炎筒は助手席足元にあります。

工具は後席足元(左側)のカーペットの下にあります。

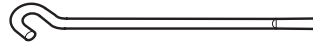




工具の種類



ジャッキ

ホイールナットレンチ
(兼ジャッキハンドル)アイボルト
(けん引用)

ジャッキハンドルバー

知識

- 工具の種類、ジャッキ、発炎筒の使いかたなどは万ーのとき困らないようあらかじめ確かめておきましょう。
- スペアタイヤ、ジャッキは走行中動かないように、所定の位置にしっかり固定してください。
- 高速道路で故障などにより停止するときは、停止表示器材による表示義務がありますので、停止表示板などを常時携帯するようにしましょう。

発炎筒について

高速道路、踏切などの危険な場所で故障したときに使います。発炎筒に記載されている次のことをよく読んであらかじめ確認しておいてください。

- ・使いかた
- ・使用上の注意
- ・発炎時間
- ・有効期限

警告

- ガソリンなどの燃えやすい物のそばでは使わないでください。火災や爆発のおそれがあります。

注意

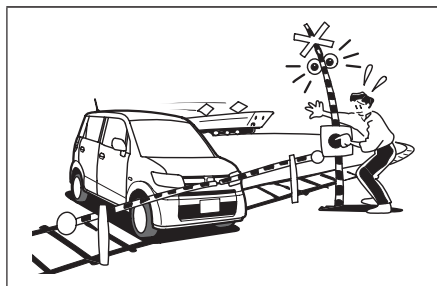
- お子さまにいじらせないでください。いたずらなどにより発炎筒が発火して思わぬ事故ややけどの原因になります。
- 発炎筒を使うとき顔や身体に向けてとやけどなどをすることがあるのでおやめください。
- トンネル内では視界を悪くするので使用しないでください。トンネル内では非常点滅表示灯を使ってください。

故障したとき

車を路肩に停め、非常点滅表示灯を点滅させます。必要に応じて停止表示板(または停止表示灯)、発炎筒を使い、後続する車に故障車とわかるようにします。

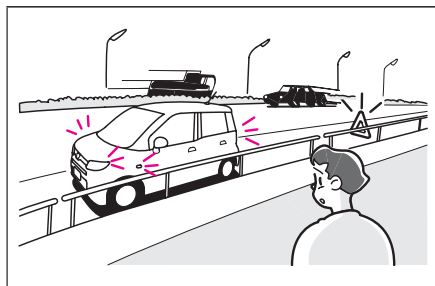
踏切で動けなくなったとき

脱輪などで踏切内で動けなくなったときは、踏切の非常ボタンを押してください。非常ボタンがわからず、緊急を要するときは、発炎筒で合図をしてください。



高速道路で故障したとき

車を路側帯に寄せ、非常点滅表示灯を点滅させ、車両後方に停止表示板(または停止表示灯)を置いて表示してください。法律で義務づけられています。



人は車からおりて、安全な場所に避難してください。



道路で動けなくなったとき

一般道路で動けなくなったときは、付近の人に安全な場所まで押ししてもらってください。

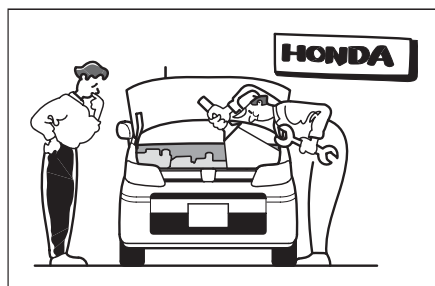


知識

- この車は、スターターを回して車を動かすことはできません。

故障の修理について

Honda販売店へお申しつけください。



お持ちこみいただければ、簡単なものはその場で修理いたします。長くかかるものは、予定をお知らせします。

お持ちこみのむずかしいときには電話でご連絡ください。

遠出などのときは全国どこでもHonda販売店へご連絡ください。

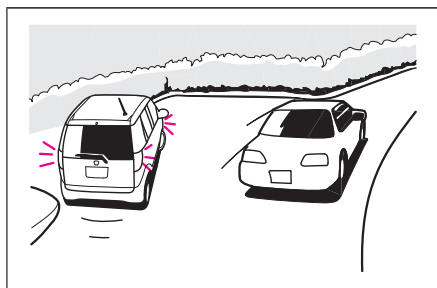
Honda販売店およびJAFの電話番号については別冊の「サービス網一覧」をご覧ください。

事故が起きたとき

あわてずに次の処置をとります。

1 事故の続発を防ぐ。

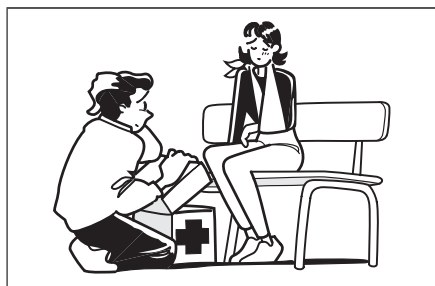
他の交通の妨げにならないような安全な場所(路肩、あき地など)に車を移動させ、エンジンを止めます。



2 負傷者がいる場合は、応急手当を行う。

医師、救急車などが到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

この場合、とくに頭部に傷などがあるときは、そのままの姿勢で動かさないようにしますが、後続事故の心配があるときは安全な場所に移動させます。



📖 知識

- 外傷がなくても医師の診断を受けましょう。後になってから後遺症が出るおそれがあります。



3 警察へ連絡する。

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを警察官に報告し、指示を受けます。



4 相手方、事故の状況をメモする。

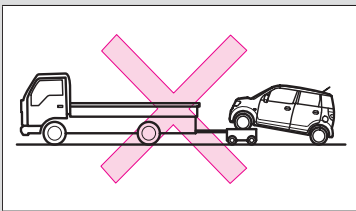
5 ご購入された販売店や保険会社へ連絡する。

けん引

けん引は専門業者に依頼し、できるだけ四輪または、前輪を持ち上げて行ってください。

アドバイス

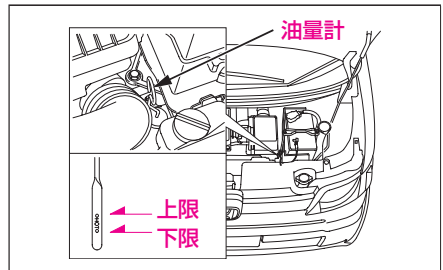
- 車輪が動かないときなど動力伝達装置に異常があると思われるときは、2WD車は四輪または前輪、4WD車は四輪を持ち上げてけん引してください。
- 4WD車の場合、前輪または後輪を台車に乗せた(車輪が回転できない)状態でのけん引は、絶対に行わないでください。
駆動装置が破損したり、車輪が台車からとび出すおそれがあります。



けん引されるとき (ロープによるけん引)

やむをえず四輪を接地させてロープでけん引を行う場合は、次の方法で行ってください。

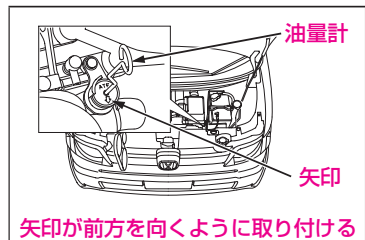
- ①トランスミッションオイルの量が目盛りの上限と下限の間にあるかを点検します。



下限より下がっている場合は、四輪または前輪を持ち上げてけん引してください。

知識

- オイル量を点検したあと、油量計のゴム部にある矢印の向きに合わせて差し込んでください。



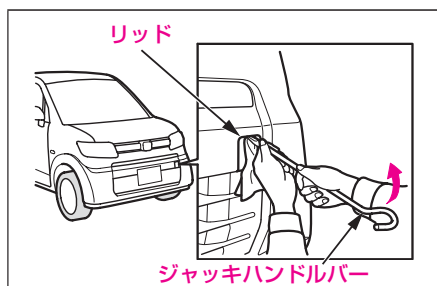


- ②後席足元(左側)のリッドを開け、ジャッキハンドルバーとアイボルトを取り出します。

格納場所 →270ページ

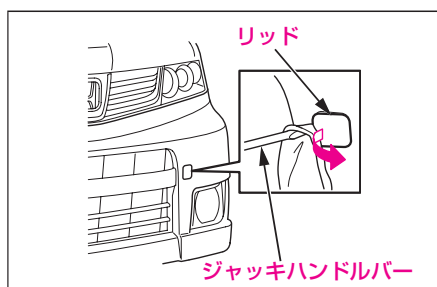
③ **アンダースポイラー非装備車**

ジャッキハンドルバーの先でリッドを開けます。

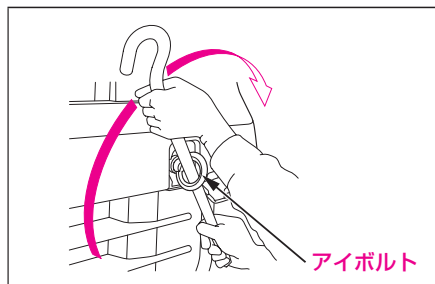


アンダースポイラー装備車

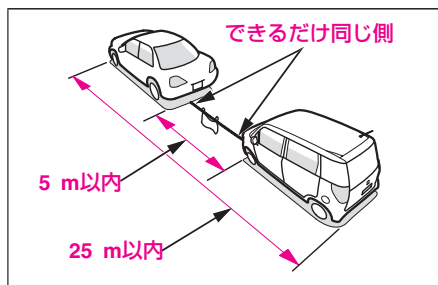
ジャッキハンドルバーの先をリッドの左端中央部の溝に差し込み、リッドを開けます。



- ④アイボルトがガタつかない程度まで手で締めつけてから、ジャッキハンドルバーなどをかけて確実に締めつけます。

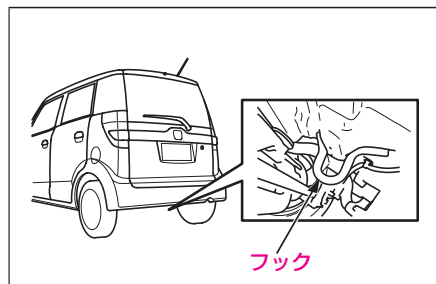


- ⑤ロープをアイボルトにかけ、ロープ中央部に白い布(0.3 m平方以上)を付けます。



- ⑥エンジンをかけます。
エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを“I”または“II”にします。
- ⑦セレクトレバーをN(ニュートラル)にします。
- ⑧パーキングブレーキを解除し、けん引されます。けん引中は、前の車の制動灯に注意してロープをたるませないようにしてください。
- ⑨速度30 km/h以下、走行距離80 km以内でけん引してください。

車両後方についているフックを他車のけん引や緊急時の脱出に使用することはできません。フックが破損するおそれがあります。後方からけん引する必要がある場合は、Honda販売店やロードサービスに連絡してください。



 **アドバイス**

- アイボルトにロープをかけるときは、車体の破損・変形を防ぐために次のことに気をつけてください。
 - ・アイボルトは確実に取り付けてください。
 - ・アイボルト以外のところにロープをかけないでください。
 - ・けん引時にアイボルトに大きな衝撃が加わるような運転をしないでください。
 - ・けん引ロープはできるだけ伸縮性のあるロープを使用してください。

 **知識**

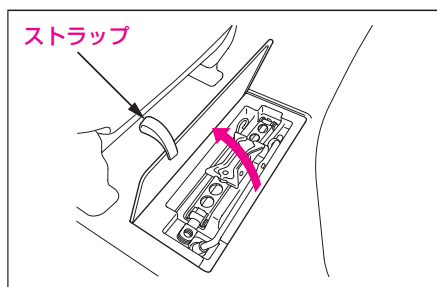
- エンジンが停止している状態でのけん引は、次のことに気をつけてください。
 - ・ブレーキの倍力装置がはたらかなくなるので、ブレーキの効きが悪くなります。
 - ・パワーステアリングのパワー装置がはたらかなくなるので、ハンドル操作が重くなります。
- 長い下り坂では、ブレーキ部の温度が上がりブレーキが効かなくなるおそれがあります。レッカー車にけん引してもらってください。

パンクしたとき

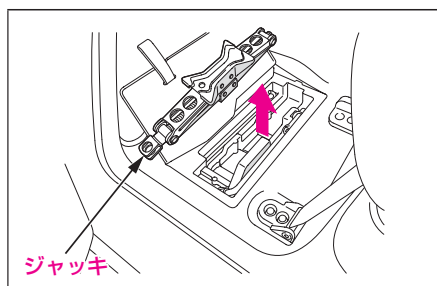
ジャッキの取り扱い

●ジャッキの取り出しかた

①ストラップを引いて、リッドを開きます。



②ジャッキを取り出します。

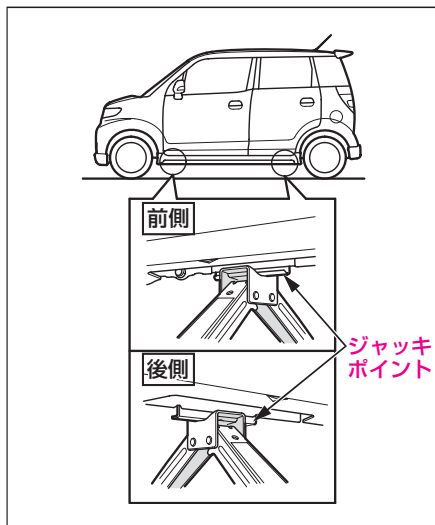


🎓 知識

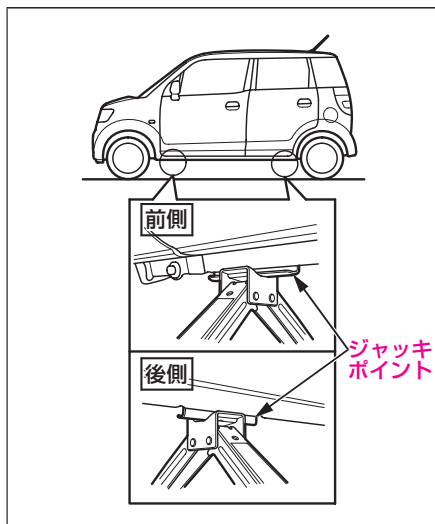
- ジャッキ使用後は、走行中動かないように、所定の位置に格納します。

●ジャッキをかける位置

サイドスポイラー装備車



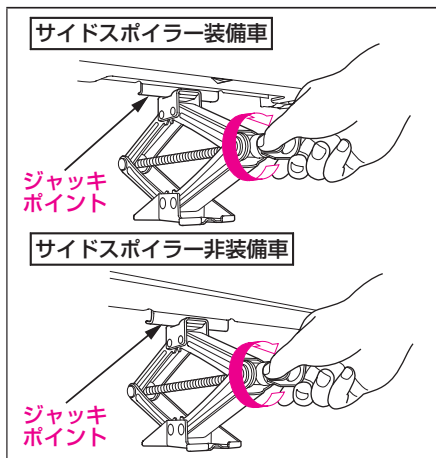
サイドスポイラー非装備車



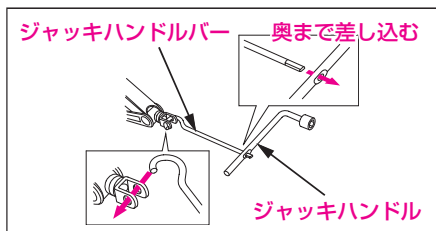


●ジャッキのかけかた

- ①地面が固い平らなところに車を停めます。
- ②パーキングブレーキを十分にかけ、交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に石などで輪止めをします。
- ③ジャッキを地面に置き、手で回してジャッキの溝がジャッキポイントに入るまで上げます。



- ④ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを使って、タイヤと地面が少し離れるまで車体を上げます。



⚠警告

- 車がジャッキだけで支えられているときは、不安定な状態にあるので車の下に入ったりしないでください。
万一、ジャッキが外れると、思わぬ事故につながります。

⚠注意

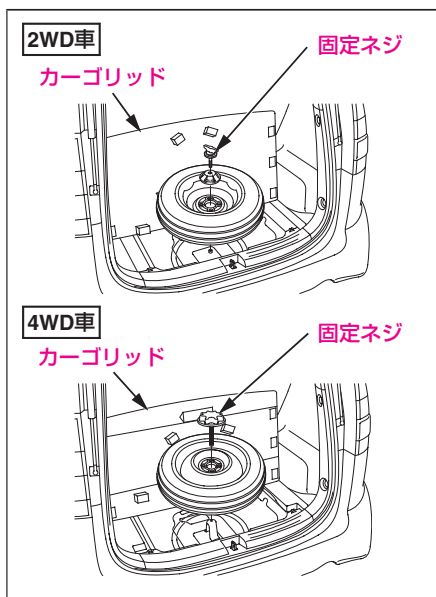
- ジャッキを使うときは安全のため、次のことを必ず守ってください。
 - ・エンジンをかけたままにしない。
 - ・地面が固い平らなところ以外では使用しない。
 - ・指定された位置以外にかけない。
 - ・人や荷物をのせたままにしない。
 - ・ジャッキの上や下に物をいれたりしない。
 - ・タイヤ交換やタイヤチェーン着脱以外には使用しない。

📖知識

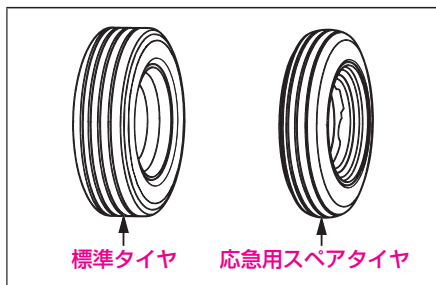
- この車に搭載されているジャッキをお使いください。他のジャッキでは支えられる重量(呼荷重)が不足したり、形状が合わないことがあります。

応急用スペアタイヤ

- ①カーゴリッドを開けます。
- ②固定ネジをゆるめて取り出します。



応急用スペアタイヤは、タイヤがパンクしたときの応急用としてのみに使うタイヤです。



お使いになるときは次のことをお守りください。

知識

- 空気圧はときどき点検し、指定空気圧でお使いください。

指定空気圧：

420 kPa (4.2 kg/cm²)

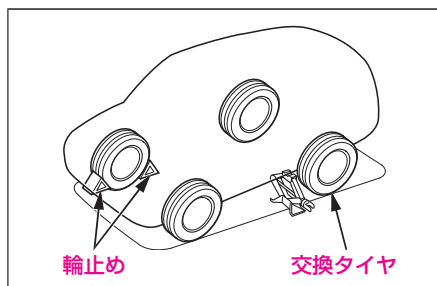
- 応急用スペアタイヤを装着したときは、100 km/h以下で走行し、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。
- 応急用スペアタイヤは標準タイヤと比べて直径が小さいため車高が低くなります。突起物など乗り越えるときは、車の下にひっかけないように注意してください。
- この応急用スペアタイヤとホイールはこの車の専用品です。他のタイヤやホイールと組み合わせたり、他の車に使わないでください。
- 応急用スペアタイヤにはタイヤチェーンは装着できません。チェーン装着時に前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これにタイヤチェーンを装着してください。



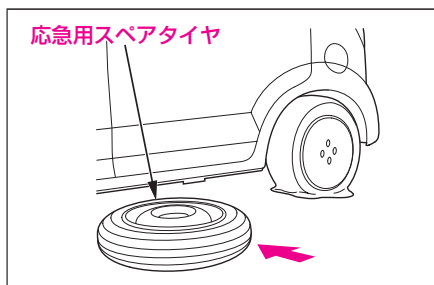
タイヤ交換

1 はじめに

- ①車を地面が固く平らで安全な場所に停め、工具類、応急用スペアタイヤを取り出します。
- ②パーキングブレーキを十分にかけ、交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に石などで輪止めをします。

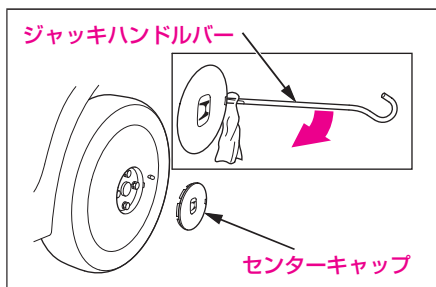


- ③応急用スペアタイヤは交換するタイヤ近くの車体の下にホイール表面を上にして置きます。



④ アルミホイール装備車

ジャッキハンドルバーを使ってセンターキャップを外します。

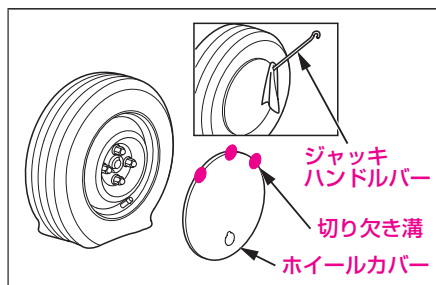


知識

- ホイールやセンターキャップを傷つけないようにジャッキハンドルバーの先端に布等を巻いてください。
- センターキャップを取り外すときは、地面に落ちて傷がつかないように手でささえてください。

ホイールカバー装備車

ジャッキハンドルバーの先を切り欠き溝に差し込み、タイヤ側にこじってホイールカバーを外します。
(場所を変えて2~3カ所繰り返すと楽に外れます。)



⚠ 注意

- ホイールカバーを取り外すときは手などをはさまないように十分注意してください。

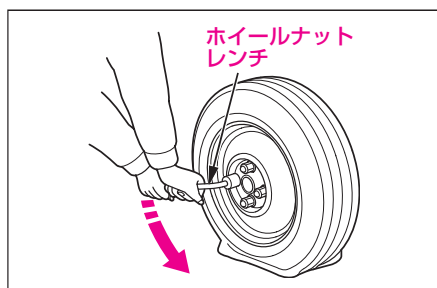
知識

- ホイールやホイールカバーを傷つけないようにジャッキハンドルバーの先端に布等を巻いてください。
- ホイールカバーを取り外すときは、地面に落ちて傷が付かないように手でささえてください。また、ジャッキハンドルバー以外は使用しないでください。

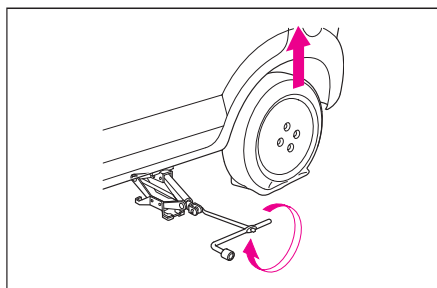


2 ジャッキで車体を上げる

- ①ジャッキをセットします。
ジャッキをかける位置 →280ページ
- ②ホイールナットをホイールナットレンチで少し(約1回転)ゆるめます。

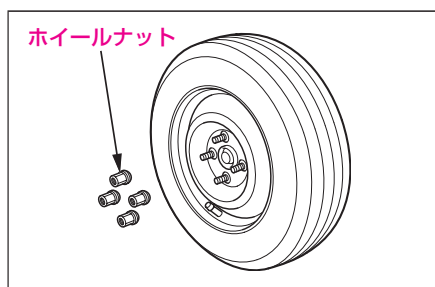


- ③タイヤと地面が少し離れるまでジャッキで車体を上げます。



3 タイヤを交換する

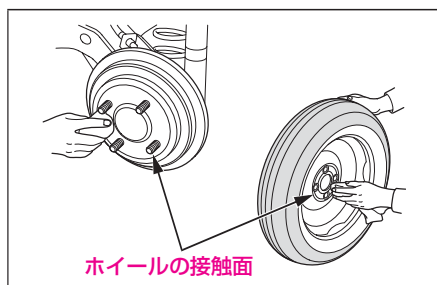
- ①ホイールナットを外し、タイヤを外します。



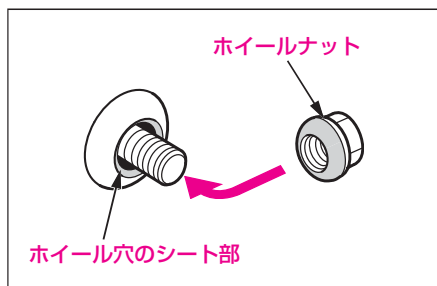
知識

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。
下にして置くと、ホイールに傷がつくおそれがあります。

- ② 応急用スペアタイヤのホイールの接触面のよごれをふき取ります。



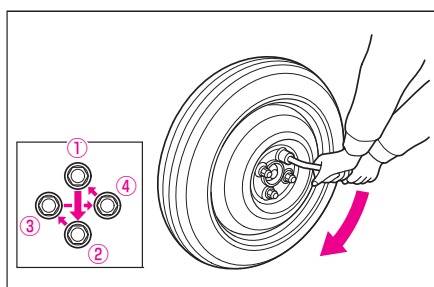
- ③ 応急用スペアタイヤを取り付けます。
④ ホイールナットがホイール穴のシート部に軽く当たり、ホイールがガタつかない程度までホイールナットを締めます。



- ⑤ ジャッキをおろし、図の番号順に2～3度にわたり、ホイールナットをしっかり締め付けます。

ホイールナット締め付けトルク：

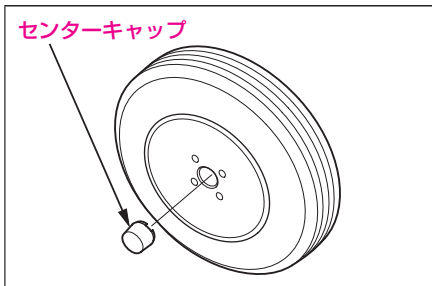
98－118 N·m (10.0－12.0 kgf·m)





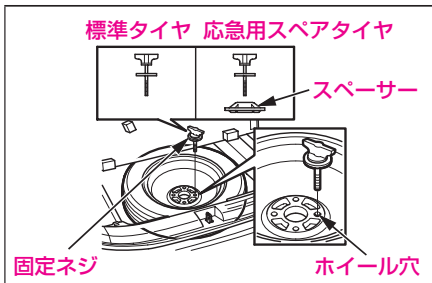
4 標準タイヤを収納する

- ①パンクした標準タイヤにセンターキャップが付いているときは、センターキャップを外します。



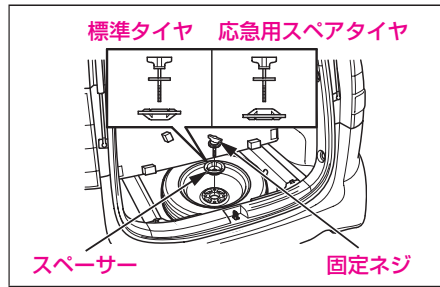
② 2WD車(14インチホイール装備車)

パンクした標準タイヤをしまい、スペーサーを使用せずに固定ネジをホイール穴に通して固定します。



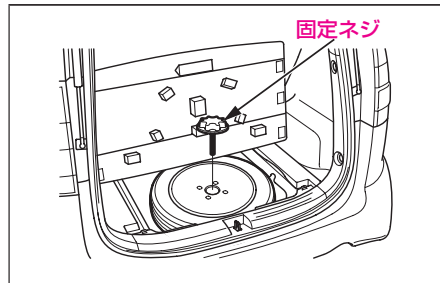
2WD車(13インチホイール装備車)

パンクした標準タイヤをしまい、スペーサーを、応急用スペアタイヤを固定していたときとは逆向きにして固定します。



4WD車

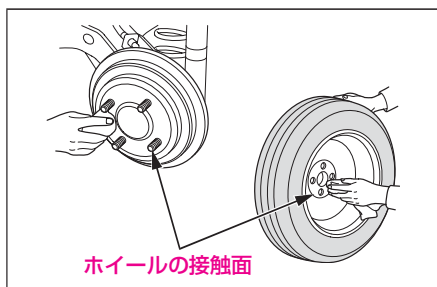
標準タイヤをしまい、固定ネジで固定します。



- ③カーゴリッドを閉めます。

5 標準タイヤを取り付けるときは

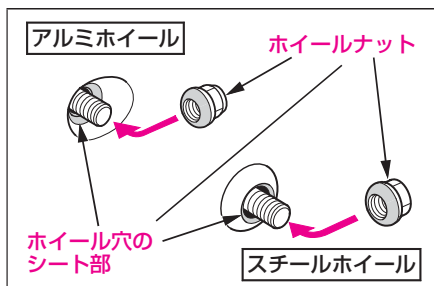
- ①標準タイヤのホイールの接触面のよごれをふき取ります。



知識

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。
下にして置くと、ホイールに傷がつくおそれがあります。

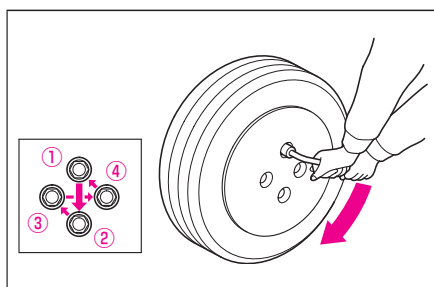
- ②ホイールナットがホイール穴のシート部に軽く当たり、ホイールがガタつかない程度までホイールナットを締めます。



- ③ジャッキをおろし、図の番号順に2～3度にわたり、ホイールナットをしっかり締め付けます。

ホイールナット締め付けトルク：

98-118 N·m (10.0-12.0 kgf·m)

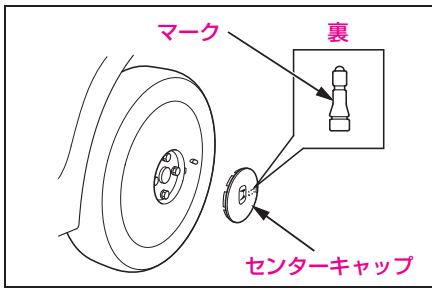




④外したセンターキャップを戻します。

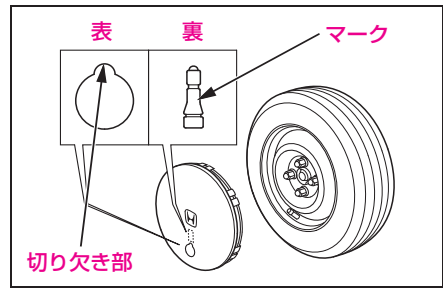
アルミホイール装備車

センターキャップの裏側のマーク部がバルブの位置にくるようにし、センターキャップを取り付けます。



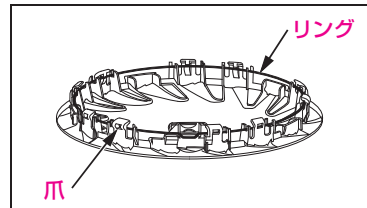
ホイールカバー装備車

ホイールカバーの切り欠き部(マーク部)がバルブの位置にくるようにし、ホイールカバーの外周を手でたいて取り付けます。



知識

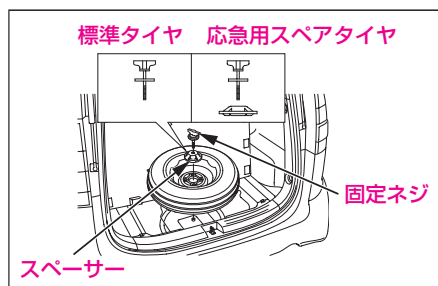
- ホイールカバーを取り付ける前に、裏面の爪がリングに正しく組み付いていることを確認してください。正しく組み付いていないとホイールカバーが外れる原因となります。また、爪が折れているときはホイールカバーを取り付けしないでください。



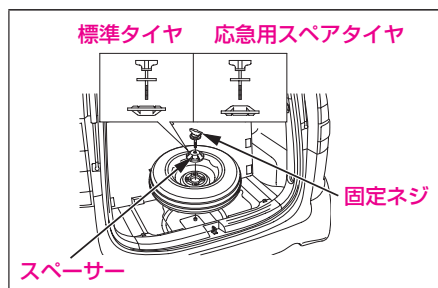
6 応急用スペアタイヤを収納する

応急用スペアタイヤをしまい、スペーサーを応急用スペアタイヤの向きにして固定します。

2WD車(14インチホイール装備車)

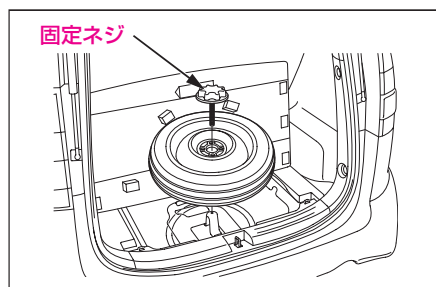


2WD車(13インチホイール装備車)



4WD車

応急用スペアタイヤをしまい、固定ネジで固定します。



 **アドバイス**

- 4WD車は、四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。
サイズ、種類、銘柄や摩耗度合の異なるタイヤを混用すると動力伝達装置に悪影響をあたえます。

 **知識**

- この車専用のホイールをお使いください。
専用以外のホイールを使うと走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。ホイール交換に際しては、必ずHonda販売店にご相談ください。
- レンチを足で踏んだり、パイプなどを使って必要以上に締め付けしないでください。
トルクがかかりすぎる場合があります。
- パンク修理、タイヤの摩耗、リムの変形などでホイールバランスが狂うことがあります。車体の振動などの異常を感じたらHonda販売店で点検を受けてください。
- タイヤ交換は安全のため、地面の固い平らな場所で、他の交通に十分注意して行ってください。必要に応じて停止表示板、非常点滅表示灯を使ってください。
- 必ず同一指定サイズ、同一種類のタイヤを使ってください。指定サイズ以外のタイヤや種類の異なるタイヤを使うと安全性を損ないます。
- 応急用スペアタイヤの空気圧は使うときに調整してください。やむをえず、未調整のまま走る場合は、速度を控えめにしてください。

タイヤの空気圧 →363ページ

アルミホイール装備車

パンク修理などでホイールを取り付け直したときには、念のため1,000 km走行時にホイールナットのゆるみの有無を点検してください。

オーバーヒートしたとき

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 高水温警告灯(赤色)が点灯したり、エンジンの力が急に落ちる。
- エンジンルームから蒸気が立ちのぼっている。

⚠ 警告

- エンジンルームから蒸気が出ているときは、ボンネットを開けないでください。

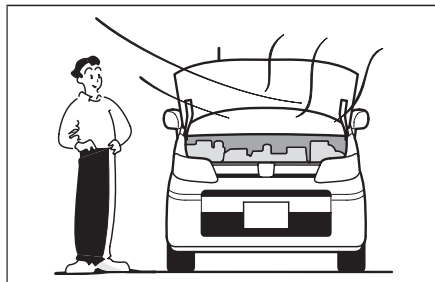
蒸気や熱湯がふき出し、やけどなどの重大な傷害を受けるおそれがあります。

- エンジンが十分に冷え、水温が下がるまでラジエーターキャップを外さないでください。

冷却水には圧力がかかっているため、蒸気や熱湯がふき出し、やけどなどの重大な傷害を受けるおそれがあります。

● 処置のしかた

- ① 車を安全な場所に停めます。
- ② エンジンをかけたままボンネットを開けて風通しをよくします。



🎓 知識

- エンジンルームから蒸気が出ているときは、エンジンを止めます。蒸気が出なくなってからボンネットを開け、エンジンをかけてください。



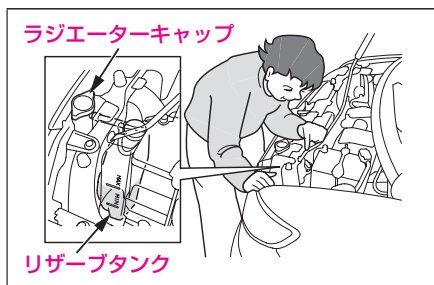
- ③冷却ファンが作動していることを確認し、高水温警告灯が消灯してからエンジンを止めます。
冷却ファンが作動していないときはすぐにエンジンを止めてください。



アドバイス

- 冷却ファンが作動していない場合は、故障が考えられますので、Honda販売店へご連絡ください。

- ④エンジンが冷えてから、冷却水量、ホースなどからの水漏れを点検します。



- ⑤冷却水量が不足していたらラジエーターとリザーブタンクに冷却水を補給します。冷却水がない場合は、応急的に水を補給します。

アドバイス

- エンジンが熱いときに冷却水を入れないでください。急に冷たい冷却水を入れると、エンジンが損傷するおそれがあります。
冷却水はエンジンが冷えてからゆっくりと入れてください。

- ⑥なるべく早くHonda販売店で点検を受けてください。

電気系統が異常のとき

バッテリーあがりのとき

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからない。
- ライトがいつもより極端に暗かったり、ホーンの音が小さい。

●処置のしかた

救援車のバッテリーを利用してエンジンを始動させます。

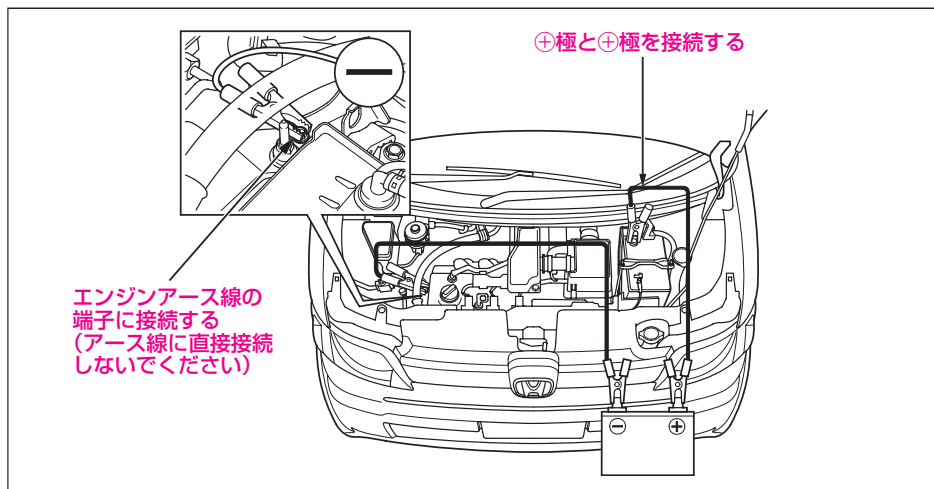
①ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車のバッテリーの⊕端子
- ②救援車のバッテリーの⊕端子

2本目

- ③救援車のバッテリーの⊖端子
- ④自車のエンジンのアース線端子



②救援車のエンジンを始動し、回転数を少し高めにします。

③自車のエンジンをかけます。

④ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑤Honda販売店や最寄りのガソリンスタンドなどで点検を受けてください。



⚠ 警告

- バッテリーを取り扱うときは次のことを必ず守ってください。
バッテリーから発生する可燃性のガスに引火すると爆発のおそれがあります。
 - バッテリー液が不足しているときは、エンジンの始動または充電を行わないでください。
 - 火気を近づけないでください。
 - 帯電した身体でバッテリーに触れないでください。
 - 換気に十分注意し、換気の悪い場所では充電を行わないでください。
 - バッテリーを充電するときは、すべてのキャップを外してください。
- ブースターケーブルをつなぐときは次のことを必ず守ってください。火花が出て、バッテリーから発生する可燃性のガスに引火すると爆発のおそれがあります。
 - 自車のバッテリーの⊖端子に直接ケーブルをつながないでください。
 - ⊕端子と⊖端子を間違えないでください。
 - ケーブルの先端どうしを接触させないでください。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮ふに付くとその部分が侵されますので十分注意してください。
万一、付着したときはすぐに多量の水で少なくとも5分間以上洗浄し、飲み込んだときはすぐに多量の飲料水を飲んでください。応急処置後は、専門医の診察を受けてください。

🎓 知識

- バッテリー液が不足しているときは、使用しないでください。
バッテリー内部の劣化が進むおそれがあります。
- ブースターケーブルのクリップは、エンジン始動時などの振動で外れたりしないように確実に固定してください。また、ブースターケーブルが冷却ファンやベルトに巻き込まれないように十分気をつけてください。
- 救援車には、12Vのバッテリーを装着している車を使用してください。
- **FM/AMラジオ一体式CDステレオ装備車**
バッテリー交換などでバッテリーケーブルを取り外すと、ラジオにセットされた周波数が消去されます。その場合は、再度記憶操作をしてください。

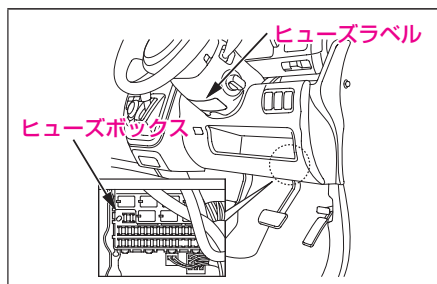
ライト類が点灯しないとき、 電気装置が作動しないとき

バッテリーがあがっていないときは、ヒューズ切れや電球(バルブ)切れが考えられます。

- ①エンジンスイッチを“0”の位置にします。
- ②ヒューズが切れていないかを点検します。
 - ・故障の状況から点検すべきヒューズをヒューズボックスの表示と取扱説明書で確認し、点検します。
- ③必要に応じて、ヒューズや電球を交換します。

●ヒューズの点検、交換

運転席足元のヒューズボックス



・各ヒューズの装備と容量

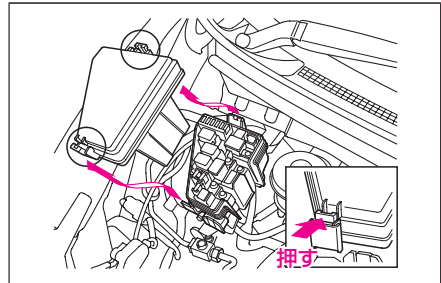
	表示	装備	容量
1		イグニッションコイル	15A
2		SRSエアバッグシステム	10A
3		ABS/EPS	7.5A
4		リヤワイパー	10A
5		フロントワイパー/ ウォッシャー	20A
6		後退灯	7.5A
7		フューエルポンプ	15A
8		発電機	7.5A
9		メーター	7.5A
10		ヒーターモーター	30A
11		ヒータードアミラー*	7.5A
12		IGP	15A
13	—	—	—
14		イグニッションコイル	15A
15		SRSエアバッグシステム	7.5A
16		電動ドアミラー	7.5A
17		リヤデフロスター	20A
18		エアコン	7.5A
19	AS 	パワーウィンドー 助手席	20A
20	RR L 	パワーウィンドー 後席左側	20A
21	RR R 	パワーウィンドー 後席右側	20A
22		パワードアロック	20A
23	DR 	パワーウィンドー 運転席	20A



24		オーディオ	10A
25		LAFセンサー	10A
26		車幅灯/尾灯	7.5A
27		アクセサリソケット	15A
28		アクセサリ	7.5A

※：ヒートドドアミラー装備車

エンジンルーム内のヒューズボックス

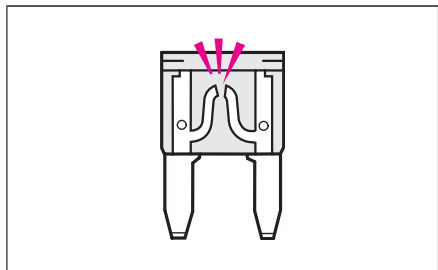


・各ヒューズの装備と容量

	表示	装備	容量
1		バッテリー	70A
2		イグニッション	50A
3		ABSモーター	40A
4		ABS	20A
5		ホーン/制動灯	10A
6		非常点滅表示灯	10A
7		EPS	40A
8		冷却ファン	30A
9		右側ヘッドライト	20A
10		エアコンMGクラッチ	7.5A
11		左側ヘッドライト	20A
12		フォグライト*	10A
13		バックアップ	10A

※：フォグライト装備車

ヒューズが切れているとき



ヒューズラベルの表示に従い規定容量のヒューズに交換します。

アドバイス

- 規定容量のヒューズ以外の物は絶対に使わないでください。配線コードなどを焼損させる原因となります。

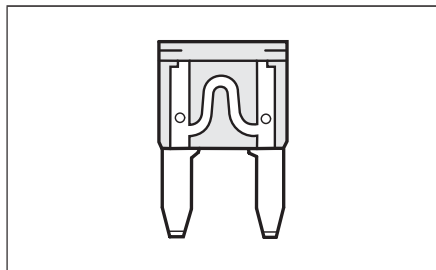
知識

- 交換しても、またヒューズが切れる場合は、電気系統の異常が考えられますので、Honda販売店で点検を受けてください。

● FM/AMラジオ一体式 CDステレオ装備車

オーディオのヒューズが切れると、ラジオにセットされた周波数が消去されます。

ヒューズが切れていないとき



- ライト類が点灯しないときは、電球切れが考えられます。電球を点検し、切れているときは交換してください。

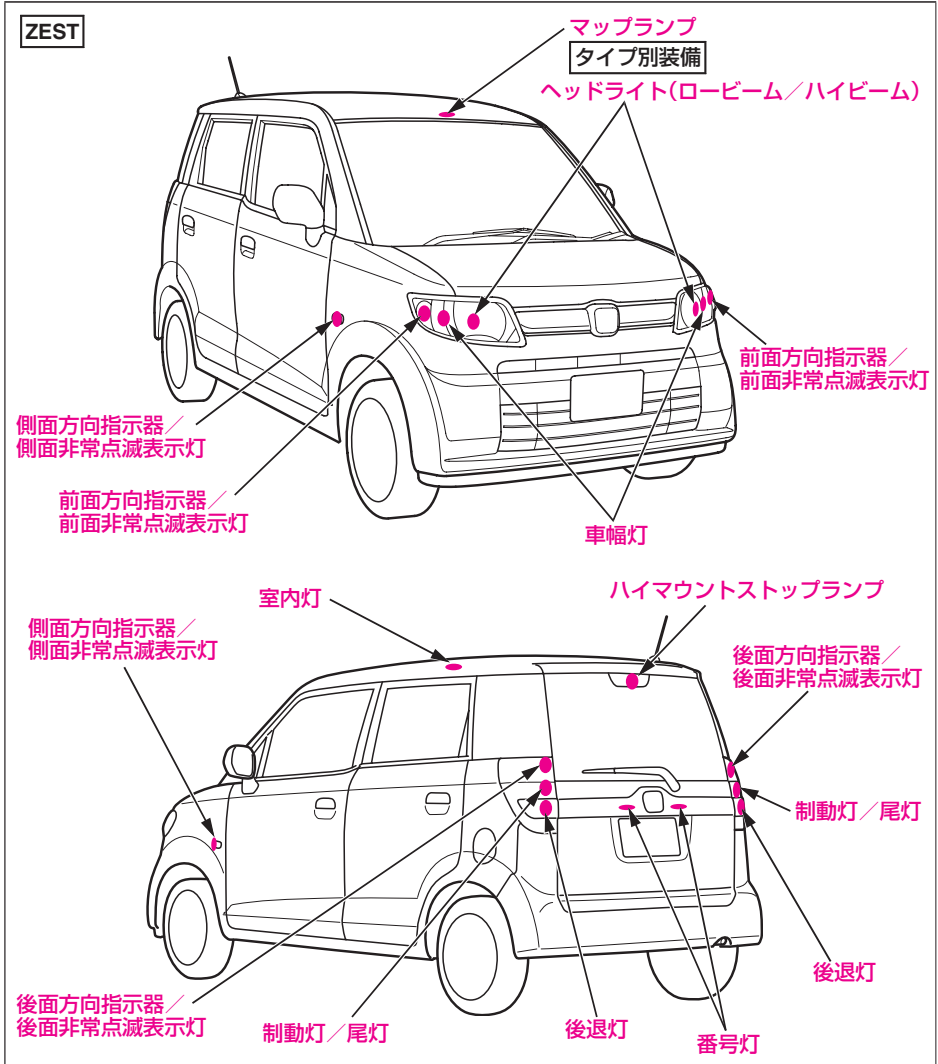
知識

- 電球が切れていない場合は、電気系統の異常が考えられますので、Honda販売店で点検を受けてください。
- ライト類以外の電気装置が作動しないときは、電気系統の異常が考えられますので、Honda販売店で点検を受けてください。

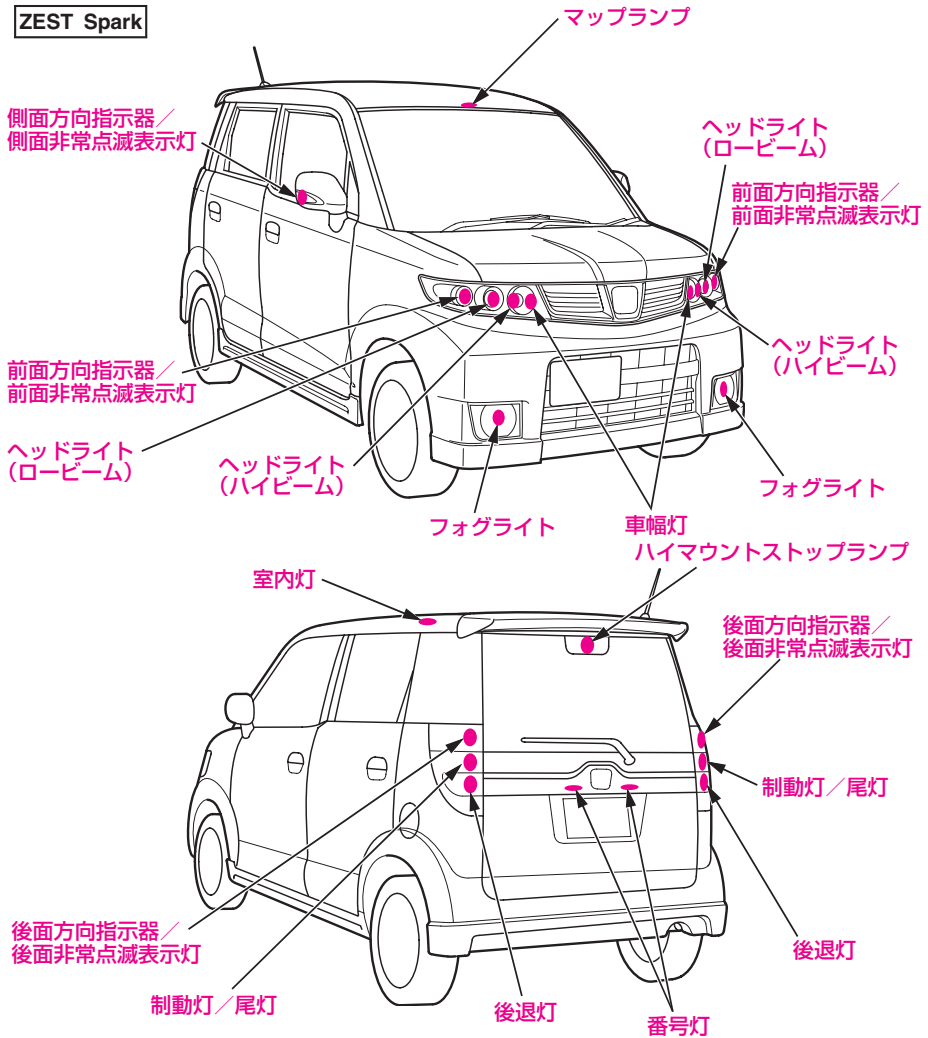


●電球(バルブ)の交換

ヒューズが切れていないのにライト類が点灯しないときは、電球切れが考えられます。電球を点検し、切れているときは交換してください。



ZEST Spark





🎓 知識

●ランプ本体やレンズを外すときは、ボディに傷を付けないように注意してください。

●電球を交換するときはワット(W)数の違う物を使わないでください。

電球のワット数 →359ページ

●ハロゲンバルブはガラス球内部の圧力が高いため、落したり、物をぶつけたり、傷をつけたりすると破損してガラスがとび散ることがあります。

取り扱いには十分に注意してください。

また、ハロゲンバルブの電球の表面に手などが、触れないようにしてください。使用時電球が高温になるため、油などが付着すると寿命が短くなります。触れた場合は、中性洗剤の薄い水溶液を柔らかい布に含ませてよくふき取ってください。

●ヘッドライト、制動灯などのランプは、雨天走行や洗車などの使用条件によりレンズ内面が一時的に曇ることがあります。これはランプ内部と外気の温度差によるもので、雨天時などに窓ガラスが曇ると同様の現象であり、機能上の問題はありませぬ。

ただし、レンズ内面に大粒の水 droplet がついているときやランプ内に水がたまっているときは、Honda販売店にご相談ください。

ヘッドライトについて

ディスチャージヘッドライト装備車

ヘッドライトの電球切れの点検、交換は必ずHonda販売店で行ってください。

⚠️ 注意

●ディスチャージヘッドライトは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いや分解を行うと感電するおそれがあります。

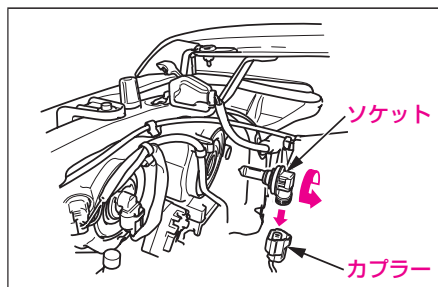
ヘッドライト(ロービーム)

ZEST Spark

ハロゲンヘッドライト装備車

ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →301ページ
ソケットを左へ回して外し、カプラーのツメを押しながら電球を抜き取ります。

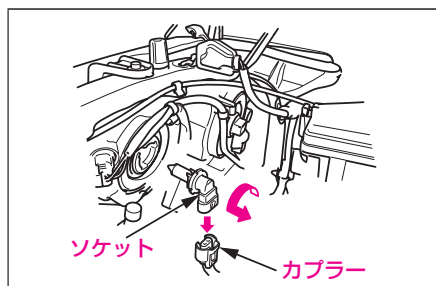


ヘッドライト(ハイビーム)

ZEST Spark

ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →301ページ
ソケットを左へ回して外し、カプラーのツメを押しながら電球を抜き取ります。





ヘッドライト(ハイ/ロービーム)

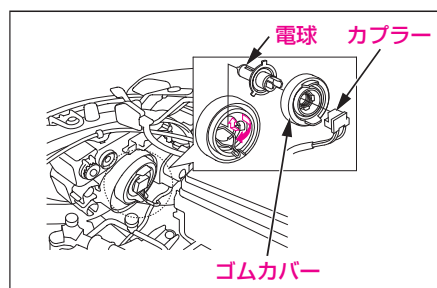
ZEST

ハロゲンヘッドライト装備車

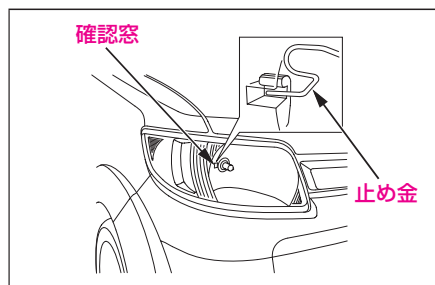
ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →301ページ

- ①カプラーを抜き取ります。
- ②ゴムカバーを外します。
- ③止め金を外し、電球を外します。



止め金の状態はヘッドライト部の確認窓より確認できます。



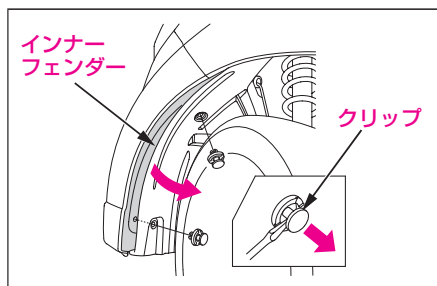
フォグライト

フォグライト装備車

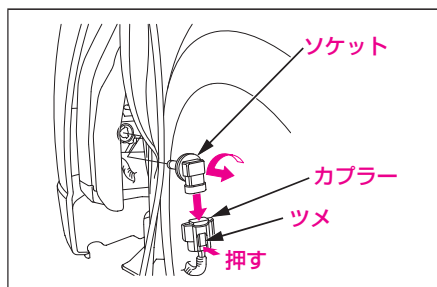
ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →301ページ

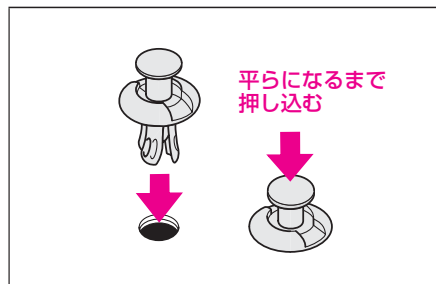
- ①交換する側と反対にハンドルをいっぱいに切ります。
- ②クリップを外してインナーフェンダーをめくりま



- ③ツメを押しながらカプラーを外し、ソケットを左に回して外します。



インナーフェンダーを固定するときは、クリップの中央部のピンを起こしたままインナーフェンダーに差し込み、ピンを平らになるまで押し込みます。

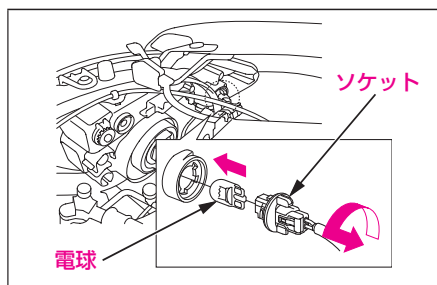




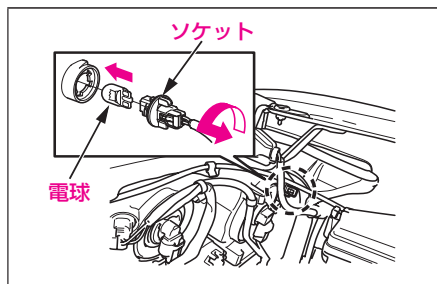
前面方向指示器／前面非常点滅表示灯

ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。

ZEST



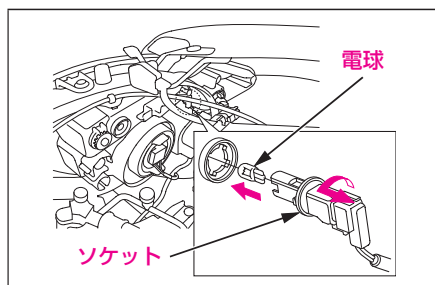
ZEST Spark



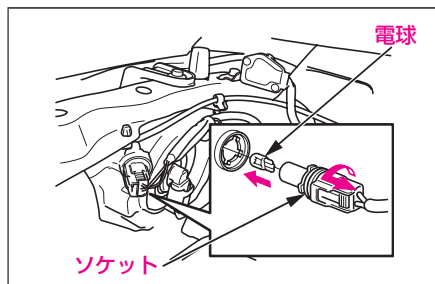
車幅灯

ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。

ZEST



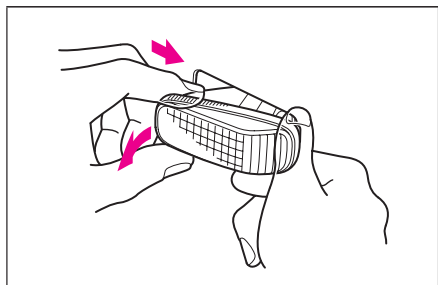
ZEST Spark



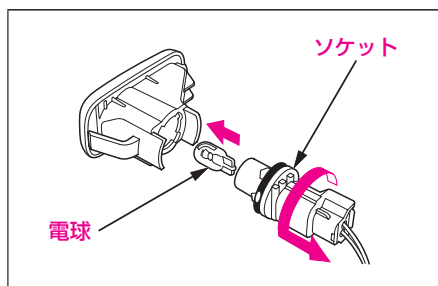
側面方向指示器／側面非常点滅表示灯

ZEST

①ランプ本体を後方に押して外します。



②ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。

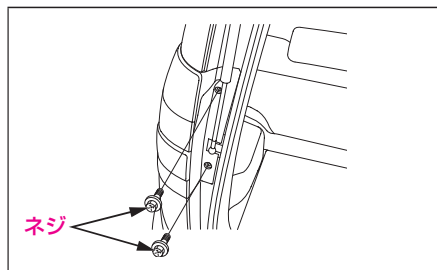


ZEST Spark

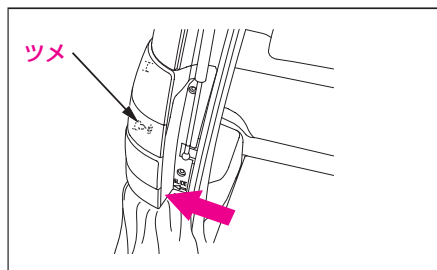
電球切れの点検、交換は、Honda販売店にご相談ください。

制動灯／尾灯、後面方向指示器／後面非常点滅表示灯、後退灯

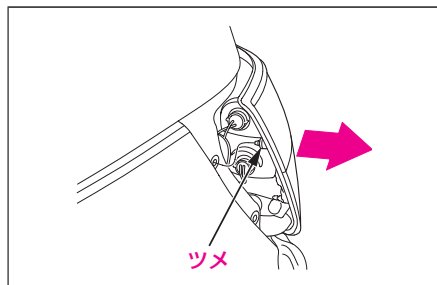
①ランプ本体を固定しているネジを外します。



②ランプ本体の下部を外側に押して、ツメを外します。

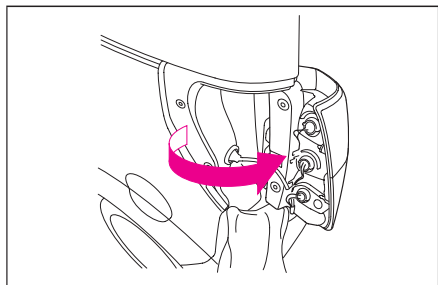


③ランプ本体を外側に引いて、ツメを外します。

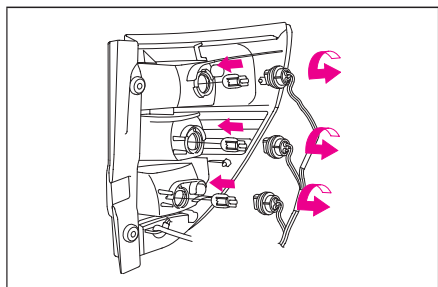




- ④ランプ本体を回転させながら、外します。

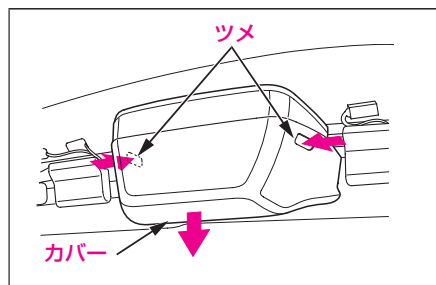


- ⑤ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。

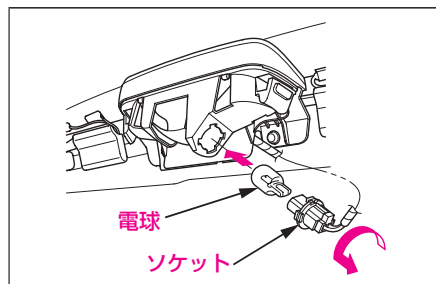


ハイマウントストップランプ

- ①カバーのツメを押しながらカバーを外します。

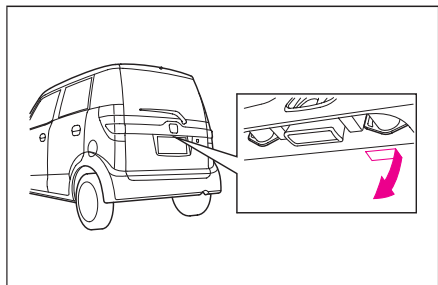


- ②ソケットを左に回して外し、電球を抜き取ります。



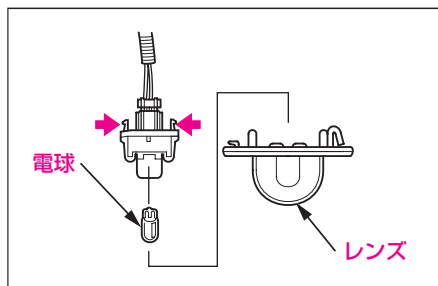
番号灯

①側面を押し、ランプ本体を外します。



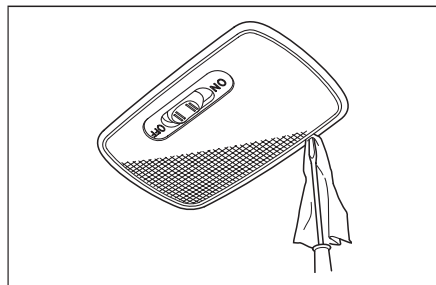
②ツメを押してレンズを外します。

③電球を抜き取ります。

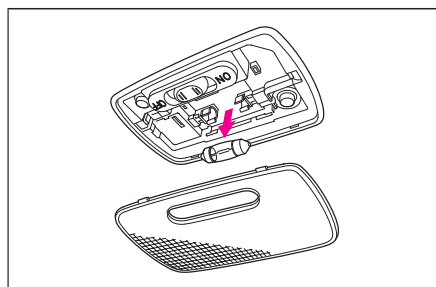


室内灯

①レンズを外します。



②電球を抜き取ります。





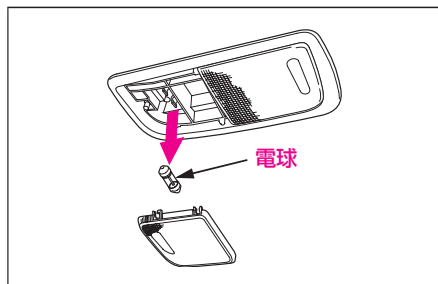
マップランプ

タイプ別装備

- ①レンズを押してすきまを作り、ドライバーを差し込んでレンズを外します。



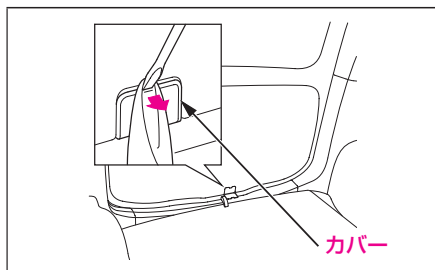
- ②電球を抜き取ります。



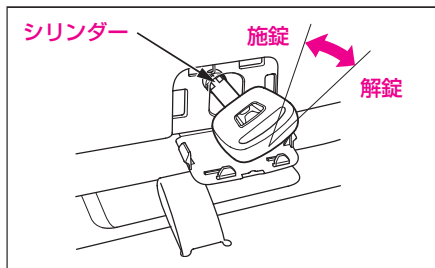
テールゲートの解錠ができないとき

万一、テールゲートが解錠できなくなった場合は、応急処置としてテールゲート解錠シリンダーにキーなどを差し込み矢印の方向に回して解錠してください。

- ①テールゲートのカバーにドライバーを図のように差し込んでカバーを開けます。



- ②シリンダーにキーなどを差し込み右に回し、テールゲートを解錠します。
テールゲートの開閉 →54ページ



テールゲート解錠シリンダーを左に回すと施錠します。

知識

- 応急処置後はHonda販売店で点検を受けてください。

キーの電池が消耗したとき

電池交換の際は、破損などのおそれがあるため、Honda販売店での交換をおすすめします。

注意

- 電池および取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。
飲み込むと、傷害を受けるおそれがあります。



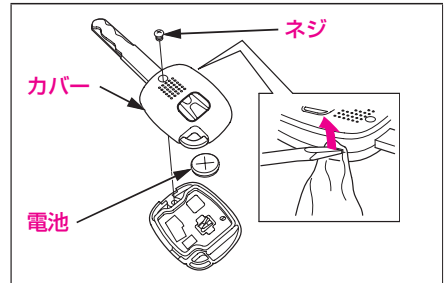
🎓 知識

- 液漏れなどを防ぐため、電池の⊕極と⊖極は正しく取り付けてください。
- 電池交換の際は、カバーを確実に取り付けてください。確実に取り付けられていないと、耐水性能の低下や故障の原因となります。
- 電池はHonda販売店または時計店、カメラ店などでお求めください。

●キーレスエントリー一体キーの電池交換

Hondaスマートキーシステム非装備車
使用電池…………… ボタン電池CR1220

ネジを外して、カバーに傷を付けないようにマイナスドライバーに布を巻いてカバーを外し、電池を交換します。



●Hondaスマートキーの電池交換

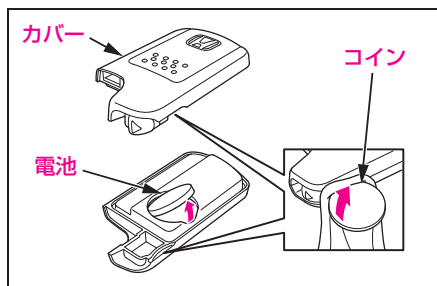
Hondaスマートキーシステム装備車

使用電池…………… ボタン電池CR2032

①内蔵キーを取り出します。

内蔵キーの取り出しかた →43ページ

②カバーに傷を付けないようにコインに布を巻いてカバーを外し、電池を交換します。



Hondaスマートキーで エンジンスイッチを 操作できないとき

Hondaスマートキーシステム装備車

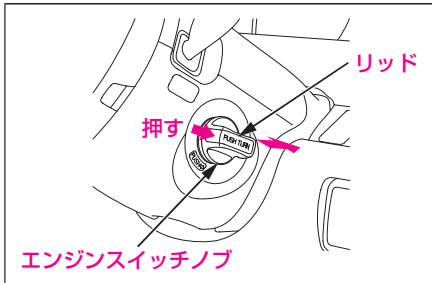
Hondaスマートキーによるエンジンスイッチの操作や、エンジンの始動ができない場合は、内蔵キーを使ってエンジンスイッチの操作や、エンジンの始動をすることができます。

内蔵キーの取り出しかた →43ページ

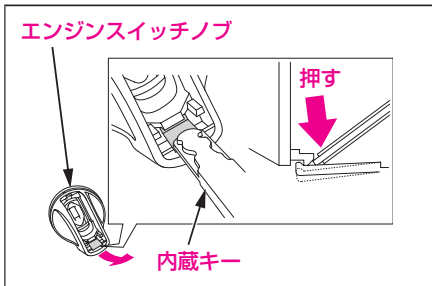


●内蔵キーの差し込みかた

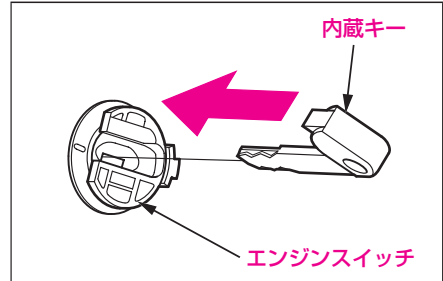
①リッドの手前側を押しながら、リッドを外します。



②エンジンスイッチノブの内側のツメを、内蔵キーの先端で押して、エンジンスイッチノブを外します。



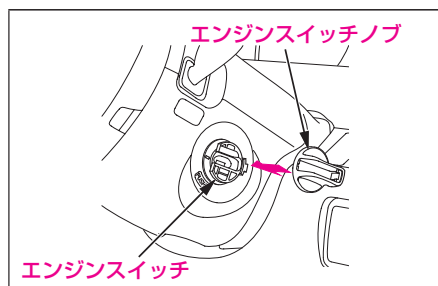
③エンジンスイッチに内蔵キーを図の向きで差し込みます。



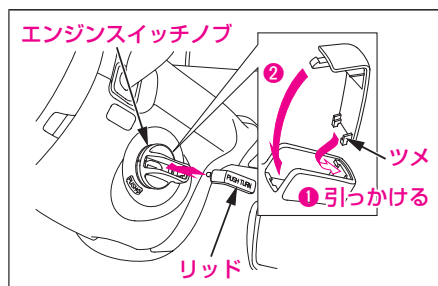
キーを使ったエンジンスイッチの操作
→124ページ

エンジンスイッチノブの取り付け

- ①エンジンスイッチにエンジンスイッチノブを取り付けます。



- ②リッドのツメをエンジンスイッチノブに引っかけて、取り付けます。



6

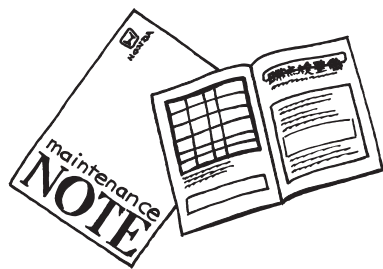
車の手入れ

- 点検・整備について……………316
- 簡単な整備
 - タイヤについて……………318
 - ワイパーブレードラバー
の交換……………322
- 日常の手入れ……………324
 - 外装の手入れ……………326
 - 内装の手入れ……………330
 - アルミホイールについて……………332
- 車にあった部品の使用……………334

点検・整備について

車は走行するにしたいが、また時間が経過するとともに部品の劣化や摩耗などが進んでいき、適切な点検整備を行わないと、安全・快適に乗っていただけなくなるばかりか大気汚染や騒音の増加などを引き起こすことがあります。

このようなことから点検整備が必要であり、ドライバー（運転者）は点検整備を実施することが法律でも義務づけられています。



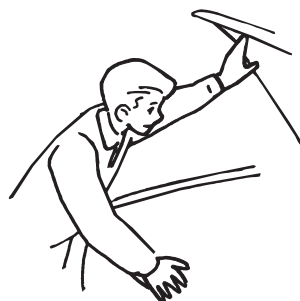
詳しくは、別冊のメンテナンスノートに記載してありますので、よくお読みになり必ず点検整備を行ってください。

●点検整備の種類

日常点検

日常の車の使用状況に応じて、お客様の判断で適時行う点検で、お客様自身で実施が可能な項目となっています。

点検時期の目安としては長距離走行前や洗車時、給油時などに実施します。





法定定期点検

年間走行距離が10,000 km程度の標準的な使用を前提に、12か月および24か月毎に実施する点検です。法律で定められているものと、Hondaが指定するものがあります。



その他

新車時の無料点検や定期交換、厳しい使われかたをしたときの点検整備があります。



簡単な整備

「簡単な整備」を実施したときは、メンテナンスノート点検整備記録簿のメンテナンスレコードに記録してください。

タイヤについて

タイヤの異常摩耗、亀裂、損傷および指定外の空気圧は、乗り心地、操縦性、タイヤの寿命を損ないます。また、摩耗したタイヤは雨天時の高速走行で通常よりもハイドロプランニング現象を起こしやすくなります。

- 安全のため、こまめに点検を行ってください。

また、必ず同一指定サイズ、同一種類のタイヤをお使いください。

⚠ 警告

- 次のようなタイヤは使わないでください。
コントロールを失うことがあり、思わぬ事故につながります。
 - 摩耗限度を超えたタイヤ。
 - 指定空気圧に調整されていないタイヤ。

タイヤの空気圧
→363ページ

⚠ 注意

- タイヤの空気圧を調整するときは、規定圧力を守ってください。
空気を入れ過ぎると、タイヤが破裂しけがをするおそれがあります。



●4WD車は、四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合の異なるタイヤを混用すると動力伝達装置に悪影響を与えます。

摩耗限界表示 (ウェアインジケーター)

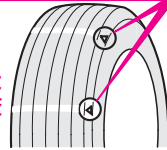
ウェアインジケーターが表れたらタイヤを交換してください。

- ウェアインジケーターは、タイヤの接地面にあり、他の部分より溝が1.6 mmだけ浅くなっています。

ウェアインジケーターの位置を示すマークの代表例です



ウェアインジケーターが表われたとき(タイヤの溝がなくなったとき)は交換



●位置交換
(タイヤローテーション)

5,000 kmごとにタイヤの位置を交換します。

- 同じ位置で長く走ると偏摩耗し、タイヤの寿命を縮めるだけでなく走行性、制動力にまで悪影響を与えます。

- 応急用スペアタイヤは、位置交換に使わないでください。
- 前輪と後輪でタイヤの空気圧が異なるので、位置交換後は必ず空気圧を調整してください。

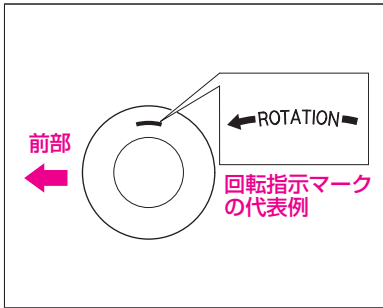
タイヤの空気圧

→363ページ

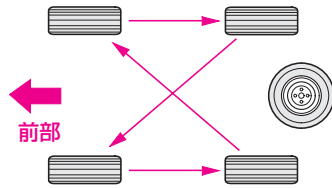


タイヤ回転指示マーク

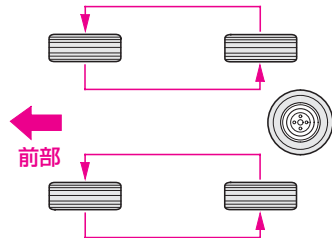
タイヤの性能上、回転方向が指定されているタイヤには、タイヤ側面に回転指示マークがあります。回転指示マークが前部へ向くように取り付けてください。



回転指示マークがないタイヤの場合



回転指示マークがあるタイヤの場合



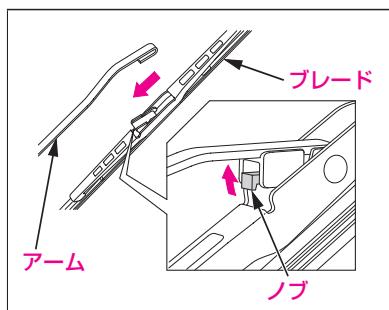
ワイパーブレード ラバーの交換

ラバーが傷んでいると、拭きむらがあるばかりかウィンドーガラスを傷つけることがあります。

ワイパーブレードを外したときはアームを倒さないでください。また、アームを起こしているときはワイパーを作動させないでください。ガラスやボンネットに傷がつくことがあります。

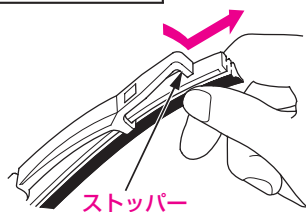
① フロントワイパー

ノブを押し上げながら、アームからブレードをスライドさせて外します。

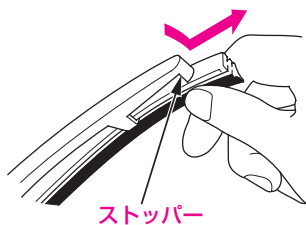


②ラバーの先端部をブレードのストッパーから外れるまで引き、そのままラバーをブレードから引き抜きます。

フロントワイパー

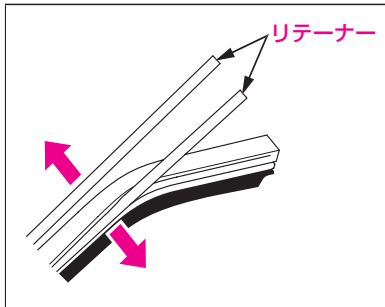


リヤワイパー

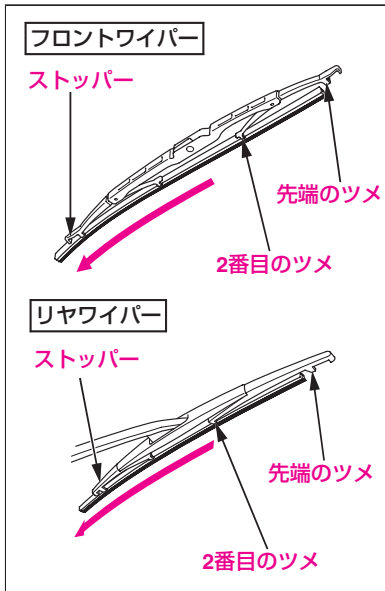




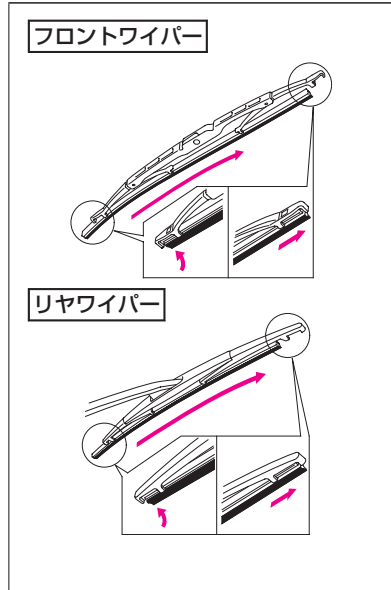
- ③引き抜いたラバーからリテーナーを外し、新しいラバーに取り付けます。



- ④ラバーをブレードの2番目のツメからブレードに沿って差し込み、ラバーをブレードのストッパーから約2 cm引き出します。



- ⑤ブレードの先端のツメにラバーを通します。
⑥ブレードの先端のストッパーにラバーを戻して固定します。



- ⑦ **フロントワイパー**
ブレードをアームに取り付けます。

日常の手入れ

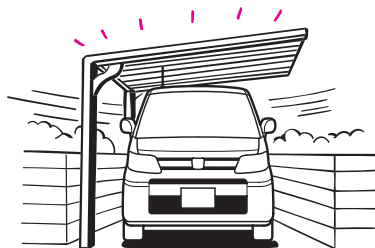
走行後は

- 塗装面に付着したほこりを毛ばたきなどではらい落としましょう。
- とび石などによる塗装面の傷は錆の原因となります。見つけたら早めに補修してください。



保管、駐車は

- 風通しのよい車庫や、屋根のある場所をおすすめします。





洗車を忘れずに

- 少なくとも月に一度は洗車しましょう。
- 次の場合は、必ず洗車してください。
 - 凍結防止剤を散布した道路を走行したとき、海岸地帯を走行したとき。
錆の原因となるので車体の下回り、フェンダーの内側を念入りに洗ってください。
 - コーラタール、ばい煙、鳥のふん、虫、樹液などがついたとき。
化学変化で塗装面にむらができるので、中性洗剤で洗ってから水で完全に流し、必要に応じてポリシングワックス(ワックス乳液)で磨いてください。
ポリシングワックスは、Honda 純正ケミカル用品をお使いください。

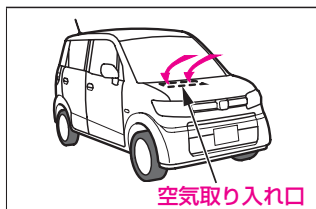


外装の手入れ

●洗車のしかた

- 十分に水をかけながら、下回り、足まわりの汚れを落とします。
- 塗装面は屋根から順に下のほうへ水をかけながら、スポンジかセーム皮のような柔らかい物で洗います。
- 汚れがひどいところは中性洗剤で洗い、さらに水で完全に洗い落とします。
- 水が乾かないうちに拭き取ります。

- 故意に空気取り入れ口やエンジンルーム内に水をかけないでください。
故障の原因になります。



自動洗車機を使うとき

- ドアミラーを格納し、ルーフアンテナを取り外してから洗車してください。

ルーフアンテナの外しかた →212ページ

- ホイールカバー装備車は、自動洗車機のホイール専用ブラシを使わないでください。十分水をかけスポンジまたはセーム皮のような柔らかい物で洗ってください。

- 自動洗車機を使うと、ブラシの傷につき光沢が失われたり、劣化を早めることがあります。

高圧洗浄機を使うとき

洗車ノズルと車体の距離を十分に離して洗車してください。ウィンドーまわりは、特に注意して行ってください。近づけすぎると室内へ水が侵入することがあります。

エンジンルームには水をかけないでください。

故障の原因になります。



●ワックスをかけるとき

月に一回程度または水をはじかなくなったときに行います。

洗車したあと、日陰か車体表面が体温以下になっているときにワックスをかけます。

- ワックスはHonda純正ケミカル用品をお使いください。



- みがき粉(コンパウンド)入りのワックスは使わないでください。
塗装面に細かい傷が残ることがあります。

●樹脂塗装部品 (バンパーなど)の手入れ

ガソリン、オイル、ラジエーター液、バッテリー液などが付着すると、しみの発生や塗膜がはがれる原因となります。

すみやかに柔らかい布で拭き取ってください。

- 樹脂塗装部品の傷の補修をする場合は、Honda販売店にご相談ください。不適當な塗料を使うと塗膜を傷めます。

●ガラスの手入れ

ガラスの油膜を取るときは、ガラスクリーナーをお使いください。

- ガラスクリーナーはHonda純正ケミカル用品をお使いください。

はっ水ガラスについて

タイプ別装備

前席ウィンドー(ドアガラス)にはっ水膜がコーティングしてあり、水滴をはじきます。

🎓 知識

- 水滴をはじく効果の持続時間には限りがありますが、できるだけ長持ちさせるために次のことをお守りください。
 - 前席ウィンドーが汚れているときは、水洗いをするか柔らかい湿った布などでふき取ってください。
また、泥などの汚れがひどいときは、前席ウィンドーの開閉をなるべく行わないでください。
 - みがき粉(コンパウンド)入りガラスクリーナーやワックス、洗剤等は使わないでください。
 - 金属製の物で霜取りなどを行わないでください。
 - 自動洗車機を使うときは、先に泥などの汚れを落してから行ってください。

🎓 知識

- ガラスクリーナーを使うと一時的に水はじきが悪くなる場合がありますが、水洗いをすれば元に戻ります。
- 水はじきが悪くなったときは、Honda販売店にご相談ください。

リヤガラスの清掃をするとき

ガラスの内側に電熱線やアンテナ線(Hondaインターナビシステム装備車)が装着されていますので、これに沿って柔らかい布で拭いてください。



●アクアクリンミラー (親水ミラー)の回復作業

タイプ別装備

ミラー表面に汚れなどが付着して、一時的に親水効果が低くなる場合がありますが、異常ではありません。数日間の日射をすることで親水効果が回復しますが、早く回復させたいときは次の回復作業を行ってください。

・点検

ミラー表面に散水し、水滴にならず薄い水膜(親水状態)になることを確認します。親水状態になっていない場合は、洗浄作業を行います。親水状態になっている場合は、紫外線照射を行います。

・回復作業

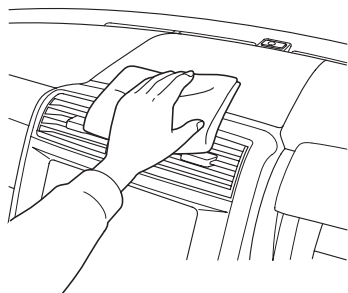
- ①ミラー表面を水洗いし、汚れを落とします。
- ②水を含ませたきれいな布で、汚れを落とします。
- ③それでも汚れが落ちない場合は、純正ガラスクリーナーや家庭用中性洗剤などを使用して、柔らかい布を使ってミラー表面を洗浄後、十分な水で洗浄剤を洗い流してください。

・紫外線照射

屋外に車両を5～9時間ほど放置し、ミラー表面に太陽の光を当てます。

内装の手入れ

- ①中性洗剤の水溶液を柔らかい布に軽く含ませて、汚れを落とします。
 - 飲食物などをこぼしたときは、すぐに汚れを落としてください。
- ②真水を含ませた柔らかい布で、残った洗剤分をきれいに拭き取ります。
- ③直射日光を避け、風通しのよい日陰で乾燥させます。



- 室内に水をかけないでください。オーディオやスイッチなどの電装品に水がかかると故障の原因となります。



●ケミカル類、液体芳香剤について

取扱方法や成分を確認の上、取り扱いには十分にご注意ください。

⚠ 注意

- オーディオやスイッチなどの電装品にシリコン系のスプレーを塗布しないでください。故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。万一、電装品にシリコン系のスプレーを塗布したときは、Honda販売店にご相談ください。

- ケミカル類、液体芳香剤はその成分によっては、樹脂部品、布材の変色、しみ、ひび割れを起こすことがあります。次のことに注意してください。

- ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶剤は使わないでください。

また、ケミカル類には、これらの成分が含まれているおそれがあります。

- ケミカル類を使用したあとは、必ず乾いた布で軽く拭き取ってください。

また、使用した布はそのまま樹脂部品、布材の上に長時間放置しないでください。

- 液体芳香剤はこぼさないように、容器を確実に固定してください。

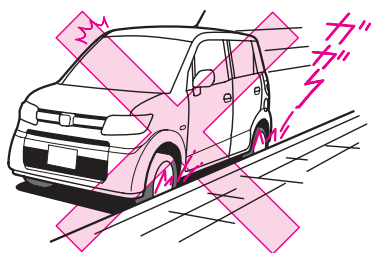
芳香剤の使用にあたっては固形タイプのものをおすすめします。

アルミホイールについて

アルミホイール装備車

アルミホイールは一般的なスチールホイールと取り扱いかたが異なります。

アルミホイールの特性を維持するため、必ず次のことをお守りください。



●取り扱い

- この車専用のホイールをお使いください。専用以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。ホイール交換に際しては、必ずHonda販売店にご相談ください。
- パンク修理などでホイールを取り付け直した際には、念のため1,000 km走行時にホイールナットのゆるみの有無を点検してください。
- アルミホイールは傷つきやすいので歩道の縁石などに乗り上げたり、すり当てたりすることを避けてください。
- バランスウェイトやバルブはHonda純正のアルミホイール専用部品をお使いください。ホイールに傷をつけたり、機能を損なうことがあります。
- タイヤチェーンを装着するときは、正しく装着してください。ホイールに対して片寄ったり、ゆるかったりするとホイールに傷をつけるおそれがありますので注意して装着してください。



●手入れ

- アルミホイールは、塩分や汚れを嫌いますので、海水や道路凍結防止剤などが付いたときには、スポンジに中性洗剤を含ませ、汚れを早めに落としてください。
- ホイールの光沢を維持するため、時々ワックスがけをしてください。
- アルミホイールは傷つきやすいので、砂入り石鹸や硬いブラシを使わないでください。高速洗車機（ホイール専用ブラシ付きの物）によるホイールの洗浄は避けてください。
- スチーム洗浄などで、熱湯がホイールに直接かからないようにしてください。
光沢を失うおそれがあります。

車にあった部品の使用

車の性能、品質を維持するために、Honda車に最も適したHonda純正部品をお使いください。

純正部品は厳しい検査を実施し、Honda車に適合するように作られています。お求め、装着に際しては、Honda販売店にご相談ください。

- 純正部品には下のマークがついています。



- Honda純正部品以外の車の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。
適正な性能や機能を発揮しなかったり、思わぬ事故のもとになったりすることがあります。
- 車の改造はしないでください。
不正改造は、法律に触れることはもちろん思わぬ事故を起こす場合があります。

7

車との上手なつきあいかた

●積雪・寒冷時の取り扱い

運転するまえ	336
運転するとき	338
駐車するとき	343
冬期の手入れ	344

●こんなときは

雨の日の運転	348
夏場の取り扱い	350

●環境にやさしい

省エネドライブを するために	352
-------------------	-----

積雪・寒冷時の取り扱い

運転するまえ

●車に積もった雪や着氷は 取り除く

屋根に積もった雪

走行時に屋根に積もった雪がすべり落ち視界の妨げになるなど危険です。走行する前に取り除いてください。

- 氷結している部分を無理に取り除くと塗装などを傷めます。氷が溶けてから取り除いてください。



ガラス面の雪や霜

雪や霜を落として視界を確保してください。

- プラスチックの板などを使うとガラスに傷をつけずに落とすことができます。

●**アクアクリーンミラー装備車**

ドアミラーに付着した雪や霜は、ヒートドドアミラースイッチを“ON”にするか、温水や水道水を使って溶かしてください。解氷剤を使ったり、プラスチックの板を使って削り落とすと、ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。

ヒートドドアミラー
→82ページ

足まわりの着氷

足まわりなどに氷塊が付着している場合は、部品を損傷しないように十分注意して取り除いてください。

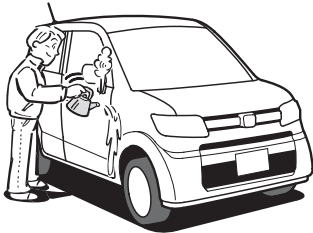


●凍結しているとき

ドアの凍結

無理に開けるとドアまわりのゴムがはがれたりするので、お湯をかけて氷を溶かしてから開けてください。

- ドアキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結すると、キーが差し込めなくなります。



お湯をかけたあとは、凍結防止のために水分をよく拭き取ってください。

ワイパーの凍結(ガラス面が着氷、積雪しているとき)

ワイパーブレード(ゴム部)を損傷したり、モーターの故障となりますので、氷や雪を取り除いてから動かしてください。

寒冷地用ワイパーブレードを装着する際は、Honda販売店にご相談ください。

寒冷時以外は通常のワイパーブレードに戻してください。

●乗車するとき

靴にこびりついた雪をよく落としてから、乗車してください。

- ペダル類を操作するときに滑ったり、室内の湿気が多くなりガラスが曇ったりすることがあります。

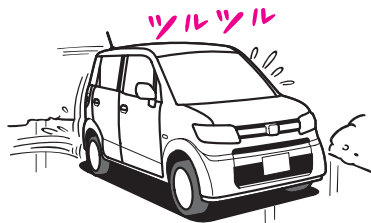


運転するまえに

ペダル類やハンドルの動きが円滑かどうか確認してください。

運転するとき

- 雪道や凍結路では、たいへん滑りやすくなっているので、速度を落とし車間距離を十分とって運転しましょう。
また、ハンドルやブレーキの操作は特に慎重にしてください。
 - 急加速、急減速、急ブレーキや急ハンドルは横すべりを起こして方向性を失います。



- 冬用タイヤ、タイヤチェーンを装着して走行してください。

チェーンサイズ→340ページ
タイヤチェーンの取り付けかた
→341ページ

- 冬用タイヤを装着するときは、四輪とも同じ種類のものに交換してください。
- 地区条例により違いがありますので、その地区の条例に従ってください。

- 冬用タイヤを装着したときには、安全のため高速走行は避けてください。



●ブレーキの効きについて

ブレーキ装置に付着した雪や水が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。

その際には、前後の車に十分注意して、ブレーキペダルを軽く踏みながら低速で走行し、ブレーキのしめりを乾かしてください。



●ブレーキの効きが回復しないときは、ブレーキ系統に異常が考えられますので、ただちにHonda販売店で点検を受けてください。

●ウォッシャー液を噴射するとき

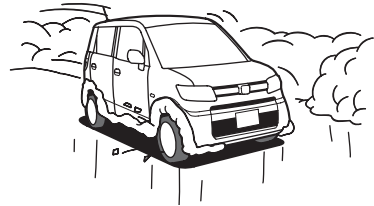
先にデフロスターを使ってフロントガラスを暖めてからウォッシャー液を噴射します。

⚠注意

●寒冷時はフロントガラスが暖まるまでウォッシャー液を噴射しないでください。ウォッシャー液が凍りついて視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●ハンドルのきれについて (タイヤまわりの着氷)

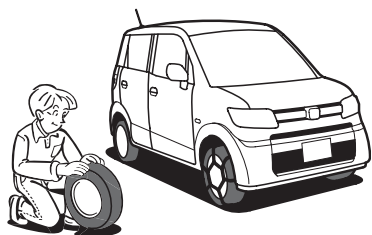
フェンダー裏側に付着した雪が氷結し、次第にたい積してハンドルのきれが悪くなる場合があります。ときどき確認し、着氷が大きくなる前に取り除いてください。



●パンクしたとき (タイヤチェーン装着時)

前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪に付け、外した後輪タイヤを前輪に付けてタイヤチェーンを装着します。

- 応急用スペアタイヤには、タイヤチェーンは装着できません。



●タイヤチェーンについて

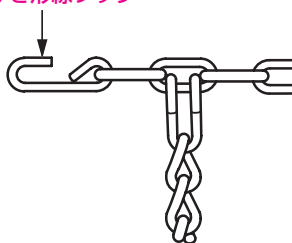
推奨タイヤチェーン

お求めはHonda販売店へお申し付けください。

タイヤサイズ	適合チェーンサイズ
155/65R13 73S	スチールチェーン 45170(新JIS)
165/55R14 72V	Honda純正 スチールチェーン

スチールチェーンは内側のフック形状が、かぎ形線フックのものをお使いください。

かぎ形線フック





- タイヤチェーンはタイヤに合った適正な物をお使いください。

推奨タイヤチェーン以外の物を使うと、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

標準的なタイヤチェーンの 取り付けかた

タイヤチェーンは、駆動輪の前輪に装着してください。

4WD車の場合も前輪駆動を主とした四輪駆動なので、チェーンは前輪に装着してください。

後輪には、タイヤチェーンを装着しないでください。

- タイヤチェーンに付属の取扱説明書にしたがって、正しく取り付けてください。ホイールに対して片寄ったり、ゆるかったりするとホイールやブレーキ装置に傷をつけるおそれがありますので注意して装着してください。

- タイヤチェーンは平らな所で他の交通に十分注意して取り付けてください。

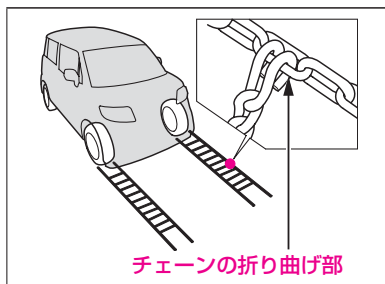
必要に応じて非常点滅表示灯などを使ってください。

- タイヤチェーンを取り付けたときには、安全のため雪道、凍結路では**30 km/h**以下の速度で運転してください。なお乾燥路面ではタイヤチェーンを装着したままで走行するのは避けてください。チェーンの摩耗を早めます。

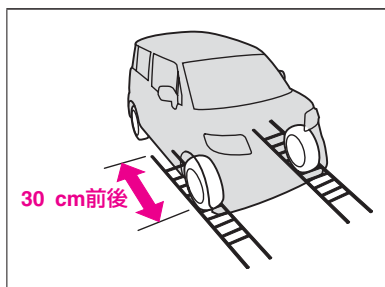
- 応急用スペアタイヤには、タイヤチェーンは装着できません。

チェーン装着時に前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これに標準タイヤ用のタイヤチェーンを装着してください。

- ①前輪を直進状態にします。
- ②チェーンの折り曲げ部が下側になるようにしてチェーンを前輪のすぐ前に敷きます。

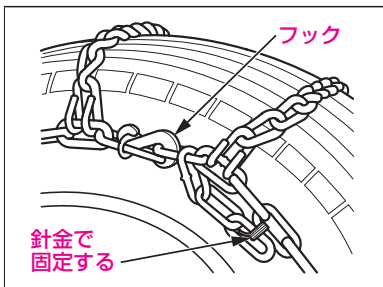


- ③先端のフックから**30 cm**前後の位置まで前輪を移動させます。

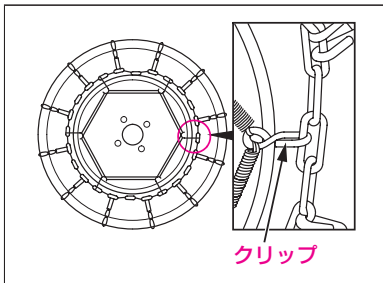




- ④チェーンをタイヤにまきつけて
いっぱい引き、内側のフック
を先に連結して次に外側のフック
を連結します。
- ⑤連結してチェーンが余った場合
は、ボディなどに当たるのを防
ぐために針金で固定します。



- ⑥チェーンバンドのクリップを外
向きにしてチェーンをいっぱい
に張ります。

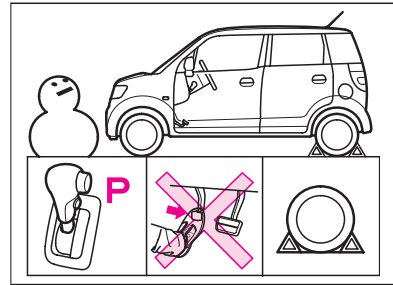


- ⑦試走してチェーンのゆるみ、は
ずれなどがいないかを確認しま
す。

駐車するとき

パーキングブレーキの凍結を防ぐた
めに、パーキングブレーキは使わな
いください。

セレクトレバーをPに入れます。
石などで輪止めをしておきます。



●屋外に駐車するとき

- エンジンの冷えすぎを防ぐために、車の前部を風下や日の当たる方向に向けて停めてください。
 - エンジンが冷えすぎると始動しにくくなることがあります。
- 落雪や積雪を避けるために、軒下や樹木の下などには停めないでください。
 - 車の屋根などがへこむことがあります。
- ワイパーアームは起こしてください。
 - 雪の重みでアームの取り付け部がこわれることがあります。

●長期間使わないで屋外におくとき

塗装面の保護とドアまわりの凍結を防ぐために、ボディカバーを使ってください。

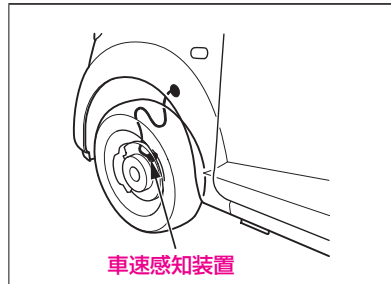
⚠注意

- 格納するとき、エンジン部を毛布で覆ったり、ラジエーターのまわりに段ボールや新聞紙をはさみ込んだりしないでください。
そのまま走行すると、火災のおそれがあります。

冬期の手入れ

●雪道走行後の手入れ

- フェンダー裏側や足まわりに付着した泥、雪は周囲の部品を損傷しないように取り除いてください。足まわり(前、後輪の4か所)に車速感知装置が取り付けられていますので、傷をつけないように特に注意してください。



- 積雪時には道路に凍結防止剤がまかれていることがあります。錆の原因になりますので、走行後はすぐに洗車してください。特に下回りは念入りに行ってください。



●点検・整備

バッテリーについて

気温が下がるとバッテリーの性能が低下し、エンジン始動に支障をきたすことがありますので、液量、比重の確認をし、必要に応じて液の補給や補充電をしてください。

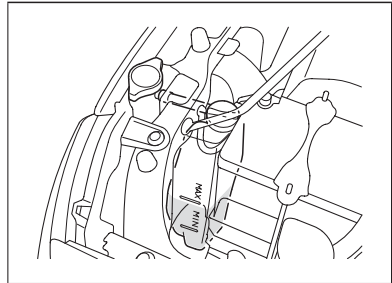
エンジンオイルについて

冬期はオイルの劣化が激しくなります。

冬期に主として短距離、または市街地を運転される方は、早めに交換してください。

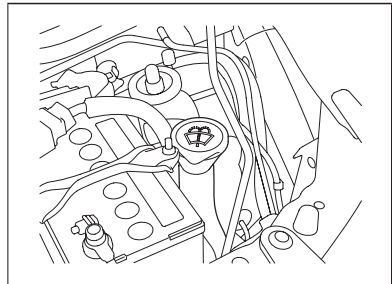
冷却水について

冷却水の凍結を防ぐために点検してください。



ウォッシャー液について

ウォッシャー液の凍結を防ぐために、ウォッシャー液の濃度を上げてください。



-
- 点検方法はメンテナンスノートを参照し、交換はHonda販売店にご相談ください。



A large rectangular area with a pink border, containing 15 horizontal dashed lines for writing. A vertical solid line is on the left side of this area.

こんなときは

雨の日の運転

雨の日は視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なるので通常より注意深い運転が必要です。

- 急加速、急ブレーキや急ハンドルを避け、晴れの日よりも速度を落とし、車間距離を十分にとって運転しましょう。
- ハイドロプレーニング現象に注意しましょう。
- 雨の降り始めの舗装道路は滑りやすいので特に気を付けましょう。
- 冠水路などの深い水たまりは走行しないでください。

エンジンの破損や電装品の故障および車両故障につながるおそれがあります。

警告

- 滑りやすい路面では、急加速、急ブレーキや急ハンドルは避けてください。
車のコントロールを失い思わぬ事故につながります。

ハイドロプレーニング現象とは

路面が水でおおわれているところを高速で走行したときに、タイヤと路面の間に水の膜ができ、タイヤが浮いた状態になることをいいます。

- このような状態になると、ハンドルやブレーキが効かなくなり、非常に危険です。

**●ガラスの曇りをとりたいとき**

ガラスが曇って外が見にくいときは、エアコンのデフロスターを使って曇りをとります。

リヤガラスの曇りは

リヤデフロスタースイッチを押して、曇りをとります。

●ガラスの油膜をとりたいとき

油膜があると、雨の夜は対向車のライトなどが乱反射します。ガラスクリーナーを使ってガラスの表面をきれいにします。

- ガラスクリーナーはHonda純正ケミカル用品をお使いください。

●ワイパーの拭きむらがあると
き

ワイパーブレードのラバーが傷んでいると、拭きむらが出て視界の妨げとなります。また、ガラス面を傷つけることがありますので、早めに交換してください。



夏場の取り扱い

●エアコンの上手な使いかた

- 室内温度が高いときは、窓を開けて熱気を逃がしてからエアコンをかけましょう。
- エアコンの冷やしすぎは健康上良くありません。

●炎天下に駐車するときは

- ボディーに覆いをかけたり、ハンドルやシートにタオルなどをかけて、室内温度の上昇を抑えましょう。
- フロントガラスにアルミ光沢性の日除けバイザーを使うと、反射光が集光し、インストルメントパネルなどが変色、変形することがあります。

**●海から帰ってきたときは**

海に出かけた後は車も塩分を浴びています。錆の原因になりますので早めに洗車してください。下回りも念入りに洗いましょう。

●オーバーヒートを防ぐために

冷却水の量が不足しないように、こまめに点検します。

- 走行中、高水温警告灯が点灯した場合は、オーバーヒートのおそれがあります。安全な場所に停車してエンジンを冷やしてください。

オーバーヒートしたとき

→292ページ

環境にやさしい省エネドライブをするために

●点検整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正にしましょう。

■ 適正空気圧で50 km走ると50 kPa (0.5 kgf/cm²) 減のときに比べてガソリン 150 ccの節約。

▲ CO₂ 1250 g削減(650 km/月)

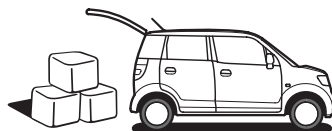


●タイヤの空気圧が低下すると走行抵抗が増加し、燃費に大きく影響します。また、冬用タイヤや幅広タイヤを装着したときも同様に燃費に影響します。

● unnecessary 荷物は降ろして走行しましょう。

■ 10 kgの荷物を降ろして50 km走ると、ガソリン 15 ccの節約。

▲ CO₂ 130 g削減(650 km/月)



●エアコンは少し控えめにしましょう。

室内温度が高いときは、窓を開けて熱気を逃がしてからエアコンをかけましょう。

■ エアコンを6分停止して、ガソリン 70 ccの節約。

▲ CO₂ 1340 g削減(3時間/月)

エアコン OFF



●エアコンは冷媒を循環するため、コンプレッサーをエンジンで駆動しており、エンジンに大きな負荷が発生します。それを補うため、燃料消費が多くなります。



●ヘッドライトやリヤデフロスターは電力を多く消費するため、不必要なときはスイッチを“OFF”にしてください。

●発電機はエンジンで駆動しており、消費電力が増加すると発電量が増加し、エンジンの負荷が大きくなり、それを補うため、燃料消費が多くなります。

●空ぶかしはしないようにしましょう。

■ 空ぶかしを1回やめて、ガソリン 6 ccの節約。

▲ CO₂ 1150 g削減(300回/月)



●長時間停車するときは、エンジンを停止してください。
また、長すぎる暖機運転をしないようにしましょう。

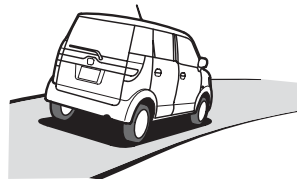
■ 5分間のアイドリングを止めて、ガソリン
65 ccの節約。

▲ CO₂ 420 g削減(10回/月)



●変速位置の選択は、走行速度や坂の勾配に合わせて適切に行ってください。

- ・通常はDで走行します。
- ・下り坂で速度が出すぎてしまうときは、D3スイッチONまたはDにし、エンジンブレーキを使います。



●下り坂などでエンジンブレーキを使う目的で、より低速のギヤを有効に使うと、燃料カットの時間が長くなり、燃費が良くなる場合があります。

●経済速度について

- 高速道路では100 km/hを80 km/hにして燃費10～30%の節約。
- 一般道路では法定速度(40～60 km/h)の範囲で一定走行すると燃費は良くなります。



●10・15モード燃費について

10・15モード燃費とは

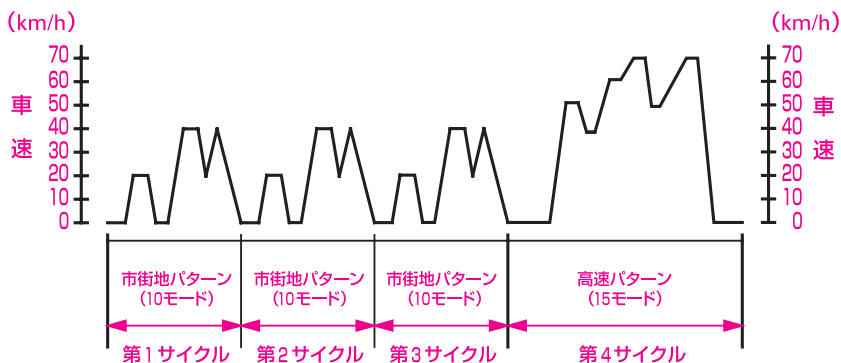
東京都内の幹線道路における平均的な走行形態の10モードと、高速走行や渋滞など大都市における走行形態を反映させた15モードを図のように

- 市街地パターン(10モード)を3回
- 高速パターン(15モード)を1回

の計4サイクルで走行したときの排出ガス量(g/km)を測定します。

このときに消費した燃料を10・15モード燃費(km/l)として表示しています。

*計測走行距離 約4.2 km、平均车速 22.7 km/h



10・15モード燃費の計測方法(国土交通省認可時 測定条件)

- 完全暖機状態 60 km/h 15分暖機後モード測定
- 走行抵抗設定 車両(空車)状態+110 kg(2名乗車分)
- 搭載電気機器“OFF”状態
- エアコン“OFF”で測定



●JC08モード燃費について

JC08モード燃費とは

10・15モードに比べ、より実際の走行に近くなるように新たに設けられた試験方法で、大都市圏での走行実態調査に基づいています。

JC08モードの大きな特徴は、

- 細やかな加速・減速を繰り返す速度変化を与えながら走行
- エンジンが冷えた状態からの走行が追加
(冷機状態：25%、暖機状態：75%)

などがあります。

一般に燃料消費率は、10・15モードに比べやや低い値になります。

*計測走行距離 約8.2 km、平均車速 24.4 km/h

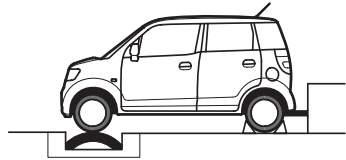
JC08モード燃費の計測方法(国土交通省認可時 測定条件)

- 完全暖機状態 60 km/h 15分暖機後モード測定
- 冷機状態からのモード測定
- 走行抵抗設定 車両(空車)状態+110 kg(2名乗車分)
- 搭載電気機器“OFF”状態
- エアコン“OFF”で測定

●モード燃費と実走行燃費との違い

モード燃費は図のようにシャーシダイナモメーター上で定められた試験条件のもとで行われた燃費値です。

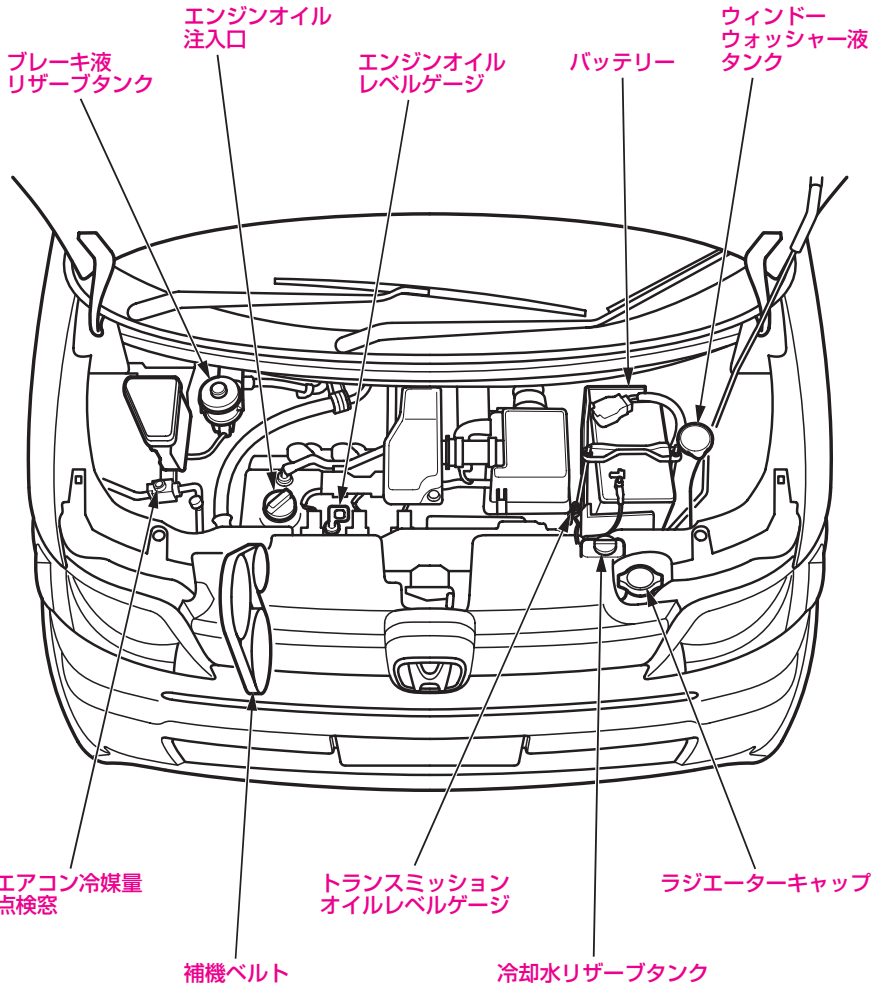
実際の走行時には気象、道路、車両、運転、整備などの状況が異なってきますので、それに応じて燃費が異なります。



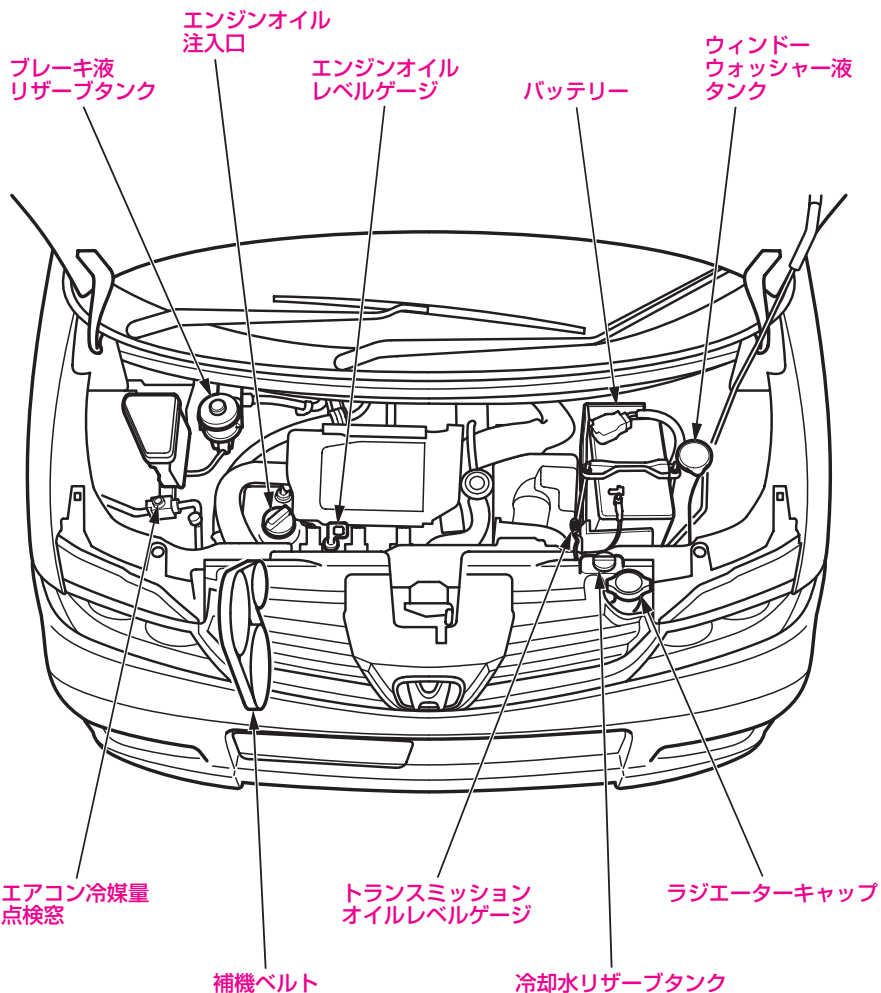
サービスデータ

ZEST

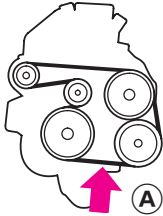
ZEST Spark



ZEST Spark(ターボ車)



点検整備については「メンテナンスノート」も合わせてご覧ください。

項 目		サ ー ビ ス デ ー タ		
ベルトのたわみ量	 <p style="text-align: right;">↓ の位置を押す</p> <p style="text-align: right;">(A)：補機ベルト (発電機、ウォーターポンプ、 エアコンディショナー)</p>			
	補機ベルト	8.5－9.0 mm [約98 N (10 kgf) の力]		
点火プラグ	タイプ	ゼスト、 ゼストスパーク ^{*1}	NGK	BKR6E-8S
		ゼストスパーク (ターボ車) ^{*2}	DENSO	K20PR-U8S
	電極のすき間 (基準値)	ゼスト、 ゼストスパーク	NGK	IFR6C-S
		ゼストスパーク (ターボ車)	DENSO	SK20PR-N9S
			0.7－0.8 mm	
			0.8－0.9 mm	

※1： プラグギャップが基準値をこえた場合は交換が必要です。交換時期の目安は4万kmです。

※2： イリジウムプラグを使用しています。交換時期はメンテナンスノートを参照してください。

項目		サービスデータ		
ブレーキペダル	遊び	1-5 mm		
	床板とのすき間	108 mm以上 {約196 N (20 kgf) の力}		
	カーペットとのすき間 (参考値)	88 mm以上 {約196 N (20 kgf) の力}		
パーキングブレーキ	踏みしろ	5-7ノッチ {約294 N (30 kgf) の力}		
バッテリー	容量/タイプ	2WD	フォグライト装備車	32AH (5) / 44B19R
			Hondaインターナビシステム装備車	28AH (5) / 38B19R*1
			Hondaスマートキーシステム装備車	
		上記以外	24AH (5) / 28B17R	
		4WD	フォグライト装備車	32AH (5) / 44B19R
			フォグライト非装備車	28AH (5) / 38B19R
電球(バルブ)	W(ワット数)	ヘッドライト(ロービーム) …… 12V-35W*2 12V-55W*3、*4 (ハイビーム) …… 12V-60W*4		
		ヘッドライト(ハイ/ロービーム) · 12V-35W*2 12V-60/55W*3、*4		
		フォグライト…………… 12V-35W*4、*5		
		前面方向指示器/前面非常点滅表示灯 · 12V-21W (橙色)		
		車幅灯…………… 12V-5W		
		側面方向指示器/側面非常点滅表示灯 · LED*6 12V-5W (橙色)*7		
		後面方向指示器/後面非常点滅表示灯 · 12V-21W (橙色)		
		制動灯/尾灯…………… 12V-21/5W		
		後退灯…………… 12V-21W		
		ハイマウントストップランプ·· 12V-21W		
		番号灯…………… 12V-5W		
		室内灯…………… 12V-8W		
		マップランプ…………… 12V-8W		

*1: フォグライト非装備車

*2: ディスチャージヘッドライト装備車

*3: ハロゲンヘッドライト装備車

*4: ハロゲンバルブ

*5: フォグライト装備車

*6: ドアミラーウィンカー装備車

*7: ドアミラーウィンカー非装備車

注意

- ディスチャージヘッドライトのバルブを交換する場合は、必ずHonda販売店で行ってください。
ディスチャージヘッドライトは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いや分解を行うと感電するおそれがあります。

項目		サービスデータ	
エアクリナー エレメント	タイプ	湿式	
エンジンオイル	推奨オイル	Honda純正オイル(4サイクル四輪車用) ウルトラLEO SM (API SM/GF-4級 SAE 0W-20) ※ ウルトラLTD SM (API SM/GF-4級 SAE 5W-30) ウルトラGOLD SM (API SM級 SAE 5W-40) ウルトラMILD SM (API SM/GF-4級 SAE 10W-30)	
		オイル交換時	2.6 L
	規定量	オイル、オイルフィル ター同時交換時	2.9 L

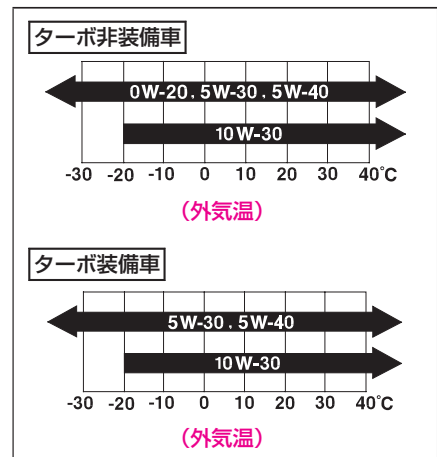
※：0W-20は、最も省燃費性に優れたオイルです。
(但し、ターボ車には使用しないでください。)

推奨エンジンオイル

Honda純正エンジンオイルまたはAPI SL
級以上か、オイル缶にAPI
CERTIFICATION(エーピーアイサー
ティフィケーション)マークの入ったエ
ンジンオイルをお使いください。



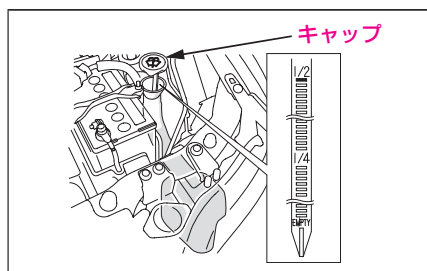
市販のエンジンオイルは、外気温に応じ
た粘度のものを下表にもとづきお使いい
ください。



項 目		サ ー ビ ス デ ー タ	
燃料	指定燃料	無鉛レギュラーガソリン(無鉛ハイオクも使用可能)	
	タンク容量	2WD車	35 L
		4WD車	31 L
トランスミッション オイル	指定液	Honda純正ウルトラATF-Z1	
	規定量 (交換時)	2WD車	1.9 L
		4WD車	2.4 L
冷却水	指定液	Honda純正ウルトラクーラント	
	指定濃度	50%	
	規定量 (交換時リザーブ タンク0.35 L含む)	ゼスト ゼストスパーク	3.5 L
		ゼストスパーク (ターボ車)	3.7 L
ブレーキ液	指定液	Honda純正ウルトラブレーキフルードDOT3またはDOT4	
ウォッシャー液	タンク容量	1.5 L	
デファレンシャル オイル (4WD)	指定液	Honda純正ウルトラHGO-IIまたはIII	
	規定量 (交換時)	0.46 L	

ウォッシャー液の量の点検

ウォッシャー液の量は、キャップに付いているウォッシャー液レベルゲージにより確認します。



ゼストスパーク2WD車 165/55R14 72Vタイヤ装着車

項目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	165/55R14 72V	240 (2.4)	200 (2.0)		14×4½J
応急用スペアタイヤ	T105/90D12 80M	420 (4.2)		12×3.00B	

ゼストスパーク(ターボ)2WD車 165/55R14 72Vタイヤ装着車

項目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	165/55R14 72V	240 (2.4)	200 (2.0)		14×4½J
応急用スペアタイヤ	T105/80D13 82M	420 (4.2)		13×4T	

ゼストスパーク4WD車、ゼストスパーク(ターボ)4WD車 165/55R14 72Vタイヤ装着車

項目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	165/55R14 72V	240 (2.4)	200 (2.0)		14×4½J
応急用スペアタイヤ	T115/70D14 88M	420 (4.2)		14×4T	

ゼスト、ゼストスパーク2WD車 155/65R13 73Sタイヤ装着車

項目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	155/65R13 73S	230 (2.3)	200 (2.0)	13×4.00B	
応急用スペアタイヤ	T105/90D12 80M	420 (4.2)		12×3.00B	

ゼストスパーク(ターボ)2WD車 155/65R13 73Sタイヤ装着車

項目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	155/65R13 73S	230 (2.3)	200 (2.0)	13×4.00B	
応急用スペアタイヤ	T105/80D13 82M	420 (4.2)		13×4T	

ゼスト、ゼストスパーク4WD車、ゼストスパーク(ターボ)4WD車 155/65R13 73Sタイヤ装着車

項目 タイヤサイズ		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ*	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
標準タイヤ	155/65R13 73S	230 (2.3)	200 (2.0)	13×4.00B	
応急用スペアタイヤ	T115/70D14 88M	420 (4.2)		14×4T	

タイヤの溝の深さ	1.6 mm以上
位置交換時期(タイヤローテーション)	5,000 kmごと

※： この車専用のホイールをお使いください。
 専用以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。
 ホイール交換に際しては、必ずHonda販売店にご相談ください。

• **155/65R13 73S タイヤ装備車**

14インチのサイズのタイヤを装着しないでください。
 タイヤと車体が干渉するおそれがあります。

名称	排気量 (cm ³)	車体形状	乗車定員 (人)	タイプ								
ゼスト	658	4ドア ハッチバック	4	N	2WD							
				D								
				G								
ゼストスパーク				658	4ドア ハッチバック	4	N	4WD				
							D					
							G					
							ゼストスパーク (ターボ車)	658	4ドア ハッチバック	4	G	2WD
											W	
											G	4WD
W	2WD											
G		4WD										
W												

さくいん

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

ア

アームレスト	71
アクアクリンミラー	83
親水効果の回復作業	329
アクセサリーソケット	261
雨の日の運転	348
アルミホイール	332
アンダーポケット	263
アンチロックブレーキシステム(ABS)	
運転のしかた	188
警告灯	121・189
取り扱いについて	189
ABSのしくみ	188
アンテナ	212

イ

イグニッション(エンジン)	
キーの種類	40
スイッチ	124・127
イモビライザーシステム	62
表示灯	110

ウ

ウィンカー	
スイッチ	138
電球の交換	305・306
表示灯	107
ウィンドー	
パワーウィンドー	59
ウェアインジケータ	319
ウェルカムランプ	258
ウォッシュャー液	
液量の点検	362
スイッチ	138・140
タンクの容量	362
補給	362
動けなくなったとき	272・273
運転のしかた	144

エ

エアクリナーエレメント	361
エアクリンフィルター	208
エアコン	194
インデックス	195
エアクリンフィルター	208
オートエアコン	196
常用しないとき	201・207
使いかた	196・202
ヒーター・マニュアル式エアコン	202
吹き出し風の調節	194
ベルト	358
エコ(ECO)表示灯	109
エレクトリックパワーステアリング (EPS)警告灯	122
エンジンオイル	
オイル量	361
冬期の手入れ	345
メンテナンス表示灯	112
エンジンオイル・フィルター	
オイル量	361
エンジンキー(キー)	40
エンジンスイッチ	124・127
警告ブザー	131
エンジンのかけかた	144
エンジンブレーキ	24
エンジンルーム	356・357

オ

追越合図(パッシング)	136
応急用スペアタイヤ	
格納場所	270
空気圧	363
サイズ	363
収納のしかた	290
スペアタイヤについて	282
オーディオ	
インデックス	213
エラーコードについて	249
エラーメッセージについて	229
上手な使いかた	210
バックモニター付きFM/AMラジオ一体式 CDステレオ	214
リモートコントロールスイッチ	251
FM/AMラジオ一体式CDステレオ	235
オートエアコン	196
オートマチックトランスミッション	
運転のしかた	152
オイル	362
セレクトレバー	148
オートレベリング機能	136
オーバーヒートしたとき	292
オドメーター	100
温度感知装置	201

カ

カーゴスペースの作りかた	76
外気温表示	100・101
外装の手入れ	326
学童用(ジュニア)シート	20・89
カップホルダー	265
ガラスの手入れ	328
換気	19
環境にやさしい省エネドライブを するために	352
簡単な整備	318
寒冷時の取り扱い	336

キ

キー閉じ込み防止装置	52
キー抜き忘れ警告ブザー	126
キーの種類	40
イモビライザーキー	41
キー	41
キーレスエントリー一体キー	41
内蔵キー	43
Hondaスマートキー	42
キーの電池が消耗したとき	310
キーレスエントリー	47
キックダウン	26

ク

曇り取り(デフロスター)	200・205
クリープ現象	26
車にあった部品の使用	334
車の積雪について	336
グローブボックス	262

ケ

警告灯	
警告灯類	114
電球切れの点検	123
ケミカル類	331
けん引	
けん引されるとき	276

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

コ

工具(ツール)	
格納場所	270
種類	271
高水温警告灯	120
高速道路で故障したとき	272
後退灯(バックランプ)	
電球の交換	306
後部ワイパー(リヤワイパー)	
スイッチ	140
故障したとき	272
故障の修理について	273
小物入れ	262
こんなときは	348
コンビニフック	266

サ

サービスデータ	356
サイドエアバッグシステム/ サイドカーテンエアバッグシステム	
お子さまを乗せるときは	181
警告灯	185
サイドエアバッグシステム/ サイドカーテンエアバッグシステム	
の効果を十分に発揮させる ために	177
サイドエアバッグシステム/ サイドカーテンエアバッグシステム	
のしくみ	170
サイドエアバッグ	
自動停止表示灯	111・180
作動しないとき	176
作動するとき	174
乗員姿勢検知システム	179
取り扱いについて	182
三点式シートベルト	87
サンバイザー	260

シ

シート	
アレンジインデックス	68
カーゴスペースの作りかた	76
正しい運転姿勢	66
フラットシート	74
フロントシート	70
リヤシート	72
シートベルト	84
種類	86
チャイルドシート固定機構	92
着用のしかた	90
非着用警告灯	119
リマインダー (非着用警報装置)	87・191
シートベルトプリテンショナー	
警告灯	187
シートベルトプリテンショナーの しくみ	186
取り扱いについて	187
事故が起きたとき	274
室内装備品	258
室内灯(ルームランプ)	
使いかた	258
電球の交換	308
シフトロック装置	29・155
霜取り・曇り止め	200・205
前面／側面ガラス	200・205
ジャッキの取り扱い	280
車幅灯(ポジションランプ)	
電球の交換	305
車両限定型ISOFIX取付装置	94
充電警告灯	118
樹脂塗装部品	327
ジュニア(学童用)シート	20・89
純正部品	334
省エネドライブ	352
助手席アッパーボックス	262
親水ミラー	83

ス

水温	
高温警告灯	120
低温表示灯	109
スイッチの使いかた	124
スノータイヤ(冬用タイヤ)	338
スパークプラグ(点火プラグ)	358
スピードメーター	99
スペアタイヤ	
格納場所	270
空気圧	363
サイズ	363
収納のしかた	290
スペアタイヤについて	282

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

セ

制動灯(ブレーキランプ)

電球の交換	306
整備	316
積雪・寒冷時の取り扱い	336
運転するとき	338
運転するまえ	336
駐車するとき	343
冬期の手入れ	344
セキュリティアラームシステム	
警報装置について	63
作動表示灯	64
セットのしかた	64
セキュリティシステム	
イモビライザーシステム	62
セキュリティアラームシステム	63
セレクトレバー	
操作	148
ポジション表示灯	108
洗車	326
洗車のしかた	326
前照灯(ヘッドライト)	
上向きと下向きの切り換え	135
上向き(ハイビーム)表示灯	107
追越合図(パッシング)	136
オートレベリング機能	136
スイッチ	134
電球の交換	301・303
ヘッドライトレベリングダイヤル	136
センターアッパーボックス	263

ソ

速度計(スピードメーター)	99
速度範囲	151
その他の安全装備	191

タ

ターボ車の取り扱い	38
タイヤ	
位置交換(ローテーション)	320
ウェアインジケーター	319
応急用スペアタイヤ	282
空気圧	363
サイズ	363
スノータイヤ(冬用タイヤ)	338
タイヤを交換するときは	283
チェーン	340
点検	318
タコメーター	99
正しい運転姿勢	66

チ

チェーン	340
チケットホルダー	260
チャイルドシート固定機構	
付きシートベルト	92
チャイルドブルーフ	53
チャイルド(幼児用)	
シート	20・89
駐車	
坂道	31
積雪・寒冷時の取り扱い	343
駐車ブレーキ(パーキングブレーキ)	
警告灯	116
積雪・寒冷時の取り扱い	343
操作	146
戻し忘れ警告ブザー	147

テ

低水温表示灯	109
テールゲート	
解錠ができないとき	309
開閉	54
開閉警告灯	119
施錠・解錠	46
デファレンシャルオイル	362
デフロスター	200・205
点火プラグ	358
電気系統が異常のとき	294
電気装置が作動しないとき	296
電球(バルブ)	
交換	299
W(ワット)数	359
点検・整備について	316
電池交換	310
電動リモコンドアミラー	81

ト

ドア	
開閉警告灯	119
積雪・寒冷時の取り扱い	337
施錠・解錠	46
チャイルドブルーフ	53
ドアミラー	80
冬期の手入れ	344
道路で動けなくなったとき	273
時計	230・250
塗装の手入れ	324
トップテザーアンカレッジ	89
トランスミッション	
オイルの容量	362
警告灯	118
トリップメーター	100

ナ

内装の手入れ	330
内蔵キー	43
夏場の取り扱い	350

ニ

日常の手入れ	324
乳児用(ベビー)シート	20・89

ネ

燃費表示	100
平均燃費表示	102
燃料(ガソリン)	
指定燃料	57・362
タンク容量	57・362
燃費表示	100・102
燃料計	99
燃料残量警告灯	118
補給口	57

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

ハ


パーキングブレーキ(駐車ブレーキ)	
警告灯	116
積雪・寒冷時の取り扱い	343
操作	146
戻し忘れ警告ブザー	147
ハイドロブレーニング現象	348
ハイビーム表示灯	107
ハイマウントストップランプ	191
電球の交換	307
ハザードランプ(非常点滅表示灯)	
スイッチ	141
電球の交換	305・306
発炎筒	
格納場所	270
発炎筒について	271
バックミラー(後写鏡)	
使いかた	80
バックモニター付きFM/AMラジオ一体式	
CDステレオ	214
パッシング(追越合図)	136
はっ水ガラス	328
バッテリー	
充電	295
冬期の手入れ	345
バッテリーあがり	294
容量	359
バニティミラー(化粧鏡)	260
バルブ(電球)	
交換	299
ハロゲンバルブについて	301
パワーウィンドー	59
はさみ込み防止機構	61
パワーステアリング(EPS)	
警告灯	122
パワードアロック	
(オートドアロック)	46
パンク	
積雪・寒冷時の取り扱い	340
パンクしたとき	280
番号灯(ライセンスランプ)	
電球の交換	308

ヒ

ヒーター・マニュアル式エアコン	202
ヒートッドアミラー	82
非常点滅表示灯(ハザードランプ)	
スイッチ	141
電球の交換	305・306
尾灯	
電球の交換	306
ヒューズ	296
表示灯	104

フ

フォグライト	
スイッチ	137
点灯表示灯	108
電球の交換	304
吹き出し風の調節	194
踏切で動けなくなったとき	272
フューエルリッド	58
プラグ	358
ブレーキ	
警告灯	116
積雪・寒冷時の取り扱い	339
倍力装置	24
ブレーキ液	362
ペダル	359
ブレーキアシスト	191
ブレーキランプ	
電球の交換	306
フロントシート	70

	
平均燃費表示	100・102
ヘッドライト	
上向きと下向きの切り換え	135
上向き(ハイビーム)表示灯	107
追越合図(パッシング)	136
オートレベル機能	136
スイッチ	134
電球の交換	301・303
ヘッドライトレベルダイヤル	136
ヘッドレスト	70・73
ベビー(乳児用)シート	20・89
ベルトのたわみ量	358



ホイールサイズ	363
芳香剤	331
方向指示器(ウィンカー)	
スイッチ	138
電球の交換	305・306
表示灯	107
ホーンスイッチ	142
補機ベルト	358
ボトルホルダー	266
ボンネット	55



マップランプ	
使いかた	259
電球の交換	309
万一のとき	269



ミラー	
ドアミラー	80
ルームミラー	80



無線装置	33
------	----



メーター(計器類)	98
-----------	----



油圧警告灯	117
雪道走行後の手入れ	344



幼児用(チャイルド)	
シート	20・89
四輪駆動機構(4WD)	190
運転するときは	190
取り扱いについて	190

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

ラ

ライト消し忘れ警告ブザー	135
ライトスイッチ	134
ライト点灯表示灯	107
ライト類が点灯しないとき	296
ラジオの使いかた	218・237

リ

リムサイズ	363
リモートコントロールドアミラー	81
リヤカメラシステム	
色調整のしかた	255
ガイド線の消しかた	254
画面調整のしかた	256
画面に表示される映像の範囲	253
画面の消しかた	257
リヤカメラシステムについて	252
リヤシート	72
リヤシートアンダートレイ	264
リヤデフロスタースイッチ	140
リヤワイパー	140

ル

ルーフアンテナ	212
ルームミラー(後写鏡)	80

レ

冷却水(ラジエーター液)	
水量	362
冬期の手入れ	345

ロ

ロアアンカレッジ	89
----------	----

ワ

ワイパー	
スイッチ	138
積雪・寒冷時の取り扱い	337
ワイパーブレードラバーの交換	322
ワックスがけ	327

A	
ABS(アンチロックブレーキシステム)	
運転のしかた	188
警告灯	121・189
取り扱いについて	189
ABSのしくみ	188
A/C(エアコン)	
インデックス	195
エアクリンフィルター	208
オートエアコン	196
ヒーター・マニュアル式エアコン	202
吹き出し風の調節	194
ベルト	358
AT(オートマチックトランスミッション)	
運転のしかた	152
オイル	362
セレクトレバー	148
AV入力端子	267
AV入力端子の使いかた	225
C	
CDプレーヤーの使いかた	222・241
D	
D3 ON表示灯	108
D3スイッチ	150
E	
ECO(エコ)表示灯	109
ELR・ALR付三点式	
シートベルト	86
ELR付三点式シートベルト	86
EPS(エレクトリックパワーステアリング)	
警告灯	122
F	
FM/AMラジオ一体式CDステレオ	235
H	
Hondaスマートキー	42
エンジンスイッチ	127
エンジンスイッチを操作	
できないとき	312
電池交換	312
ドア、テールゲートの施錠・解錠	49
Hondaスマートキーシステム	
警告灯	123
I	
INT(間欠ワイパー)	139
ISOFIX	89
M	
MIST(ワイパースイッチ)	139
P	
PGM-FI警告灯	117
PRESS(シートベルト	
バックル)	90
S	
SRSエアバッグシステム	
お子さまを乗せるときは	167
警告灯	169
作動しないとき	165
作動するとき	164
取り扱いについて	168
SRSエアバッグシステムの効果を	
十分に発揮させるために	166
SRSエアバッグシステムのしくみ	162
T	
TRIP(トリップメーター)	100
V	
VTR端子(AV入力端子)	267

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。



W数(ライト類の電球のワット数) ……359

サービス診断記録装置について

この車には、システムを制御するためのコンピューターが搭載されており、次の内容をデータとして記録します。

- 衝突によりセンサーが一定以上の衝撃を感知したとき
 - ・エアバッグシステムの故障診断情報
 - ・エアバッグの作動に関する情報
- 常時
 - ・動力伝達機構の状態
 - ・運転状態

HondaおよびHondaが委託した第三者は、記録されたデータを、技術的な診断やHondaの車両の研究開発の目的のために、取得・利用することがあります。なお、会話等の音声や映像は記録されません。

データの開示について

HondaおよびHondaが委託した第三者は、取得したデータを、以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。

- お車の所有者または使用者の同意がある場合
- 裁判所命令等、法的強制力のある要請に基づく場合
- 統計的な処理を行う等、使用者や車が特定できないように加工したデータを、研究機関等に提供する場合

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル

イイフレアイト

0120-112010

受付時間 9：00～12：00 13：00～17：00

〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

- ①車検証記載事項 車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
②車種名、タイプ名、走行距離 ③ご購入年月日 ④販売店名

こんなことでお困りのとき

●キーレスエントリーまたはHondaスマートキーで解錠しても、自動で閉まってしまう

- キーレスエントリーまたはHondaスマートキーで解錠してから、ドア、テールゲートを開けないまま、約30秒たっていませんか。

キーレスエントリーで施錠・解錠するとき →47ページ

Hondaスマートキーで施錠・解錠するとき →49ページ

●エンジンスイッチが回せない

“0”から“I”に回らないとき(ハンドルロックの解除)

- ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。

エンジンスイッチ(キーを使った操作) →125ページ

Hondaスマートキーシステム装備車

- ハンドルを左右に動かしながらエンジンスイッチノブを回すか、エンジンスイッチノブを押し直してゆっくり回してください。

エンジンスイッチ(Hondaスマートキーを使った操作) →129ページ

“I”から“0”に回らないとき

- セレクトレバーがPに入っていますか。

キーを抜くとき →125ページ

Hondaスマートキーでエンジンスイッチを“0”に回すとき →130ページ

●エンジンがかからない

- セレクトレバーがPかNに入っていますか。

Hondaスマートキーシステム装備車

- イモビライザーシステム表示灯が点滅していませんか。

イモビライザーシステムについて →62ページ

Hondaスマートキーシステム装備車

- Hondaスマートキーに異常はありませんか。

エンジン始動の作動範囲 →128ページ

- ガソリンが入っていますか。(メーター内の燃料計で確認してください。)
- バッテリーがあがっていませんか。

バッテリーあがりのとき →294ページ

●セレクトレバーがPから動かせない

- ブレーキペダルを踏んでから操作していますか。
(操作できないときは、キーをシフトロック解除穴に差し込み、押しながらセレクトレバーを動かしてください。)

セレクトレバーが動かないとき →155ページ

- エンジンスイッチを“II”にしてから操作していますか。

シフトロック装置の正しい理解を →29ページ

●パワーウィンドーの開閉ができない

- パワーウィンドーのメインスイッチが“OFF”になっていませんか。

パワーウィンドー →59ページ

● ドアを開けるとブザーが鳴る

「ピピピピ」とブザーが繰り返し鳴り続けるときは

- キーをエンジンスイッチに差し込んだままになっていませんか。

キー抜き忘れ警告ブザー →126ページ

Hondaスマートキーシステム装備車

- エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)以外にしていますか。

エンジンスイッチ警告ブザー →131ページ

「ピー」とブザーが鳴り続けるときは

- ライトを消し忘れたままになっていませんか。

ライト消し忘れ警告ブザー →135ページ

● 後席ドアが室内から開けられない

- チャイルドブルーフが施錠されていませんか。

チャイルドブルーフ →53ページ

● キーを閉じ込めてしまった

- Honda販売店またはJAFへご連絡ください。

● 高水温警告灯が点灯した

● エンジンルームから蒸気が立ちのぼっている

- オーバーヒートのおそれがあります。
(安全な場所に停車して、エンジンを冷やしてください。)

オーバーヒートしたとき →292ページ

● 走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がある

- ブレーキパッドが摩耗して使用限界になっているおそれがあります。
(Honda販売店で点検を行ってください。)

● 走行中にブレーキを踏むと、ペダルが振動する

- アンチロックブレーキシステム(ABS)が作動したものとされます。

ABSのしくみ →188ページ

● 走行するとブザーが鳴る

ブザーが鳴り、シートベルト非着用警告灯が点滅しているときは

- 運転席シートベルトを着用していますか。
(運転席シートベルトを着用してください。)

シートベルトリマインダー →87ページ

ブザーが鳴り、ブレーキ警告灯が点灯しているときは

- パーキングブレーキを完全に解除していますか。
(パーキングブレーキを完全に解除してください。)

パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザー →147ページ

HONDA

The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
Honda 販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。

インターネットでも取扱説明情報をお伝えしております。
Digital Owner's Manual のホームページ
<http://www.honda.co.jp/manual/>